

関川姫川地域主要水系調査書

昭和 62 年 3 月

国土庁土地局
国土調査課

序

文

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との闘いも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれています。明治以降は、工業用水やエネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のためには、欠かせない資源の一つであり、新たな水資源の開発も必要です。また、各地の豪雨災害に見られるように、都市化の進展に伴い、多くの人的被害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施策を計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を的確に把握する必要があります。しかし、これらに関する資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、必ずしも十分に利活用されているとは言えません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域における流域概況、治水及び利水施設の状況、水文、水質等に係る各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、関川姫川地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するに当たり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、御協力を頂きました関係機関及び関係各位に対し深く感謝の意を表する次第です。

昭和62年3月

国土庁土地局長

田 村 嘉 朗

総 目 次

(1) 収録資料の概要	1
(2) 利水現況図の概要	3
(3) 関川流域の概要	9
(4) 姫川流域の概要	35
(5) 資料編	51
I 降水量資料	55
II 水位流量資料	75
III 地下水位資料	89
IV 水質資料	107
V 取水口、排水口資料	125
VI 主要井戸資料	175
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	195
VIII 工業用水使用状況資料	217
IX ダム資料	223
X 水力発電所資料	227
XI 溜池資料	235
XII 下水道資料	273
XIII 漁業権資料	277

(1) 収 録 資 料

本調査書に収録した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集したものである。

I) 降水量資料

降水量観測所は、北陸地方建設局、東京管区气象台、新潟県、長野県、東北電力株式会社などの資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち東京管区气象台のものについて、降水量観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

II) 水位・流量資料

水位・流量、観測所は、北陸地方建設局、新潟県、長野県、中部電力株式会社等の資料をもとに水位・流量、観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位流量観測所のうち原則として恒常的な観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、北陸地方建設局、新潟県等の資料をもとに、地下水位観測井戸総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

IV) 水 質 資 料

水質調査地点は、北陸地方建設局、新潟県、長野県等の資料をもとに、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水質調査地点のうち原則として5年以上の長期観測資料のうち代表的なものについて、水質分析資料に整理し取りまとめた。

V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10 haまたは常時取水・排水量が $0.5\text{ m}^3/\text{sec}$ 以上のものについて、新潟県、長野県等の資料に基づいて、かんがい面積規模別取水方法別、排水方法別などの総括表、取水口一覧表、排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口については、新潟県、長野県等より提出された取水口の資料をもとに取水方法別総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、新潟県、長野県等の資料をもとに、取水方法別排水方法別総括表、取水口一覧表、排水口一覧表に整理し取りまとめた。

VI) 主要井戸資料

主要井戸は、揚水量 $500\text{ m}^3/\text{日}$ 以上のものについて、新潟県、長野県等の資料をもとに農業用井戸、工業用井戸、水道用井戸、雑用井戸の用途別に分類整理し、用途別・市郡別総括表及び一覧表に整理

し取りまとめた。

Ⅶ) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法にもとづく各種の水道は、計画給水人口100人以上のものについて、新潟県、長野県等の資料を上水道、簡易水道、専用水道の各事業種別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水の使用状況は、用水量1000m³/日以上のものについて、新潟県、長野県等の資料をもとに、工業用水使用状況総括表、調査一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅸ) ダム資料

ダムは、堰堤部の高さ15m以上のものについて北陸農政局、新潟県等の資料をもとにダム総括表、ダム一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅹ) 水力発電所資料

水力発電所は、出力10KW以上のものについて、新潟県、東北電力株式会社等の資料をもとに水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅺ) 溜池資料

溜池は、有効貯水量10,000m³以上のものについて、新潟県、長野県等の資料をもとに整理し、溜池総括表、溜池一覧表に整理し取りまとめた。特に有効貯水量100,000m³以上の溜池については利水現況図にも効象番号を付し、位置を明示した。

Ⅻ) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について、新潟県等の資料をもとに下水道一覧表に整理し取りまとめた。

(2) 利水現況図の概要

1. 利水現況図

この地図は、国土庁が関係都道府県に委託し作成した資料図（収集資料を整理し図示した図面）をもとに、空中写真を併用して、国土地理院で編集図化したものである。この地図には水利用の現況を総合的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設および保安林の区域を図示している。

本地域の利水現況図は5万分の1四六判3面及び柁判1面からなっている。

2. 利水現況図の表示事項

この地図は9色刷りで、次の事項を表示した。

- (1) 河川、湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水、排水施設
ダム、樋門、樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰
- (4) 井戸
深井戸、浅井戸
- (5) 利水関連施設
浄水場、下水処理場、水力発電所
- (6) 受益地区等
用水・水道等受益地区、地下水規制区域
- (7) 治山治水関連施設およびその区域等
水門、保安林
- (8) 土地利用
水田
- (9) 観測施設および観測定点
- (10) 水系流域界
- (11) 水政界
都道府県界、市郡界、町村界

3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

(1) 河川，湖沼

河川法の適用される一級河川と二級河川を区別して表示した。河川の幅が図上0.6mm以上の場合は2条線，0.6mm未満の場合は1条線で表示した。準用河川，普通河川はその他の河川で示した。また，伏流部分も示した。

湖沼，貯水池，溜池は空中写真の判読により実形を表示した。

計画中・工事中の埋立地の海岸線，貯水池の計画湛水面は，水涯線を破線で示した。

(2) 用水路及び水管

農業用水，上水道，下水道，工業，水力発電，多目的の用水路・水管については目的別に色わけて表示した。

農業用水路は幹線を表示した。幹線水路はかんがい面積約300ha以上とした。農業用排水兼用水路は，緑と青の交互の破線とした。

水路・水管については地上・地下の区分をしなかった。着工中のものは，共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

(3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略記号および対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上，取水堰その他の取水排水施設は農業用受益面積10ha以上，または常時取・排水量が $0.5\text{ m}^3/\text{sec}$ 以上，その他の目的のものはすべてを表示した。また，有効貯水量が 50 万m^3 以上のダムについては貯水量を付記した。

取水堰は長さ100m以上のものを実長で図示し，また密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋渠は200m以上を実長で示した

樋門・樋管・ポンプ場，自然取水・排水は取・排水量により3段階（ $3\text{ m}^3/\text{sec}$ 以上， $3\text{ m}^3/\text{sec} \sim 1\text{ m}^3/\text{sec}$ ， $1\text{ m}^3/\text{sec}$ 未満）に分けて表示し， $1\text{ m}^3/\text{sec}$ 以上施設については，取・排水量を付記した。

(4) 井 戸

揚水量 $500\text{ m}^3/\text{日}$ 以上を採用し，目的別に色分けし，深井戸と浅井戸を区別した。（その基準は深度30m）揚水量により次の2段階に分けて表示し，番号および揚水量を付記した。水道用井戸については揚水量 $500\text{ m}^3/\text{日}$ 以下のものもその位置に限り表示した。

$2,000\text{ m}^3/\text{日}$ 以上， $2,000\text{ m}^3/\text{日} \sim 5,000\text{ m}^3/\text{日}$ 。

(5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし，用水路とつなぐようにした。

下水処理場は、流域下水道、公共下水道の処理場を共に含め、下水路とつなぐようにした。計画中、工事中のものを別に表示した。

(6) 受益地区等

本図には工業用水、上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区及び下水道の完成をまって受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

また、地下水規制区域についても表示した。

(7) 治山治水関連施設および区域等

保安林は、国有林のものと、その他を分けて表示した。また、目的別区分として水源かん養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

(8) 土地利用

水田について表示した。

(9) 観測施設及び観測定点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが、常時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね1.5Km²を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により次の3段階に分けて表示した。

600 Km²以上、600 Km²～200 Km²、200 Km²～15 Km²

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界およびその他の界線は若干ずらして表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙

多 目 的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設, 行政界	黒
河川・湖沼	紫・青

(2) 調査書対照番号

次のものには、調査書と対照できる対照番号を付した。

(I) 取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別の一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付すことを原則とした。

(イ) ダム

都道府県別の対照番号のほか、ダムの名称を書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水, 樋門・樋管, ポンプ場, 堰, 集水埋渠

水系の頭文字をつけ、水系別に対照番号を付した。一級水系の頭文字は、大文字1字で、二級水系は大文字1字、小文字で表わした。

(例) 関川 S, 鯖石川 Sa

(II) 井戸

対照番号を記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸, 浅井戸の区別なく、目的別, 市町村別に一連とした。

(III) 上水道, 簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕, 簡易水道は〔 〕, 専用水道は〔 専 〕と書いた。対照番号は、上水道, 簡易水道および専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、県単位に一連とした。

(IV) 観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を〔 〕内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省(建)	東北電力
気象台(気)	姫川電力
新潟県(県)	中部電力

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

- (i) 都道府県名, 都市名, 区町村名
- (ii) 一級河川名, 二級河川名, その他の主な河川名
- (iii) 主な用水路名
- (iv) 発電所名
- (v) 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は、主として国土地理院の $\frac{1}{6}$ 万の地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は $\frac{1}{6}$ 万地形図及び空中写真の判読により図化した。

図はおおむね61年3月現在の状態を表わした。

(3) 関川流域の概要

建設省北陸地方建設局河川部

河川計画課長 甲 村 謙 友

関川流域の概要目次

1. 関川流域の概要	11
2. 流域の気象・水文	16
3. 治山治水事業の沿革	22
4. 利水現況	29
5. 流域が抱える問題点	30

1. 関川流域の概要

1) 河川の概要

関川は、新潟富山県境の焼山（標高2,400 m）を水源とし、頸城平野を流下して日本海に流れ出ている。流域面積は1,140 Km²、流路延長は64 Kmであり、流域の大部分は新潟県にあるが、一部長野県に含まれる。

直轄管理区間は、関川12.2 Km、支川保倉川1.6 Kmとなっている。その他の主要な支川としては、矢代川、別所川等がある。

関川は、上流部の水源地域においては高原地帯を流下する急流河川の様相を呈しているが、下流の平野部に出て緩やかな流れとなり、直轄管理区間においては勾配が1/900～1/1500程度となる。

なお、関川は別名荒川とも称され、往時は度々出水による氾濫等が生じていたことを窺わせる。

2) 地形地質

関川流域の地形は、おおよそ次の4種に分けられる。

① 低地

流域北部の新井、直江津、柿崎（流域外）を結ぶ三角形の地域であり、海岸近くのデルタと、内陸側の扇状地によって構成されている。

② 丘陵地

流域東部の東頸城丘陵を中心とした地域である。地形勾配は比較的緩やかである。

③ 火山地

妙高山、黒姫山及びその山麓で形成される地域である。

④ 山地

流域の外周部を形成している地域で、急峻な勾配を成している。

流域内では、丘陵、山地部の割合が最も高く、約65%を占めている。また、標高50 m以下の低地は19%程度であり、残りの部分が2,000 m級の山々による火山地となっている。

また、地質的には、次の3つに大別される。

① 沖積層

関川、矢代川、保倉川等の河川の堆積物から成っており、低地域の殆どの部分を占めている。構成している土砂は、海岸近くや平野の中央部では、細粒であるが、扇状地地形の上端部ではかなり粗粒の砂礫層となっている。

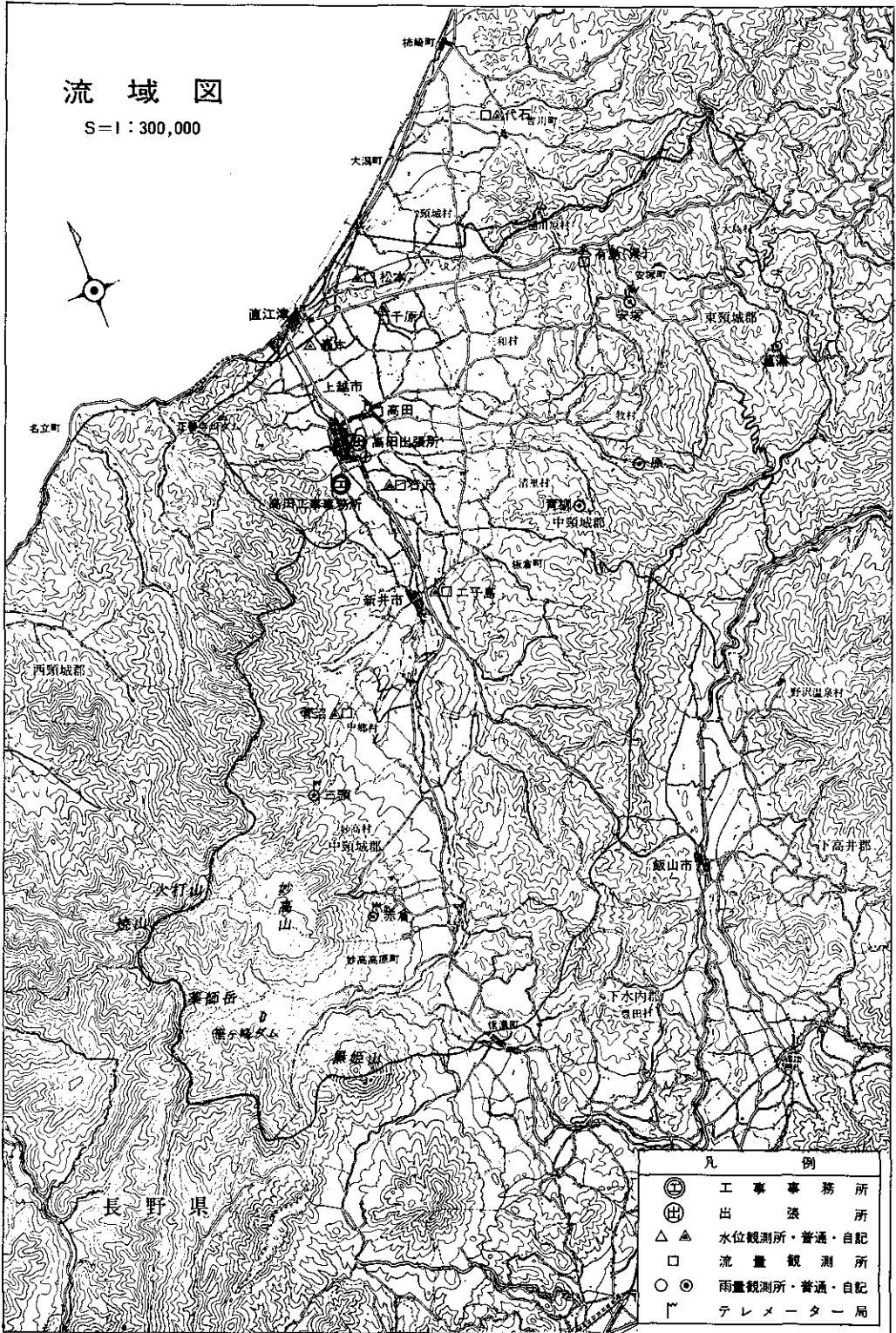


図-1 関川流域図

② 洪積層

段丘堆積物、火山砕屑物等によって形成されており、保倉川中流域、流域西部の山麓地帯等に多く見られる。構成する土砂は主に砂礫層であるが、地表にはシルト質や粘土質が存在する。

③ 新第三紀層

流域西縁及び東縁を茄子山地を構成している。主として砂岩と泥岩との互層から成っており、場所によっては礫岩層をはさみ角閃石片岩の潜入も見られる。

糸魚川―静岡構造線の東部に存在する新第三紀層は、特に新潟県、長野県で地滑りが多発する傾向が見られるが、関川流域の新第三紀層もこの特徴を有し、特に流域東部一帯で地滑りが多発している。

また、上流域においては、妙高山麓等で土石流が多発している。

3) 植 生

関川流域の林野面積は708 Km²あり、流域全体の約62%を占めている。このうち、人工林は26%、天然林は72%、その他が2%となっている。

人工林の樹齢は20～40年生のものが15%、20年以下のものが8%であり、最近の造林があまり進んでいないことを示している。

樹種は、針葉樹林が全体の26%、広葉樹林が68%である。

4) 人 口

流域内の総人口は約22万人であり、これは新潟県全体の約9%にあたる。このうち、想定氾濫区域内人口は約7.7万人である。

流域を構成している主要な市町村は、上越市、新井市、妙高高原町、板倉町、頸城村、三和村、浦川原村等である。この地域の中心を成すのは上越市であり、その人口は増加傾向にあるが、その他の市町村は横這いまたは減少傾向にある。人口密度からみても、平野部及び妙高高原付近の市町村以外は過疎状態にある。

5) 産 業

下流の平野部は米作を中心とした農業が盛んであり、昭和40年には第一次産業の就業人口が46%を占めていた。しかし、農業構造や営農形態の変化とともに就業人口は減少し、昭和50年には31%まで減少している。

第二次産業は、歴史的に見て大きく二期に分けられる。第一期は、昭和初期から20年代までのもので、明治から始まった関川水系の電源開発に伴って、電力多消費型の産業が多く立地した。主要

関川流域地質図

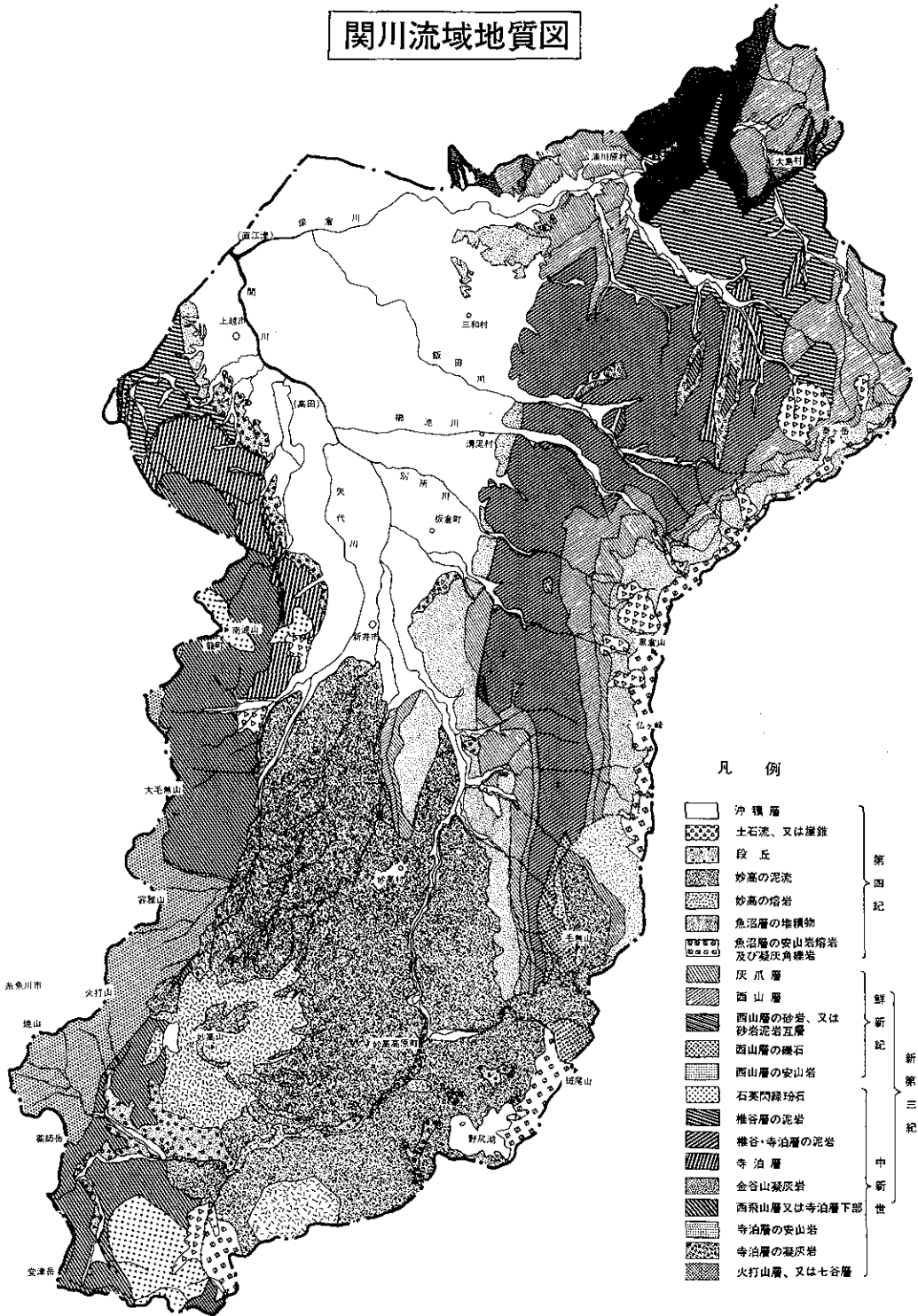


図-2 関川流域地質図

な業種としては、科学工業、鉱石精製、金属加工等であり、直江津港を素材輸入、製品搬出の基地として発展してきた。

第二期の工業化は昭和30年以降であり、これは大潟町地先の豊富な天然ガスの発掘が契機となっている。昭和31年に発見された天然ガスは、その後も生産が拡大され、それに応じて、石油化学、軽金属、製薬等の工場が進出し、上越市から大潟町にかけての臨海コンビナートが形成されるに至った。

近年は、雪のために空気中の塵芥が少ないこと、清澄な水が豊富に得られること等により、上流域においてマイクロチップ製造工場が進出するなど、先端産業の素材生産の場となっている。

第二次産業の就業人口は、工場群の進出に伴って徐々に増加している。

商業の中心地は、城下町という歴史的な背景もあり、上越市の旧高田市街となっている。上越市全体の年間商品販売額は、流域全体の約85%に達している。

関川流域の第三次産業の中でも重要なものは、スキー場、避暑等を中心とする観光である。上流域は、群馬、長野、新潟の3県にまたがる上信越国立公園の一角を成しており、妙高高原周辺では、温泉、スキー場が多数存在している。また、野尻湖や黒姫山麓などは避暑地として多くの観光客が訪れる。

なお、高田は日本のスキーの発祥の地として有名である。

6) 交通網

流域内の主要な交通網としては、日本海側を縦貫する国道8号線、国鉄北陸本線があり、また、直江津を起点として長野を経て高崎に至る国道18号線、国鉄信越線がある。当流域は、これらのルートが交差している交通が要衝となっている。

また、新潟から富山、金沢を経て関西圏に至る北陸自動車道が昭和59年に上越インターまで開通しており、昭和63年には富山県朝日町までの区間が全通し、産業の活性化に寄与するものと期待されている。

さらに、将来は長野県を通じて首都圏にいたる北陸新幹線及び高速道路が予定されている。

2. 流域の気象・水文

1) 気象特性

関川流域の気候は日本海側固有の特徴を有しており、降水量が多く、多湿で日照は少ない。春と盛夏を除いては曇，雨天の日が多く、冬期間の平均日照時間は2～3時間／日である。気温は比較的温暖で、冬でも終日凍結することは極く稀である。

降水量の約半分は12月～3月に集中しているが、これは雪によるものである。海岸部では比較的積雪量は少ないものの、高田付近から上流部の最大積雪深は1.5～2mにも及ぶ豪雪地帯である。最近では56年，59年，60年，61年と記録的な豪雪が相次いでおり、累加積雪深では13m以上、最大積雪深で3m以上となっている。

2) 水文特性

関川流域の年間降水量は約3,000mmであり、全国でも有数の多雨，多雪地帯となっている。前述のとおり、降水量の約半分は雪によるものであり、その他は主に梅雨や台風によってもたらされるものである。夏期から秋期にかけての日最大雨量は、確率1/100で200mm程度であり、強度はそれ程大きくない。

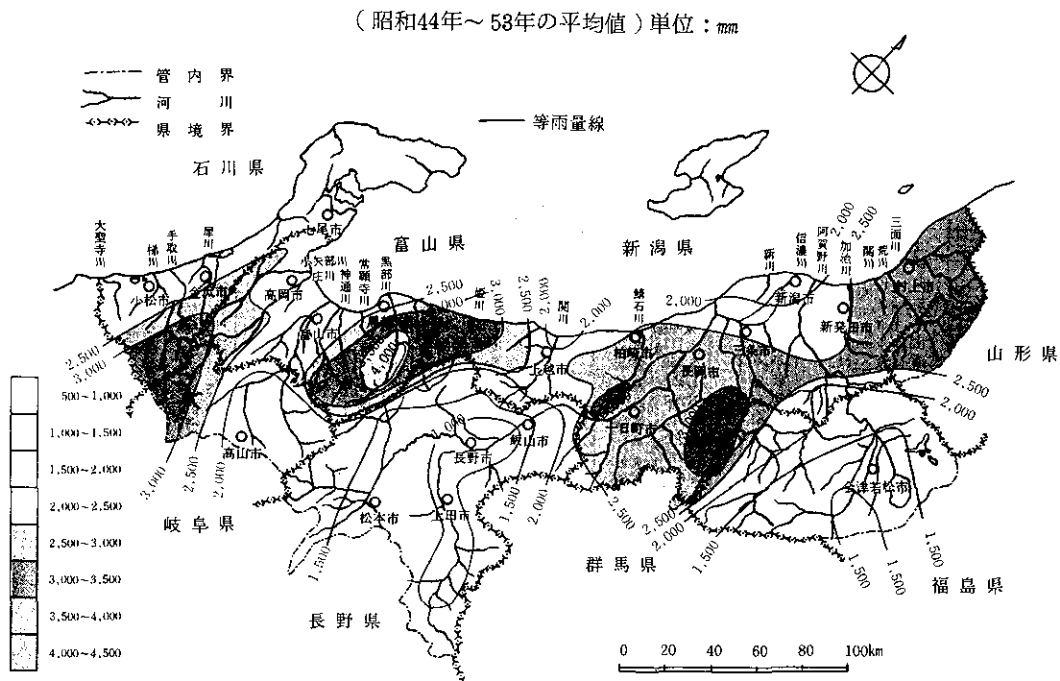


図-3 年平均降水量分布図

(昭和16年~45年毎年の平均) 単位: cm

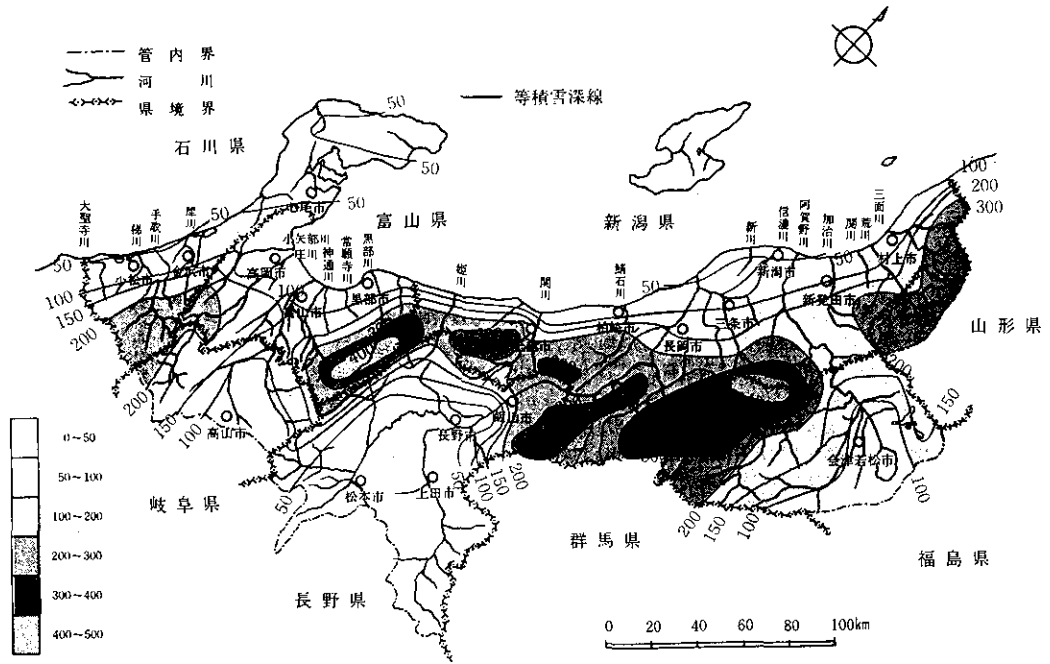


図-4 年最深積雪分布図

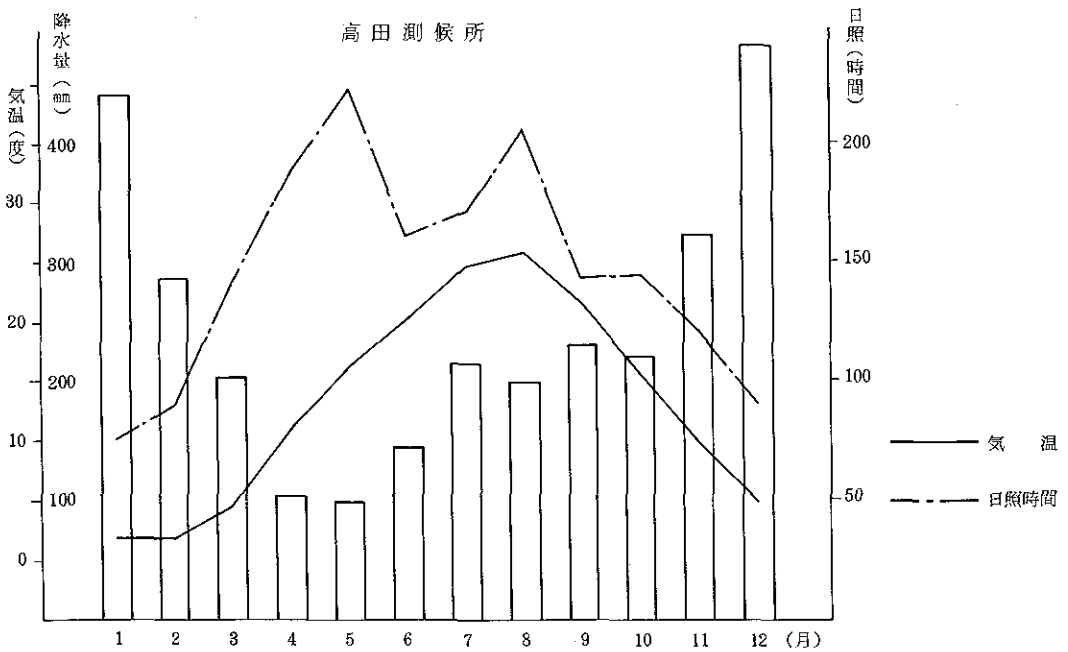


図-5 気温・降水量・日照時間変化図

河川の流況は雪と深く関連しており、3～5月の融雪出水が一大特徴となっている。高田地点の豊水流量以上の期間は殆どがこの融雪期に含まれている。夏期の降雨の状況によっては、年最大流量が融雪出水で生じたものとなる場合も少なくない。

一方、同地点の渇水流量は流域面積約700K²に対して、昭和45～58年の平均値で8.2 m³/s と、それ程大きくない。

表－1 高田地点流況表（昭和45年～58年平均値）

最大流量		豊水流量	平水流量	低水流量	渇水流量	最小流量	
発生年月日	流量					発生年月日	流量
57.9.13	2,540	58.9	38.0	20.1	8.2	49.8.4	0.47

（単位：m³/s，最大流量は氾濫戻し後の推定値）

3) 水質特性

関川では昭和46年に類型指定がなされ、以来水質測定が実施されている。

類型指定の状況は次の表の通りである。

表－2 関川水域類型指定状況

水 域	類 型	達成期間
関川上流（一之橋より上流）	AA	(イ)
関川中流（一之橋から渋江川合流点まで）	A	(イ)
関川下流（渋江川合流点より下流）	C	(ロ)
保倉川上流（保倉川橋より上流）	A	(イ)
保倉川中流（保倉川橋から飯田川合流点まで）	B	(イ)
保倉川下流（飯田川合流点より下流）	C	(ロ)

関川上流部、中流部及び保倉川上流部では汚濁源がそれほど多くないこと等により、水質は清浄に保たれており、水質測定の結果でも類型指定を満足している。

しかしながら、下流部では流況が豊富でないこと、負荷の発生源が多いこと等により、水質は悪い。測定結果では概ね環境基準値を満足しているものの、改善が望まれるところである。このため、新潟県では関川水域においては、いわゆる上乘せ排水基準を表－3のように定めている。昭和60年現在で関川流域において、水質汚濁防止法の適用をうける工場、事業所（これらを特定事業所という）は、上越市で464箇所、新井市で74箇所の他、中頸城地方全体で805箇所設定されている。

表-3 関川水域の上乗せ排水基準

区分	項目	水素イオン濃度 濃度 (水素指数)	生物化学的 酸素要求量		浮遊物質		油分含有量		フエノール		銀含有量		大腸菌数 (単位1立方 センチメー トルにつき 500以下)	適用の月
			日間平均	最大	日間最大	最大	最大	最大	最大	最大	最大	最大		
昭和47年3月24日において既に設置されている工場または事業場(昭和47年3月24日において既に着工されているものを含む。)	化学工業製品に係るもの	5.8以上8.6以下	80	60以下	80	50以下	60	10	1	—	—	—	昭和47年 3月25日	
	染色整理業	5.8以上8.6以下	100	80以下	80	60以下	80	—	—	—	—	昭和47年 3月25日		
	に係るもの	5.8以上8.6以下	120	100以下	120	100以下	120	—	—	—	—			
	食品製造業に係るもの	5.8以上8.6以下	100	80以下	80	60以下	80	—	—	—	—			
	鉱山	5.8以上8.6以下	—	—	250以下	800	20	—	—	—	—			
	採石業に係る採取場または砂利採取場	—	—	—	250以下	300	—	—	—	—	—			
	と畜場	5.8以上8.6以下	80	60以下	80	—	—	—	—	—	—			
	屎尿処理施設を設けるもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			8,000以下
	その他のもの	5.8以上8.6以下	60	50以下	60	60以下	80	10	1	2	—			—
	染色整理業に係るもの	5.8以上8.6以下	100	80以下	80	60以下	80	—	—	—	—			—
昭和47年3月24日の後において新たに設置され、または増設される工場または事業場(昭和47年3月24日において既に着工されているものを除く。)	食品製造業に係るもの	5.8以上8.6以下	80	60以下	80	60以下	80	—	—	—	—		昭和47年 3月25日	
	鉱山	5.8以上8.6以下	—	—	200以下	250	15	—	—	—	—			
	採石業に係る採取場または砂利採取場	—	—	—	150以下	200	—	—	—	—	—			
	と畜場	5.8以上8.6以下	80	60以下	80	—	—	—	—	—	—			
	屎尿処理施設を設けるもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,000以下		
その他のもの	5.8以上8.6以下	70	30以下	80	40以下	50	10	1	2	—	—			

備考 1. この水質基準は1日の通常の排水量が50立方メートル以上の工場または事業場または採石等に係る採取場または採石場または採石場を設ける事業場にあつてはこの限りでない。
 2. この表に掲げる項目に係る数値の検定は附表に掲げる方法によるものとする。

表-4 昭和59年度水質測定結果

河川名	地点名	類型	pH (mg/l)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)
関川	一之橋上流	AA	7.5	11.5	0.6	—	10.3	1.4×10^3
	大谷橋	A	7.4	10.1	0.7	—	10.0	1.9×10^3
	泉橋	A	7.6	11.0	0.8	—	92.3	3.2×10^3
	広島橋	C	7.4	10.1	1.9	—	33.2	—
	稲田橋	C	6.8	10.9	2.3	4.8	49.4	—
	春日山橋	C	6.9	10.6	2.3	4.7	72.6	—
	直江津橋	C	6.0	9.2	1.7	3.8	48.1	—
渋江川	川倉地先	AA	7.5	10.7	0.6	—	21.4	1.9×10^2
	渋江川橋	C	7.4	9.2	3.5	—	28.5	—
	中川新通橋	C	7.4	10.4	3.4	—	26.8	—
矢代川	瀬渡橋上流	AA	7.4	10.8	0.7	—	20.4	4.8×10^3
	下箱井橋	A	7.1	10.8	0.8	—	29.5	4.7×10^3
保倉川	保倉川橋上流	A	7.2	10.5	1.4	—	78.9	—
	吉野橋	B	7.2	10.2	1.5	—	65.6	8.1×10^3
	三分一橋	B	7.1	10.2	1.5	—	82.0	$1.0 \times 10_4$
	古城橋	C	6.7	9.6	3.0	8.6	68.0	—
飯田川	川浦橋上流	A	7.2	10.5	1.4	—	76.4	$1.1 \times 10_4$
	千福橋	B	7.0	9.9	1.7	—	95.9	$1.3 \times 10_4$

一方、昭和48年にPCB、水銀等の有害物質の全国的な総点検がなされたが、このとき関川水系と河口付近の魚類(ウグイ等)に水銀が検出された。このため、現在まで関川水系苗名瀧より下流で、アユを除いては食用規制の状況にある。

その後、水銀関連工場の施設改善にも関わらず水銀含有量は減少せず、たまたま昭和53年5月に発生した妙高土石流災害後の河川水から環境基準値を大幅に上回る水銀が検出され、関川水系の水銀問題は自然汚染に係るのではないかと考えられるようになった。このため、新潟県によって昭和54年から2ヶ年にわたって調査が行われたが、その結果によると、関川水系の水銀問題は概ね次のように推論されるとなっている。

- 汚染の原因は化学工場にあるとされ、昭和49年前後に使用していた化学工場で、製品の製造中止、製法の転換等の改善策が実施された。これによる効果が現れ、その影響は著しく減少した。

- 一方、白田切川源流部における自然水銀による汚染の影響が判明したが、これはかなり大きく、底質、泥土、河川水、底生物とともに、それまでの調査における最大値を検出する状況であった。
- 魚類汚染の指標としたウグイの水銀含有量によれば、その平均値は昭和48年以降 0.28~0.57 ppm の変動幅で全体的に横這いの状況にある。この傾向は大きな要因の変化がない限り、将来にわたり概ねこの範囲で今後とも推移する。

3. 治山治水事業の沿革

1) 主要な洪水と災害

関川流域は、古来より洪水による被害を受けてきた。昭和40年以降でもほぼ4～5年に1度の割合で、浸水被害が生じるような洪水が発生している。主なものは表-5の通りであるが、近年特に大きな出水としては昭和57年9月洪水があげられる。これは、台風18号によるもので、関川のほか、信濃川、阿賀野川等の北陸地建管内の河川だけでなく、利根川、富士川等、全国至る河川で大出水をもたらした。

関川では戦後最大のピーク流量を記録し、幸い破堤には至らなかったものの、直轄管理区間の各所で越水が生じた。また、昭和60年7月には、台風6号による豪雨が保倉川流域にもたらされ、無堤地区での越水が生じている。

表-5 既往洪水の被害状況

		S.40.9.18	44.8.9	56.8.23	57.9.13	60.7.8	
連続雨量(高田) mm		281	114	112	186	160	
最大流量(高田) m ³ /s		1,906	2,094	1,670	2,540	1,330	
降 雨 要 因		台風24号	前線性	台風15号	台風18号	前線性	
被害状況	人的被害	死者(人)	2	0	0	0	0
		行方不明(人)	0	0	0	0	0
		負傷者(人)	158	1	0	0	0
	建物被害	全壊流失(戸)	7	0	0	4	0
		半壊(戸)	0	0	0	1	0
		床上浸水(戸)	4,584	264	512	2,738	411
		床下浸水(戸)	1,434	978	534	4,472	2,046
	非住家(戸)	0	112				
		計	6,025	1,354	1,046	7,215	2,457
	浸水面積	農地(ha)	1,898	1,279	257	579	540
宅地その他 ha		1,254	269	186	138	1,060	
計		3,152	1,548	442	717	1,600	

一方、関川流域は、全国有数の地滑り地帯であり、山地及び丘陵地のほとんど全域で発生している。また、土石流災害も各所で発生している。

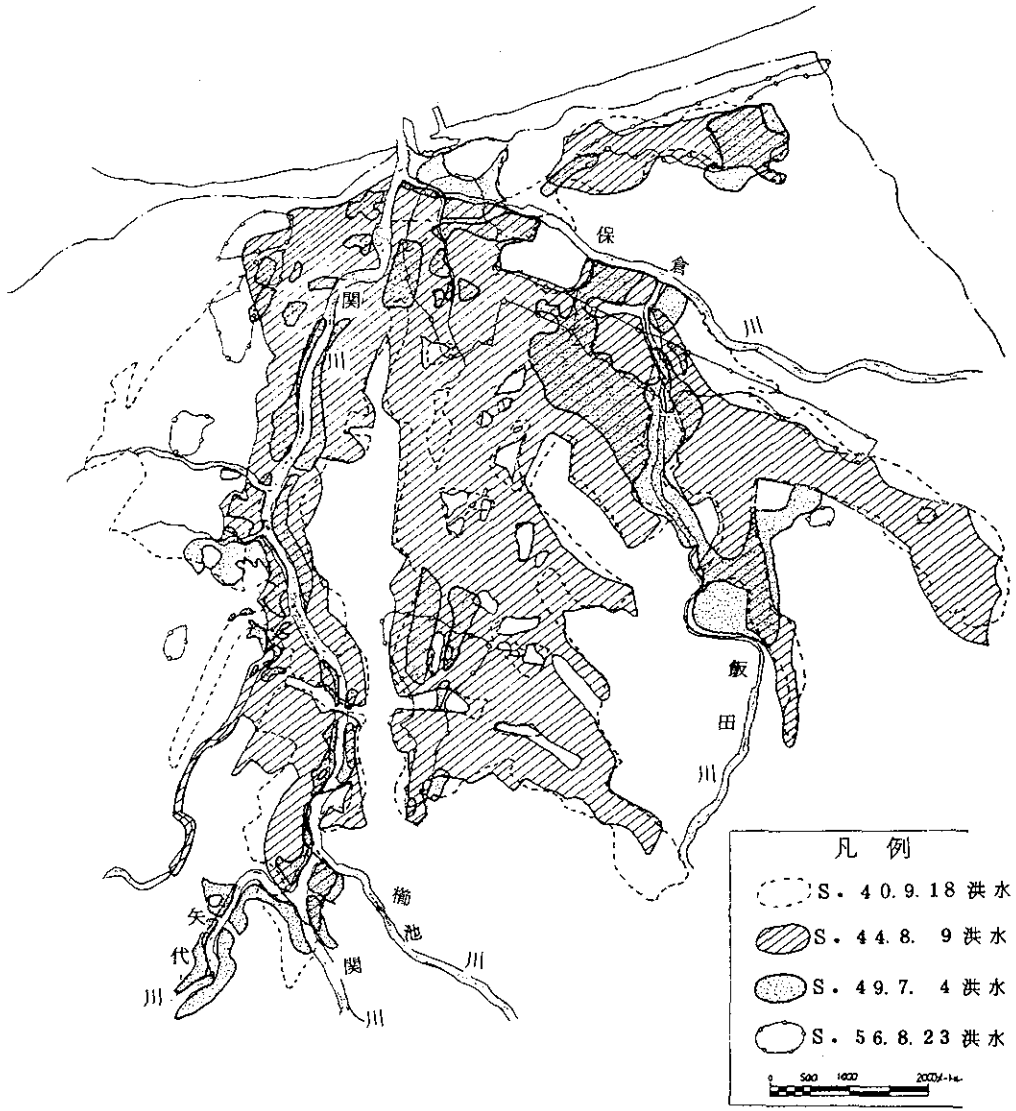


図-6 既往洪水深水区域図 1

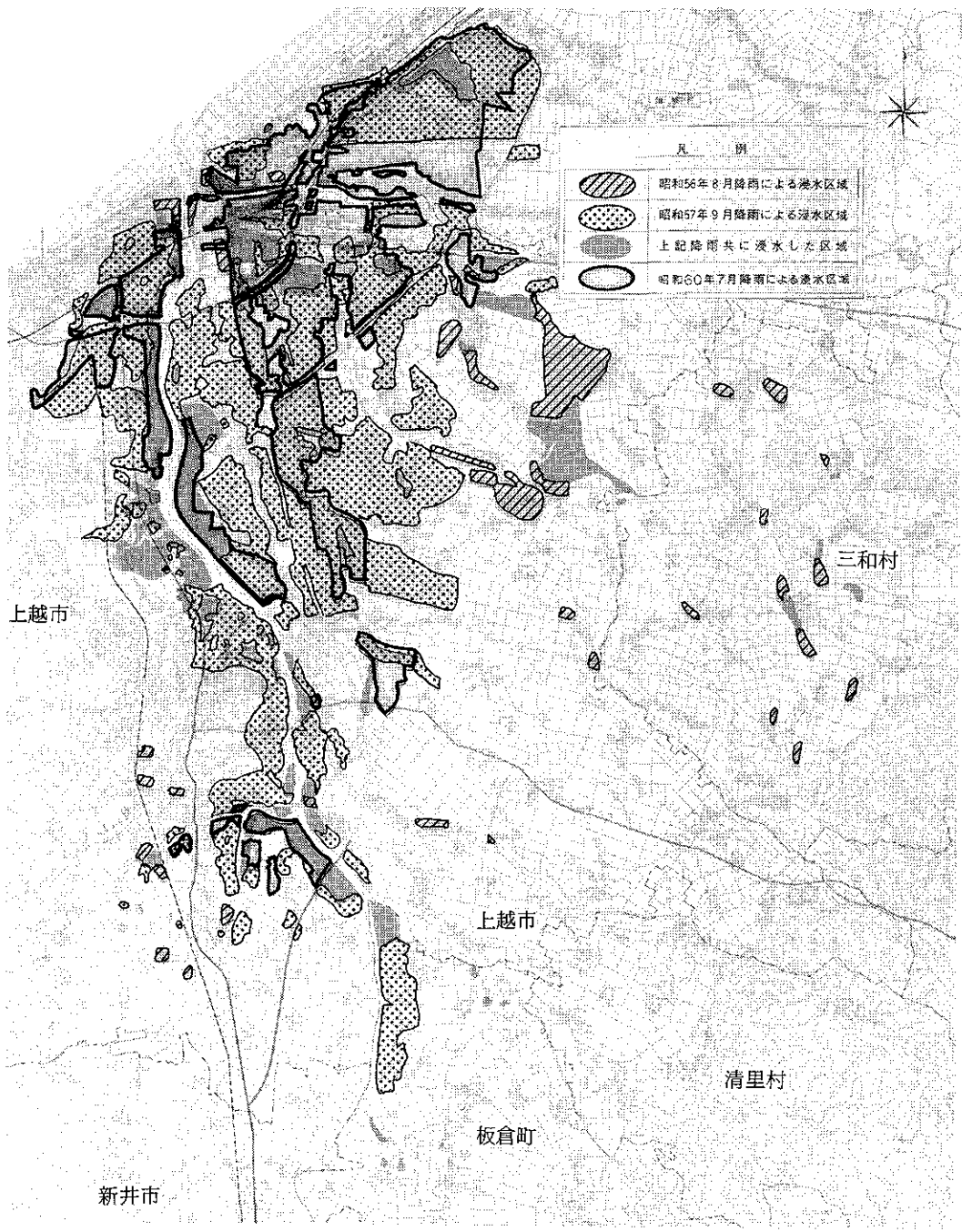


図-7 既往洪水深水区域図 2

近年記録に残る土石流災害としては、明治35年5月18日の新井市の西方、粟立山における災害、昭和32年、37年、46年、53年の妙高土石流災害がある。とりわけ、昭和53年災害では、5月18日赤倉山の中腹の標高1,600 m付近に崩壊が発生し、白田切川を約90万 m^3 の土石流が流下し、死者13名、重傷1名、民家24戸全半壊の被害が生じた。また、国道18号線は切断され、国鉄信越線が破壊された。

2) 治山治水事業の沿革

関川の河川改修は、戦前には局部的な改良が行われていたに過ぎず、本格的な改修は、昭和21年に着手された中小河川改修事業からであった。この事業の計画高水流量は、関川の高田地点で1,950 m^3/s 、保倉川1,283 m^3/s であるが、これは実績洪水の最大流量から決定されたものであった。

しかし、その後、流域内の資産の集積度が高まったこと、計画を上回る洪水が昭和40年に発生したこと等により、昭和44年度から直轄によって改修に着手されている。当初の計画高水流量は、中小河川改修事業をそのまま踏襲したものであったが、昭和46年度には改定が行われた。

主な改定内容は、整備水準を1/100とし、雨量確率から流量を定めたこと、計画高水流量が関川本川で3,700 m^3/s 、保倉川で1,900 m^3/s と各々増えたこと、保倉川は放水路によって全量日本海に直接注ぐようにし、関川への合流は残流域分しか行わないこと等である。

関川水系の計画流量図を図-8に、又計画の概要を下記に示す。

- 整備水準 1/100
- 計画雨量 関川流域188 mm 保倉川流域212 mm
- 計画高水流量 関川(高田地点) 3,700 m^3/s 保倉川(松本地点) 1,900 m^3/s

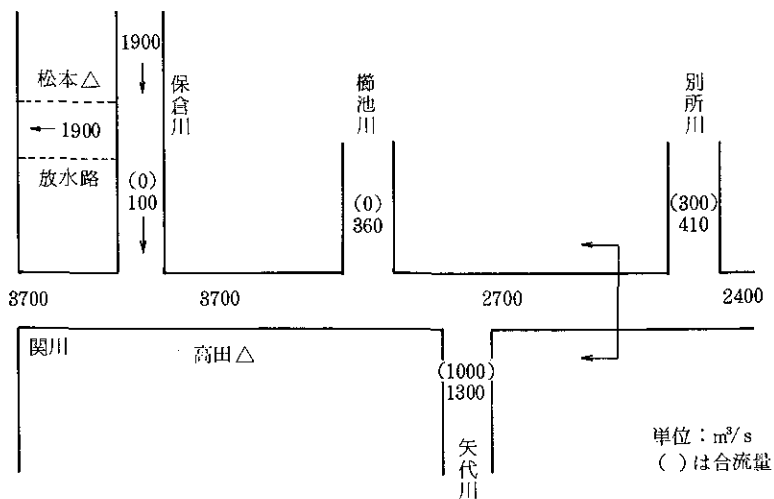


図-8 計画流量図

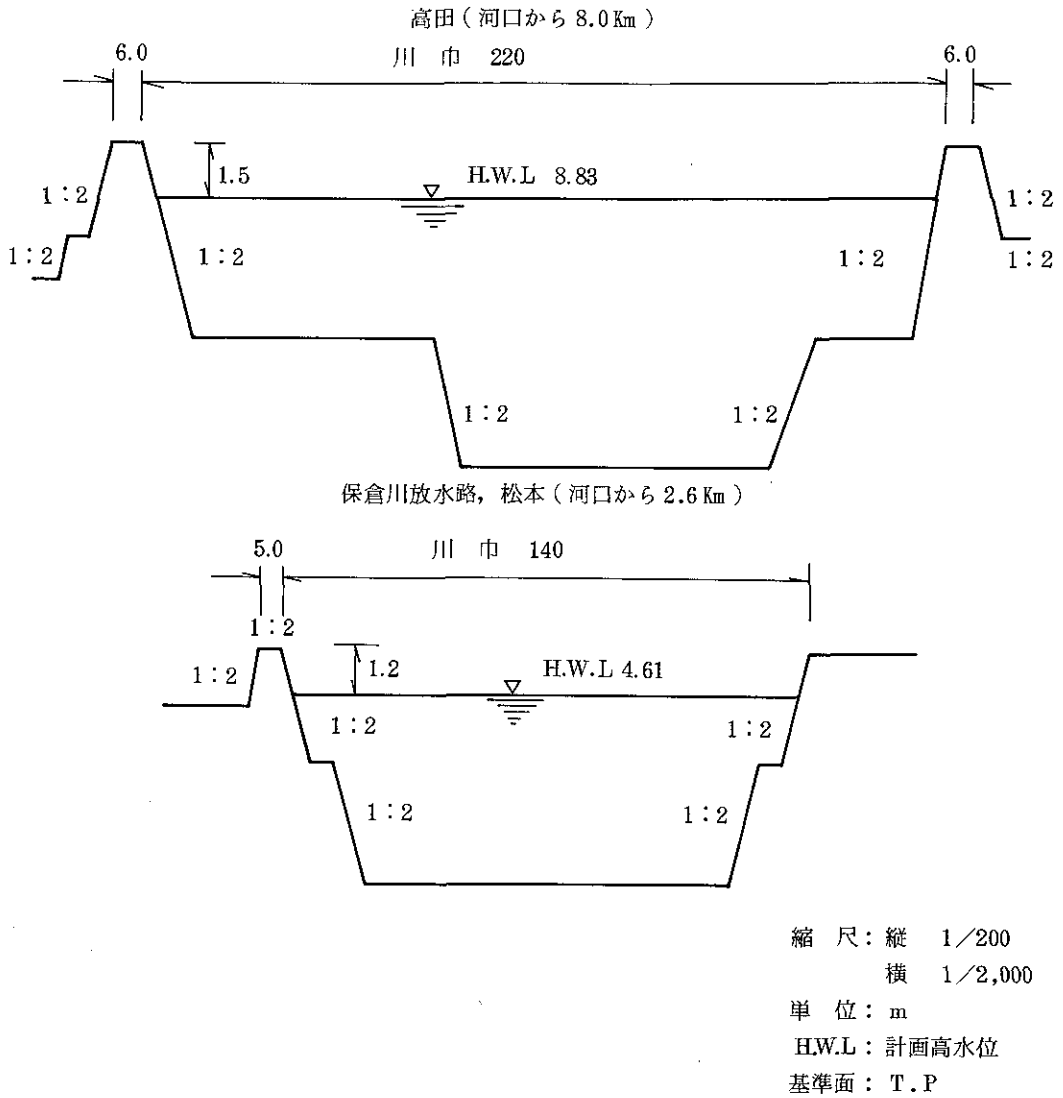


図-9 計画横断面図

このような計画に対して、現川の流下能力は、関川本川が約 $2,000 \text{ m}^3/\text{s}$ 程度、保倉川が直轄区間で $400 \text{ m}^3/\text{s}$ 程度である。このため、大幅な引堤が必要であり、それによって生じる移転家屋は、686戸、架け替えを要する橋梁は13橋等と、膨大な量に上る。

直轄施工に移行した当初は、事業費も少なく、用地買収も思うように進まなかったため、事業は遅々として進まなかった。そのような中で、市街密集地での大幅な引堤となる河口部では家屋移転が徐々にすすみ、現在では、必要な移転家屋486戸のうち、数戸を残すだけとなっている。

以上のように、河川改修事業は施工されてきたが、河道の流下能力はなかなか増大しなかった。このような状況下で昭和57年9月洪水が発生し、各所での越水を引き起こした。このため、激甚災害対策特別緊急事業（いわゆる激特事業）が採択され、概ね5ヶ年程度を目標に57年度から着工されている。主な事業内容は以下の通りである。

- 関川本川 3.6 K～10.0 K間の引堤嵩上げを行う。築堤法線は、将来の手戻りを避けるため、工事実施基本計画及び改修計画で定められたものとする。
- 矢代川の法線を是正するため、関川との合流点を付替え、放水路を設ける。
- 関川本川で、激特の対象流量 $2,600 \text{ m}^3/\text{s}$ を流下させる断面を確保するために、河道の掘削を行う。
- 水衝部には、護岸を施工する。

これに引き続き、昭和60年7月には台風6号による出水被害に対し、保倉川の激特事業が採択されることとなった。ここでの主な内容は、築堤嵩上げと、被災流量（ $600 \text{ m}^3/\text{s}$ ）に対応する河道の若干の掘削である。

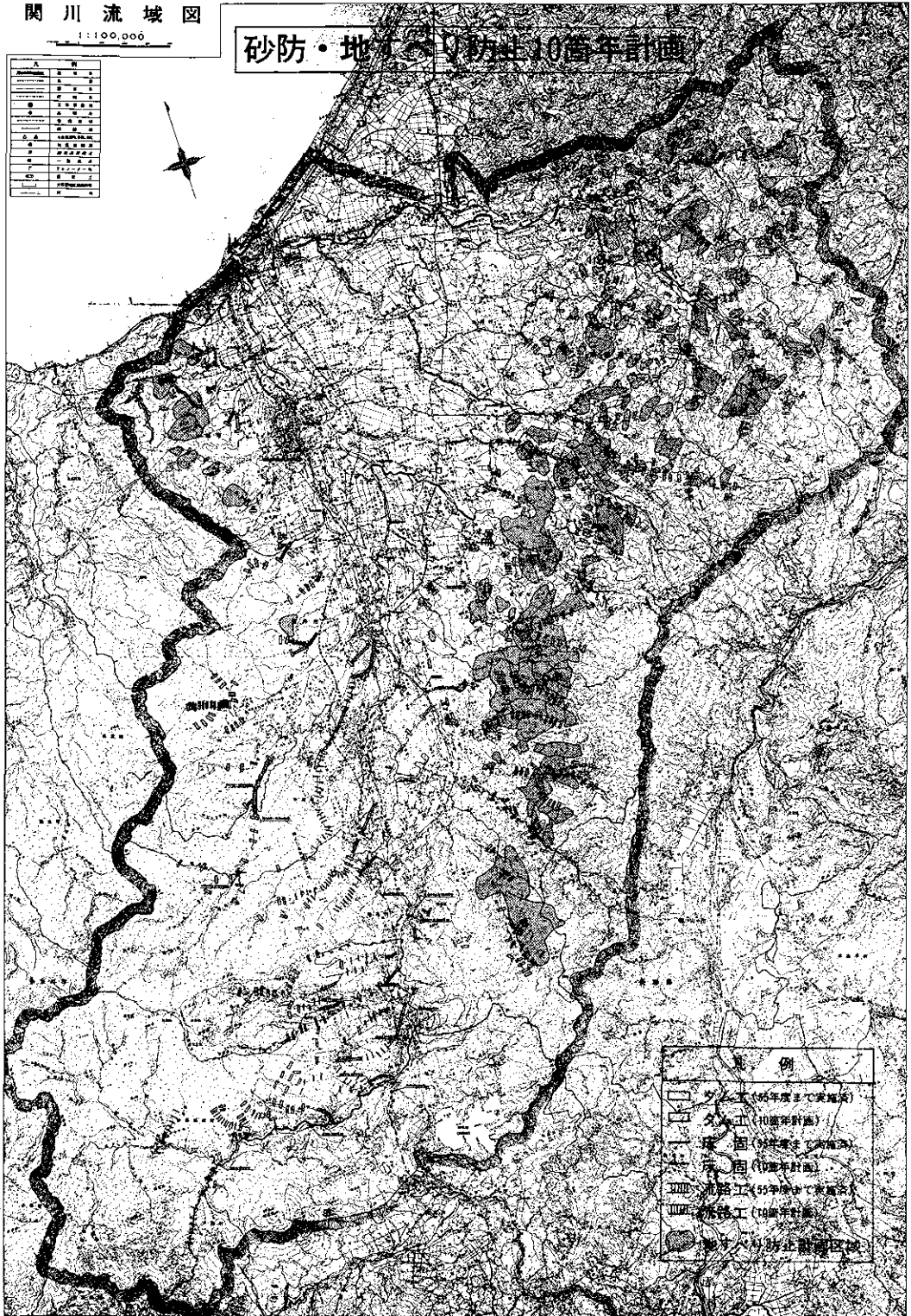
一方、治山事業としては、これまで新潟県を始め、農林水産省、林野庁の手によって各種の防災施設が設置されてきた。新潟県砂防課では、砂防10ヶ年計画を策定し、鋭意事業を進めているほか、水源山林部における荒廃林地に対する治山事業、保安林または農地に関わる地域における地滑り対策事業も農林水産省及び新潟県によって進められている。

関川流域図

1:100,000

砂防・地すべり防止10箇年計画

記号	名称
○	支庁界
□	市界
□	町界
□	村界
○	支庁庁舎
○	市庁舎
○	町庁舎
○	村庁舎
○	支庁庁舎
○	市庁舎
○	町庁舎
○	村庁舎
○	支庁庁舎
○	市庁舎
○	町庁舎
○	村庁舎



例

○	支庁界 (昭和年度まで実施済)
□	市界 (10箇年計画)
□	町界 (昭和年度まで実施済)
□	村界 (10箇年計画)
○	支庁庁舎 (昭和年度まで実施済)
○	市庁舎 (10箇年計画)
○	町庁舎
○	村庁舎
○	支庁庁舎
○	市庁舎
○	町庁舎
○	村庁舎

図-10 砂防地すべり防止10箇年計画図

4. 利水現況

関川流域内の年間総用水量は約7億4千万 m^3 で、その水源は98%を表流水に、残りを地下水に依存している。また、その用途は、農業用水が大半をしめ、工業用水が21%、生活用水が約1.5%となっている。特徴的なのは、消雪用水として0.3%使用されていることである。この水源は100%地下水によっている。

表-6は、表流水利用が水利権量の合計値、地下水利用が58年の揚水実績である。上水の表流水利用は関川上流部及び矢代川からの取水であり、水質的な問題から、下流域での取水は、行われていない。上越市の水道は地下水の利用あるいは、隣接する名立川、桑取川からの取水に頼っている状態である。ただし、これらの河川は流域面積も小さいため、たびたび取水制限を余儀無くされているようである。

また、冬期間の消雪用水は全体の利用水量からすれば割合は少ないが、豪雪時には急激に揚水量が増大し、地下水位低下を生じさせている。59年の豪雪時には、月最大300万 m^3 の揚水量であったといわれている。

表-6 関川流域の水利用現況

(単位： m^3)

用途	表流水(水利権量)	地下水(58年実績)	合計	率
農業用水	572×10^6	0.09×10^6	572×10^6	77.3
工業用水	148×10^6	6×10^6	154×10^6	20.8
上水道用水	7×10^6	4×10^6	11×10^6	1.5
建築物用水(雑用水)	—	1×10^6	1×10^6	0.1
消雪用水	—	2×10^6	2×10^6	0.3
合計	727×10^6	13×10^6	740×10^6	—

次に、渇水の頻度であるが、上越市の上水道の給水制限の実績から過去の渇水状況を推定すると、最近では昭和52年、53年、54年が比較的大きな渇水であり、その程度を%・日で表現すると、各々162%・日、394%・日、282%・日となる。しかし、これらの渇水時には地下水補給を増大させるなどして対処しており、実質的な節水率は極めて低かったようである。

また、農業、工業等の用水についても同様に、多大な被害を受けるまでには至っていないようである。

5. 流域が抱える問題点

1) 総合的治水対策

前述のように、関川の現況流下能力は極めて低く、激特事業が終了したとしても、整備水準にして1/30程度相当の整備率にしか到達しない。また、下流域には、低平地を抱え、内水等が頻発する水害常習地帯となっている。さらに、近年は上流域での山地開発、圃場整備が進行して流出形態は変化してきているとともに、下流域での宅地化が進むなど、河川を取り巻く環境は大きく変化し、水害ポテンシャルは増大している。

このような状況のもとでは、河川改修が流域の変化に追いつかず、安全度は低下する一方である。しかも、引堤幅には限界があり、適当なダムサイトが無いことなどもあって、治水施設が受け持つことのできる流出負荷にはある程度の制限が課せられる。

このため、流域の水害ポテンシャル増大を防ぎ、流域の持つ保水機能を増進させるための施策を進めることを目的として、「関川流域治水対策連絡会」を57年度に発足させ、各事業の連絡調整を図っている。関川流域で必要な施策としては、次のようなものが考えられる。

① 流域の保水機能の維持、増進

- ・ 流域開発に伴う流出増を防止するための、開発地における調節池の設置
- ・ 水田における遊水機能増進のための、田面利用による雨水貯留
- ・ 市街地における、雨水貯留、地下浸透技術の適用（透水性舗装、雨水浸透枡等）
- ・ 森林の持つ保水機能の維持
- ・ 農業用ため池の洪水調節池としての利用

② 水害に強いまちづくりの推進

- ・ 浸水実績図の公表による住民の注意の喚起
- ・ 市街化区域の拡大制限による水害危険地域への宅地進出の防止
- ・ ピロティー住宅化等による浸水被害軽減策の推進

③ 防災体制の整備

- ・ 洪水時における住民への危険情報伝達及び住民からの被害情報伝達のためのシステム作り
- ・ 避難経路、避難場所の設定と住民への周知徹底

2) 地盤沈下

関川流域は豪雪地帯であり、雪による冬期間の生活レベルの低下には著しいものがある。上越地方の発展を目指すためには克雪対策がキーポイントとなる。すなわち、幹線道路、鉄道の交通確保、生活道路の除排雪、屋根雪処理などが効率的に行われる必要がある。

これらの克雪対策のなかで最も早くから着手されているのは、地下水を利用した消雪パイプによる幹線道路の交通確保であり、その効果も上がってきている。しかしながら、一方では昭和30年代からの工業用水等の汲み上げによる地下水位低下という現実があり、消雪パイプの普及とともにそれが加速されているような状態にある。

流域内の地下水は昭和30年以前より工業用水、上水に利用されていたが、昭和30年代初期から地下水位の低下が目立ち始め、昭和43年には上越市の水道水源が表流水に転換されるという措置がとられた。さらに、工業用水の揚水自主規制、新規の井戸の設置禁止などの措置により揚水量は昭和40年代半ばにおいて半減した。

しかしながら、建築物の雑用水の増加等によって揚水量減少は底入れをし、消雪パイプの導入にともなって井戸の新設が行われるなど、再び増加に転じている。最近では、冬期間の消雪用水汲み上げにともなう地下水位低下が顕著に見られ、揚水の絶対量は夏期のそれを上回っている。

現在の地下水位の年間パターンを見ると、冬期間に大幅に低下し、夏期に回復するという現象が明らかに認められる。しかも、58年の豪雪の後においては、夏期に前年レベルまで回復できないという状態となっている。

このような地下水の過剰汲み上げの結果、平野部では顕著な地盤沈下が発生しており、建物の抜け上がりの被害が生じるなど、社会問題化している。昭和59年度の測量結果によれば、58年9月から59年9月までの期間での地盤沈下量は上越市高田地区の一部で101mmを記録し、全国最悪の値となった。ちなみに、ワースト2は同様な悩みを持つ、新潟県六日町である。

地盤沈下の問題が発生して以来、上越市では地下水の制限水位を定め、注意体制、警戒体制を設定して揚水量の制限を行っている。

2) 水資源開発

上記の問題と関連しているが、消雪パイプの他の克雪対策としては、消流雪溝による除排雪がある。これは生活道路の利便確保、屋根雪処理等に対して有力な方法であるが、そのための水源が必要である。その水源が特に地下水である必要はないが、関川の流況を考慮すれば、冬期間の表流水からの取水は困難であるといわざるを得ない。

さらに、関川流域自体が渇水に対して弱い体質であり、利水の安全度が他の地域に比べて低い状況にある。すなわち、現況の流況を用いた利水計算から渇水発生頻度で評価すると、農業用水は関川筋で1/33、保倉川筋で6/33程度、また上越市水道は4/33と、比較的安全度が高いものの、上越市工水は33/33となり、利水ダムによる補給を考慮しても31/33と、非常に安全率が低い。

また、今後の市街化の進展、産業開発等を考慮すると、水資源開発は重要な課題となっている。この点に関しては、利水ダム等の河川開発の他、雪ダムによる水開発等が構想として提案されている。

自 昭和 54 年 9 月 1 日 1 年間
 至 昭和 55 年 9 月 1 日
 単位は mm

凡 例

⊙	国家水準点
⊕	北陸地方建設局水準点
○	県水準点

承認年月日 昭44年12月13日 承認番号 第6805号
 此の地図は建設省国土地理院の承認を得て所定発行の
 5万分の1地形図を使用して編図したものである

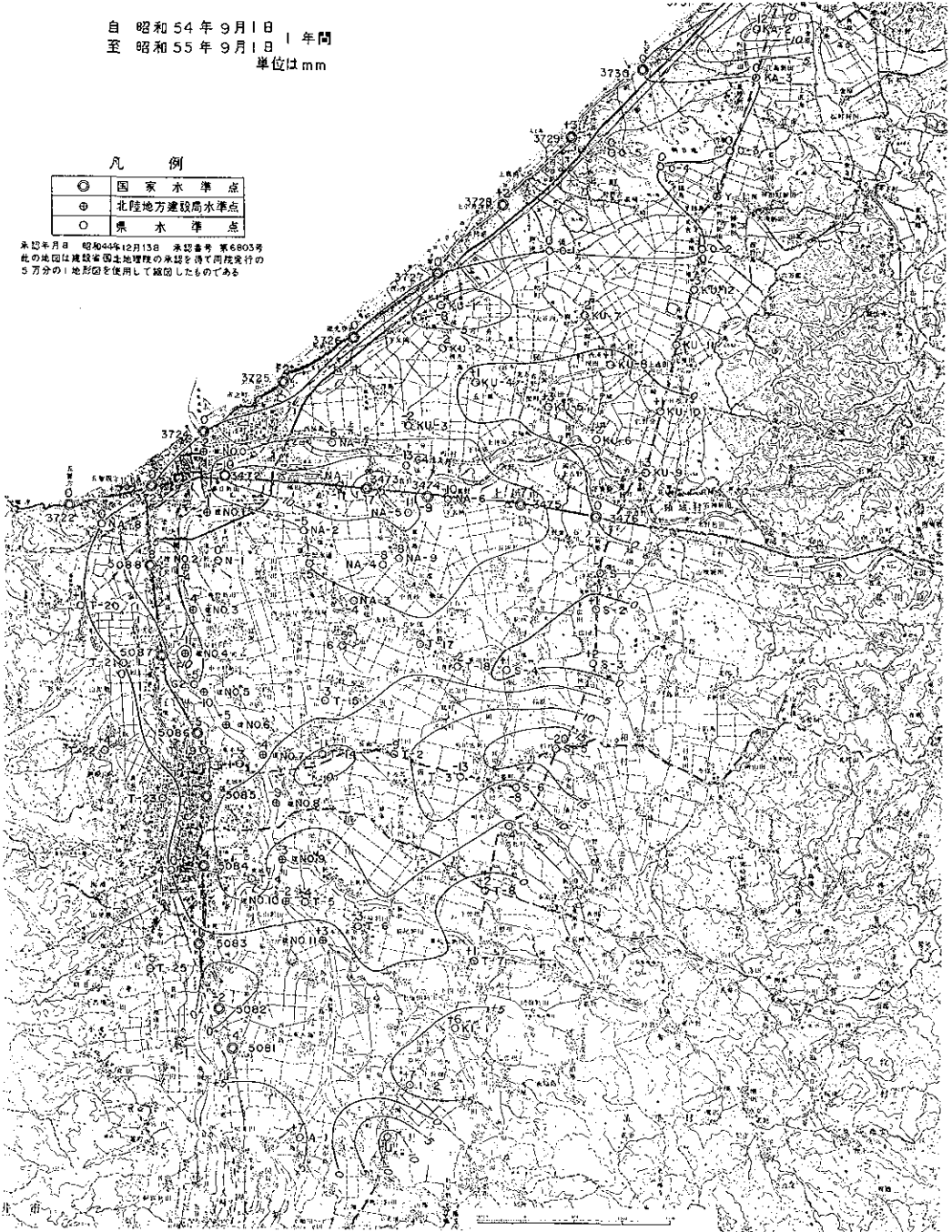


図-11 地盤変動図 1

自 昭和 55 年 9 月 1 日
 至 昭和 60 年 9 月 1 日 5 年間
 単位は mm

凡 例	
⊙	田 家 水 準 点
⊕	北 陸 地 方 産 務 局 水 準 点
○	農 水 準 点

本図の月日 昭和55年9月1日 本図番号「昭和55」 定規寸320号。
 此の地図は建設省測量土地院の測量を再測図院発行の
 5万分の1地形図を基盤として編成したものである。

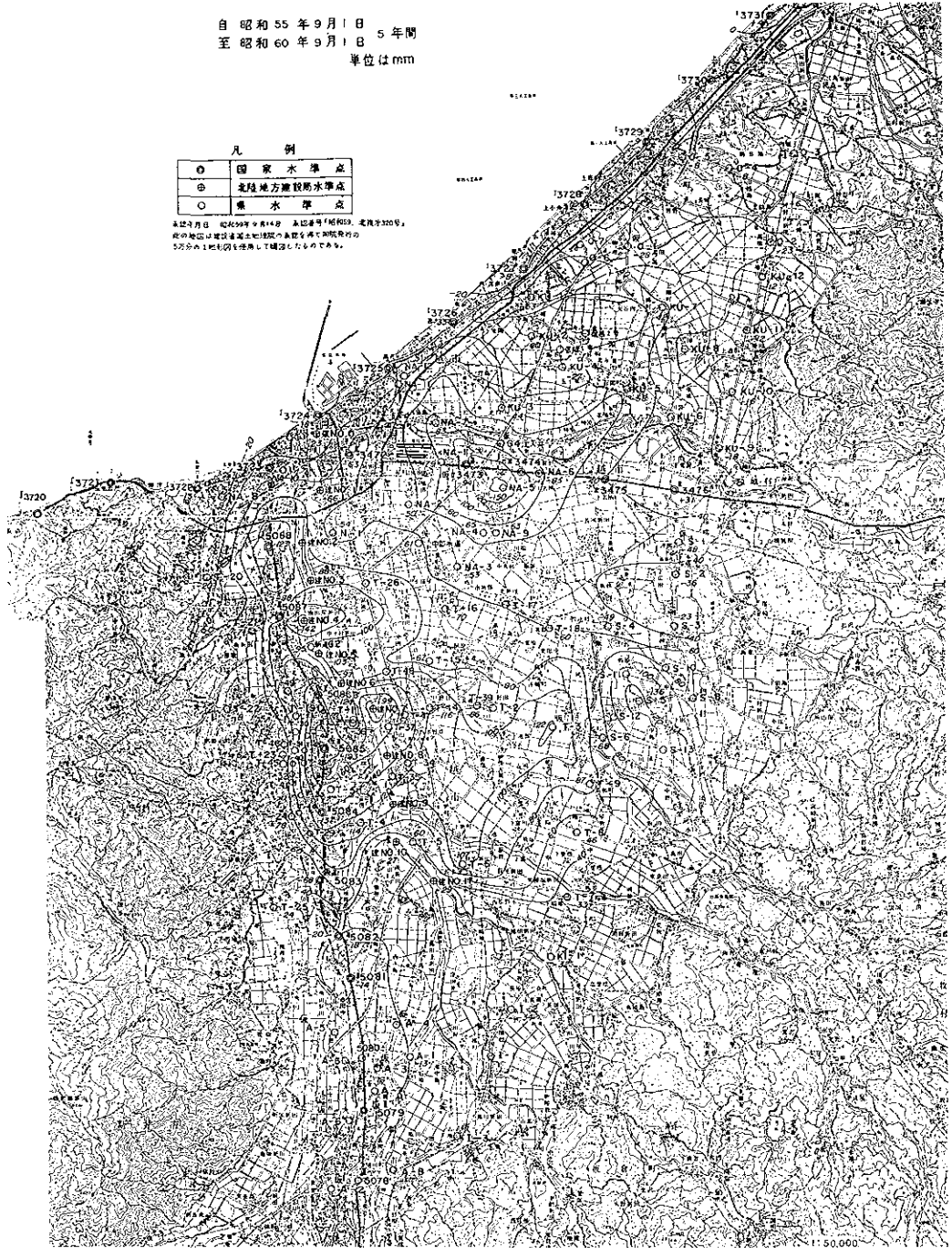
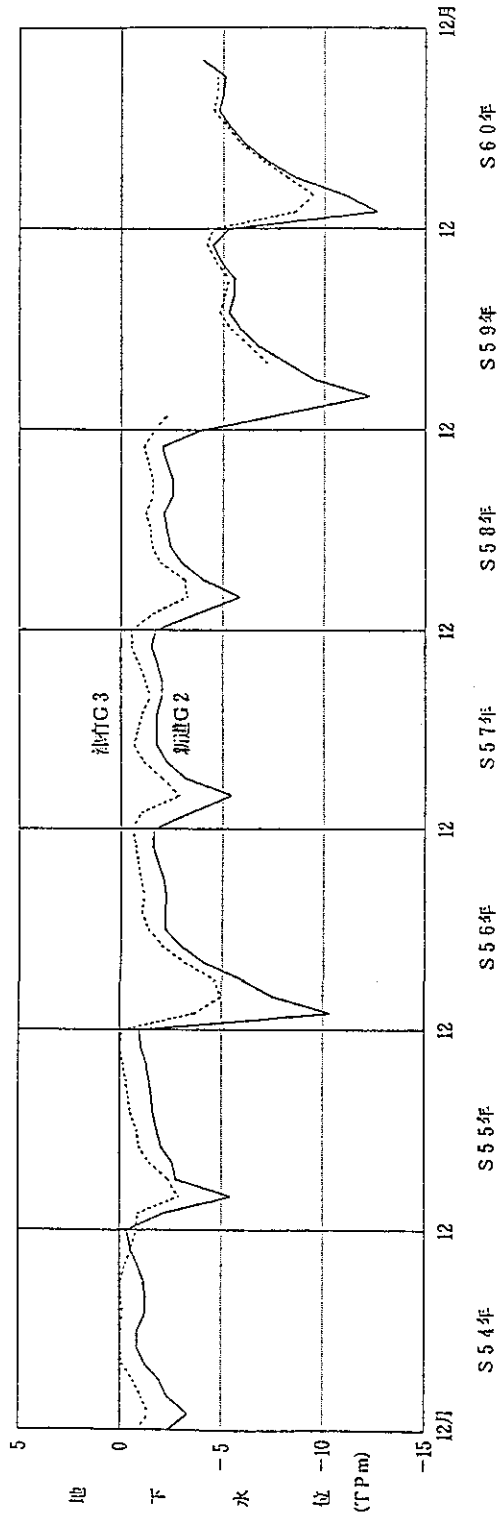


図 - 12 地盤変動図 2

図-13 地下水水位変動図



(4) 姫川流域の概要

建設省北陸地方建設局河川部

河川計画課長 甲 村 謙 友

姫川流域の概要目次

1. 姫川流域の概要	37
2. 流域の気象・水文	42
3. 治山治水事業の沿革	44
4. 利水現況	48
5. 流域が抱える問題点	49

1. 姫川流域の概要

1) 河川の概要

姫川は長野県の青木湖北端付近を水源とし、東山山脈と北アルプス山脈の間を一路北上し、新潟県糸魚川市で日本海に流入している。水源地付近の標高は約 800 m と比較的低い、東西の分水嶺を成す山脈は 2,000 ~ 3,000 m 近くの高山である。

流域面積は 722 Km²、主流路延長は 60 Km であり、そのうち河口から 11 Km の間が直轄管理区間となっている。主要な支川としては、小滝川、根知川、虫川等がある。流域の 99% は山地であり、残りのうち 0.7% が水路部、平野部は僅か 0.3% で、河口近くまで山地が迫っている、特殊な地形の河川である。

河床勾配はかなり急であり、水源から河口までの全川の平均勾配は 1/75 程度、直轄管理区間でも 1/100 ~ 1/120 の急勾配となっている。

流域は、上流東方では信濃川水系、関川水系に接している。また、西方は黒部川水系に接している。

2) 地形地質

姫川流域の地形地質上の一大特徴を成すものとして、糸魚川-静岡構造線がある。姫川はこの大断層の真上を流下しており、地形地質は姫川の左右岸で大きく異なっている。

流域東部の地質は新第三紀層で構成されており、地形的にも幼~青年期に当たるものである。東山山脈の北部には第三紀末の異物と認められる平坦面が頂上付近にあり、物見山以北の 1,300 m 以上の高地は同時代の残丘である。この頂上付近の緩い地形と、これを開析する谷地域の壁面との境界ははっきりしており、かつ谷壁の傾斜は全く急で、旺盛な侵食が働いていることを物語っている。この地域の溪流は中谷川、土谷川のように南西方向に流れているが、これは地質構造に追従しているためと考えられる。

また、この地域は何本かの断層によっていくつかの地塊に分けられているが、これらを形成する断層の中では小谷断層が最も大きいものである。この地区の第三紀層は砂岩、泥岩礫岩などの堆積岩と、火山角礫岩、及び安山岩等の熔岩とから成り、激しく褶曲している。この層では地滑りが多発している。

姫川流域の西方の山地は北アルプス山脈の北端部にあたり、南から五龍岳 2,814 m、唐松岳 2,696 m、烏帽子岳 2,903 m、白馬岳 2,933 m の山々が概ね南北に連なって、いわゆる白馬岳連峰と呼ばれる山並を形成している。

白馬岳連峰の脊梁部は姫川側と黒部川とで非対象の地形を呈しており、黒部川側に比して姫川側

流域図

S = 1 : 300,000

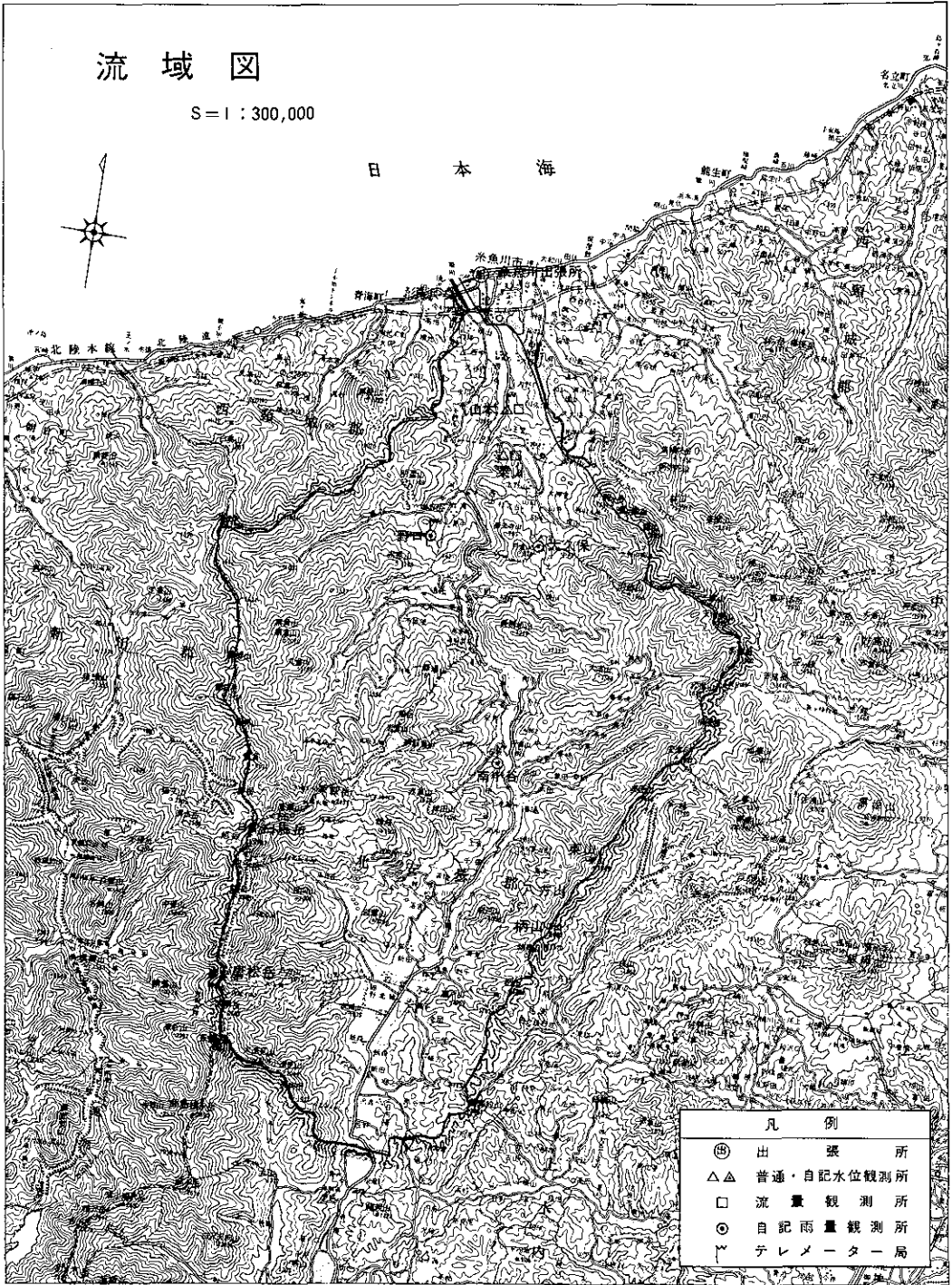


図-1 姫川流域図

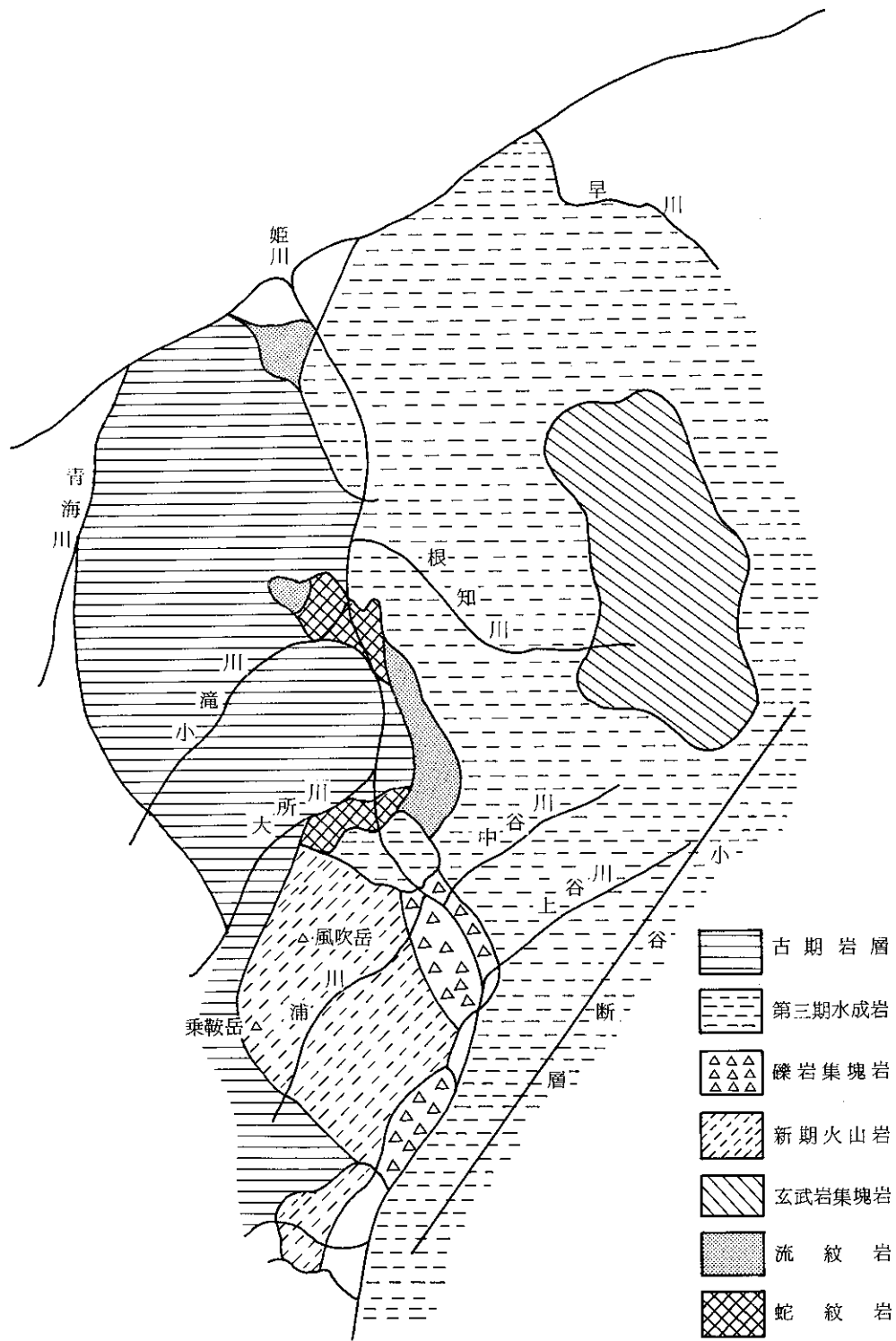


图-2 地質概要図

は急傾斜である。この現象は杓子岳から白馬岳にかけて最も著しく、姫川側の傾斜が $50^{\circ}\sim 60^{\circ}$ であるのに対して、黒部川側は $20^{\circ}\sim 30^{\circ}$ となっている。

この地域の地質は、南部は古期岩類（古生層、中生層等）からなる急峻な壮年山地が広がり、北部では新規火山岩類（第四紀の火山の噴出物等）からなる幼～早壮年期の山地が広がっている。

流域全体として、岩石の風化、破碎、粘土化がかなり著しい。これは本来構造的条件によって説明されるものであろうが、それとは別に、多雪、地下水過多という水理的地質的要因も他の地域と比べて大きく関係しているものと思われる。

なお、地球的なスケールで見ると、日本列島全体が糸魚川-静岡構造線で大きく分断され、東北日本側は西向きの力を受けて年々移動しているといわれている。これに従って、構造線も圧力を受けることから、穂高連峰から白馬連峰に繋がる北アルプス山脈及び黒部川西方の立山連峰は年々その標高を増しているといわれている。

3) 植 生

姫川流域の林地は標高200～2,900mと高低差が激しく、面積の割合からすれば、高山帯に属する部分が多い。この高山帯は厳寒多雪地帯であるため、森林立地上の気象的制約が多い。流域内の植生分布はおよそ次の三帯に分けられる。

① 喬木帯

（落葉、広葉樹林帯）本帯は、通常ブナ帯と呼ばれ、本区域の大部分を占めている。その構成樹種の大半はブナで、他に僅かのトチ、サワグルミ、カエデ類、ミズナウ等を混じている。主林木をなすブナは樹齢50～150年生の老壮齡林をなし、海拔の900～1,400m付近まで広がっている。特に、1,200m付近では純林状態を成している。900m以下ではブナ、ミズナラの混交林を成している。

（針葉樹林帯）本帯は、シラベ、トドマツ等の針葉樹の間にタケカンバを混生する地帯であって、本地区では比較的広範囲にわたり、海拔およそ1,500～2,200mの間の分布する。

② 灌木帯

（灌木帯）本帯はハイマツ帯とも呼ばれるが、ハイマツと共に、ミヤマハンノキ、タカネナカマド、シャクナゲ等のやや高い灌木よりなる地帯であって針葉樹林帯に続いて現れる。西部山地に良く発達し、特に白馬岳においては標高2,400m付近において代表的林相を現出し、ハイマツ、アオノツガカズラの著しい大群落が見受けられる。

（矮小灌木帯）本帯は、コケモモ、ガンコウラン、イワウメ、ツガザクラ等、矮小灌木類の生育する区域であるが、姫川の西方山地にのみ分布している。その発達は非常に旺盛で、特に白馬岳においてこれらの植物の種類、量の多いことは本邦随一である。

③ 草本帯

白馬岳連峰においては概ね2,700 m以上、すなわち頂上付近に到れば矮小灌木はその種類を減じ、禾本科、莎草科の植物が著しく増加してくる。

4) 人 口

流域内の総人口は長野県を含め約2.2万人であり、このうち想定氾濫区域内人口は約4千人である。

流域を構成している市町村は、長野県内が白馬村、小谷村、新潟県内が、糸魚川市及び青梅町の一部である。流域内の人口は横這いまたは減少傾向にある。

5) 産 業

流域内の産業は上流部と下流部とで様相を異にしている。

下流の新潟県においては、流域唯一の工業地帯が発達している。最も特徴のある工業としてはセメント製造業があり、明星山の500億トンと推定される豊富な石灰岩の資源を利用して、年間約120万トンが生産されている。その他の産業としては、漁業がある程度である。

上流部における主要な産業は、観光を主としたサービス業である。

姫川上流部には、白馬、岩岳、八方などの全国でも有名なスキー場が多数存在し、冬場は大いに賑わいを見せている。

以前から、この地域は温泉場として一年を通じて観光客が入り込んでいたが、特に昭和31年に国鉄大糸線が開通してから増大の一途を辿っている。しかも、白馬村、小谷村においてはレストラン等の建物も瀛酒な造りのものが多いため、若者の人気が高く、夏場の避暑帯として発展してきている。

なお、現在は国道148号となっているが、江戸時代は糸魚川から大町、松本への塩の運搬路として利用された旧街道が、「塩の道」と呼ばれ、近年新たな観光資源として脚光を浴びている。

6) 交通網

姫川流域を通る主要幹線としては、国道8号線、148号線、国鉄北陸本線、大糸線がある。北陸地方の大動脈である国道8号線は流域の周辺において海岸線を走っているため、冬期風浪による越波で通行止めになれることがしばしばである。また、脆弱な地質に起因する地滑りでも度々被害が生じている。これらの障害を克服し、安全な交通の確保が望まれているが、その意味においても北陸地方自動車道の果たす役割は大きく、全線開通による効果が期待されるところである。

2. 流域の気象・水文

1) 気象特性

姫川流域の気候はその特性により大きく上流と下流とに分けられる。

下流部の降水量は年間約 3,000 mm と多く、関川流域と同様、多湿で日照は少ない。気温は比較的温暖で、冬でも終日凍結することは極く稀である。降水量の約半分は12月～3月に集中しているが、これは雪によるものである。

上流部では、降水量は 1,500～2,000 mm 程度である。下流部に比較して少ないものの、1,500 m 以上の高山では 3,000 mm 程度に達する所も多い。気温は年間を通じて低く、冬期間には氷点下10℃程度に下がることも珍しくない。一方、夏期は湿度が低く、涼しいため、避暑地には持ってこいの気候である。

2) 水文特性

姫川の流況は雪と深く関連しており、3～5月の融雪出水が一大特徴となっている。山本地点の豊水流量以上の期間は殆どがこの融雪期に含まれている。

姫川の流出特性は急流河川特有のもので、極めて短時間に洪水が流下し、流出係数も大きい。このため、日雨量がそれ程大きくなくても梅雨期、台風期には中規模程度の洪水が発生する。ただし、洪水発生頻度はそれ程高くなく、夏期の降雨状況によっては、年最大流量が融雪出水が生じたものとなる場合もある。

一方、山本地点の濁水流量は流域面積約 700 km² に対して、昭和50～58年の平均値で 2.4 m³/s と、非常に小さいように思われるが、これは発電によってバイパスされているためで、実際の濁水流量は上流での観測結果から、20 m³/s 前後であると推定される。

なお、姫川では急勾配と豊富な流況を利用して、水力発電が行われている。発電所は水系内に合計19ヶ所あり、発生電力は最大23万 Kw に及んでいる。

表－1 山本地点流況表（昭和50年～58年平均値）

最大流量		豊水流量	平水流量	低水流量	濁水流量	最小流量	
発生年月日	流量					発生年月日	流量
58. 7. 25	2,355	47.6	8.5	4.8	2.4	55. 2. 23	0.13

（単位：m³/s，欠測年は除外）

3) 水質特性

姫川では昭和51年に類型指定がなされ、以来水質測定が実施されている。

類型指定の状況は次の表の通りである。

表 - 2 姫川水域の類型指定

水 域	類 型	達成期間
姫川第三発電所堰堤より下流	A A	(イ)

姫川では汚濁源がそれほど多くないこと等により、水質は清浄に保たれているが、水質測定の結果によれば、59年には山本地点でBODが環境基準値を越えている。

なお昭和60年現在で、姫川流域において水質汚濁防止法の適用をうける工場、事業所は、189箇所設定されている。

表 - 3 昭和59年度水質測定結果

河川名	地点名	類型	pH (mg/l)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
姫川	山本地先	A A	7.7	11.5	1.3	2.8	62.3	1.7×10^3
	姫川大橋	A A	7.7	12.0	0.9	2.5	63.3	2.0×10^3

3. 治山治水事業の沿革

1) 主要な洪水と災害

姫川流域の災害記録によれば、既に1,200年前から地元民が自然の脅威に悩まされ続けてきたことが記されている。

姫川の災害は、上流の土砂の崩壊を抜いては語れず、特に浦川から押し出される土石の量は莫大で、本川を堰き止めて天然ダムを形成し、それが決壊して流下し下流に被害を与えるという例が多い。これは「浦川の鉄砲」と呼ばれ、このような土石流災害は江戸時代享保19年（1,726年）のものが記録に現れたのを始めとして、宝暦年間（1,760年代）、天保15年（1,844年）の災害が顕著なものとして記されている。

明治年間に入っても、44年7月に浦川上流の稗田山大崩壊によって本川が堰き止められ、流失家屋26戸、浸水47戸、死者23名を出しており、翌45年には7月に豪雨によって天然ダムが決壊し、来馬地先の人家耕地を始め、糸魚川にいたる一帯の橋梁が全部流失した。さらに、下流水崎地先において堤防が決壊したため、糸魚川市寺島は陸の孤島となり、濁流は海上沖合8kmにも及んで漁業にも影響を与える程の問題となったといわれている。

近年記録に残る災害としては次のようなものがある。

- 昭和35年3月3日 小谷村の清水山地滑り。土砂は一部中谷川に達し、土量40万 m^3 であった。主な被害は、山林2ha、耕地7haであった。
- 昭和36年3月30日 同上。前年の地滑りが拡大し、中谷川を埋めた。埋設土量は約100万 m^3 、全体の土量は約150万 m^3 であった。
- 昭和39年9月15日 浦川の土石流、7月上旬から中旬にかけて、梅雨前線の停滞による集中豪雨があり風吹が崩壊した。続く8月の集中豪雨で崩壊は拡大し、9月15日に土石流が発生した。堆積した土砂は姫川本川を堰き止め、水深8m、湛水区域700m延長に及ぶ天然ダムを形成した。その後も、台風20号、秋雨等によって2度にわたって土石流が発生し、国鉄大糸線が不通になるなどの被害が生じた。
- 昭和40年5月9日 浦川の土石流。土石流による堆積土砂で姫川が堰き止められ、水深5m、湛水区域1kmのダムが形成された。これにより、国鉄大糸線が10日間にわたって不通となった。
- 昭和44年8月9日 集中豪雨による出水。新潟県から富山県にかけて記録的な集中豪雨が発生し、大出水となった。上流部の大前地点ではピーク流量がそれまでの観測以来の最大（1,350 m^3/s ）を記録した。この出水により、糸魚川市頭山地先及び松川山根地先の2ヶ所で破堤した。主な被害は、家屋流失1戸、半壊及び床上浸水120戸、床下浸水295戸であった。
- 昭和58年7月25日 梅雨前線による出水。梅雨末期の集中豪雨によって大出水がもたらされた。

基準地点である山本地点では戦後最大であるピーク流量 $2,360 \text{ m}^3/\text{s}$ を記録した。しかしながら、一般被害で顕著なものは生じなかった。

2) 治山治水事業の沿革

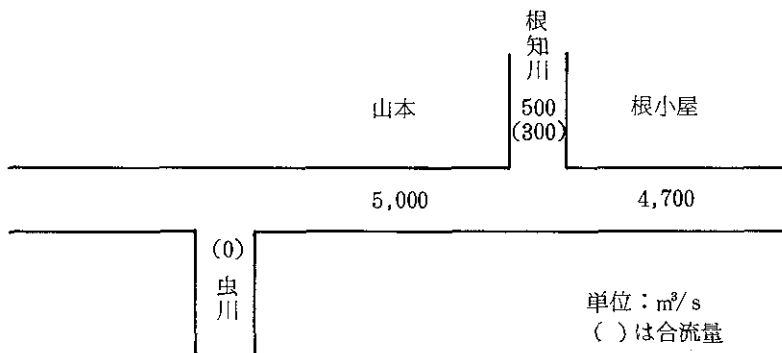
姫川の河川改修は、古くは江戸時代の宝暦12年（1,762年）に幕府直営で施工したが、施工後数年を待たずして災害を受け、地元から国役普請を繰り返していたことが、古文書に記されている。

明治以降では、大正初期に改修工事が施工されたが、その後は年々の災害に対し、その都度災害復旧工事を実施するといった状態であった。このため、河状は荒廃していた。

昭和にはいって35年度から43年度まで、新潟県により局部的な改良事業がおこなわれ、昭和44年度から直轄によって改修に着手されている。43年度以前の計画高水流量は $2,790 \text{ m}^3/\text{s}$ であったが、直轄への移行と同時に $5,000 \text{ m}^3/\text{s}$ に改定され、現在に至っている。

姫川水系の計画流量図及び計画の概要を下記に示す。

- 整備水準 1/100
- 計画雨量 山本上流域 $280 \text{ mm}/2 \text{ 日}$
- 計画高水流量 山本地点 $5,000 \text{ m}^3/\text{s}$



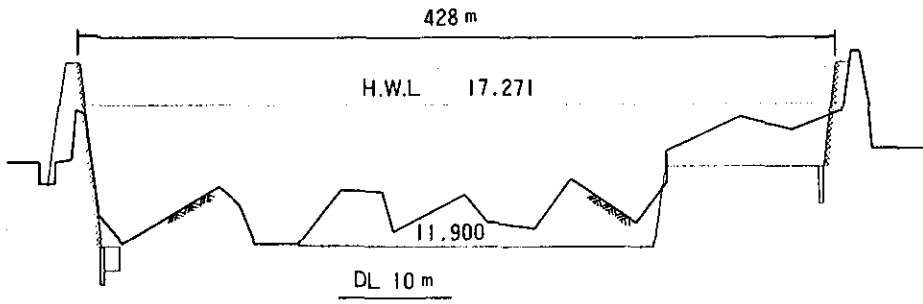
図－3 姫川計画流量図

一方、姫川流域の砂防事業は上流部の長野県の行政区域内の他、新潟県内の大所川、小滝川で実施されている。事業着手は昭和17年で、長野県によって行われている。その後、昭和37年度からは直轄施工として松本砂防工事事務所が担当し、現在に至っている。

No.1.6^K (附近)

V = 1/400

H = 1/6000



No.5.4^K (附近)

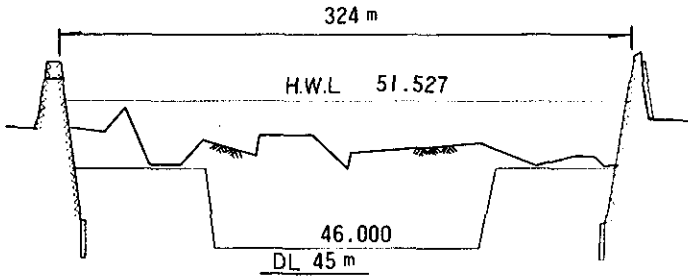


図 - 4 姫川標準断面図

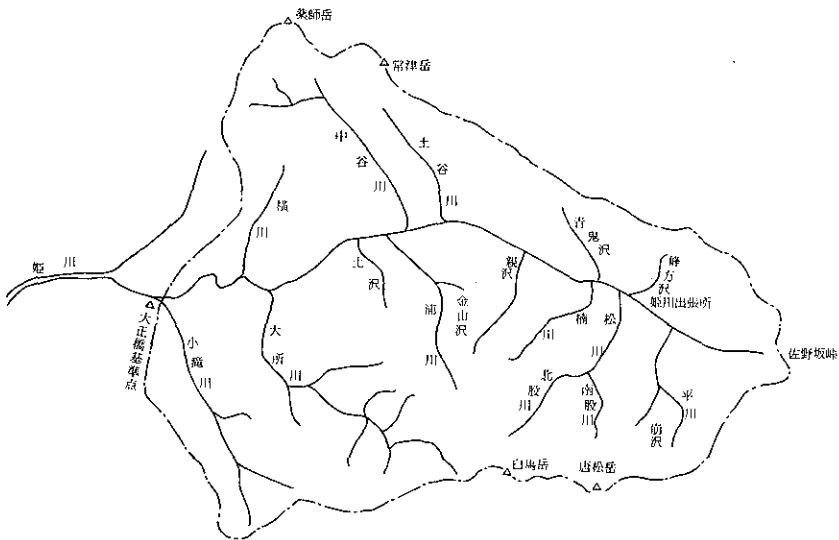


図 - 5 姫川砂防流域図

表 - 4 姫川流域砂防計画概要

① 流域面積	284.0 Km ²	⑬ 関係行政区域	新潟県 長野県
② 崩壊面積	6.08 Km ²	⑭ 既往施設数	ダム工 36 基
③ 崩壊面積率	2.1 %		流路工 3,641.0 m
④ 重荒廃面積	98.0 Km ²		床固工 5 基
⑤ 一般荒廃面積	185.7 Km ²		護岸工 370.6 m
⑥ 砂防指定地箇所数	17箇所		山腹工 0 ha
⑦ 砂防指定地面積	1,018.75 ha	⑮ 豪雪地帯特別措置法適用市町村	
⑧ 直轄工事施工区域指定箇所数	17箇所	小谷村・白馬村・糸魚川市	
⑨ 直轄工事施工区域面積	1,018.75 ha		
⑩ 主な地質	火山噴出物・花崗岩	⑯ 山村振興法適用市町村	
⑪ 着工年度	昭和37年	小谷村・糸魚川市	
⑫ 担当事務所	松本砂防工事事務所		

4. 利水現況

姫川の水利用は発電用水によって特徴付けられる。即ち、最大取水量が農業用水、上水、工水を合わせても $16\text{ m}^3/\text{s}$ 弱にしかならないのに対して、発電用水は $250\text{ m}^3/\text{s}$ にも達する。当然ながら、これがそのまま消費されてしまうわけではないが、常時使用水量が約 $77\text{ m}^3/\text{s}$ に対して、大前取水口地点の豊水流量が約 $65\text{ m}^3/\text{s}$ であることから、姫川の流水はかなりの高率で使用されているといえる。

5. 流域が抱える問題点

1) 河床変動対策

これまで述べてきたように、姫川の上流域は地質的に極めて脆く、中小洪水程度で大量の土砂を河川に供給される。このため、水系内に設置された発電のための取水堰堤はほぼ満砂の状態であり、河道にも巨石が散在している。これらは、洪水時に水と一緒に流下し、構造物への衝撃力を生み出す。

現在、直轄区間の流下能力は全体的に不足しており、今後大規模な土石流等が生じ、大量の土砂が供給されると、益々危険が増大することが懸念される。幸いにして、河口から4～5kmより上流では河床低下の傾向にあるが、これがいつまで続くかは予測がつかない。上流部の砂防事業をさらに推進し、土石流災害の危険を少なくするとともに、河床上昇を防ぐことが今後の課題であると考えられる。

一方、急流河川の持つ強烈な流水のエネルギーは、堤所、護岸、橋梁などの構造物を破壊してしまう程に大きいものである。直轄管理河川では、河川の危険状態を判断し、水防団の待機、出動の目安とするために、指定水位及び警戒水位を設定しているが、姫川においては、これらの、ある程度危険と判断される水位以下でも護岸の被災が生じることが度々である。

最近の例としては、昭和60年4月に発生した融雪出水による護岸の被災がある。この出水では、基準地点の水位が指定水位よりもかなり低い状態だったにも関わらず、河道内の偏流が生じて被災した。この要因としては、流水エネルギーだけでなく、蛇行ピッチ、形態の変化による局所洗掘が考えられる。

このように、急流河川においては河床の上昇、低下、蛇行の変化及び流水エネルギー等の様々な要因で河川の危険度が左右される。これらを総合的に考え、河川の安全を保つための対策を実施していくことが姫川における最重要課題であると考えられる。

資 料 目 次

I 降水量資料	55
I. 1 降水量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別)総括表	57
I. 2 降水量観測所一覧表	58
I. 3 降水量観測所月別降水量年表	66
II 水位流量資料	75
II. 1 水位流量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別)総括表	77
II. 2 水位流量観測所一覧表	78
II. 3 流量観測所年別流況表	84
III 地下水位資料	89
III. 1 地下水位観測所(所属別, 観測機器, 市郡別)総括表	91
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	92
III. 3 地下水位観測記録年表	94
IV 水質資料	107
IV. 1 水質観測地点(所属別, 水系別)総括表	109
IV. 2 水質観測地点一覧表	112
IV. 3 水質分析資料	118
V 取水口、排水口資料	125
V. 1 農業用取水口, 排水口資料	127
V. 1.1 農業用取水口(かんがい面積規模別, 水系別)総括表	127
V. 1.2 農業用取水口(取水方法別・水系別)総括表	128
V. 1.3 農業用取水口一覧表	129
V. 1.4 農業用排水口(排水方法別, 水系別)総括表	150
V. 1.5 農業用排水口一覧表	151
V. 2 水道用取水口資料	167
V. 2.1 水道用取水口(使用事項別, 水系別)総括表	167

V. 2.2	水道用取水口一覧表	168
V. 3	工業用取水口、排水口資料	170
V. 3.1	工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	170
V. 3.2	工業用取水口一覧表	171
V. 3.3	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	172
V. 3.4	工業用排水口一覧表	173
VI	主要井戸資料	175
VI. 1	主要井戸（用途別）総括表	177
VI. 2	主要井戸（市郡別，用途別）総括表	177
VI. 3	農業用井戸一覧表	178
VI. 4	水道用井戸一覧表	179
VI. 5	工業用井戸一覧表	182
VI. 6	雑用井戸一覧表	186
VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	195
VII. 1	水道用水（事業別，主要項目別）総括表	197
VII. 2	上水道地区一覧表	198
VII. 3	簡易水道地区一覧表	202
VII. 4	専用水道地区一覧表	214
VIII	工業用水使用状況資料	217
VIII. 1	工業用水使用状況（水源別）総括表	219
VIII. 2	工業用水使用状況調査一覧表	220
IX	ダム資料	223
IX. 1	ダム（主要項目別，水系別）総括表	225
IX. 2	ダム一覧表	226
X	水力発電所資料	227
X. 1	水力発電所総括表	229

X. 2	水力発電所一覧表	230
XI	溜池資料	235
XI. 1	溜池(市郡別)総括表	237
XI. 2	溜池一覧表	238
XI. 2.1	溜池一覧表(100,000 m ³ 以上)	238
XI. 2.2	溜池一覧表(10,000 m ³ 以上100,000 m ³ 未満)	244
XII	下水道資料	273
XIII	漁業権資料	277

I 降 水 量 資 料

I. 1	降水量観測所（所属別，水系別）総括表	57
I. 2	降水量観測所一覧表	58
I. 3	降水量観測所月別降水量年表	66

I 降水量資料

I.1 降水量観測所（所属別，水系別）総括表

所属別	観測機器 水系別	自 記			計
		関 川	姫 川	そ の 他	
気 象 庁		7	3	4	14
建 設 省		7	6		13
新 潟 県		6	1	8	15
柏 崎 市				1	1
新 井 市		1			1
高 柳 町				1	1
刈 羽 村				1	1
西 山 町				1	1
大 島 村		1			1
牧 村		1			1
柿 崎 町				1	1
頸 城 村		1			1
吉 川 町				1	1
妙 高 高 原 町		1			1
中 郷 村		1			1
板 倉 町		1			1
清 里 村		1			1
三 和 村		1			1
名 立 町				1	1
能 生 町				1	1
長 野 県			2		2
白 馬 村			3		3
小 谷 村			1		1
東 北 電 力 ㈱		1			1
中 部 電 力 ㈱			3		3
姫 川 電 力 ㈱			2		2
計		30	21	20	71

I. 2 降水量

対照 番号	別水現況 図(5 万分1 地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一 次 支派川名	該 当 河 川 名	所在地			観測機 器の種類
							市部	町村	字番地	
1	高田東部 (柏 崎)	新潟県	三和町	鯖石川		鯖石川	柏崎市大字三和町			自記
2	(")	柏崎市	柏崎 消防署	"		"	柏崎市大字三和町 8-51			"
3	(") (岡野町)	高柳町	高柳 町役場	"		"	刈羽郡高柳町大字岡野町			"
4	(") (柏 崎)	刈羽村	刈羽 村役場	"	別山川	別山川	刈羽郡刈羽村大字割町新田			"
5	(")	西山町	西山 町役場	"	"	"	刈羽郡西山町大字油浦 117-2			"
6	(")	気象庁	柏崎	鶉川		鶉川	柏崎市元城町 1-1 県立柏崎農業高校			"
7	(") (柿 崎)	柿崎町	柿崎 町役場	柿崎川	米山川	米山川	中頸城郡柿崎町大字柿崎			"
8	(")	吉川町	吉川 町役場	"	吉川	吉川支川	中頸城郡吉川町大字原之町 1864			"
9	(")	新潟県	吉川	"	"	"	中頸城郡吉川町大字尾神			"
10	(")	気象庁	大潟	沿岸			中頸城郡大潟町大字土広浜 108-1 大潟町役場			"
11	(")	新潟県	直江津	関川		関川	上越市港町			"
12	(") (高田東部)	"	本城	"		"	上越市本城町 5-6			"
13	(")	建設省	高田	"		"	上越市本城町			"
14	妙高山 (妙高山)	東北電力	笹ヶ峰	"		"	中頸城郡妙高高原町			"
15	高田東部 (柿 崎)	頸城村	頸城 村役場	"	保倉川	保倉川	中頸城郡頸城村大字百間町 新田 686			"
16	(") (松温 之山泉)	大島村	大島 村役場	"	"	"	東頸城郡大島村大字上達 2380			"
17	高田東部 (高田東部)	三和村	三和 村役場	"	"	飯田川	中頸城郡三和村大字井ノ口 444			"
18	(")	牧村	牧村 役場	"	"	"	東頸城郡牧村大字柳島 522			"
19	(")	建設省	原	"	"	"	東頸城郡牧村大字原			"
20	(")	"	安塚	"	"	小黒川	東頸城郡安塚町大字安塚			自(テレ)
21	(")	新潟県	"	"	"	"	" " " "			自記
22	(")	気象庁	"	"	"	"	東頸城郡安塚町大字和田 宇古川 2404-4 農村開発 センター			"

観測所一覽表

標高 m	緯度 經度	観測時刻			観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
		常時	定時	強雨時		期間	場所	
5	37° 21' 50" 138° 34' 55"	○			S 50. 3. 14	10	柏崎土木事務所	
5	37° 21' 45" 138° 35' 0"	○			S 15. 7.	45	柏崎消防署	
70	37° 38' 27" 138° 13' 8"	○			S 50. 4. 1	10	高柳町役場	
5	37° 25' 15" 138° 37' 30"	○			S 44. 6. 1	16	刈羽村役場	
10	37° 27' 15" 138° 40' 05"	○			S 49. 4. 1	11	西山町役場	
7	37° 21' 0" 138° 33' 24"	○			M 23. 4.	83	新潟地方気象台	
15	37° 16' 27" 138° 23' 30"	○			S 48. 12. 3	12	柿崎町役場	
15	37° 13' 27" 138° 24' 22"	○			S 58. 4. 1	2	吉川町役場	
270	37° 12' 15" 138° 29' 30"	○			S 57. 4. 1	3	上越土木事務所	
20	37° 13' 42" 138° 20' 00"	○			S 53. 11. 14	7	新潟地方気象台	
2	37° 10' 36" 138° 15' 12"	○			T 11. 10. 17	63	直江津港湾	
10	37° 06' 20" 138° 15' 50"	○			S 42. 1. 1	18	上越土木事務所	
9.8	37° 06' 18" 138° 15' 43"	○			S 45. 7. 1	15	高田工事事務所	
1,236	36° 51' 16" 133° 04' 32"	○			S 27. 1. 1	33	東北電力㈱	
10	37° 11' 8" 138° 20' 00"	○			S 55. 4. 1	5	頸城村役場	
130	37° 8' 5" 138° 30' 35"	○			S 45.	15	大島村役場	
22	37° 07' 20" 138° 20' 58"	○			S 45. 4. 1	15	三和村役場	
30	37° 04' 35" 138° 23' 10"	○			S 40. 4. 1	20	牧村役場	
220	37° 03' 00" 138° 24' 00"	○			S 45. 7. 1	15	高田工事事務所	
85	37° 07' 32" 138° 26' 57"	○			S 45. 6. 1	15	"	
70	37° 31' 25" 138° 26' 55"	○			S 41. 4. 1	19	安塚土木事務所	
135	37° 06' 24" 138° 27' 54"	○			M 25. 4.	83	新潟地方気象台	

対象番号	利水現況図名 (5万分1地形図名)	所屬名	観測所名	水系名	第一次支派川名	該当河川名	所在地			観測機器の種類
							市郡	町村	字番地	
23	高田東部 (松之山温泉)	建設省	菅 蒲	関 川	保 倉 川	保 倉 川 支	東頸城郡大島村	菅蒲		自 記
24	" (高田東部)	気象庁	高 田	"	儀 明 川	青 田 川	上越市	大手町 9-15		"
25	" (")	清里村	櫛 池 学 校	"	櫛 池 川	櫛 池 川	中頸城郡清里村	大字棚田 525-1		"
26	" (")	建設省	青 柳	"	"	"	中頸城郡清里村	大字青柳		"
27	妙高山 (妙高山)	"	三 頭	"	矢 代 川	濁 俣 川	中頸城郡妙高村	大字関山		"
28	高田東部 (高田東部)	新潟県	達 野	"	別 所 川	別 所 川	中頸城郡板倉町	大字達野		"
29	" (")	気象庁	筒 方	"	"	"	中頸城郡板倉町	大字筒方 121		"
30	" (")	"	光ヶ原	"	"	別 所 川 支 川	中頸城郡板倉町	関田 字若葉山 4046-2		自(テレ)
31	" (")	板倉町	板 倉 町 役 場	"	大 熊 川	大 熊 川	中頸城郡板倉町	大字針 722-1		自 記
32	" (")	新潟県	板 倉	"	"	" 支 川	中頸城郡板倉町	大字 猿供養寺		"
33	妙高山 (妙高山)	中郷村	中 郷 村 役 場	"	波 江 川	片 貝 川	中頸城郡中郷村	大字藤沢 786-1		"
34	猿橋山	新井市	新 井	"	関川支川	関川支川	新井市小原	新町 584 新井克雪センター		"
35	" (")	新潟県	長 沢	"	長 沢 川	長 沢 川	新井市	大字長沢		"
36	" (")	気象庁	樽 本	"	土 路 川	土 路 川	中頸城郡妙高村	大字樽本 144		"
37	" (")	"	袴 岳	"	"	土 路 川 支 川	中頸城郡妙高村	大字樽本 字赤池丙 1980		自(テレ)
38	妙高山 (妙高山)	"	関 山	"	小野沢川	小野沢川	中頸城郡妙高村	大字関山 妙高村役場		自 記
39	" (")	妙高原町	頸 南 署 消 防 署	"	郷田切川	郷田切川	中頸城郡妙高高原町	大字 田切 590-5		"
40	" (")	建設省	赤 倉	"	"	" 支 川	中頸城郡妙高高原町	大字 田切高原		自(テレ)
41	高田西部 (高田西部)	新潟県	土 口	桑取川		桑 取 川	上越市	大字土口		自 記
42	" (")	名立町	名 立 町 役 場	名立川		名 立 川	西頸城郡名立町	大字 名立大町 865		"
43	" (糸魚川)	能生町	能 生 町 消 防 署	能生川		能 生 川	西頸城郡能生町	大字能生 1941-2		"
44	" (")	新潟県	能生水産 高 校	"	"	"	西頸城郡能生町	井上		"

標高 m	緯度 經度	観測時刻			観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
		常時	定時	強雨時		期間	場所	
340	37° 04' 30" 138° 32' 20"	○			S 45. 4. 1	15	高田工事事務所	
13	37° 06' 18" 138° 15' 0"	○			M 23. 4.	90	新潟地方気象台	
180	37° 03' 30" 138° 22' 45"	○			S 53. 4. 1	7	横池小学校	
395	37° 01' 54" 138° 22' 52"	○			S 54. 7. 1	6	高田工事事務所	
620	36° 56' 50" 138° 09' 27"	○			S 45. 7. 1	15	"	
250	37° 02' 00" 138° 20' 25"	○			S 51. 11. 1	9	上越土木事務所	
255	37° 01' 36" 138° 20' 54"	○			S 60. 6. 14		新潟地方気象台	
805	37° 00' 12" 138° 22' 30"	○			S 47. 4. 1	13	"	S 60. 6. 14から 筒方で観測
35	37° 03' 00" 138° 17' 50"	○			S 55. 5. 10	5	板倉町役場	
290	37° 00' 12" 138° 20' 05"	○			S 49. 3. 1	11	上越土木事務所	
180	36° 58' 15" 138° 14' 10"	○			S 57. 4. 1	3	中郷村役場	
170	36° 58' 5" 138° 16' 15"	○			S 47. 4. 1	13	新井市役所	
320	36° 55' 42" 138° 18' 00"	○			S 56. 5. 1	4	上越土木事務所	
625	36° 53' 12" 138° 16' 42"	○			S 60. 6. 13		新潟地方気象台	
850	36° 52' 06" 138° 16' 42"	○			S 32. 4. 1	28	"	S 60. 6. 13から 樽本で観測
335	36° 55' 54" 128° 13' 9"	○			S 37. 8. 1	23	"	
540	36° 53' 8" 138° 12' 30"	○			S 48. 6. 1	12	頸南消防署	
910	36° 53' 05" 138° 09' 52"	○			S 47. 7. 1	13	高田工事事務所	
160	37° 05' 40" 138° 07' 55"	○			S 54. 10. 1	6	上越土木事務所	
10	37° 09' 25" 138° 05' 37"	○			S 50. 4. 1	10	名立町役場	
10	37° 05' 55" 137° 51' 27"	○			S 51. 4. 1	9	能生消防署	
48	37° 06' 18" 138° 00' 00"	○			S 54. 12	16	能生水産高校	

対象番号	利水現況名 (5万分1 地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	談当 河川名	所在地			観測機 器の種類
							市郡	町村	字番地	
45	高田西部 (高田西部)	気象庁	能生	能生川		能生川	西頸城郡能生町大字平	404中能生小学校		自記
46	(")	新潟県	田麦平	"		"	西頸城郡能生町大字	田麦平		"
47	(")	"	中川原 新田	早川		早川	糸魚川市大字中川原	新田		"
48	(糸魚川)	"	南押上	海川		海川	糸魚川市大字南押上			"
49	(")	"	道平	"		"	糸魚川市大字道平			"
50	(")	気象庁	糸魚川	沿岸			糸魚川市大町166の1	糸魚川地域消防事務組合		"
51	(")	姫川電力	姫川第7 発電所	姫川		姫川	糸魚川市大字岩木			"
52	妙高山 (小滝)	"	姫川第6 発電所 姫川堰堤	"		"	糸魚川市大字小滝			"
53	(")	新潟県	平岩	"		"	糸魚川市大字平岩			"
54	(")	気象庁	"	"		"	糸魚川市大字山之坊2728			自(テレ)
55	(白馬岳)	中部電力	姫川第3 ダム	"		"	北安曇郡小谷村大字中上	字平倉下7925-1		自記
56	(")	小谷村	小谷村 場	"		"	北安曇郡小谷村大字中谷	丙181		"
57	(")	長野県	姫川砂防	"		"	北安曇郡小谷村大字	千国乙10807-3		"
58	(")	中部電力	姫川第2 ダム	"		"	北安曇郡白馬村北城	13808		"
59	(小滝)	建設省	大久保	"	根知川	根知川	糸魚川市根知大字大久保			"
60	(")	"	小滝	"	小滝川	小滝川	糸魚川市小滝大字長樹			"
61	(")	"	野口	"	"	入こん川	糸魚川市小滝大字野口			"
62	(白馬岳)	"	蓮華	"	大所川	弥兵衛川	糸魚川市蓮華温泉			"
63	(")	"	浦川	"	浦川	浦川	北安曇郡小谷村大字中谷	字北野		"
64	(小滝)	長野県	小谷温泉	"	中谷川	中谷川	北安曇郡小谷村大字中上	小谷温泉		"
65	(白馬岳)	気象庁	小谷	"	"	大沢川	北安曇郡小谷村大字中上			"
66	(")	白馬村	衛生 センター	"	青鬼沢	菅沢	北安曇郡白馬村北城20573			"

橋高 m	緯度 經度		観測開始			観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
			常時	定時	強雨時		期間	場所	
55	37° 04' 54"	138° 01' 42"	○			M 38	80	新潟地方気象台	
200	37° 01' 50"	138° 04' 15"	○			S 45. 10. 1	15	糸魚川土木事務所	
250	37° 00' 07"	138° 00' 05"	○			S 53. 4. 1	7	"	
10	37° 02' 30"	138° 53' 00"	○			S 47. 1. 1	13	"	
90	37° 00' 08"	137° 55' 08"	○			S 52. 4. 1	8	"	
-	37° 02' 18"	137° 51' 48"	○			M 37	81	新潟地方気象台	
16	37° 01' 19"	137° 50' 48"	○			S 30. 1. 1	30	姫川電力 轄	
125	36° 56' 08"	137° 51' 48"	○			S 30. 1. 1	30	"	
300	36° 53' 07"	137° 51' 55"	○			S 47. 1. 1	13	糸魚川土木事務所	
260	36° 53' 06"	137° 52' 00"	○			S 32. 1. 1	28	新潟地方気象台	
463	36° 48' 39"	137° 54' 40"		毎正時		S 30. 9.	30	中部電力 轄	
526	36° 46' 36"	137° 54' 40"		"		S 42.	18	小谷村役場	
519	36° 46' 08"	137° 54' 35"		"		S 31. 5	30	姫川砂防事務所	
641	36° 42' 57"	137° 53' 13"		"		S 10. 10	50	中部電力 轄	
450	36° 55' 49"	137° 54' 40"	○			S 35. 9. 1	25	高田工事事務所	
620	36° 53' 20"	137° 45' 55"	○			S 55. 7. 3	5	"	
400	36° 55' 00"	137° 50' 40"	○			S 36. 5. 1	24	"	
1,475	36° 48' 28"	137° 48' 00"	○			S 46. 8. 5	14	"	
700	36° 49' 04"	137° 53' 20"		毎正時		S 34. 6	25	松本砂防工事事務所	
870	36° 51' 34"	137° 53' 55"		"		S 31. 4	30	大町建設事務所	
550	36° 49' 02"	137° 56' 01"		"		M 13.	60	長野地方気象台	
736	36° 41' 57"	137° 54' 00"		"		S 59. 9.	1	白馬・村役場	

対照番号	利水現況名 (5万分1) 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該当 河川名	所在地			観測機 器の種類
							市郡	町村	字番地	
67	妙高山岳 (白馬岳)	中部電力	二股	姫川	松川	松川	北安曇郡白馬村北城	めくえ 9460		自記
68	(")	気象庁	白馬	"	姫川支川	姫川支川	北安曇郡白馬村北城			"
69	(")	建設省	"	"	平川	平川	北安曇郡白馬村北城 源太郎原 8864			"
70	(大町)	白馬村	五 とおみ	"	犬川	犬川	北安曇郡白馬村大字神城 22164-11			"
71	(")	"	大左右	"	谷地川	谷地川	北安曇郡白馬村大字神城 18616			"

標高 m	緯度 經度	觀測時刻			觀測開始 年月日	觀測資料保存狀況		備考
		常時	定時	強雨時		期間	場所	
840	36° 43' 06" 187° 49' 40"		每正時		S 5.5	55	中部電力(株)	
703	36° 41' 7" 137° 51' 9"		"		T 9.	60	長野地方气象台	
698	36° 40' 55" 137° 49' 40"		"		S 38.4	20	松本砂防工事事務所	
1,524	36° 39' 40" 137° 49' 03"		"		S 59.9	1	白馬村役場	
804	36° 38' 21" 137° 52' 50"		"		S 59.9	1	"	

对照番号 観測所名	6 期						気象台						水源地						川						該当河川名		観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	年	年	年	年	全	年	年	年	年	年	最多日数(月日)	最多日数(月日)	雨天日数 ≥0.1mm	雨天日数 ≥1.0mm	川	観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
昭和35年(1960)	267	181	151	92	116	195	324	121	282	179	382	536	2,306	92(7.12)	212	昭和36年(1961)	571	207	120	104	39	273	230	266	289	341	428	3,111	78(12.29)	214	昭和37年(1962)	484	237	115	78	101	190	82	134	161	364	271	243	2,440	80(1.5)	199	昭和38年(1963)	677	171	123	98	243	185	192	178	173	(147)	261	279	2,727	96(1.24)	208	昭和39年(1964)	175	180	159	156	(97)	119	902	166	424	264	276	510	3,120	103(7.17)	215	昭和40年(1965)	320	188	121	107	(89)	161	323	25	248	247	309	302	2,353	122(9.17)	207	昭和41年(1966)	220	162	(196)	70	118	165	289	41	248	157	271	(648)	2,475	65(12.2)	202	昭和42年(1967)	363	180	127	117	97	126	126	243	234	157	271	445	2,624	65(12.12)	197	昭和43年(1968)	392	371	144	144	127	82	82	188	85	234	318	318	2,552	65(12.31)	196	昭和44年(1969)	(362)	204	(120)	161	85	103	163	419	259	281	537	2,910	30(9.15)	208	昭和45年(1970)	362	156	140	31	61	91	167	66	208	285	465	443	2,591	61(7.17)	191	昭和46年(1971)	158	157	171	75	85	242	311	159	266	142	323	574	2,663	96(6.11)	205	昭和47年(1972)	242	164	185	93	162	192	166	265	189	177	529	348	2,702	74(6.30)	202	昭和48年(1973)	359	168	166	87	100	89	41	86	363	199	498	698	2,848	76(11.18)	198	昭和49年(1974)	209	260	173	75	106	30	258	76	195	102	214	375	2,079	120(7.3)	180	昭和50年(1975)	344	275	257	88	128	121	135	49	184	236	157	268	2,232	65(9.17)	202	昭和51年(1976)	457	207	146	148	69	205	124	378	184	236	247	436	2,837	95(8.18)	203	昭和52年(1977)	476	397	117	85	136	119	104	139	88	59	317	492	2,629	62(16.23)	187	昭和53年(1978)	491	254	177	106	40	273	39	148	150	217	184	248	2,627	123(5.26)	188	昭和54年(1979)	814	254	122	120	84	96	295	224	175	231	204	584	2,550	91(7.2)	210	昭和55年(1980)	287	288	115	115	159	97	291	197	69	362	337	161	2,720	76(8.28)	207	昭和56年(1981)	374	144	123	125	203	235	195	235	205	318	271	369	2,075	108(9.12)	170	昭和57年(1982)	266	89	136	196	109	90	171	56	210	112	271	166	2,686	86(9.28)	207	昭和58年(1983)	258	278	180	126	90	115	409	182	361	252	284	166	2,686	141(8.30)	197	昭和59年(1984)	252	189	139	27	73	101	220	172	135	188	227	424	2,117		

昭和59年(1984) 252
 昭和58年(1983) 258
 昭和57年(1982) 266
 昭和56年(1981) 374
 昭和55年(1980) 287
 昭和54年(1979) 814
 昭和53年(1978) 491
 昭和52年(1977) 476
 昭和51年(1976) 457
 昭和50年(1975) 344
 昭和49年(1974) 209
 昭和48年(1973) 359
 昭和47年(1972) 242
 昭和46年(1971) 158
 昭和45年(1970) 362
 昭和44年(1969) (362)
 昭和43年(1968) 392
 昭和42年(1967) 363
 昭和41年(1966) 220
 昭和40年(1965) 320
 昭和39年(1964) 175
 昭和38年(1963) 677
 昭和37年(1962) 484
 昭和36年(1961) 571
 昭和35年(1960) 267

昭和59年(1984) 252
 昭和58年(1983) 258
 昭和57年(1982) 266
 昭和56年(1981) 374
 昭和55年(1980) 287
 昭和54年(1979) 814
 昭和53年(1978) 491
 昭和52年(1977) 476
 昭和51年(1976) 457
 昭和50年(1975) 344
 昭和49年(1974) 209
 昭和48年(1973) 359
 昭和47年(1972) 242
 昭和46年(1971) 158
 昭和45年(1970) 362
 昭和44年(1969) (362)
 昭和43年(1968) 392
 昭和42年(1967) 363
 昭和41年(1966) 220
 昭和40年(1965) 320
 昭和39年(1964) 175
 昭和38年(1963) 677
 昭和37年(1962) 484
 昭和36年(1961) 571
 昭和35年(1960) 267

昭和59年(1984) 252
 昭和58年(1983) 258
 昭和57年(1982) 266
 昭和56年(1981) 374
 昭和55年(1980) 287
 昭和54年(1979) 814
 昭和53年(1978) 491
 昭和52年(1977) 476
 昭和51年(1976) 457
 昭和50年(1975) 344
 昭和49年(1974) 209
 昭和48年(1973) 359
 昭和47年(1972) 242
 昭和46年(1971) 158
 昭和45年(1970) 362
 昭和44年(1969) (362)
 昭和43年(1968) 392
 昭和42年(1967) 363
 昭和41年(1966) 220
 昭和40年(1965) 320
 昭和39年(1964) 175
 昭和38年(1963) 677
 昭和37年(1962) 484
 昭和36年(1961) 571
 昭和35年(1960) 267

昭和59年(1984) 252
 昭和58年(1983) 258
 昭和57年(1982) 266
 昭和56年(1981) 374
 昭和55年(1980) 287
 昭和54年(1979) 814
 昭和53年(1978) 491
 昭和52年(1977) 476
 昭和51年(1976) 457
 昭和50年(1975) 344
 昭和49年(1974) 209
 昭和48年(1973) 359
 昭和47年(1972) 242
 昭和46年(1971) 158
 昭和45年(1970) 362
 昭和44年(1969) (362)
 昭和43年(1968) 392
 昭和42年(1967) 363
 昭和41年(1966) 220
 昭和40年(1965) 320
 昭和39年(1964) 175
 昭和38年(1963) 677
 昭和37年(1962) 484
 昭和36年(1961) 571
 昭和35年(1960) 267

观测所名	20 家		所 属 名 称		家 象 户 数		水 系 在 地		国 川 名		小 泉 川				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日数(月)	雨天日数 之0.1mm以上1.0mm以下
昭和35年(1960)	549	248	224	47	117	109	189	135	277	213	283	603	2,969	70(12.23)	205
昭和36年(1961)	459	266	177	119	68	243	192	336	200	369	328	498	3,261	75(7.3)	211
昭和37年(1962)	589	302	139	77	124	184	77	(107)	207	285	247	217	2,555	68(3.16)	194
昭和38年(1963)	509	174	197	118	265	188	223	228	177	224	185	233	2,721	96(1.16)	204
昭和39年(1964)	263	304	198	198	181	116	627	122	468	285	309	366	(3,215)	(83)(7.6)	(211)
昭和40年(1965)	201	305	212	105	102	206	392	52	309	144	514	518	3,169	207(9.17)	302
昭和41年(1966)	588	942	235	75	170	(154)	223	36	264	141	306	553	3,147	132(1.21)	197
昭和42年(1967)	527	302	156	99	54	131	236	403	164	192	276	443	2,898	110(6.28)	196
昭和43年(1968)	589	481	139	128	74	193	35	179	100	222	355	327	2,799	91(1.1)	201
昭和44年(1969)	585	218	197	125	80	106	123	384	232	182	309	327	3,038	218(8.6)	179
昭和45年(1970)	325	199	352	38	98	112	117	301	355	230	331	585	3,038	91(6.11)	204
昭和46年(1971)	399	350	283	101	101	267	305	127	298	255	286	469	3,271	97(12.13)	214
昭和47年(1972)	309	221	233	132	129	120	180	259	219	203	397	406	2,795	71(12.4)	188
昭和48年(1973)	426	665	308	77	122	170	43	72	222	162	155	244	387	51(8.25)	(194)
昭和49年(1974)	429	365	272	106	99	65	147	147	154	140	145	208	2,655	70(1.11)	196
昭和50年(1975)	504	471	212	50	142	167	139	105	121	232	202	323	2,655	104(7.18)	(204)
昭和51年(1976)	479	214	157	134	65	248	162	517	132	202	47	423	1,953	64(12.25)	(184)
昭和52年(1977)	328	240	128	63	103	121	72	151	132	140	145	236	(1,991)	131(8.17)	(160)
昭和53年(1978)	410	272	123	75	73	284	22	206	150	140	146	296	2,561	94(7.2)	204
昭和54年(1979)	238	178	124	120	97	109	365	277	154	284	261	354	2,798	63(12.19)	214
昭和55年(1980)	380	200	143	114	153	89	255	180	130	306	204	538	(2,463)	133(8.22)	(173)
昭和56年(1981)	233	283	143	124	189	236	114	296	152	248	440	225	2,119	111(9.12)	183
昭和57年(1982)	303	210	169	94	127	117	108	104	257	98	238	243	2,119	111(9.12)	204
昭和58年(1983)	177	247	202	118	87	112	476	267	327	227	161	469	2,843	110(9.28)	209
昭和59年(1984)	395	177	141	27	76	141	337	66	136	218	216	557	2,537	90(7.18)	203
總 計	28,757.2	19,282.9	12,851.4	6,652.5	7,090.6	9,507.2	12,380.6	11,210.5	14,184.5	13,261.1	18,465.3	27,885.7	(182,036.5)		8,030
年 数	63	63	64	63	64	64	63	64	64	64	63	64	64		38
平 均	456.5	305.3	198.5	105.6	110.8	148.6	204.5	175.2	220.9	207.2	283.1	435.8	(2,862.1)		212.6

昭和59年降雨量 4109.1 mm(昭和9年)
 " 最少年 1953.0 mm(昭和32年)
 " 最多月 " 825.9 mm(昭和9年1月)
 " 最少月 " 11.9 mm(昭和25年5月)
 " 最多日 " 207.0 mm(昭和40年9月17日)
 " 最多3時間 " mm(昭和年 日 時~ 日 時)
 " 最多1時間 " mm(昭和年 日 時)

对照番号 観測所名	24		田		所		属名		瓦象		庁		水		系		川		所		川名		出		川							
	年(西暦年)		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		全年		体多量(月日)		雨天日数	
			1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5		1/5	
大正10年(1921)	424.8	280.6	287.2	83.0	78.9	81.0	128.9	106.6	201.8	123.3	342.9	55.3	2,138.8	59.8(2.18)	217	174																
大正11年(1922)	567.4	273.4	178.6	123.4	183.6	211.6	148.6	21.3	360.8	294.1	343.7	526.1	3,232.6	77.6(1.4)	241	202																
大正13年(1924)	877.0	385.1	294.9	35.9	84.0	84.8	72.0	75.5	189.5	289.4	875.8	425.1	2,689.0	70.5(12.19)	286	189																
大正14年(1925)	487.9	351.9	304.9	99.7	98.1	64.1	147.1	85.0	133.8	196.6	388.2	512.1	2,839.4	104.4(12.16)	226	189																
昭和1年(1926)	505.8	289.7	185.6	19.4	34.0	68.7	162.4	288.4	207.7	264.3	283.5	500.5	2,710.0	78.1(12.10)	248	207																
昭和2年(1927)	620.5	751.0	207.0	100.4	96.6	20.1	221.3	201.4	253.0	236.8	246.0	202.3	3,656.4	189.9(12.28)	231	193																
昭和3年(1928)	475.1	315.0	180.0	153.6	85.3	120.6	88.9	19.5	119.1	212.9	450.4	554.3	2,742.7	73.8(12.5)	220	185																
昭和4年(1929)	549.9	424.6	199.6	83.0	142.4	61.4	64.7	173.7	288.9	167.2	275.6	317.8	2,698.3	70.3(2.9)	238	202																
昭和5年(1930)	477.7	190.1	114.2	91.2	58.1	243.2	202.4	121.6	178.0	289.5	382.1	408.6	2,801.4	107.1(10.11)	229	195																
昭和6年(1931)	347.1	320.6	145.2	194.2	61.1	72.3	341.8	227.3	153.5	288.2	153.9	509.0	2,714.5	162.8(7.8)	233	187																
昭和7年(1932)	271.8	274.9	269.1	213.4	40.0	118.3	193.8	147.4	194.2	104.9	340.0	284.7	2,462.5	46.4(7.16)	288	182																
昭和8年(1933)	357.6	387.6	842.5	110.9	59.7	58.2	115.6	245.9	382.4	272.6	295.3	673.6	3,476.9	114.5(9.5)	289	201																
昭和9年(1934)	597.8	488.9	229.2	115.6	62.1	163.7	382.8	145.4	227.8	330.3	388.7	293.2	3,394.3	89.3(1.1)	247	196																
昭和10年(1935)	516.7	198.9	207.0	105.8	135.4	73.9	123.2	277.9	242.3	95.5	802.4	538.8	2,877.8	90.9(1.18)	286	187																
昭和11年(1936)	671.4	237.7	187.9	105.8	101.5	179.8	168.8	282.9	126.6	191.7	272.8	447.6	2,941.5	89.1(6.28)	289	197																
昭和12年(1937)	640.0	389.3	285.0	149.3	152.9	89.1	198.7	186.3	170.1	289.1	450.2	784.1	3,648.1	78.1(9.5)	283	199																
昭和13年(1938)	508.6	455.2	88.9	105.6	149.2	218.2	125.3	79.8	149.4	321.9	387.3	721.6	3,261.0	90.5(12.28)	255	213																
昭和14年(1939)	430.2	322.3	211.8	99.9	106.3	72.0	42.6	128.4	185.3	157.6	844.5	459.0	2,559.4	61.5(10.20)	207	178																
昭和15年(1940)	942.0	343.4	225.1	93.0	42.9	102.2	186.8	146.7	202.9	143.9	284.2	683.7	3,888.3	77.5(12.12)	214	187																
昭和16年(1941)	483.6	288.4	281.6	151.1	142.9	138.1	182.7	44.7	252.3	231.6	199.3	424.7	2,729.0	71.5(1.24)	288	202																
昭和17年(1942)	670.1	420.1	125.6	84.7	97.7	98.7	120.0	122.4	242.0	196.3	534.2	474.1	3,186.4	74.4(7.15)	224	183																
昭和18年(1943)	684.4	406.2	211.7	70.3	58.2	70.8	59.4	129.9	277.2	318.3	339.5	470.5	3,046.4	82.3(8.14)	225	188																
昭和19年(1944)	589.8	451.1	280.7	212.4	123.9	61.2	486.8	179.6	186.2	141.4	312.7	812.6	3,748.4	161.2(9.20)	242	217																
昭和20年(1945)	876.4	239.0	263.1	81.1	109.4	142.9	274.3	73.2	327.5	366.6	345.8	552.7	3,712.5	107.3(7.15)	241	213																
昭和21年(1946)	387.2	283.9	254.5	95.2	82.9	158.3	163.3	74.0	208.7	242.0	280.9	749.7	2,902.2	66.1(10.4)	219	189																
昭和22年(1947)	402.8	505.0	240.4	140.8	147.4	165.9	187.3	123.0	238.1	213.6	388.4	832.4	3,576.9	85.3(12.23)	280	213																
昭和23年(1948)	840.1	306.3	181.3	96.9	56.4	88.3	124.9	69.1	233.0	295.1	423.8	297.1	2,494.3	82.5(9.16)	282	185																
昭和24年(1949)	339.5	940.0	221.4	144.5	109.5	137.0	40.3	35.9	288.2	179.4	408.5	520.0	2,784.3	67.9(9.22)	246	209																
昭和25年(1950)	433.9	271.7	213.6	108.3	103.7	187.7	68.9	214.4	293.9	338.1	387.0	459.2	2,985.4	100.1(8.4)	288	200																
昭和26年(1951)	360.6	229.7	286.0	101.4	69.7	124.7	94.0	45.2	187.5	180.1	572.3	487.4	2,688.6	78.0(11.26)	226	187																
昭和27年(1952)	470.5	494.8	151.6	144.2	87.2	209.9	305.3	133.6	279.8	194.8	278.5	685.2	3,163.1	66.1(8.6)	245	210																
昭和28年(1953)	379.8	362.0	252.8	91.7	94.3	116.7	251.6	464.3	262.7	155.4	519.3	305.1	3,255.7	107.0(8.18)	250	212																
昭和29年(1954)	431.8	194.4	209.6	80.5	159.5	116.1	188.6	80.2	108.1	94.3	192.8	874.3	3,074.2	54.1(7.30)	216	179																
昭和30年(1955)	295.8	204.7	198.2	94.2	148.6	187.2	82.9	78.7	189.8	321.8	208.1	261.3	2,610.3	74.7(12.31)	210	200																
昭和31年(1956)	596.0	477.6	174.9	100.9	108.3	153.5	296.3	100.0	208.6	151.6	866.6	805.6	2,544.9	92.1(12.30)	240	208																
昭和32年(1957)	383.9	320.8	287.5	72.0	95.1	133.6	283.4	229.2	114.7	198.7	256.2	465.6	3,802.6	56.0(12.29)	242	203																
昭和33年(1958)	350.6	250.5	284.9	176	42	91	288	284	468	288	278	344	2,003.0	160(7.25)	68	203																
昭和34年(1959)	467	171	230	102	129	105	388	161	211	195	320	597	3,803.7	106(7.11)	202	202																

対照番号	24 高 田		所 属 名		気 象 庁		水 系		川 川		慈 当 湖 川 名		川		
	観測所名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日数(月日)
昭和35年(1960)	581	287	218	116	118	76	130	106	247	184	817	664	3,016	105 (12.27)	204
昭和36年(1961)	497	384	165	122	44	293	172	329	228	427	300	501	3,332	88 (9.10)	214
昭和37年(1962)	625	333	173	64	130	166	130	131	254	291	332	354	3,033	117 (9.15)	205
昭和38年(1963)	513	176	197	90	233	147	187	215	172	214	245	311	2,706	103 (8.24)	207
昭和39年(1964)	288	381	165	133	128	139	587	113	551	276	341	482	3,489	99 (7.6)	205
昭和40年(1965)	336	314	261	134	85	133	369	76	359	110	553	576	3,356	231 (9.17)	215
昭和41年(1966)	596	343	277	100	137	227	226	58	288	116	444	577	3,389	83 (1.22)	195
昭和42年(1967)	642	208	155	100	32	121	190	247	170	242	232	262	2,702	96 (1.3)	193
昭和43年(1968)	621	405	132	141	87	232	78	172	115	232	235	469	2,919	152 (8.28)	209
昭和44年(1969)	538	222	287	123	84	109	104	382	277	196	225	688	3,155	114 (8.8)	194
昭和45年(1970)	457	222	268	55	72	85	127	196	248	203	446	642	3,063	151 (8.6)	214
昭和46年(1971)	334	226	195	195	69	225	158	279	231	360	588	3,009	3,009	91 (11.29)	208
昭和47年(1972)	366	201	207	98	119	124	166	39	324	174	407	447	2,766	88 (8.20)	198
昭和48年(1973)	366	233	233	35	98	156	39	133	174	179	446	564	2,766	60 (10.13)	214
昭和49年(1974)	327	232	210	85	99	43	405	143	221	197	359	509	2,851	125 (7.3)	214
昭和50年(1975)	476	368	263	45	142	138	190	493	200	276	376	490	3,399	82 (9.17)	214
昭和51年(1976)	522	240	204	133	67	217	169	173	276	259	324	490	3,399	104 (7.18)	224
昭和52年(1977)	414	319	123	68	98	102	73	171	115	54	198	486	2,225	63 (12.25)	191
昭和53年(1978)	485	351	163	95	47	231	66	207	211	362	235	230	2,733	96 (10.21)	211
昭和54年(1979)	317	204	163	132	70	104	341	185	366	307	344	423	2,995	81 (10.1)	211
昭和55年(1980)	428	412	133	133	118	66	288	98	256	328	231	532	3,033	79 (12.19)	218
昭和56年(1981)	677	239	210	124	192	298	195	228	102	224	515	231	3,235	101 (11.8)	201
昭和57年(1982)	381	209	154	133	82	139	103	89	234	324	264	547	3,371	135 (9.12)	172
昭和58年(1983)	385	313	232	108	71	100	450	234	165	235	326	538	2,912	113 (9.23)	210
昭和59年(1984)	501	327	225	43	57	118	262	65	165	235	326	538	2,912	82 (12.23)	200
總計	30,629.4	19,342.4	13,354.6	6,786.3	6,211.8	8,421.4	12,176.2	10,499.2	13,904.4	13,975.9	20,753	30,921.3	(187,480.9)	8,484	12,591
年 数	63	63	63	63	63	63	63	63	63	62	62	62	63	87	63
平 均	486.2	315.0	212.0	107.7	98.6	133.7	193.7	165.7	224.3	225.4	334.8	498.7	(2966.4)	223.3	193.9

居住最多年降水量 3,743.4 mm (昭和19年)
 " 最小年 2,074.2 mm (昭和29年)
 " 最多月 876.4 mm (昭和20年1月)
 " 最少月 19.5 mm (昭和3年2月)
 " 最多日 162.8 mm (昭和6年7月8日)
 " 最多3日間 年 月 日 時~
 " 最多1時間 年 月 日 時

河川名称	38		山		所属地名		气象亭		所在		川名		小野沢川	
	1	2	8	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数(月日)
昭和46年(1971)	314	235	350	79	73	217	337	164	220	120	177	(236)	2,584	78 (6.11)
昭和47年(1972)	(229)	265	192	105	89	113	185	141	165	83	255	(227)	2,020	55 (12.20)
昭和48年(1973)	269	(291)	(213)	60	84	193	21	133	81	95	251	389	(2,029)	51 (12.4)
昭和49年(1974)	380	246	(251)	78	69	373	201	182	87	115	192	354	(2,423)	117 (8.26.27)
昭和50年(1975)	(492)	329	(251)	9	80	168	251	119	102	227	118	195	(2,154)	125 (1.9.10)
昭和51年(1976)	497	193	101	126	45	218	203	400	157	143	191	304	2,578	98 (8.14)
昭和52年(1977)	598	262	147	75	81	131	102	84	89	83	845	345	2,032	75 (1.13)
昭和53年(1978)	385	579	139	83	39	212	57	73	150	185	33	214	2,159	54 (6.27)
昭和54年(1979)	200	118	136	94	58	98	242	332	91	247	151	161	1,938	81 (8.25)
昭和55年(1980)	426	312	146	75	122	55	194	173	103	188	39	281	2,179	65 (1.21)
昭和56年(1981)	702	221	142	91	144	224	182	284	75	144	154	194	2,557	101 (8.23)
昭和57年(1982)	294	281	151	95	80	172	119	171	318	73	167	180	2,101	186 (9.12)
昭和58年(1983)	374	261	192	92	89	109	369	161	247	155	146	372	2,567	113 (9.23)
昭和59年(1984)	462	275	137	21	65	125	355	41	105	127	188	438	2,434	95 (7.23)
总计	5,557	3,832	2,410	1,068	1,123	2,112	2,940	2,432	1,990	1,942	2,259	3,935	(31,755)	
年平均	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
均	387.5	278	172.1	77.4	80.2	150.9	210	177.3	142.1	138.7	161.4	282.5	(2,283.2)	

昭和46年(1971) 2,584.0 (昭和46年)
 昭和47年(1972) 1,938.0 (昭和47年)
 昭和48年(1973) 702.0 (昭和48年1月)
 昭和49年(1974) 9 (昭和49年4月)
 昭和50年(1975) 125.0 (昭和50年1月9日)
 昭和51年(1976) (昭和51年1月10日)
 昭和52年(1977) (昭和52年1月10日)
 昭和53年(1978) (昭和53年1月10日)
 昭和54年(1979) (昭和54年1月10日)
 昭和55年(1980) (昭和55年1月10日)
 昭和56年(1981) (昭和56年1月10日)
 昭和57年(1982) (昭和57年1月10日)
 昭和58年(1983) (昭和58年1月10日)
 昭和59年(1984) (昭和59年1月10日)

観測所名	50 糸魚川			所属名			気象官庁			水系			沿岸			該当河川名			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	年	年	年	年	
年(西暦年)	1/5万地形図名			所 在 地			水 所 在 地			糸魚川			糸魚川			糸魚川			
大正10年(1921)	332.7	164.0	121.8	123.0	111.9	113.6	170.2	170.8	239.4	174.9	302.9	348.3	2,423.5	65.3 (8.5)				166	
大正11年(1922)	330.4	164.0	128.0	160.3	112.0	216.2	222.1	326.0	162.6	196.0	338.3	403.7	2,766.6	127.8 (7.9)				181	
大正12年(1923)	415.2	250.6	154.7	191.9	197.1	112.9	126.6	138.7	246.7	259.4	338.5	651.8	3,183.6	67.5 (4.21)				206	
大正13年(1924)	364.0	324.9	126.4	100.5	150.1	237.8	141.8	85.5	148.4	396.3	223.4	485.7	2,748.8	68.5 (12.18)				212	
昭和1年(1926)	154.0	237.1	127.7	81.7	112.8	56.5	24.2	96.0	225.0	118.1	295.5	225.4	1,805.0	84.1 (9.17)				178	
昭和2年(1927)	489.1	124.9	101.3	88.2	62.2	183.1	187.9	179.1	175.3	148.8	248.4	491.8	2,448.1	79.3 (6.26)				160	
昭和3年(1928)	408.9	161.3	162.1	132.1	177.3	127.0	197.5	107.3	323.3	201.4	133.5	325.6	2,488.0	70.3 (5.3)				201	
昭和4年(1929)	454.3	248.5	146.8	73.2	130.5	112.9	97.3	143.2	407.7	325.9	351.7	423.0	2,713.5	66.9 (7.14)				190	
昭和5年(1930)	229.7	229.7	231.6	80.8	48.3	119.6	109.4	143.2	212.8	212.8	282.7	313.6	2,554.9	87.5 (7.3)				207	
昭和6年(1931)	427.4	161.6	139.5	63.0	110.2	117.5	242.0	49.0	179.6	526.1	268.4	541.4	2,807.4	178.2 (7.20)				189	
昭和7年(1932)	240.4	175.7	177.0	81.3	120.2	131.2	178.9	58.2	176.2	237.8	244.5	228.2	2,557.9	123.8 (10.4)				175	
昭和8年(1933)	311.8	232.0	159.0	123.0	136.5	193.9	384.8	58.0	226.1	196.1	277.6	444.6	2,743.4	106.2 (7.9)				188	
昭和9年(1934)	193.6	130.8	189.2	119.5	118.5	98.3	108.0	127.8	329.0	313.5	422.0	288.4	2,488.6	94.2 (9.6)				179	
昭和10年(1935)	262.2	285.9	133.1	144.4	153.9	131.3	41.5	133.0	191.2	206.3	341.6	354.2	2,269.8	51.0 (8.30)				180	
昭和11年(1936)	261.2	211.5	87.3	104.8	125.0	281.0	183.0	193.0	267.4	229.0	314.0	313.0	2,500.2	86.0 (8.4)				179	
昭和12年(1937)	296.5	185.0	214.0	95.5	97.3	134.5	126.5	59.0	107.3	95.3	383.0	294.2	2,087.1	52.1 (12.15)				184	
昭和13年(1938)	293.6	210.8	116.3	147.4	147.3	261.5	248.3	114.2	323.0	107.7	286.1	279.4	(3,014.8)	118.0 (8.18)				(196)	
昭和14年(1939)	297.5	159.5	210.3	70.5	149.0	163.7	342.0	475.4	379.0	170.9	444.9	412.5	2,247.7	76.0 (12.2)				182	
昭和15年(1940)	293.0	207.5	207.0	90.0	136.0	182.0	186.0	89.5	109.4	136.0	125.0	246.0	2,485.0	102.0 (6.29)				189	
昭和16年(1941)	845.0	118.0	177.0	145.0	127.0	168.0	340.5	330.0	234.1	168.8	326.7	475.8	3,010.9	155.0 (7.16)				194	
昭和17年(1942)	246.3	144.9	170.0	71.3	23.4	84.5	238.1	141.6	181.0	159.0	185.5	133.2	1,990.8	72.0 (7.20)				163	
昭和18年(1943)	198.7	157.1	186.4	225	55	74	340	249	468	257	255	317	2,789.2	138 (9.26)				(50)	
昭和19年(1944)	293	236	222	124	131	74	313	211	249	159	322	343	2,677	107 (7.11)					
昭和20年(1945)																			
昭和21年(1946)																			
昭和22年(1947)																			
昭和23年(1948)																			
昭和24年(1949)																			
昭和25年(1950)																			
昭和26年(1951)																			
昭和27年(1952)																			
昭和28年(1953)																			
昭和29年(1954)																			
昭和30年(1955)																			
昭和31年(1956)																			
昭和32年(1957)																			
昭和33年(1958)																			
昭和34年(1959)																			

对照番号	50 条 魚 川		所 属 名 川		区 条 魚 川		水 系 地 所 在 地		住 庄		該 当 河 川 名		雨 天 日 数			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 数 (月 日)	≥ 0.1mm 日 数	≥ 1.0mm 日 数
昭和35年(1960)	464	174	190	106	118	102	100	125	290	213	389	593	2,790	100 (12.31)		197
昭和36年(1961)	291	177	176	127	74	381	173	293	349	443	365	391	3,240	118 (8.27)		184
昭和37年(1962)	376	239	154	88	185	221	87	152	231	371	395	281	2,785	62 (9.23)		177
昭和38年(1963)	350	36	81	91	329	209	195	233	122	227	235	339	2,497	109 (8.24)		157
昭和39年(1964)	239	202	(156)	204	(110)	203	696	186	527	(273)	(300)	340	3,409	115 (8.25)		198
昭和40年(1965)	(177)			132	91	191	290	42	458	124	494	446	2,445	(283)(9.17)		(176)
昭和41年(1966)	274	204	206	114	149	176	247	57	328	113	278	189	2,371	93 (9.19)		184
昭和42年(1967)	280	249	140	97	36	118	188	294	237	181	318	139	2,277	93 (8.14)		161
昭和43年(1968)	200	179	129	167	125	225	72	224	138	241	180	330	2,211	88 (6.29)		185
昭和44年(1969)	337	161	127	178	138	160	144	451	361	147	273	316	2,858	175 (8.8)		176
昭和45年(1970)	186	142	145	84	65	133	120	205	316	231	428	496	2,551	163 (8.6)		178
昭和46年(1971)	445	224	180	129	103	317	427	165	244	275	327	474	3,816	122 (6.11)		214
昭和47年(1972)	463	274	239	123	246	177	271	345	454	251	501	318	(2,742)	107 (10.13)		211
昭和48年(1973)	511	281	314	122	101	189	38	145	372	197	472	577	(2,244)	122 (7.4)		202
昭和49年(1974)					155	61	470	155	225	275	326	326	3,291	123 (8.6)		206
昭和50年(1975)	456	391	203	64	195	124	237	232	236	401	338	414	3,291	123 (8.6)		206
昭和51年(1976)	485	856	592	110	88	305	303	650	296	364	404	404	3,683	168 (7.18)		212
昭和52年(1977)	494	841	268	103	113	165	173	168	176	99	243	203	2,436	75 (11.8)		200
昭和53年(1978)	305	359	195	107	43	170	35	138	229	409	175	301	2,466	96 (10.21)		178
昭和54年(1979)	158	92	123	103	65	154	301	512	289	308	326	317	2,748	100 (8.25)		189
昭和55年(1980)		130	119	147	124	101	425	275	126	339	184	271	(2,241)	94 (8.16)		(171)
昭和56年(1981)	273	153	153	118	191	406	208	251	235	242	366	173	2,779	133 (8.23)		189
昭和57年(1982)	342	145	169	103	78	166	103	86	302	124	306	486	2,363	129 (9.12)		163
昭和58年(1983)	374	198	230	144	86	74	504	812	369	266	325	337	3,208	121 (9.28)		193
昭和59年(1984)	259	141	119	87	47	284	176	32	194	220	275	452	2,136	62 (12.22)		184
總 計	15,544.7	9,627.8	8,227.9	5,750.9	6,316.6	8,581.3	10,959.3	9,694.4	13,143.2	11,855.8	14,570.8	17,681.0	(132,285.1)		4,316	9,118
年 均	48	47	48	49	50	50	50	50	50	50	49	48	50		23	50
平 均	323.3	204.3	171.4	117.4	126.3	170.6	219.2	193.9	262.9	237.1	305.5	367.9	2,700.8		187.7	182.3

昭和三十九年降水量
 " 最小年 " (昭和47年)
 " 最大年 " (昭和14年)
 " 最多月 " (昭和39年7月)
 " 最少月 " (昭和59年8月)
 " 最多日 " (昭和40年9月17日)
 " 最少日 " (昭和40年9月17日)
 " 最多8時間 " (昭和40年9月17日)
 " 最少8時間 " (昭和40年9月17日)

II 水位流量資料

II. 1	水位流量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表……	77
II. 2	水位流量觀測所一覽表……	78
II. 3	流量觀測所流況表……	84

II 水位流量資料

II.1 水位流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器 及び水系別 所属別	水 位 観 測 所						計
	自 記			普 通			
	関 川	姫 川	その他	関 川	姫 川	その他	
建設省	2				2		4
新潟県	2	1	8	4		2	17
長野県					2		2
計	4	1	8	4	4	2	23

観測機器 及び水系別 所属別	流 量 観 測 所						計
	自 記			普 通			
	関 川	姫 川	その他	関 川	姫 川	その他	
建設省	6	1					7
新潟県				1			1
中部電力㈱		2					2
計	6	3		1			10

Ⅱ・2 水 位 ・ 流 量

対 照 番 号	利水現況 図 名 (5 万 分 1 地形図名)	所 属 名	観測所名	水 系 名	第 一 次 支派川名	該 当 河 川 名	所 在 地			観測 機器 の 種 類
							市 部	町 村	字 番 号	
1	高田東部 (岡野町)	新潟県	加納	鯖石川		鯖石川	柏崎市大字加納			自記
2	" (柏崎)	"	滝谷新田	"	別山川	別山川	刈羽郡西山町大字和田			"
3	" (岡野町)	"	宮ノ窪	鶉川		鶉川	柏崎市大字宮ノ窪			"
4	" (柿崎)	"	角取	柿崎川		柿崎川	中頸城郡柿崎町大字角取			"
5	" (")	"	代石	"	吉川	吉川	" 吉川町大字代石			普通
6	柿崎 (高田西部)	建設省	直江津	関川		関川	上越市中央2			自記
7	高田西部 (高田西部)	"	春日山橋	"		"	" 木田			"
8	高田東部 (高田東部)	"	高田	"		"	" 東本町5			自 (テレ
9	" (")	"	二子島	"		"	新井市大字二子島			"
10	" (柿崎)	"	佐内	"	保倉川	保倉川	中頸城郡頸城村大字松本			"
11	" (")	新潟県	三分一	"	"	"	上越市大字下五貫野			自記
12	" (高田東部)	"	顕聖寺	"	"	"	" " "			"
13	" (")	"	有島	"	"	"	東頸城郡浦川原村 大字有島			普通

観測所一覧表

観測区分及び時刻				河口又は 合流点よ りの距離 Km	流 域 面 積 Km ²	水位標の 零点高の 標 高 m	観測開始 年 月 日	観測資料保存状況		備 考
水 位 測定時	実流量観測の範囲							期 間 年	場 所	
	低水時	全水位	高水時							
○				15.1	118.0	17.000	S47. 6. 1	13	柏崎土木事務所	
○				8.5	78.3	10.250	S47. 6. 1	18	"	
○				8.4	112.4	7.480	S51. 4. 1	9	"	
○				3.3	50.0	1.360	S35. 8.	25	上越土木事務所	
6時 18時				3.5	54.2	5.780	S46. 4.	14	"	
○				0.6	776.3	-0.5	S48. 9. 1	12	高田工事事務所	
○				4.9	750.0	0.0	S49. 4. 1	11	"	
○		○		8.2	708.0	2.4	S45. 9. 15	15	"	
○		○		19.3	396.8	52.4	S44. 11. 7	16	"	
○		○		3.4	331.8	-1.0	S45. 8. 28	15	"	
○				4.2	231.9	0.128	S47. 4. 1	13	上越土木事務所	
○				4.2	231.9	0.128	S46. 10. 1	13	安塚土木事務所	
			○	24.0	143.2	25.67			"	新潟県の施設 で流量測定

※ 水位測定時欄の○印は、全水位（自記）を記録・
時間測定は2回/日の観測時間を意味する。

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	所 属 名	観測所名	水 系 名	第 一 次 支派川名	該 当 河 川 名	所 在 地			観測器 の 種類
							市郡	町村	字番地	
14	高田東部 (柿崎)	建設省	千原	関川	保倉川	飯田川	上越市大字千原			自記
15	" (高田東部)	新潟県	南木町	"	儀明川	青田川	上越市南木町3			普通
16	高田西部 (高田西部)	"	青田橋	"	"	"	上越市上門前			"
17	高田東部 (高田東部)	建設省	石沢	"	矢代川	矢代川	上越市大字石沢			自記
18	" (")	新潟県	"	"	"	"	上越市大字石沢			普通
19	" (")	"	石塚	"	"	"	新井市大字石塚			"
20	妙高山 (妙高山)	建設省	菅沼	"	"	"	新井市大字菅沼字妙田			自記
21	高田西部 (高田西部)	新潟県	西山寺	桑取川		桑取川	上越市大字西山寺			自記
22	" (")	"	岩屋堂	名立川		名立川	西頸城郡名立町大字 岩屋堂			普通
23	" (")	"	大沢	能生川		能生川	西頸城郡能生町大字 中之口			自記
24	" (糸魚川)	"	新町	早川		早川	糸魚川大字新町			"
25	" (")	"	北山	海川		海川	糸魚川市大字北山			"
26	" (")	建設省	須沢	姫川		姫川	糸魚川市大字須沢			普通
27	妙高山 (小滝)	"	山本	"		"	糸魚川市大字山本			自 (テレ)

観測区分及び時刻				河口又は合流点よりの距離 Km	流域面積 Km ²	水位標高の 標高 m	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
水位 測定時	実流量観測の範囲							期間 年	場所	
	低水時	全水位	高水時							
○		○		0.8	92.2	-0.5	S46.10.1	14	高田工事事務所	
6時 18時				3.6	15.4	9.497	S31.9.1	29	上越土木事務所	
"				8.6	6.3	56.874	S43.1.	17	"	
○		○		3.1	119.6	12.0	S45.9.21	15	高田工事事務所	
6時 18時				3.3	113.3	18.800	S32.6.1	28	上越土木事務所	
"				8.6	88.0	57.664	S34.6.	26	"	
○		○		15.6	47.7	仮 224.5	S55.3.18	5	高田工事事務所	
○				4.5	61.2	36.930	S41.8.1	19	上越土木事務所	
6時 18時				1.3	62.8	12.925	S52.1.1	8	糸魚川土木事務所	
○				5.0	75.3	62.158	S58.10.1	2	"	
○				3.5	105.9	61.110	S35.1.1	25	"	
○				3.9	62.0	38.096	S52.4.1	8	"	
6時 18時				0.4	721.6	3.5	S36.1.1	24	高田工事事務所	
○		○		7.2	697.7	63.1	S42.6.1	18	"	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該当 河川名	所在地			観測器 の 種類
							市郡	町村	字番地	
28	妙高山 (小滝)	新潟県	大前	姫川		姫川	糸魚川市	大字	小滝	自記
29	" (白馬岳)	中部電力	姫川 第三ダム	"		"	北安曇郡	小谷村	中小谷字 川尻	"
30	" (")	"	姫川 第二ダム	"		"	北安曇郡	白馬村	北城字通	"
31	" (")	長野県	天神宮橋	"		"	北安曇郡	白馬村	北城大出	普通
32	" (小滝)	建設省	栗山	"	根知川	根知川	糸魚川市	根知	大字栗	"
33	" (白馬岳)	長野県	松川橋上	"	松川	松川	北安曇郡	白馬村	北城 曾根田	自記

観測区分及び時刻				河口末は 合流点よ りの距離 Km	流 域 面 積 Km ²	水位橋の 零点高の 橋 高 m	観測開始 年 月 日	観測資料保存状況		備 考
水 位 測定時	実流量観測の範囲							期 間 年	場 所	
	低水時	全水位	高水時							
○				12.5	61.51	115.550	S51. 4. 1	9	糸魚川土木事務所	
常時		○		河口より 30.0	314.1	456.20	S80.	20	中部電力(株)	
"		○		河口より 48.0	223.0	538.48	S46. 1. 1	15	"	
8時 16時				河口より 46.0	88.7	671.98	S27. 4. 1	20	大町建設事務所	
"				1.0	48.0	117.5	S31. 1. 1	29	高田工事事務所	
常時				合流点 より 1.5	56.5	697.78	不 明	20	大町建設事務所	

II. 3 流量観測所流況表

対照番号 観測所名	8 高		田		所 属 名		建 設 省		水 系		川		流 域 面 積		703km ²	
	1/5万地形図名		高 田 東 部		高 田 東 部		上 越 市 東 本 町 5		上 越 市 東 本 町 5		上 越 市 東 本 町 5		上 越 市 東 本 町 5		上 越 市 東 本 町 5	
	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小	最 大	最 小
昭和45年(1970)	772.99	43.40	28.16	15.77	7.76	42.82	1,344.16	109.96	3.03	5.67	2.06	1.01	6.06	1,751.80	0.00	6.06
昭和46年(1971)	516.17	65.74	38.61	21.88	9.66	51.53	1,624.98	78.42	4.73	9.35	3.11	1.87	7.83	2,811.50	0.51	7.83
昭和47年(1972)	405.61	54.52	37.76	15.42	5.25	42.98	1,357.64	57.70	7.76	5.37	2.19	0.75	6.11	1,931.21	0.39	6.11
昭和48年(1973)	453.27	48.03	30.79	12.85	8.89	39.82	1,257.15	64.48	6.83	4.33	1.83	0.55	5.87	1,788.26	0.13	5.87
昭和49年(1974)	504.31	64.05	30.29	15.43	5.86	50.76	1,600.70	71.74	9.11	4.30	2.19	0.83	7.22	2,276.95	0.07	7.22
昭和50年(1975)	442.06	61.42	34.35	22.22	9.68	52.36	1,651.20	62.88	8.74	4.39	3.15	1.38	7.45	2,348.79	0.64	7.45
昭和51年(1976)	1,087.75	76.04	43.86	28.67	11.65	61.66	1,949.92	151.88	6.21	4.08	4.08	1.66	8.77	2,773.71	0.69	8.77
昭和52年(1977)	487.89	49.47	26.67	14.51	8.49	47.46	1,496.65	67.40	7.04	3.79	2.06	1.21	6.75	2,128.95	0.70	6.75
昭和53年(1978)	710.25	65.72	35.83	22.60	7.02	54.53	1,721.51	103.03	9.35	5.15	3.21	1.00	7.77	2,448.80	0.65	7.77
昭和54年(1979)	774.76	56.26	42.02	27.04	8.46	49.22	1,552.13	110.21	8.00	5.38	3.85	1.20	7.00	2,207.37	0.50	7.00
昭和55年(1980)	720.65	58.33	38.26	28.53	11.00	55.64	1,759.49	102.51	8.30	5.44	4.06	1.56	7.91	2,502.83	0.58	7.91
昭和56年(1981)	1,670.15	79.00	35.03	22.60	9.21	67.74	2,136.17	237.57	11.24	4.36	3.21	1.31	9.64	3,038.64	0.40	9.64
昭和57年(1982)	2,214.85	46.47	23.28	13.94	6.80	40.94	1,291.27	314.99	6.61	3.31	1.98	0.97	5.82	1,886.80	0.49	5.82
昭和58年(1983)	1,483.00	55.52	27.31	19.65	10.06	53.68	1,692.37	204.69	7.90	3.97	2.80	1.43	7.64	2,408.10	0.58	7.64
昭和59年(1984)	807.66	60.31	28.88	17.13	9.34	60.52	1,913.72	113.44	8.65	4.10	2.44	1.33	8.61	2,722.23	0.60	8.61
既往合計	12,986.92	884.82	491.36	288.23	124.14	733.15	24,316.56	1,845.90	125.37	69.63	42.23	17.56	109.75	34,476.14	6.93	109.75
調査年数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
既往平均	865.79	58.99	32.76	19.89	8.28	48.88	1,623.31	123.06	8.36	4.65	2.82	1.17	7.32	2,298.43	0.46	7.32

对照番号	观测所名	山		本		所		風		名		建		設		省		水		系		地		川		流域		面積		697.7km ²						
		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名		1/5万地形図名						
		最大	平均	低	高	欠	測	最	小	年	平均	年	總	量	×10 ⁶ m ³	最	大	最	小	比	平	水	低	水	高	水	最	小	年	平均	流	出				
昭和48年(1973)																																				
昭和49年(1974)																																				
昭和50年(1975)																																				
昭和51年(1976)																																				
昭和52年(1977)																																				
昭和53年(1978)																																				
昭和54年(1979)																																				
昭和55年(1980)																																				
昭和56年(1981)																																				
昭和57年(1982)																																				
昭和58年(1983)																																				
昭和59年(1984)																																				
既往合計																																				
調査年数																																				
既往平均																																				

对照番号	29		所屬名		中部能力		所在地		流域面積		814.1km					
	姫川第三ダム		1/5万地形図名		白馬岳		北安藝郡小谷村中谷字川尻		川		流域面積					
	流		量		(m ³ /sec)		年総量		比		(cm ³ /sec/100km ²)					
年(西暦年)	最大	豊水	平水	低水	高水	最小	年平均	×10 ⁶ m ³	最大	豊水	平水	低水	高水	最小	年平均	流出量
昭和51年(1976)	356.47	39.65	24.95	14.0	7.60	7.60	33.34	1,054.29	113.49	12.62	7.94	4.45	2.42	2.42	10.61	38,848
昭和52年(1977)	164.26	38.70	14.70	8.85	6.90	6.80	23.95	755.20	52.30	10.73	4.68	2.82	2.20	2.10	7.62	27,828
昭和53年(1978)	329.80	36.40	16.0	11.94	8.86	8.01	27.38	863.89	105.00	11.27	5.09	3.80	2.82	2.56	8.72	31,833
昭和54年(1979)	261.55	29.97	20.80	14.70	7.60	6.65	26.22	826.77	88.27	9.54	6.62	4.68	2.42	2.12	8.35	30,465
昭和55年(1980)	170.27	39.00	19.72	11.23	7.40	7.06	28.30	894.78	64.21	12.42	6.28	3.58	2.35	2.25	9.01	32,971
昭和56年(1981)	329.38	46.13	19.58	10.73	6.60	6.02	34.00	1,072.29	104.86	14.69	6.23	3.42	2.10	1.92	10.82	39,512
昭和57年(1982)	299.17	29.30	17.79	11.49	6.18	5.94	24.23	764.21	95.25	9.33	5.66	3.66	1.97	1.39	7.71	28,180
昭和58年(1983)	231.91	38.76	22.62	14.82	6.61	6.03	33.99	1,071.86	89.75	12.94	7.20	4.72	2.10	1.92	10.82	39,496
昭和59年(1984)	222.08	40.88	13.31	8.58	5.29	4.87	27.11	857.37	70.70	12.95	4.24	2.72	1.68	1.55	8.63	31,593
昭和60年(1985)	554.79	40.71	22.00	14.52	7.02	6.45	36.82	1,154.90	176.63	12.96	7.00	4.62	2.23	2.05	11.66	42,556
既往合計	2,969.68	373.80	191.47	120.81	70.06	65.23	295.15	9,315.56	945.46	118.85	60.94	38.48	22.3	20.77	93.95	345,262
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	296.97	37.38	19.15	12.08	7.01	6.52	29.52	931.56	94.55	11.89	6.09	3.85	2.23	2.08	9.40	34,325

対照番号 観測所名	30		所 属 名		中 部 電 力		水		采 地		流 域 面 積		223 km			
	姫川第二ダム (80-1)		1/5万地形図名		白 馬 岳		所 在 地		北安曇郡白馬村北城字温		流 域 面 積		223 km			
	流		量		(m ³ /sec)		年 總 量		比		(m ³ /sec/100km ²)		流 出 高			
	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均		
昭和46年(1972)	77.4	25.7	15.3	9.54	5.97	5.65	19.33	611.17	34.71	11.97	6.86	4.23	2.68	2.53	8.69	31,721
昭和47年(1973)	111.0	27.9	18.3	11.0	6.68	3.1	21.50	679.88	49.78	12.51	8.43	4.92	3.00	1.39	9.64	35,287
昭和48年(1974)	97.2	31.9	9.72	7.82	6.33	5.64	20.14	635.14	43.59	14.30	4.23	3.51	2.34	2.53	9.03	32,965
昭和49年(1975)	106.0	34.1	12.9	8.14	4.7	4.45	21.66	633.07	47.53	15.23	5.73	3.65	2.11	2.00	9.71	35,452
昭和50年(1976)	137.0	36.5	15.3	8.37	5.67	5.41	23.16	730.37	61.43	16.37	6.88	3.98	2.54	2.43	10.33	37,908
昭和51年(1977)	215.0	26.1	16.5	11.1	6.27	5.85	21.8	639.37	98.41	11.70	7.4	4.98	2.31	2.62	9.73	36,779
昭和52年(1978)	91.5	23.9	13.4	6.48	4.99	4.07	19.03	600.13	41.03	10.72	6.01	2.88	2.24	1.82	8.53	31,148
昭和53年(1979)	148.0	25.4	11.8	7.34	4.99	1.21	17.77	560.39	66.36	11.39	5.29	3.29	2.24	0.54	7.97	29,035
昭和54年(1980)	153.0	19.4	15.4	10.3	5.96	5.52	17.61	555.35	68.51	8.7	6.91	4.62	2.67	2.43	7.90	28,324
昭和55年(1981)	88.5	27.7	16.9	9.23	7.23	6.9	20.99	663.75	39.68	12.42	7.53	4.14	3.26	3.09	9.41	34,450
昭和56年(1982)	171.0	29.2	14.7	7.7	6.04	5.74	21.32	633.12	76.68	13.09	6.59	3.45	2.71	2.57	9.73	35,714
昭和57年(1983)	106.0	19.6	13.8	8.79	4.66	4.35	15.74	496.33	47.53	8.79	5.96	3.94	2.09	1.95	7.06	25,763
昭和58年(1984)	104.0	34.8	20.3	11.0	5.64	5.18	25.63	308.27	46.63	15.6	9.1	4.93	2.53	2.32	11.49	41,950
既 在 合 計	1,605.6	363.2	194.32	117.26	75.18	62.07	266.23	8,401.39	719.37	162.85	37.13	52.58	33.72	28.27	119.38	436,046
調 査 年 数	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
既 往 平 均	123.5	27.9	14.95	9.02	5.73	4.77	20.50	646.26	55.33	12.53	6.70	4.04	2.59	2.17	9.18	38,542

Ⅲ 地 下 水 位 資 料

Ⅲ. 1	地下水位観測所（所属別，観測機器，市郡別）総括表	… 91
Ⅲ. 2	地下水位井戸一覧表	… 92
Ⅲ. 3	地下水位観測記録年表	… 94

Ⅲ.1 地下水位観測所（所属別，観測機器別，市郡別）総括表

観測機器 及び市郡別 所属別	自 記		計
	上 越 市	中 頸 城 郡	
建 設 省	2		2
新 潟 県	5	3	8
上 越 市	1		1
計	8	3	11

Ⅲ. 2 地下水位

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測 目的	井戸 掘さく 年月日	井戸 口径
1	高田東部 (高田東部)	上越 G 4	上越市大字下門前 (直江津工業高校内)	新潟県	新潟県	関川	地盤沈 下調査	48. 3	400
2	(")	上越 G 3	(")	"	"	"	"	41.11. 5	400
3	(柿 崎)	頸城 G 4	中頸城郡 頸城村大字松橋	"	"	"	"	42. 3	400
4	(")	頸城 G 3	"	"	"	"	"	44.12. 1	400
5	" (高田東部)	高田 G 4	上越市大字上真砂 (諏訪小学校内)	"	"	"	"	42. 4	400
6	(")	高田 G 2	上越市栄町 (城北中学校内)	"	"	"	"	48. 1.26	340
7	(柿 崎)	信越化学	中頸城郡 頸城村大字下三分一	信越化学	"	"	"	47.11	350
8	" (高田東部)	千原 G 2	上越市大字上千原 (北諏訪小学校内)	新潟県	"	"	"	49.11.20	400
9	(")	新道 G 2	上越市大字仲々村新田	北陸地方 建設局	建設省	"	"	50.10.18	350
10	(")	津有 G 3	上越市大字下池部 (津有中学校内)	"	"	"	"	51.12.13	93
11	(")	高田公園	上越市本城町 (高田公園内)	上越市	上越市	"	"	60. 5.31	350

井戸一覧表

井戸深度若しくは ストレーナー深度	観測の 方法及び 観測頻度	観測機 器種類	観測の対象に なっている水位	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高	資料保管場所	備 考
243.0 (232.0～237.0)	常 時	自 記	静 水 位	S 40. 4	TP 3.60	新潟県 公害対策課	上越地区の 地盤沈下 (14)S60.3
200.0 (186.0～194.0)	"	"	"	41.11	3.70	" "	"
277.0 (216.0～270.0)	"	"	"	42. 4. 1	6.30	" "	"
180.0 (172.0～180.0)	"	"	"	44.12	6.30	" "	"
300.0 (250.0～295.0)	"	"	"	42. 5	13.60	" "	"
137.0 (114.0～129.0)	"	"	"	48. 2	8.40	" "	"
296.0 (229.0～289.0)	"	"	"	47.12	4.80	" "	"
162.0 (150.4～158.8)	"	"	"	49.12	7.10	" "	"
110.0 (96.6～102.1)	"	"	"	50.11	6.42	北陸地方建設局 高田工事事務所	
200.0 (172.6～183.7)	"	"	"	52. 1	13.37	" "	
267.3 (199.4～221.6)	"	"	"	60.10	9.23	上 越 市 公害交通課	

Ⅲ.3 地下水 位

対照号 観非 測名	年	昭												
	月	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	
1	1						10.90	11.69	13.43	10.85	10.62	10.29	7.37	
	2						10.41	12.29	14.59	9.84	10.27	10.39	6.59	
	3						10.36	12.03	14.09	8.95	10.36	9.02	6.21	
上 越 G4	4					10.52	10.68	11.98	13.47	9.91	10.26	7.60	5.69	
	5					11.06	10.68	12.37	13.58	10.12	10.73	7.33	5.83	
	6					12.24	10.94	13.49	14.06	10.94	11.31	8.54	7.08	
	7					12.75	11.90	13.77	14.91	11.76	11.35	9.33	8.14	
	8					13.43	13.37	14.97	15.65	12.39	13.31	11.23	9.33	
	9					13.67	13.49	15.30	15.12	12.50	13.46	10.75	8.86	
	10					12.49	12.69	14.54	14.49	11.33	12.29	9.95	7.70	
	11					12.00	12.29	13.99	14.31	10.63	10.98	8.77	6.90	
	12					11.73	11.81	13.41	12.16	9.96	10.48	8.16	6.55	
	年平均					(12.21)	11.63	13.32	14.16	10.77	11.37	9.28	7.19	
	2	1							10.82	12.16	11.66	9.66	9.46	7.49
		2							10.22	12.55	8.79	9.49	10.27	7.08
3								10.79	12.80	8.09	9.05	9.42	6.95	
上 越 G3	4							10.52	12.62	9.40	9.17	8.33	6.31	
	5							10.63	12.52	9.35	9.55	7.99	6.35	
	6							12.41	12.94	9.33	10.52	8.66	6.94	
	7							12.93	13.55	10.39	10.65	9.58	7.62	
	8							13.41	14.10	11.02	11.62	10.33	8.75	
	9							13.50	13.66	11.04	11.32	9.85	8.61	
	10							12.67	13.00	10.18	10.97	9.46	7.93	
	11						11.30	12.42	12.93	9.45	10.20	8.82	7.40	
	12						10.75	12.12	11.51	9.02	9.75	8.03	7.53	
	年平均						(11.03)	11.87	12.86	9.85	11.05	9.13	7.41	
	3	1								15.60	15.85	13.41	14.25	11.03
		2								16.64	15.96	13.43	13.93	10.33
3									16.51	15.45	13.43	11.96	10.14	
頸 城 G4	4							14.45	16.14	12.87	14.03	10.77	10.00	
	5							14.39	16.16	13.23	14.53	10.39	9.73	
	6							16.15	16.94	14.54	16.25	12.34	12.00	
	7							16.77	17.54	15.61	16.31	13.26	12.37	
	8							17.27	17.96	15.33	17.15	14.80	13.19	
	9							13.11	13.11	16.16	17.59	14.70	13.07	
	10							17.05	17.73	14.67	16.53	13.33	12.10	
	11							16.53	16.94	14.11	14.93	12.73	10.93	
	12							15.90	15.33	13.19	14.63	12.13	10.45	
	年平均							(16.35)	16.30	14.79	15.62	12.93	11.36	

注) 1 数値は東京湾平均海面(T.P)下の値であり、月平均値である。 2 ()書きは欠測を含む数値である。

観測記録年表

48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
6.08	7.74	7.37	(7.16)	(7.85)	5.15	4.28	3.20	6.82	4.19	4.52	(8.71)	11.69
6.10	8.57	(8.85)	(8.65)	(11.04)	7.25	3.93	5.85	7.85	(5.86)	5.89	13.18	12.23
5.84	8.23	8.43	7.22	(9.50)	7.07	3.52	5.07	7.53	5.01	5.87	12.61	10.83
5.49	7.14	7.41	6.49	(7.77)	6.17	(3.16)	4.61	6.40	4.55	5.10	10.77	9.66
5.33	6.45	6.69	5.86	6.60	5.55	2.85	4.35	5.58	4.24	4.69	9.21	8.00
	6.69	6.94	5.96	6.23	5.20	3.42	4.36	5.02	4.48	4.67	8.57	7.29
	7.28	(7.51)	6.53	6.34	5.70	3.73	4.21	4.94	4.97	4.65	8.35	6.72
欠測	8.98	8.41	6.50	(6.88)	7.30	3.82	4.30	5.14	5.27	5.62	9.38	8.07
	8.00	8.38	5.75	6.15	6.05	3.66	4.15	4.82	4.98	5.58	8.88	
	7.95	7.33	5.20	5.58	5.04	3.17	3.93	4.53	4.37	5.04	7.77	
7.66	7.16	6.64	4.77	5.27	4.49	2.81	3.89	4.22	4.17	4.66	7.18	
7.24	6.78	6.23	4.56	4.99	4.05	2.55	4.02	4.05	4.00	5.35	7.30	
(5.49)	7.66	(7.52)	6.22	7.01	5.76	3.41	4.29	5.58	4.67	5.14	9.33	
7.04	7.09	6.79	(6.62)	(7.02)	4.16	2.69	1.52	(4.56)	2.79	2.93	6.97	9.36
6.93	8.14	(7.90)	7.46	(9.58)	6.14	2.31	3.93	5.74	4.63	4.33	10.33	10.18
6.73	7.85	7.17	6.20	8.33	5.86	2.04	3.47	5.19	3.76	4.17	10.45	8.59
6.58	6.65	5.90	5.43	6.74	4.48	1.45	2.70	4.07	2.96	3.30	8.47	7.33
6.94	6.08	5.19	4.77	5.72	3.34	1.13	2.33	3.28	2.51	2.88	7.09	6.30
7.60	5.90	5.18	4.64	5.21	3.43	1.26	2.13	2.78	2.57	2.77	6.30	5.63
8.42	5.99	5.27	4.75	5.09	3.31	1.55	2.07	2.69	2.64	2.67	5.81	5.11
10.22	6.86	5.96	5.00	5.42	4.23	1.55	1.96	2.81	2.73	3.06	6.04	5.30
10.03	7.06	6.02	4.48	5.08	3.94	1.59	2.00	2.84	2.76	3.11	6.09	
7.79	6.30	5.70	3.96	4.59	3.12	1.16	1.88	2.68	2.36	2.84	5.36	
6.39	5.68	5.33	3.62	4.08	2.59	0.87	(1.47)	2.43	2.11	2.48	4.92	
6.43	5.64	5.16	3.57	3.78	2.28	0.64	1.60	2.35	2.20	3.23	5.15	
7.53	6.60	5.96	5.04	5.39	3.95	1.57	2.26	3.45	2.84	3.15	6.96	
9.33	10.03	9.19	(10.36)	(10.58)	8.34	7.85	6.91	(10.41)	8.63	8.30	12.42	16.23
10.19	10.88	10.79	(11.96)	(13.64)	10.20	7.68	9.02	(11.34)	9.96	10.18	16.08	16.33
9.56	10.60	10.60	11.04	(12.57)	10.41	(7.45)	8.90	11.20	9.36	10.25	16.17	15.57
9.17	9.47	9.76	(10.46)	11.02	9.95	(7.26)	8.72	10.75	8.99	9.88	15.14	14.62
8.95	8.66	9.05	(9.01)	9.39	9.41	7.10	8.43	9.90	8.66	9.38	13.93	12.37
10.30	9.37	9.63	9.11	10.24	9.20	7.73	8.75	9.60	(9.29)	(9.16)	13.55	12.33
11.90	9.33	10.12	9.33	10.03	9.63	7.90	8.69	9.63	9.75	9.34	13.49	11.73
14.44	11.23	10.87	10.01	10.04	10.47	8.23	(8.80)	9.72	9.58	10.32	14.23	12.61
13.90	11.43	11.17	9.55	9.77	9.86	8.15	(8.92)	9.60	9.77	10.50	13.84	
13.00	10.50	10.30	8.34	(9.36)	8.37	7.59	8.73	9.24	—	9.34	12.71	
10.39	9.77	9.75	8.67	9.19	8.51	7.21	8.30	8.33	(8.72)	9.64	12.31	
9.33	9.23	8.93	8.30	(8.34)	7.90	6.34	(8.79)	8.76	8.71	10.73	12.54	
11.00	10.09	10.02	9.77	10.44	9.40	7.53	8.63	9.32	(9.22)	9.79	13.37	

対照号 観非 測名	年	昭 36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	月												
4	1										7.04	7.48	5.48
	2										7.02	7.62	5.07
	3										6.88	6.36	4.90
頸 城 G3	4										7.35	5.81	4.59
	5										7.73	5.56	4.44
	6										8.72	6.00	4.80
	7										8.82	6.61	5.25
	8										9.43	7.58	5.99
	9										9.65	7.34	6.02
	10										9.27	7.11	5.50
	11										8.60	6.81	5.02
	12									7.30	7.93	6.00	4.64
	年平均									(7.30)	8.20	6.68	5.14
5	1								13.22	12.58	9.72	9.99	7.02
	2								13.88	12.09	9.70	9.91	6.34
	3								14.45	欠測	9.70	8.72	5.90
高 田 G4	4								欠測	9.29	9.71	7.15	5.45
	5							12.37	13.51	9.50	10.12	6.72	5.28
	6							13.50	14.00	10.33	11.34	7.83	6.58
	7							13.67	14.87	11.18	11.53	8.85	7.78
	8							14.78	15.52	11.83	12.83	10.56	8.74
	9							15.33	15.10	12.07	13.08	10.40	8.59
	10							14.67	14.81	10.90	12.10	9.50	7.69
	11							14.04	欠測	10.24	10.90	8.57	6.83
	12							13.41	11.66	9.33	10.17	7.71	6.30
	年平均							(13.97)	14.10	9.95	10.91	8.82	6.88
6	1												
	2												
	3												
高 田 G2	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	年平均												

注) 1 数値は東京湾平均海面(T.P)下の値であり、月平均値である。 2 ()書きは欠測を含む数値である。

4 8	4 9	5 0	5 1	5 2	5 3	5 4	5 5	5 6	5 7	5 8	5 9	6 0
4.33	4.59	4.24	4.02	3.61	4.26	3.14	2.11	4.01	3.77	3.88	3.91	5.89
4.16	4.98	4.73	4.87	4.94	4.88	3.01	(2.94)	(5.08)	4.36	4.07	6.26	6.88
4.15	5.08	4.85	4.60	5.41	5.16	2.88	(3.37)	5.37	4.26	4.24	6.98	6.51
3.98	4.67	4.52	4.22	5.20	4.74	2.66	3.23	5.07	4.07	3.53	6.67	6.13
4.27	4.43	4.17	3.87	4.58	4.21	2.72	3.28	4.37	3.73	3.42	5.88	5.59
4.77	4.29	4.21	3.78	4.66	3.98	2.89	3.37	4.07	3.87	3.46	5.51	5.20
5.29	4.32	4.26	3.79	5.26	3.90	2.95	3.33	4.01	4.10	3.55	5.24	4.98
6.83	4.85	4.51	3.87	5.40	4.37	3.01	3.45	4.10	3.94	3.61	5.28	5.16
6.92	4.97	4.56	3.70	5.30	4.41	3.01	3.58	4.21	4.05	3.44	5.27	
6.42	4.74	4.46	3.43	4.99	3.93	2.65	3.77	4.17	3.68	3.09	4.89	
5.36	4.48	4.29	3.16	4.81	3.54	2.38	(3.48)	3.95	3.42	2.84	4.59	
4.63	4.19	4.02	3.01	4.52	3.23	2.12	3.26	3.84	3.41	2.95	4.45	
5.09	4.62	4.40	3.86	4.89	4.22	2.79	3.27	4.35	3.89	3.47	5.41	
5.86	7.09	6.83	(6.61)	(7.29)	4.70	3.77	2.59	5.84	3.59	3.90	(7.88)	10.65
5.80	7.32	8.13	(8.06)	(10.15)	6.49	3.52	4.58	7.18	5.21	5.24	11.90	11.80
5.71	7.65	(8.20)	6.81	9.43	6.76	3.15	4.17	7.00	4.65	5.46	12.02	10.71
5.59	6.68	7.20	(6.01)	7.64	5.84	2.69	4.22	6.00	4.09	4.70	10.54	9.64
5.57	5.97	(6.22)	5.42	(6.52)	5.23	2.42	3.85	5.09	3.72	4.25	9.08	8.10
6.25	6.18	(6.25)	(5.47)	6.00	4.96	2.83	3.81	4.50	3.90	4.19	8.29	7.29
7.82	6.52	(6.56)	5.93	(6.08)	5.20	3.15	3.66	(4.34)	4.30	4.12	7.94	6.69
10.43	3.07	7.54	6.20	(6.47)	6.56	3.25	3.76	4.56	4.60	4.93	8.78	7.55
10.00	8.25	7.59	5.56	5.64	5.68	3.14	3.59	4.29	4.43	4.94	8.57	
9.20	7.42	6.80	(4.82)	5.22	4.67	(2.75)	3.46	4.02	3.88	4.51	7.58	
7.57	6.72	(6.34)	(4.45)	4.92	4.10	(2.31)	3.33	3.73	3.60	4.20	7.01	
6.73	6.27	5.92	4.20	4.62	3.62	2.03	3.36	3.51	3.46	4.67	6.89	
7.21	7.05	6.96	5.30	6.68	5.32	2.92	3.74	5.01	4.12	4.59	8.87	
2月かへ	7.24	(6.94)	(10.43)	(9.98)	4.77	3.17	2.61	—	2.87	3.65	(8.38)	11.79
4.04	8.10	(8.54)	7.41	(11.54)	3.35	2.18	(6.02)	6.92	5.18	5.75	14.06	10.65
3.78	6.80	6.62	5.68	(7.46)	6.22	1.81	3.46	5.79	2.83	3.94	11.47	8.40
3.30	5.34	5.07	4.71	5.40	4.59	1.01	2.44	3.91	1.96	2.64	8.10	7.07
3.66	4.67	4.26	4.26	(4.79)	3.59	0.56	1.90	2.78	1.52	(2.04)	6.58	5.96
4.09	4.58	4.11	4.01	4.55	3.01	0.69	1.56	2.14	1.51	1.96	5.75	(5.81)
4.92	4.54	(4.18)	(3.84)	4.52	3.03	0.93	1.39	1.88	1.58	1.79	5.23	4.74
6.31	5.23	4.99	3.69	4.77	4.10	0.93	1.30	1.97	1.80	2.24	5.68	5.06
6.20	5.44	5.04	(3.66)	4.29	3.48	0.83	1.16	1.31	1.77	2.22	5.63	
5.71	4.97	(4.69)	(3.29)	3.83	2.59	0.43	1.00	1.56	1.52	1.97	4.94	
4.97	4.41	(4.44)	3.03	3.50	2.11	0.20	0.78	1.33	1.30	1.79	4.51	
6.41	4.59	(4.56)	(2.88)	3.46	(2.17)	0.06	(2.04)	1.37	1.46	4.00	5.68	
4.85	5.50	5.29	4.74	5.67	4.00	1.03	2.14	2.86	2.10	2.83	7.17	

対照号 観井 測名	年 月	昭													
		48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
7	1						11.62	11.09	10.22	14.06	11.86	11.56	15.92	19.26	
	2						13.98	10.83	12.23	14.95	13.00	13.01	20.35	19.65	
	3						(13.74)	10.47	12.27	14.71	12.16	13.00	19.35	18.25	
信 越 化 学	4						13.18	10.14	(11.89)	13.77	11.69	12.44	18.43	17.07	
	5						12.62	10.01	11.68	13.12	11.41	11.92	16.71	(15.12)	
	6						12.30	10.79	11.80	12.43	11.82	11.92	16.08	14.43	
	7						12.95	11.07	11.70	12.41	12.44	12.08	15.96	13.91	
	8						14.56	11.28	11.80	12.63	12.73	13.28	17.21	15.65	
	9						(13.07)	11.01	11.67	12.27	12.36	13.16	16.41		
	10						12.07	10.44	11.41	11.91	11.62	12.45	15.12		
	11						11.57	10.07	11.49	(11.57)	11.33	12.13	14.49		
	12						10.98	9.76	11.47	11.30	11.17	12.83	14.68		
	年平均						12.72	10.58	11.64	12.93	11.93	12.43	16.77		
8	1			5.13	5.53	2.65	2.35	1.48	0.41	3.39	1.46	1.63	4.67	6.05	
	2			5.53	6.70	(6.47)	3.69	1.40	2.29	5.30	3.08	3.30	8.30	7.90	
	3			6.06	(5.59)	7.63	4.59	1.34	3.08	4.91	3.07	3.94	9.07	7.65	
千 原 G2	4			↑	4.84	(6.12)	4.13	1.21	2.53	4.16	2.48	3.25	8.03	6.98	
	5			欠測	(4.37)	5.39	3.62	0.97	2.20	3.24	2.03	2.70	6.79	6.31	
	6			↓	4.47	4.99	3.21	0.98	2.00	2.58	1.73	2.36	5.86	5.74	
	7			4.87	(4.40)	4.42	2.32	1.01	1.73	2.13	1.62	2.09	5.17	5.18	
	8			5.53	(4.12)	4.01	2.64	1.02	1.52	2.09	1.53	2.03	4.72	4.78	
	9			5.20	(3.59)	3.69	2.58	0.95	1.36	1.98	1.50	2.22	4.66		
	10			4.95	3.08	3.34	2.34	0.74	1.17	1.75	1.46	2.03	4.33		
	11			4.69	2.62	2.97	2.00	0.50	0.93	1.49	1.30	1.33	3.93		
	12		(5.15)	4.34	(2.25)	2.62	1.68	0.26	0.30	1.29	1.18	2.05	3.70		
	年平均		(5.15)	(5.14)	4.30	4.53	2.97	0.99	1.67	2.36	1.87	2.46	5.77		
9	1				10.11	9.71	4.49	3.37	2.21	10.31	3.51	3.76			
	2				7.95	11.04	8.16	2.41	5.40	7.46	5.42	5.81			
	3				6.34	8.66	6.07	2.02	2.34	5.95	3.24	4.04			
新 道 G2	4				5.52	6.41	4.21	1.31	2.67	4.14	2.32	3.04			
	5				4.84	5.36	3.42	0.91	2.09	3.01	1.34	2.48			
	6				4.63	5.03	2.91	0.93	1.36	2.23	1.30	2.32			
	7				4.74	4.93	2.36	1.30	1.71	2.22	1.34	2.17			
	8				5.03	4.97	3.93	1.34	1.61	2.31	2.04	2.56			
	9				4.50	4.60	3.57	1.24	1.50	2.16	2.05	2.53			
	10				3.73	4.12	2.74	0.90	1.34	1.36	1.34	2.29			
	11				3.21	3.67	2.21	0.55	1.10	1.61	1.54	2.07			
	12				3.07	3.56	2.40	0.39	1.00	1.63	1.77	3.94			
	年平均				5.31	5.40	3.92	1.39	2.11	3.75	2.43	3.06			

注) 1 数値は東京湾平均海面 (T.P) 下の値であり、月平均値である。 2 () 書きは欠測を含む数値である。

対照 番号 観測 名	年	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
	月													
10	1					6.34	3.00	1.50	0.96	3.75	1.06	1.61		
	2					7.58	4.98	1.11	2.91	4.98	2.92	3.32		
	3					欠測	4.87	0.73	2.46	4.64	2.09	3.20		
津 有 G3	4					欠測	3.59	0.17	1.50	3.22	1.16	1.98		
	5					4.34	2.92	0.02	1.16	2.10	0.69	1.56		
	6					4.05	2.41	0.05	0.88	1.42	0.89	1.49		
	7					4.16	2.32	0.20	0.57	1.09	1.08	1.23		
	8					4.11	3.29	0.13	0.46	1.19	1.48	1.60		
	9					3.56	2.73	0.08	0.34	1.01	1.24	1.60		
	10					3.08	1.87	0.34	0.20	0.88	0.90	1.33		
	11					2.69	1.27	0.65	0.03	0.78	0.57	1.17		
	12					2.44	0.90	0.88	0.21	0.62	0.57	1.69		
	年平均					3.76	2.85	0.49	0.97	2.99	1.22	1.80		
	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	年平均													
	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	年平均													

注) 1 数値は東京湾平均海面(T.P)下の値であり、月平均値である。 2 () 書きは欠測を含む数値である。

新潟県公害防止条例施行規則抜粋

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>第9章 地下水の採取に関する規制</p> <p>(用語)</p> <p>第78条の2 「地下水」とは、次の各号に掲げるものをいう。</p> <p>一 工業用地下水 工業用水法(昭和31年法律第146号)でいう、工業の用に供する地下水</p> <p>二 建築物用地下水 建築物用地下水の採取の規制に関する法律(昭和37年法律第100号)でいう、冷房設備、水洗便所等の設備の用に供する地下水</p> <p>三 雑用地下水 前2号以外のすべての地下水(温泉法(昭和23年法律第125号)による温泉及び鉱業法(昭和25年法律第289号)による可燃性天然ガスの掘採に伴う地下水は除く。)</p> <p>2 この章において「指定地域」とは、地下水の採取を規制する地域であって規則で定めるものをいう。</p> <p>3 「揚水設備」とは、指定地域において動力を用いて地下水を採取する設備であって規則で定めるものをいう。</p>	<p>(指定地域等)</p> <p>第36条 条例第78条の2第2項の規則で定める地域は、別表第16に掲げる区域とする。</p> <p>2 条例第78条の2第3項の規制で定める揚水設備とは、地下水を採取するための設備であって、ストレーナーの下限の位置が地表面下20m以深であり、かつ、揚水機の吐出口の断面積(吐出口が2以上あるときは、その断面積の合計。以下同じ。)が6cm²以上のもの(河川法(昭和39年法律第167号)が適用され、又は準用される河川区域内のものを除く。)をいう。</p> <p>別表第16</p> <p>指定地域</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新潟市の区域 2 白根市の区域 3 豊栄市の区域 4 中蒲原郡亀田町の区域

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
	<p>5 西蒲原郡巻町の区域</p> <p>6 西蒲原郡西川町の区域</p> <p>7 西蒲原郡黒崎町の区域</p> <p>8 西蒲原郡味方村の区域</p> <p>9 西蒲原郡潟東村の区域</p> <p>10 西蒲原郡月潟村の区域</p> <p>11 西蒲原郡中之口村の区域</p> <p>12 中頸城郡吉川町大字長峰 4 7 番地地内の主要地方道新井柿崎線と県道原之町上下浜線の交差点と中頸城郡柿崎町大字上下浜 276 番地地内の 1 等水準点 3,730 を直線で結んだ延長線上の日本海の打点を起点とし、この起点と中頸城郡吉川町大字長峰 4 7 番地地内の主要地方道新井柿崎線と県道原之町上下浜線の交差点を直線で結び、中頸城郡吉川町大字長峰 4 7 番地地内の主要地方道新井柿崎線と県道原之町上下浜線の交差点と上越市青野字沢田地内の国道 253 号線と主要地方道新井柿崎線の交差点を直線で結び、上越市青野字沢田地内の国道 253 号線と主要地方道新井柿崎線の交差点と中頸城郡三和村大字井ノ口字前田 1,242 番地 2 地内の県道高田松之山六日町線と県道三和新井線の交差点を直線で結び、中頸城郡三和村大字井ノ口字前田 1,242 番地 2 地内の県道高田松之山六日町線と県道三和新井線の交差点と中頸城郡板倉町大字長嶺字東川原 1.401 番地 2 地内の主要地方道新井柿崎線長嶺橋を直線で結び、中頸城郡板倉町大字長嶺字東川原 1.401 番地 2 地内の主要地方道新井柿崎線長嶺橋と新井市大字広島字桜田 835 番地地内の県道上小沢脇野田停車場線と市道広島中央線の交差点を直線で結び、新井市大字広島字桜田 835 番地地内の県道上小沢脇野田停車場線と市道広島中央線の交差点と新井市大字飛田字前田 781 番地 1 地内の県道飛田高田線と市道飛田東線の交差点を直線で結び、新井市大字飛田字前田 781 番地 1 地内の県道飛田高田線と市</p>

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>(市町村長の意見の聴取)</p> <p>第78条の3 知事は、前条第2項の規定により指定地域を定めようとするときは、当該地域を管轄する市町村長の意見を聞かなければならない。これを変更し、又は廃止するときも、同様とする。</p> <p>(揚水設備の設置の許可)</p> <p>第78条の4 揚水設備を設置しようとする者は、あらかじめ規則で定めるところにより、知事の許可を受けなければならない。地下水を採取している設備が構造の変更により揚水設備となった場合も同様とする。</p> <p>2 前項の許可を受けようとする者は、規則で定めるところにより、次に掲げる事項を記載した申請書を知事に提出しなければならない。</p> <p>一 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名</p> <p>二 揚水設備の所在地</p> <p>三 揚水設備の構造</p> <p>四 揚水設備の使用の方法、目的及び採取量</p> <p>五 その他規則で定める事項</p> <p>3 前項の規定による申請書には、当該揚水設備の設置場所の位置図その他規則で定める書類を添付しなければならない。</p> <p>(許可基準)</p> <p>第78条の5 知事は、前条第1項の規定による許可の申請があった場合において、次の各号の1に該当する揚水設備と認めるときは、同条同項の許可をすることができる。</p> <p>一 上水道、簡易水道、その他の飲料の用に供する場合</p> <p>二 消防の用に供する場合</p> <p>三 地下水にかえて他の水源を確保することが著しく困難であるとして知事が認める場合</p>	<p>道飛田東線の交差点と上越市大字居多 886番地地内の1等水準点3,722を直線で結びこの延長線上の汀点から日本海の汀線を進み、直江津、大潟、柿崎の各海岸を経て起点と結ぶ内部一円の区域</p> <p>(揚水設備の設置の許可の申請)</p> <p>第37条 条例第78条の4第1項の規定による許可の申請は、別記第16号様式による申請書によってしなければならない。</p> <p>2 条例第78条の4第2項第5号の規則で定める事項は、次のとおりとする。</p> <p>揚水機の種類及び能力</p> <p>3 条例第78条の4第3項の規則で定める書類は、次のとおりとする。</p> <p>一 地下水の採取量の測定方法を記載した書類</p> <p>二 水量測定器の型式(揚水機の吐出口の断面積が13cm²以上の揚水設備の場合に限る)を記載した書類</p> <p>三 主要配管の系統図</p> <p>四 他の水源を確保することが困難であることを説明する書類</p>

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>2 知事は、前項の許可をするにあたっては、地盤の沈下の防止のために必要な限度において条件を付することができる。</p> <p>(経過措置)</p> <p>第78条の6 1の設備が揚水設備となった際、現にその設備を設置している者(設置の工事をしている者を含む)は、当該設備が揚水設備となった日から90日以内に規則で定めるところにより第78条の4第2項に掲げる事項を知事に届け出なければならない。</p> <p>2 前項の規定による届出をした者は、第78条の4第1項の許可を受けたものとみなす。</p> <p>(揚水設備の構造等の変更の許可)</p> <p>第78条の7 第78条の4第1項の規定による許可を受けた者(以下「許可を受けた者」という)は、その許可に係る同条第2項第3号から第5号までに掲げる事項の変更をしようとするときは、あらかじめ規則で定めるところにより知事の許可を受けなければならない。</p> <p>2 第78条の5の規定は、前項の許可について準用する。</p> <p>(氏名の変更等の届出)</p> <p>第78条の8 許可を受けた者は、その許可に係る第78条の4第2項第1号に掲げる事項に変更があったときは、その日から30日以内に規則で定めるところにより知事に届け出なければならない。</p> <p>(揚水設備の設置工事の完了)</p> <p>第78条の9 許可を受けた者(1の設備が揚水設備になった際、現にその設備を設置している者は除く)又は揚水設備の構造等の変更の許可を受けた者(工事を伴うものに限る)は、揚水設備の設置の工事又は揚水設備の構造等の変更の工事が完了したときは、工事の完了の日から30日以内に規則で定めるところにより知事に届け出なければならない。</p>	<p>(経過措置による届出)</p> <p>第38条 条例第78条の6の規定による届出は、別記第16号様式による届出書によってしなければならない。</p> <p>2 前条第2項及び第3項の規定は、前項の規定による届出について準用する。</p> <p>(揚水設備の構造等の変更の許可の申請)</p> <p>第39条 条例第78条の7第1項の規定による変更の許可の申請は、別記第17号様式による申請書によってしなければならない。</p> <p>(氏名の変更等の届出)</p> <p>第40条 条例第78条の8の規定による届出は、別記第18号様式による届出書によってなければならない。</p> <p>(揚水設備の設置工事の完了の届出)</p> <p>第41条 条例第78条の9の規定による届出は、別記第19号様式による届出書によってなければならない。</p>

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>(採取量の測定等)</p> <p>第78条の10 許可を受けた者は、当該揚水設備に係る採取量を測定し、規則で定めるところにより知事に報告しなければならない。</p> <p>2 前項の規定による採取量の測定は、規則で定める揚水設備にあっては、規則で定める水量測定器を設置しなければならない。</p> <p>(揚水設備の廃止の届出)</p> <p>第78条の11 許可を受けた者は、次の各号の1に該当する場合は、すみやかにその旨を規則で定めるところにより知事に届け出なければならない。</p> <p>1 揚水設備による地下水の採取を廃止したとき。</p> <p>2 構造等の変更により揚水設備に該当しなくなったとき。</p> <p>(許可の失効)</p> <p>第78条の12 許可を受けた者が、当該揚水設備について前条の規定による届出を行ったときは、第78条の4第1項の許可はその効力を失う。</p> <p>(地下水の採取量の減少勧告等)</p> <p>第78条の13 知事は、許可を受けた者の</p>	<p>(採取量の届出等)</p> <p>第42条 条例第78条の10の規定による報告は、毎年2月末日までに、前年の測定結果について、別記第20号様式による届出書によってしなければならない。</p> <p>2 条例第78条の10第2項の規則で定める揚水設備は、次のとおりとする。 揚水機の吐出口の断面積13cm²以上の揚水設備</p> <p>3 条例第78条の10第2項の規則で定める水量測定器は、別表第17に掲げるとおりとする。</p> <p>別表第17 揚水設備に係る水量測定器 次に掲げる水量測定器のうち揚水設備の構造、水量、水圧等に応じ、揚水量を最も確実に測定できるもので自動記録計又は積算記録計を備え付けたもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実測型水道メーター 2 副管付水道メーター 3 軸流羽根車式水道メーター 4 ベンチュリー管分流式水道メーター 5 接線流羽根車式水道メーター <p>(揚水設備の廃止の届出)</p> <p>第43条 条例第78条の11の規定による届出は、別記第21号様式による届出書によってしなければならない。</p>

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>当該揚水設備で、地下水の採取の目的、代替水の供給の状況等により、地下水の使用を合理化し、又は地下水の採取にかえて工業用水道又は水道等により水の供給を受けることが適当であると認められるものがあるときは、その者に対し、当該揚水設備の構造等の改善又は採取量の減少若しくは工業用水道又は水道等への転換を勧告することができる。</p> <p>(改善命令等)</p> <p>第78条の14 知事は、許可を受けた者の当該揚水設備が次の各号の1に該当すると認めるときは、その者に対し、期限を定めて当該揚水設備の構造若しくは使用の方法の改善、使用の目的の変更を命じ、又は当該揚水設備の使用の一時停止若しくは廃止を命ずることができる。</p> <p>一 第78条の7第1項の規定により許可を受けなければならない事項を許可を受けないでしたとき。</p> <p>二 第78条の4第2項又は第78条の7第1項の規定による申請の内容と異なるとき。</p> <p>三 第78条の5第2項(第78条の7第2項において準用する場合を含む。)の規定による条件に違反しているとき。</p> <p>(改善措置等の届出)</p> <p>第78条の15 前条の規定による命令を受けた者は、その命令に基づく改善等の措置をとったときは、その日から10日以内に規則で定めるところにより、その旨を知事に届け出なければならない。</p> <p>(緊急時の措置)</p> <p>第78条の16 知事は、明らかに地下水の採取により地盤の沈下が著しくなり人の健康又は生活環境に係る被害が生ずると認められる場合は、期限及び指定地域のうち区域を定めて、その区域における許可を受けた者の全部又は一部に対して地下水の採取</p>	<p>(改善措置等の届出)</p> <p>第44条 条例第78条の15の規定による届出は、別記第2号様式による届出書によってしなければならない。</p>

新潟県公害防止条例	新潟県公害防止条例施行規則
<p>量の制限その他必要な措置をとるべきことを命ずることができる。</p> <p>(準用)</p> <p>第78条の17 第25条の規定は、許可を受けた者から当該許可に係る揚水設備を譲り受け、又は借り受けた者について準用する。</p>	<p>(承継の届出)</p> <p>第45条 条例第78条の17の規定による届出は、別記第23号様式による届出書によってしなければならない。</p> <p>(書類の経由)</p> <p>第46条 第37条から第45条までの規定による許可申請書又は届出書は、当該揚水設備の所在地を管轄する市町村長を経由して提出するものとする。</p>

Ⅳ 水 質 資 料

Ⅳ. 1	水質觀測地点(所属別, 水系別)總括表	109
Ⅳ. 2	水質觀測地点一覽表	112
Ⅳ. 3	水質分析資料	118

Ⅳ.1 水質観測地点（所属別，水系別）総括表

水系別 所属別	関 川	姫 川	その他	計
建 設 省	4	2		6
新 潟 県	14		18	32
長 野 県	1	2		3
長 野 市	1			1
計	20	4	18	42

水質汚濁防止法に規定する排水基準

1. 有害物質

有害物質の種類	許容限度
カドミウム及びその化合物	1ℓにつきカドミウム 0.1 mg
シアン化合物	1ℓにつきシアン 1 mg
有機燐化合物（パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限る。）	1ℓにつき 1 mg
鉛及びその化合物	1ℓにつき鉛 1 mg
六価クロム化合物	1ℓにつき六価クロム 0.5 mg
砒素及びその化合物	1ℓにつき砒素 0.5 mg
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	1ℓにつき水銀 0.005 mg
アルキル水銀化合物	検出されないこと。
PCB	1ℓにつき 0.003 mg

2. その他の項目

項目	許容限度
水素イオン濃度 (水素指数)	海域以外の公共用水域に排出されるもの 5.8 以上 8.6 以下 海域に排出されるもの 5.0 以上 9.0 以下
生物化学的酸素要求量 (単位 1ℓにつき mg)	160 (日間平均 120)
化学的酸素要求量 (単位 1ℓにつき mg)	160 (日間平均 120)
浮遊物質 (単位 1ℓにつき mg)	200 (日間平均 150)
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油含有量) (単位 1ℓにつき mg)	5
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量) (単位 1ℓにつき mg)	30
フェノール類含有量 (単位 1ℓにつき mg)	5
銅含有量 (単位 1ℓにつき mg)	3
亜鉛含有量 (単位 1ℓにつき mg)	5

項 目	許 容 限 度
溶解性鉄含有量 (単位 1ℓにつきmg)	10
溶解性マンガン含有量 (単位 1ℓにつきmg)	10
クロム含有量 (単位 1ℓにつきmg)	2
弗素含有量 (単位 1ℓにつきmg)	15
大腸菌群数 (単位 1cmにつき個)	日間平均 3,000
素含有量 (単位 1ℓにつきmg)	120 (日間平均 60)
磷含有量 (単位 1ℓにつきmg)	16 (日間平均 8)

人の健康の保護に関する環境基準

項 目	カドミウム	シアン	有機磷	鉛	クロム (6価)	ヒ素	総水銀	アルキル 水銀	P C B
基準値	0.01 mg / ℓ以下	検出され ないこと	検出され ないこと	0.1 mg / ℓ以下	0.05 mg / ℓ以下	0.05 mg / ℓ以下	0.0005 mg / ℓ以下	検出され ないこと	検出され ないこと

生活環境の保全に関する環境基準(河川)

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン 濃度(PH)	生物化学的要素 要求量(BOD)	浮遊物質 量(SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級, 自然環境 保全及びA以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1 mg / ℓ以下	25 mg / ℓ以下	7.5 mg / ℓ以上	50 MPN / 100 ml以下
A	水道2級, 水産1級, 水浴及びB以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2 mg / ℓ以下	25 mg / ℓ以下	7.5 mg / ℓ以上	1,000 MPN / 100 ml以下
B	水道3級, 水産2級, 及びC以下の欄に掲 げるもの	6.5以上 8.5以下	3 mg / ℓ以下	25 mg / ℓ以下	5 mg / ℓ以上	5,000 MPN / 100 ml以下
C	水産3級, 工業用水 1級及びD以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5 mg / ℓ以下	50 mg / ℓ以下	5 mg / ℓ以上	—
D	工業用水2級, 農業 用水及びEの欄に掲 げるもの	6.0以上 8.5以下	8 mg / ℓ以下	100 mg / ℓ以下	2 mg / ℓ以上	—
E	工業用水3級, 環境 保全	6.0以上 8.5以下	10 mg / ℓ以下	ごみ等の浮遊 が認められな いこと。	2 mg / ℓ以上	—

Ⅳ・２　水　質　調　査

対照 番号	利水現況名 (5万分1 地形図名)	所属名	調査地点名	水系名	該 当 河川名	所 在 地	河口又 は合流 点より の距離 km
1	高田東部 (柏 崎)	新潟県	安 政 橋	鯖 石 川	鯖 石 川	柏崎市桜木町地先	0.6
2	(")	"	豊 田 橋	"	"	" 原町地先	3.6
3	(")	"	天 保 橋	"	"	" 中田地先	6.6
4	(岡野町)	"	小 坂 橋	"	"	" 鳥越地先	11.6
5	"	"	山 根 橋	"	"	" 西之入地先	20.0
6	(")	"	岡 野 町 橋	"	"	刈羽郡高柳町 岡野町地内	26.7
7	(柏 崎)	"	八 坂 橋	鵜 川	鵜 川	柏崎市中浜二丁目地先	0.2
8	(岡野町)	"	御 幸 橋	"	"	" 新道地先	5.5
9	(")	"	野 田 大 橋	"	"	" 川西地先	12.0
10	(")	"	折 居 橋	"	"	" 駒の間地先	19.7
11	(柿 崎)	"	柿 崎 橋	柿 崎 川	柿 崎 川	中頸城郡 柿崎町出羽地先	0.1
12	(")	"	黒 川 橋	"	"	" 百木地先	5
13	(")	"	下 条 橋	"	吉 川	" 下条地先	3.5
14	(")	建設省	直 江 津 橋	関 川	関 川	上越市中央1丁目地先	1
15	高田西部 (高田西部)	"	春 日 山 橋	"	"	" 薄袋地先	5

地 点 一 覧 表

観 測 間 隔	採 水 所 名	分 析 所 名	分 析 項 目 数	分 析 資 料 保 存 状 況		備 考
				期 間 (年)	保 管 場 所	
月 1 回	新潟県柏崎保健所	新潟県長岡保健所	18	11	新潟県 公害対策課	
"	"	"	4	11	"	
"	"	"	16	11	"	
"	"	"	5	11	"	
"	"	"	16	11	"	
"	"	"	5	11	"	
"	"	"	19	11	"	
"	"	"	5	11	"	
"	"	"	16	11	"	
"	"	"	5	11	"	
"	新 潟 県	新 潟 県	18	9	"	
"	"	"	16	9	"	
"	"	"	17	9	"	
"	建設省北陸地方建設局	建設省北陸技術事務所	22	14	建設省 北陸 地方建設局	
"	"	"	20	14	"	

対照 番号		所属名	調査地点名	水系名	該 当 河川名	所 在 地	河口又 は合流 点より の距離 km
16	高田東部 (高田東部)	建設省	稲 田 橋	関 川	関 川	上越市上稲田地先	9
17	(")	新潟県	広 島 橋	"	"	新井市向広島地先	17
18	猿 橋 (飯 山)	"	泉 橋	"	"	" 上堀之内地先	25
19	妙 高 山 (妙 高 山)	"	大 谷 橋	"	"	中頸城郡妙高村 大谷地内	36
20	(")	"	一之橋上流	"	"	中頸城郡妙高原町 関川地内	45
21	高田東部 (柿 崎)	建設省	古 城 橋	"	保 倉 川	上越市港町一丁目地先	0.05
22	(")	新潟県	三 分 一 橋	"	"	中頸城郡頸城村 下三分一地先	4.5
23	(")	"	吉 野 橋	"	"	上越市下吉野地先	7
24	" (高田東部)	"	保倉川橋上流	"	"	中頸城郡三和村 末野新田地先	13
25	" (柿 崎)	"	千 福 橋	"	飯 田 川	上越市上千原地先	0.6
26	" (高田東部)	"	川浦橋上流	"	"	中頸城郡三和村 川浦地先	8
27	(")	"	下 箱 井 橋	"	矢 代 川	上越市下新田地先	0.5
28	(")	"	瀬渡橋上流	"	"	上越市今泉地先	3
29	(")	"	中川新道橋	"	渋 江 川	新井市中川地先	1
30	(")	"	渋江川 橋	"	"	新井市高柳地先	1.5

観測 間隔	採水所名	分析所名	分析 項目数	分析資料保存状況		備考
					保管場所	
月1回	建設省北陸地方建設局	建設省北陸技術事務所	22	14	建設省北陸 地方建設局	
"	新潟県上越保健所	新潟県上越保健所	19	14	新潟県 公害対策課	
"	"	"	18	14	"	
"	"	"	5	14	"	
"	"	"	16	14	"	
"	建設省北陸地方建設局	建設省北陸技術事務所	22	14	建設省北陸 地方建設局	
"	新潟県	新潟県	18	14	新潟県 公害対策課	
"	"	"	18	14	"	
"	"	"	16	14	"	
"	"	"	17	14	"	
"	"	"	16	14	"	
"	新潟県上越保健所	新潟県上越保健所	19	8	"	
"	"	"	16	8	"	
"	"	"	17	8	"	
"	"	"	6	8	"	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該 当 河川名	所 在 地	河口又は 合流点 の距離 km
3 1	妙高山 (妙高山)	新潟県	川倉地先	開 川	渋江川	中頸城郡 中郷村藤沢地先	9
3 2	(戸 " 隠)	長野県	弁天島西潮上	"	野尻潮	上水内郡信濃町	合流点 よ り 6.0
33	(")	長野市	水穴潮上	"	"	" "	合流点 よ り 8.5
3 4	(高田西部) (糸魚川)	新潟県	能生川橋	能生川	能生川	西頸城郡 能生町鱗崎地先	0.05
3 5	(")	"	早川橋	早川	早川	糸魚川市梶屋敷地先	0.05
3 6	(")	建設省	姫川大橋	姫川	姫川	" 須沢地先	7.5
3 7	妙高山 (小高滝)	"	山本地先	"	"	" 山本地先	0.7
3 8	(白馬岳)	長野県	宮本橋	"	"	北安曇郡小谷村	河 口 よ り 34.0
3 9	(")	"	天神宮橋	"	"	北安曇郡白馬村	河 口 よ り 46.0
4 0	(糸魚川)	新潟県	国道8号脇	ぬな川	ぬな川	青海町田海地先	0.1
4 1	(高田西部) (")	"	池之原橋	ぬな川	ぬな川	青海町田海地先	3
4 2	(")	"	青海川橋	青海川	青海川	西頸城郡青海町 青海地先	0.05

観測 間隔	採水所名	分析所名	分析 項目数	分析資料保存状況		備考
				期間 (年)	保管場所	
月1回	新潟県上越保健所	新潟県上越保健所	16	8	新潟県 公害対策課	
毎月	長野保健所	長野保健所	21	13	長野県 生活 環境部公害課	
"	長野市水道局	長野市水道局	16	13	長野市水道局	
月1回	新潟県糸魚川保健所	新潟県上越保健所	19	9	新潟県 公害対策課	
"	"	"	19	9	"	
"	建設省北陸地方建設局	建設省北陸技術事務所	20	9	建設省北陸 地方建設局	
"	"	"	20	9	"	
毎月	松本保健所	松本保健所	20	13	長野県 生活 環境部公害課	
"	"	"	16	9	"	
月1回	新潟県糸魚川保健所	新潟県上越保健所	19	14	新潟県 公害対策課	
年6回	"	"	17	14	"	
月1回	"	"	19	9	"	

Ⅳ.3 水質分析資料

対照 番号	利水現況 (5万 分 地形 図名)	所属名	調 査 地点名	水系名	該 当 河川名	環境基準 類 型	年度		55	56	57	58	59	
							項目							
1	高田東部 (柏崎)	新潟県	安政橋	鯖石川	鯖石川	C	P	H	6.9~7.7	6.6~7.4	6.7~7.7	6.7~7.7	6.4~7.4	
							D	O	9.2	10	8.7	9.6	9.6	
							B	O	D	2.2	2.7	3.1	2.3	2.6
							S	S	64	60	29	42	40	
							大腸菌群数	-	-	-	-	1.0×10 ⁹		
2	"	"	豊田橋	"	"	C	P	H	6.9~7.6	6.6~7.4	6.7~7.6	6.8~7.6	6.4~7.2	
							D	O	9.2	10	9.2	10	10	
							B	O	D	2.8	2.3	2.1	2.1	1.6
							S	S	66	84	31	60	42	
							大腸菌群数	2.0×10 ⁴	3.0×10 ³	7.2×10 ³	7.5×10 ³	3.4×10 ²		
3	(")	"	天保橋	"	"	B	P	H	6.9~7.6	6.5~7.4	6.8~7.6	6.7~7.8	6.4~7.3	
							D	O	9.6	11	9.9	11	10.2	
							B	O	D	1.8	1.8	1.7	1.6	1.2
							S	S	50	110	34	61	47	
							大腸菌群数	1.9×10 ⁴	7.1×10 ³	6.0×10 ³	5.6×10 ³	2.9×10 ²		
4	"	"	小坂橋	"	"	B	P	H	6.9~7.9	6.5~7.3	6.8~7.6	6.7~7.8	6.4~7.4	
							D	O	9.9	11	9.4	10	10.3	
							B	O	D	2.7	1.9	2	1.8	1.5
							S	S	110	57	26	65	44	
							大腸菌群数	3.0×10 ⁴	1.0×10 ⁴	4.3×10 ³	9.1×10 ³	5.2×10 ²		
5	(")	"	山根橋	"	"	A	P	H	6.9~8.1	6.7~7.5	6.9~7.9	6.7~8.2	6.3~7.5	
							D	O	11	11	10	10	10.8	
							B	O	D	1.7	1.8	1.8	1.5	1.3
							S	S	48	130	29	43	45	
							大腸菌群数	2.8×10 ⁴	4.1×10 ³	4.4×10 ³	4.6×10 ³	1.8×10 ²		
6	高田東部 (岡野町)	新潟県	岡野町橋	鯖石川	鯖石川	A	P	H	6.7~8.1	6.7~7.6	6.8~7.9	6.9~7.8	6.4~7.4	
							D	O	10	11	10	11	10.7	
							B	O	D	1.9	1.7	1.6	1.6	1.6
							S	S	36	120	26	43	56	
							大腸菌群数	9.3×10 ³	5.7×10 ³	1.0×10 ⁴	9.1×10 ³	3.1×10 ²		
7	"	"	八坂橋	鵜川	鵜川	B	P	H	6.8~7.4	6.4~7.2	6.7~7.5	6.7~7.6	6.3~7.4	
							D	O	9.1	9.9	8.5	9.5	9.6	
							B	O	D	2.9	2.9	2.3	1.9	1.7
							S	S	20	18	13	15	8	
							大腸菌群数	4.7×10 ⁴	5.1×10 ⁴	3.3×10 ⁴	2.9×10 ⁴	4.2×10 ⁴		
8	"	"	御幸橋	"	"	B	P	H	6.9~7.8	6.3~7.3	6.7~7.7	6.7~7.7	6.1~7.3	
							D	O	10	11	10	11	10.6	
							B	O	D	1.4	1.8	1.5	1.3	1.1
							S	S	10	25	11	9	6	
							大腸菌群数	7.0×10 ³	3.5×10 ³	3.2×10 ³	3.3×10 ³	3.5×10 ³		
9	"	"	野田大橋	"	"	A	P	H	7.0~8.0	6.5~7.6	6.8~7.7	6.6~8.2	6.4~7.5	
							D	O	10	11	10	11	10.8	
							B	O	D	1.3	1.6	1.1	0.9	1.1
							S	S	6	26	5	7	4	
							大腸菌群数	2.6×10 ³	2.5×10 ³	2.8×10 ³	1.8×10 ³	9.9×10 ²		
10	"	"	折居橋	"	"	A	P	H	6.9~7.9	6.5~7.7	6.8~7.9	6.7~8.0	6.4~7.5	
							D	O	10	11	10	11	10.7	
							B	O	D	1.5	1.7	1.4	1.3	0.9
							S	S	6	8	7	6	16	
							大腸菌群数	2.6×10 ³	1.2×10 ³	2.7×10 ³	1.6×10 ³	9.9×10 ²		

対照 番号	利水現況 区名 (地形図名)	所属名	調査 地点名	水系名	該当 河川名	環境基準 類型	年度					
							項目	55	56	57	58	59
11	高田東部 (柿崎)	新潟県	柿崎橋	柿崎川	柿崎川	B	P H	6.7~7.2	6.6~7.2	6.7~7.5	6.6~7.2	6.5~7.1
							D O	10	10	9.2	9.6	9.5
							B O D	1.8	1.3	1.8	1.2	1.8
							S S	42	43	34	29	33
							大腸菌群数	1.1×10^4	5.6×10^3	1.9×10^4	1.0×10^4	2.8×10^4
12	"	"	黒川橋	"	"	A	P H	6.6~7.4	6.8~7.4	6.7~8.3	6.5~8.9	6.8~8.0
							D O	11	11	9.9	11	10.4
							B O D	0.9	1.2	1.2	0.9	1.4
							S S	230	21	212	191	22
							大腸菌群数	6.3×10^3	4.1×10^3	7.1×10^3	2.6×10^3	6.9×10^3
13	"	"	下条橋	"	吉川	A	P H	6.7~7.3	6.5~7.4	6.7~7.8	6.5~7.4	6.5~7.2
							D O	11	10	9.5	10	9.9
							B O D	1.3	1.4	1.8	1.3	1.6
							S S	76	94	40	62	75
							大腸菌群数	7.0×10^3	4.9×10^3	6.7×10^3	4.0×10^3	1.2×10^4
14	"	建設省	直江津橋	関川	関川	C	P H	6.3~7.9	6.4~8.2	6.5~7.6	6.6~8.3	5.4~8.1
							D O	10	11	10	10	10.4
							B O D	2.8	2.1	2.7	2.2	2.2
							S S	51	390	66	150	66
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
15	高田西部 (高田西部)	"	春日山橋	"	"	C	P H	6.4~8.0	6.5~8.0	6.5~7.8	6.5~8.1	6.0~7.6
							D O	11	11	11	11	10.6
							B O D	3.4	2.2	2.8	2.7	2.6
							S S	58	290	68	181	73
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
16	高田東部 (高田東部)	"	稲田橋	関川	関川	C	P H	6.5~8.1	6.3~7.9	6.4~7.8	6.6~8.1	5.6~7.5
							D O	11	12	11	11	11
							B O D	2.9	2.6	3.6	4.1	3.0
							S S	50	370	61	159	53
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
17	"	新潟県	広島橋	"	"	C	P H	7.1~7.9	6.8~7.8	7.1~8.2	7.1~7.9	7.1~7.8
							D O	10	10	10	10	10.4
							B O D	3.4	2.2	3.9	3.4	2.3
							S S	41	330	49	146	46
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
18	猿橋 (飯山)	"	泉橋	"	"	A	P H	7.5~8.3	7.2~8.4	7.4~9.1	7.4~8.2	7.0~8.3
							D O	11	11	11	10	11
							B O D	1.4	1.3	2.0	1.6	0.9
							S S	59	770	220	274	92
							大腸菌群数	6.9×10^3	8.7×10^3	9.7×10^3	9.7×10^3	3.2×10^3
19	妙高山 (妙高山)	"	大谷橋	"	"	A	P H	7.4~8.3	7.2~8.0	7.2~8.1	7.4~8.1	6.8~8.1
							D O	9.3	10	9.5	9.6	10.1
							B O D	1.3	1.5	1.6	1.0	0.7
							S S	14	44	33	9	10
							大腸菌群数	1.3×10^4	1.2×10^4	7.4×10^3	1.0×10^4	1.9×10^3
20	"	"	一之橋 上流	"	"	AA	P H	7.5~7.9	7.2~7.8	7.3~8.2	7.4~8.0	6.8~7.9
							D O	10	11	10	10	10.6
							B O D	1.0	1.1	2.0	0.9	0.6
							S S	6	13	9	8	9
							大腸菌群数	4.0×10^2	9.5×10^2	1.2×10^3	1.1×10^3	1.4×10^3

()は75%値である。

対照 番号	利水現況 図(5万分) 地形図名	所属名	調 査 地点名	水系名	該 当 河川名	環境基準 類 型	年度					
							項目	55	56	57	58	59
21	高田東部 (柿 崎)	建設省	古城橋	関 川	保倉川	C	P H	6.2~7.6	6.4~8.1	6.5~8.4	5.8~8.1	5.5~8.0
							D O	10	11	9.7	10	10.1
							B O D	4.3	2.2	5.4	3.4	3.5
							S S	71	390	81	224	38
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
22	"	新潟県	三分一橋	"	"	B	P H	7.1~7.5	6.8~7.4	7.0~7.6	6.9~7.4	6.8~7.3
							D O	11	11	9.4	10	10.2
							B O D	1.8	2.0	3.0	2.6	1.5
							S S	120	330	54	194	82
							大腸菌群数	1.9×10 ⁴	1.0×10 ⁴	5.1×10 ³	1.2×10 ⁴	1.0×10 ⁴
23	"	"	吉野橋	"	"	B	P H	7.0~7.6	6.8~7.6	7.0~7.7	6.9~8.0	6.6~7.6
							D O	11	11	9.8	10	10.3
							B O D	1.7	1.5	2.4	1.6	1.7
							S S	140	600	64	147	75
							大腸菌群数	1.3×10 ⁴	2.4×10 ⁴	5.6×10 ³	1.2×10 ⁴	7.8×10 ³
24	高田東部	"	保倉川 橋上流	"	"	A	P H	7.2~7.6	7.0~7.6	6.8~7.6	6.9~7.6	6.9~7.6
							D O	11	11	9.9	11	10.5
							B O D	1.9	1.7	1.8	1.2	1.7
							S S	110	360	65	137	79
							大腸菌群数	1.5×10 ⁴	2.6×10 ⁴	1.2×10 ⁴	1.2×10 ⁴	1.1×10 ⁴
25	高田東部 (柿 崎)	"	千福橋	"	飯田川	B	P H	7.0~7.4	6.8~7.7	6.8~7.7	6.9~7.5	6.6~7.4
							D O	10	10	9.6	10	9.9
							B O D	2.6	2.4	3.1	2.4	2.2
							S S	130	540	110	242	96
							大腸菌群数	3.4×10 ⁴	2.3×10 ⁴	2.5×10 ⁴	1.5×10 ⁴	1.3×10 ⁴
26	高田東部 (高田東部)	"	川浦橋 上流	関 川	飯田川	A	P H	7.1~7.7	7.1~9.6	7.2~8.0	7.0~7.7	6.7~7.7
							D O	11	11	9.9	10	10.5
							B O D	2.1	1.6	2.4	1.8	2.0
							S S	110	500	100	185	76
							大腸菌群数	3.1×10 ⁴	1.9×10 ⁴	9.4×10 ³	1.2×10 ⁴	1.1×10 ⁴
27	"	"	下箱井橋	"	矢代川	A	P H	6.9~7.4	6.3~7.2	6.8~7.4	6.8~7.4	6.8~7.4
							D O	10	11	9.8	10	10.8
							B O D	1.5	1.6	1.6	1.6	1.0
							S S	16	520	15	35	30
							大腸菌群数	1.2×10 ⁴	9.4×10 ³	1.2×10 ⁴	1.2×10 ⁴	4.7×10 ³
28	"	"	瀬渡橋 上流	"	"	A A	P H	7.1~7.6	6.4~7.3	6.9~7.5	6.7~7.5	7.0~7.9
							D O	11	11	10	11	10.8
							B O D	1.3	1.5	1.6	1.3	0.8
							S S	11	350	12	44	20
							大腸菌群数	5.2×10 ³	8.3×10 ³	6.5×10 ³	5.0×10 ³	4.8×10 ³
29	"	"	中 川 新道橋	"	渋江川	C	P H	—	—	—	7.3~7.8	6.9~7.8
							D O	—	—	—	10	10.4
							B O D	—	—	—	4.2	4.1
							S S	—	—	—	52	27
							大腸菌群数	—	—	—	—	—
30	"	"	渋江川橋	"	"	C	P H	7.4~9.2	7.2~7.8	7.3~7.8	7.1~7.8	6.8~7.8
							D O	10	10	9.8	9.9	10.5
							B O D	6.1	4.3	5.6	6.2	3.4
							S S	24	38	41	47	29
							大腸菌群数	—	—	—	—	—

()は75%値である。

対照 番号	水現況 (利図 5分1 地形図名)	所属名	調査 地点名	水系名	該当 河川名	環境基準 類型	年度					
							項目	55	56	57	58	59
31	妙高山 (妙高山)	新潟県	川倉地先	関川	波江川	AA	P H	7.1~7.8	7.2~7.7	7.1~8.0	7.0~7.9	7.0~7.9
							D O	10	11	10	10	10.7
							B O D	1.2	1.3	1.4	0.8	0.7
							S S	42	10	10	12	21
							大腸菌群数	1.1×10^3	2.7×10^3	9.4×10^2	2.1×10^3	1.9×10^2
32	" (")	長野県	弁天島 西湖上	"	野尻湖		P H	7.6	7.3	7.4	7.7	7.6
							D O	9.8	10.2	9.7	9.3	9.9
							B O D	0.8	1.6	0.9	0.9	0.9
							S S	1	2	2	2	1
							大腸菌群数	1.1×10^3	2.9×10^4	1.2×10^3	1.8×10^2	8.0×10^2
33	" (")	長野市	水穴湖上	"	"		P H	7.2	7.5	7.4	7.3	7.2
							D O	9.5	9.7	9.7	9.5	9.5
							B O D	0.9	1.0	0.8	0.8	0.9
							S S	1	1	1	1	1
							大腸菌群数	2	1.4×10	2.2×10^2	1.2×10^2	35
34	高田西部 (糸魚川)	新潟県	能生川橋	能生川	能生川	A	P H	7.1~8.3	7.2~7.9	7.0~8.5	6.1~8.0	7.0~8.1
							D O	11	11	10	11	11
							B O D	1.0	1.0	1.1	1.4	0.8
							S S	79	420	35	50	33
							大腸菌群数	2.8×10^3	1.5×10^3	2.0×10^3	1.9×10^3	2.1×10^3
35	" (")	"	早川橋	早川	早川	A	P H	7.4~8.3	7.3~8.1	7.4~8.3	6.5~8.1	7.2~8.2
							D O	11	11	11	11	10.9
							B O D	0.8	1.3	1.2	1.1	0.8
							S S	33	650	33	34	16
							大腸菌群数	2.2×10^3	1.4×10^3	3.2×10^3	1.1×10^3	1.6×10^3
36	高田西部 (糸魚川)	建設省	姫川大橋	姫川	姫川	AA	P H	7.2~8.7	6.6~8.3	7.4~8.2	7.9~8.4	6.8~8.0
							D O	11	12	12	12	12
							B O D	1.2	0.9	0.9	0.8	1.0
							S S	31	596	120	543	63
							大腸菌群数	4.5×10^3	3.1×10^3	2.5×10^3	4.7×10^3	2.0×10^3
37	妙高山 (小籠)	"	山本地先	"	"	AA	P H	7.1~8.3	6.6~8.2	7.2~8.2	7.7~8.4	6.9~8.0
							D O	12	12	11	11	11.5
							B O D	0.9	0.6	0.7	0.7	1.5
							S S	25	640	100	351	62
							大腸菌群数	2.3×10^3	7.9×10^3	1.4×10^3	3.5×10^3	1.7×10^3
38	妙高山 (白馬岳)	長野県	宮本橋	"	"		P H	7.7	7.3	8.0	7.8	7.2
							D O	11.1	11.6	11	12	11
							B O D	0.7	1.2	1.2	1.1	1.4
							S S	6	18	8	76	9
							大腸菌群数	3.0×10^4	9.4×10^3	2.6×10^4	4.6×10^3	7.7×10^3
39	" (")	"	天宮宮橋	"	"		P H	7.6	7.3	7.7	7.6	7.0
							D O	10.9	11.2	11	11	11
							B O D	1.1	1.3	1.1	1.1	1.7
							S S	28	10	7	67	10
							大腸菌群数	9.5×10^4	8.3×10^4	7.5×10^4	2.5×10^4	4.6×10^4
40	高田西部 (糸魚川)	新潟県	国道 8号橋	ぬな川	ぬな川		P H	6.5~7.5	6.9~7.8	6.9~7.8	4.3~7.7	6.9~8.0
							D O	9.3	9.9	8.6	8.9	9.3
							B O D	17	15	23	2.5	21.0
							S S	8	15	7	14	19
							大腸菌群数	-	-	-	-	-

()は75%値である。

対照 番号	利水現況 図(5万分1) 地形図名	所属名	調 査 地 点 名	水 系 名	該 当 河 川 名	環境基準 類 型	年 度					
							項目	55	56	57	58	59
41	高田西部 (糸魚川)	新潟県	池之原橋	ぬな川	ぬな川	-	P H	6.9~7.4	6.7~7.5	7.2~7.6	6.5~7.6	6.8~7.6
							D O	9.7	9.6	9.2	9.8	9.7
							B O D	0.6	0.7	1.6	0.7	0.5
							S S	6	1	3	7	1
							大腸菌群数	-	-	-	-	-
42	" " (")	"	青海川橋	青海川	青海川	E	P H	2.4~8.2	7.5~8.4	7.3~8.2	7.3~8.3	7.3~8.2
							D O	9.5	9.9	8.9	9.0	9.7
							B O D	7	7.2	10	11	8
							S S	51	170	170	37	19
							大腸菌群数	-	-	-	-	-
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					
							P H					
							D O					
							B O D					
							S S					
							大腸菌群数					

()は75%値である。

・水質汚濁防止法による特定事業所数

特定 施設 番号	柏 崎 市	上 越 市	新 井 市	糸 魚 川 市	刈 羽 郡	東 頸 城 郡	中 頸 城 郡	西 頸 城 郡	計
1								2	2
1の2	9	20	1	9	1	13	119	8	180
2	1	8		2	1	1	3		16
3		1		2			1	2	6
4	1	1		4	1	6		2	15
5	6	12	2	2	1	1	8	1	33
6		1							1
7									
8	2	1	1	8		8	1		21
9	2	7	7	2			5		23
10	3	5	4	5	1	1	11		30
11									
12		1							1
13									
14				1					1
15		2							2
16	3	16	4	4					27
17	25	38	12	12	8	31	29	9	164
18									
18の2									
18の3									
19	1	4	1	1	1	3			11
20									
21									
21の2									
21の3									
21の4									
22		1		2					3
23	1								1
23の2	1	2	1	1					5
24									
25							1		1
26									
27		2	1						3
28								2	2
29									
30									
31									
32							1		1
33			1						1
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									

特定 施設 番号	柏 崎 市	上 越 市	新 井 市	糸 魚 川 市	刈 羽 郡	東 頸 城 郡	中 頸 城 郡	西 頸 城 郡	計
42									
43									
44									
45									
46							1		1
47						1	1		2
48									
49									
50									
51	1						1		2
51の2									
51の3									
52									
53	1	1				3	2		7
54	6	9	3	9	3	4		2	36
55	8	8	1	4		2	4	5	32
56									
57									
58		1				1			2
59				1			3		4
60	2	1	5	5		1	5	1	20
61	1	1					1		3
62							1		1
63	1	2	1		1	2			7
63の2									
64									
64の2	1	3						2	6
65	21	16			2		4		43
66	3	2	1						6
66の2	234	154	10	77	84	27	565	125	
67	29	62	7	16	2	6	10	10	142
68	5	15	4	4		1	3	1	33
68の2	2	1					1		4
69		1							1
69の2									
69の3	1	1							2
70									
70の2		1				1			2
71	30	41	3	14	2	4	18	4	116
71の2	9	9	3	1	1	1			24
72の3		1				1	1		3
71の4	2	2							4
72	7	13	4	3	3		4	1	35
73	1	1					1		3
74		1							1
計	420	469	77	189	112	119	805	177	

V 取水口，排水口資料

V. 1	農業用取水口，排水口資料	127
V. 1.1	農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表	127
V. 1.2	農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	128
V. 1.3	農業用取水口一覧表	129
V. 1.4	農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	150
V. 1.5	農業用排水口一覧表	151
V. 2	水道用取水口資料	167
V. 2.1	水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表	167
V. 2.2	水道用取水口一覧表	168
V. 3	工業用取水口，排水口資料	170
V. 3.1	工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	170
V. 3.2	工業用取水口一覧表	171
V. 3.3	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	172
V. 3.4	工業用排水口一覧表	173

V 取水口，排水口資料

V. 1 農業用取水口，排水口資料

V. 1.1 農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表

A. 新潟県

かんがい面積別 水系別	かんがい面積 (ha)										計	
	0 ~19.9	20.0 ~49.9	50.0 ~99.9	100.0 ~199.9	200.0 ~499.9	500.0 ~999.9	1,000 以上					
関川	58	62	15	17	8	5	4					169
姫川	6	4	2	2	1							15
その他	98	71	22	10	4		1					206
計	162	137	39	29	18	5	5					390

B. 長野県

かんがい面積別 水系別	かんがい面積 (ha)										計	
	0 ~19.9	20.0 ~49.9	50.0 ~99.9	100.0 ~199.9	200.0 ~499.9	500.0 ~999.9	1,000 以上					
関川	2	5	1									8
姫川	17	20	4	2	1							44
計	19	25	5	2	1							52

V. 1.2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

A. 新潟県

取水方法別 水系別	井堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		樋門・樋管によるかんがい		計	
	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha
斐川	99	21,364.6	42	1,348.1	28	1,038			169	23,750.7
姫川	3	126					12	625	15	751
その他	117	5,822	7	105	55	1,568	27	905	206	8,400
計	219	27,312.6	49	1,453.1	83	2,606	39	1,530	390	32,901.7

B. 長野県

取水方法別 水系別	井堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		樋門・樋管によるかんがい		計	
	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha	ヶ所	面積 ha
関川	3	45	5	160					8	205
姫川	20	1,033.8	18	406.6	3	192	3	141	44	1,773.4
計	23	1,078.8	23	566.6	3	192	3	141	52	1,978.4

V.1.3 農業用取水口一覽表

対照 番号	利水現況 図(5万分1 地形図)	水系名	第1次 支那山名	該 河川名	用水名称	管理団体の 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水水量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
								最大	常時	水利係 数		施設の種類	規模 m	
Ni 1 (沼 崎)		二位蔵川		二位蔵川	浜忠揚水場	20	20	0.175	0.175	0.175	4/1~8/10	ポンプ	Ø125	①浜忠湧落
Sa 1 ("		鱒石川		鱒石川	山本揚水機	31.334	10	0.032	0.032	0.032	4/5~8/10	"	Ø150×1× 11mm	②鱒石川市 西中通土地改良
2 ("		"		"	豊田揚水機	396	65	0.216	0.216	0.216	4/1~8/10	"	Ø400×1× 28mm	③西中通土地改良
3 ("		"		"	御第1揚水機	66	66	0.143	0.143	0.143	4/1~8/10	"	Ø250×1× 13mm	④御第1用水組合
4 ("		"		"	上藤井揚水機	17	17	0.112	0.112	0.112	7/1~7/31	コンクリート 取水堰	Ø100×1× 10HP	⑤上藤井用水組合
5 ("		"		"	藤井堰	1.355	1.125	4.711	2.764	4.711	4/10~9/10	"	L H 60m×2.48m	⑥刈羽平野土改
6 (高田東部 阿野町)		"		"	善根堰	426	280	1.155	0.739	1.155	4/10~9/10	"	49×1.5	⑦鱒石川土改
7 ("		"		"	行兼揚水機	18	18	0.056	0.056	0.056	4/10~9/30	ポンプ	Ø200×1× 11mm	⑧行兼用水組合
8 ("		"		"	田島揚水機	13	13	0.050	0.050	0.050	4/10~8/31	"	Ø200×1× 7.5mm	⑨田島用水組合
9 ("		"		"	山室揚水機	28	28	0.188	0.188	0.188	4/10~8/31	"	Ø150×1× 30mm	⑩南結石農協
10 (高田東部 沼崎)		"		よしやぶ川 文	春日揚水機	396	10	0.063	0.063	-	4/1~8/10	"	Ø150×1× 3.7mm	⑪西中通土改
11 ("		"		別山川	土合揚水機	396	11	0.077	0.077	0.077	4/5~8/10	"	Ø200×1× 11mm	⑫ "
12 ("		"		"	土合新田揚水機	396	22	0.087	0.087	0.087	4/1~8/10	"	Ø200×1× 13mm	⑬長崎新田部落
13 ("		"		"	長崎新田 第2揚水機	18	18	0.087	0.087	0.087	4/1~8/10	"	Ø200×1× 11mm	⑭ "
14 ("		"		"	長崎新田 第1揚水機	22	22	0.037	0.037	0.037	4/1~8/10	"	Ø200×1× 11mm	⑮ "
15 ("		"		"	曾地新田 揚水機	88	38	0.029	0.014	0.029	5/5~8/25	"	Ø100×2× 10HP	⑯曾地新田上高町 部落
16 ("		"		"	大塚堰	128	123	0.590	0.293	0.590	"	鉄筋コンクリート ト堰(全可動)	L H 20m×3m Ø250×1×35	⑰大塚水利組合
17 ("		"		"	十日市堰	49	49	0.235	0.113	0.235	"	鉄筋コンクリート ト堰(全可動)	L H 14m×3m	⑱十日市水利組合
18 ("		"		"	瀬谷堰	78	78	0.374	0.179	0.374	"	"	5×1	⑳瀬谷水利組合
19 ("		"		"	甲戸堰	12	12	0.105	0.105	-	4/10~8/10	自然取水	"	㉑甲戸水利組合
20 ("		"		吉井川	下太新田揚水機	396	30	0.150	0.150	-	4/1~8/10	ポンプ	Ø300×1× 30mm	㉒西中通土改
21 ("		"		南入川	南入上江堰	31	31	0.069	0.069	-	4/10~8/20	コンクリート 取水堰	L H 1.1m×1m	㉓畔屋部落

対照 番号	利水現況 図(5万分) (地形図)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面 積 ha	かんがい 積 面 ha	取水最 大 需 水量 (m ³ /sec)		取水期間	取水設備		備 考
										最 大 需 水量 (m ³ /sec)	時 間 需 水量 (m ³ /sec)		施設の種類	規模 m	
32	香山東部	鯖石川	川	川	川	大久保堰	群屋部落	31	31	0.072	0.072	コンクリート 取水	4/10~8/20	1.5×1	群屋部落
23	()	()	()	()	()	土口堰	"	10	10	0.067	0.067	"	4/1~8/20	2.4×1.2	"
24	()	()	()	()	()	大蛇難堰	"	11	11	0.074	0.074	"	4/10~8/20	1.4×1.2	"
25	()	()	()	()	()	長崎湯水機	西中通土地改良区	396	15	0.048	0.048	"	4/20~7/31	Ø150×1× 7.5m	西中通土改
26	()	()	()	()	()	正明寺堰	正明寺水利組合	22	32	0.154	0.074	鉄筋コンクリート 堰(全可動)	5/5~8/26	L H 11m×3m	正明寺水利組合
27	()	()	()	()	()	下高町揚水機	下高町水利組合	38	38	0.182	0.087	"	"	Ø80×1× 2.2m	下高町水利組合
28	()	()	()	()	()	下高町第1揚水機	"	20	20	0.096	0.046	"	"	Ø200×1× 18.5m	"
29	()	()	()	()	()	下高町第2揚水機	"	15	15	0.072	0.085	"	"	Ø150×1× 5.5m	下高町部落
30	()	()	()	()	()	"	上高町水利組合	25	25	0.120	0.058	"	"	Ø200×1× 3.7m	上高町水利組合
31	()	()	()	()	()	西石八升揚水機	下高町水利組合	40	40	0.192	0.092	鉄筋コンクリート 堰(全可動)	"	L H 5m×1m	下高町水利組合
32	()	()	()	()	()	上高町第1揚水機	上高町水利組合	40	40	0.192	0.092	"	"	Ø250×1× 7.5m	上高町水利組合
33	()	()	()	()	()	水戸環揚水機	花田部落	30	30	0.198	0.198	"	4/15~9/1	Ø260×1× 18.5m	花田部落
34	()	()	()	()	()	柳新田揚水機	"	10	10	0.082	0.082	"	5/5~8/26	Ø100×1× 2.2m	"
35	()	()	()	()	()	結木湯水機	結木部落	15	15	0.072	0.095	"	"	Ø125×1× 11m	結木部落
36	()	()	()	()	()	前谷地川揚水機	大塚用水組合	10	10	0.048	0.023	"	"	Ø150×1× 7.5m	大塚用水組合
37	()	()	()	()	()	一の塚川	柳町新田部落	20	20	0.066	0.046	鉄筋コンクリート 堰(全可動)	"	L H 1m×1m	柳町新田部落
38	()	()	()	()	()	山崎大堰	"	40	40	0.192	0.092	鉄筋コンクリート 堰(全可動)	"	L H 3m×1.2m	"
39	()	()	()	()	()	刈羽第1揚水機	刈羽部落水利部	60	60	0.288	0.188	"	"	Ø375×1× 10 VP	刈羽水利組合
40	()	()	()	()	()	井岡揚水機	井岡水利組合	12	12	0.058	0.028	"	"	Ø250×1× 11m	井岡水利組合
41	()	()	()	()	()	立合堰	北野部落	50	50	0.286	0.286	コンクリート 堰	4/1~8/10	L H 2m×1m	北野部落
42	()	()	()	()	()	熊ヶセ堰	"	85	85	0.486	0.486	"	"	2×1	"
43	()	()	()	()	()	西ヶ崎堰	十日市水利組合	15	15	0.072	0.085	鉄筋コンクリート 堰(全可動)	5/5~8/26	8×2 Ø150×1×5.5	十日市水利組合

均照 番号	利水現況 図(6百分) 地影図名	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体面 ha	かんがい 面積 ha	取水量(m ³ /sec.)			取水期間	取水設備		備 考
									最大	需時	水利權 水 ha		施設の種類	規模 m	
Sa44	高田東部 (領 崎)	石川	別山川	坂田川	前田堰	新保部落	12	12	0.105	0.105	0.105	4/1~8/10	コンクリート 取水堰	L H 7m×1m	①新保部落
45	()	"	"	"	三又堰	和田部落	60	60	0.843	0.843	0.843	"	"	L H 10m×2m	②和田部落
46	()	"	"	"	芝山堰	坂田部落	18	18	0.158	0.158	0.158	"	"	7×1	③坂田部落
47	()	"	"	"	松本堰	"	21	21	0.148	0.148	0.148	"	"	2×1	④
48	()	"	"	五十列川	五列堰	北野部落	18	18	0.103	0.103	-	"	"	1.3×1.4	⑤北野部落
49	()	"	"	和田川	西大池掛用水堰	和田部落	13	13	0.114	0.114	0.114	"	"	8×1	⑥和田部落
50	()	"	"	二田川	上花屋堰	坂田部落	10	10	0.088	0.088	-	"	"	2×0.4	⑦坂田部落
51	()	"	"	藤掛川	池浦揚水機	池浦部落	14	14	0.015	0.015	-	"	ポンプ	Ø100	⑧池浦部落
52	()	"	"	"	池浦堰	"	25	25	0.219	0.219	0.219	"	コンクリート 取水堰	L H 2.7m×1.7m	⑨
53	()	"	"	"	藤掛堰	藤掛部落	10	10	0.088	0.088	-	"	自然取水		⑩藤掛部落
54	()	"	"	田尻川	第1大入堰	田尻部落	25	25	0.219	0.219	-	"	コンクリート 取水堰	L H 3m×1m	⑪田尻部落
55	()	"	"	荒谷川	荒谷堰	荒谷部落	12	12	0.105	0.105	0.105	"	"	4×2	⑫荒谷部落
56	()	"	長島川	長島川	小坂用水堰	小坂堰水利組合	80	80	0.458	0.272	0.458	(4/10~5/10) 4/10~9/25	"	2.2×2.3	⑬小坂堰水利組合
57	()	"	"	赤尾川	上江用水堰	北条土地改良区	368	14	0.122	0.122	-	4/10~8/20	"	2×1	⑭北条土改
58	()	"	"	深沢川	中田用水堰	"	368	16	0.136	0.136	-	"	"	2×1	⑮
59	()	"	"	"	巻ヶ平用水堰	"	368	10	0.087	0.087	-	"	"	2×2.5	⑯
60	()	"	"	雀川	雀川揚水機	"	11	11	0.089	0.089	-	4/10~7/20	ポンプ	Ø200×1× 150W	⑰
61	()	"	"	高津川	高津川揚水機	"	368	24	0.047	0.047	0.047	(4/10~8/20) 4/16~7/20	"	Ø200×1× 18.50W	⑱新潟県
62	()	"	"	匠田川	大匠用水堰	"	368	12	0.010	0.010	0.010	5/18~8/20	コンクリート 取水堰	L H 3m×1m	⑳北条土改
63	()	"	"	岩之入川	岩花用水堰	岩之入部落	10	10	0.083	0.083	-	5/19~8/20	"	2.5×1.8	㉑岩之入部落
64	()	"	久之木川	久之木川	向田上堰	飛岡部落	30	30	0.202	0.202	0.202	4/10~9/10	"	3×1.2	㉒飛岡部落
65	()	"	"	"	金べい堰	久之木部落	33	33	0.222	0.222	0.222	"	"	3.9×2.1	㉓久之木部落

知照 番号	利水現況 名 (5分 水)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理 面 ha	かんがい 面積 ha	取水率 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最 大	常 時	水 利 權 量		施 設 の 種 類	規 模 m	
5a66	高田東部 (高野町)	鱒石川	久之木川	不動滝川	鱒	城浦堰	久之木部落	33	88	0.222	0.222	-	4/10~9/10	コンクリート 取水	3×2	④久之木部落
67	()	"	小黒川	小黒川	"	小黒下堰	上加納部落	10	10	0.067	0.067	-	4/20~8/31	"	1×0.5	④上加納部落
68	()	"	"	"	"	小黒上堰	"	10	10	0.067	0.067	-	"	"	0.8×0.5	④
69	()	"	"	"	"	浄土前堰	"	10	10	0.202	0.202	-	4/10~9/10	"	2×2	④
70	()	"	石川	石川	"	石川堰	石川部落	30	30	0.202	0.202	-	"	"	2.5×1.5	④石川部落
71	()	"	"	"	"	追田堰	"	40	40	0.204	0.204	-	"	"	3×4	④
72	()	"	"	"	"	石川水上堰	"	20	20	0.120	0.120	-	"	"	8×6	④
73	()	"	大沢入川	大沢入川	"	宮平揚水機	鱒石川土地改良区	20	20	0.135	0.135	-	5/1~8/31	ポンプ	φ80×1× 7.5NK	④鱒石川土改
74	()	"	西之入川	西之入川	"	西之入揚水機	西之入用水組合	16	16	0.056	0.056	0.056	4/10~9/10 4/15~8/31	"	φ160×1× 7.5NK	④西之入用水組合
75	()	"	日ノ入川	日ノ入川	"	久保田堰	田島部落	12	12	0.080	0.080	-	4/10~8/31	コンクリート 取水	L H 3 m × 2 m	④田島部落
Uk 1	高田東部 (相野町)	鱒川	鱒川	鱒川	鱒川	枇杷島揚水機	枇杷島水利組合	108	108	0.298	0.298	0.298	5/1~9/15	ポンプ	φ400×1× 50NK	④枇杷島水利組合
2	()	"	"	"	"	新道揚水機	刈羽平野 土地改良区	1,855	60	0.139	0.139	0.139	5/1~9/15 5/1~7/31	"	φ250×1× 22NK	④刈羽平野土改
3	()	"	"	"	"	"	新道用水組合	30	30	0.202	0.202	0.202	5/1~9/20	"	φ200×1× 18.5NK	④新道用水組合
4	()	"	"	"	"	黒滝揚水機	高田地区 土地改良区	484	10	0.082	0.082	0.082	5/15~8/20	"	φ125×1× 18.5NK	④高田地区土改
5	()	"	"	"	"	古町堰	刈羽平野 土地改良区	1,855	398	1.559	1.559	1.559	5/15~8/20 4/1~8/10	コンクリート 取水	L H 52.3m×0.7m	④刈羽平野土改
6	()	"	"	"	"	石塚頭首工	石塚水利組合	31	31	0.381	0.381	0.381	() 4/1~9/15	"	89×1.35	④石塚水利組合
7	()	"	"	"	"	山口堰頭首工	山口水利組合	60	60	0.264	0.264	0.264	() 4/20~9/10	"	29.5×2.3	④山口水利組合
8	()	"	"	"	"	佐水頭首工	佐水部落	40	40	0.442	0.442	0.442	()	"	29×1	④佐水部落
9	()	"	"	"	"	平釣釣堰	平釣埤水利組合	21	21	0.157	0.157	0.157	4/13~8/15	"	1.8×1.5	④平釣埤水利組合
10	()	"	"	"	"	久保堰	久保埤水利組合	299	20	0.092	0.092	0.092	5/1~5/20 5/1~8/30	水工 取水	2.3×1.2	④久保埤土改
11	()	"	"	"	"	新環揚水機	新環水利組合	18	18	0.070	0.070	0.070	5/1~8/8	ポンプ	φ200×1× 15VP	④柏崎市
12	()	"	"	"	"	栗之木頭首工	栗之木水利組合	18	18	0.166	0.166	0.166	5/1~8/31	コンクリート 取水	L H 32m×1.7m	④

対照 番号	利水現況 区名 (郡名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水容量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										昼 時	夜 時	水 利 権 水 量		施設の種類	規模 m	
Ur13	(高田東部 郡)	烏川		烏川	赤石平堰	赤石用水組合	18	18	0.090	0.090	0.090	4/15~5/20 (4/15~5/20)	コンクリート 取水堰	3.5×1.5	①赤石用水組合	
14	(高田東部 郡)	"		"	荒井堰	荒井堰水利組合	17	17	0.102	0.102	0.102	4/1~9/20	"	7×1.5	②黒姫土改	
15	(高田東部 郡)	"		"	一本橋堰	一本橋堰水利組合	30	30	0.180	0.180	0.180	4/20~7/31	"	L H 7.7m×1m	③一本橋堰水利組合	
16	(高田東部 郡)	"	輕井川	輕井川	下方揚水機	高田地区 土地改良区	484	19	0.023	0.023	0.023	4/1~8/31	ポンプ	φ125×1× 5.5m	④高田地区土改	
17	(高田東部 郡)	"	上条芋川	上条芋川	高石堰	芋川部落	20	20	0.007	0.007	0.007	4/10~9/10	コンクリート 取水堰	L H 2.0m×1m	⑤芋川部落	
18	(高田東部 郡)	"	"	"	箱根堰	水上部落	10	10	0.146	0.146	0.146	4/20~8/20	"	7×2	⑥水上部落	
19	(高田東部 郡)	"	"	"	若宮堰	"	12	12	0.146	0.146	0.146	"	縦石取水堰	5.0×1.5	⑦	
20	(高田東部 郡)	"	"	"	寒の神堰	"	30	30	0.228	0.228	0.228	"	コンクリート 取水堰	6×1.5	⑧	
21	(高田東部 郡)	"	"	"	一の堰用水	"	10	10	0.147	0.147	0.147	"	"	6.5×1	⑨	
22	(高田東部 郡)	"	"	細越川	別保操揚水機	別保土地改良区	137	20	0.083	0.083	0.083	"	ポンプ	φ200 1×3.0m	⑩別保土改	
23	(高田東部 郡)	"	"	"	八十河揚水機	"	137	14	0.100	0.100	0.100	"	"	φ150×1× 2.0m	⑪	
24	(高田東部 郡)	"	"	"	前田揚水機	"	137	10	0.065	0.065	0.065	"	"	φ150×1× 1.0m	⑫	
25	(高田東部 郡)	"	田屋川	田屋川	宮川堰	宮之窪部落	18	13	0.087	0.087	0.087	4/10~9/10	コンクリート 取水堰	L H 11.4m×1.2m	⑬宮之窪部落	
26	(高田東部 郡)	"	"	"	石田堰	石田水利組合	10	10	0.058	0.058	0.058	5/11~5/17 5/11~8/31	"	5×1	⑭柏崎市	
27	(高田東部 郡)	"	"	"	吉田堰	黒姫土地改良区	239	10	0.060	0.060	0.060	4/10~8/31	"	3×1	⑮黒姫土改	
28	(高田東部 郡)	"	"	"	前田堰	木沢部落	15	15	0.090	0.090	0.090	"	"	4.5×1.5	⑯木沢部落	
29	(高田東部 郡)	"	"	"	山田ヶ平堰	山田ヶ平水利組合	10	10	0.060	0.060	0.060	4/5~4/4	"	6×1.5	⑰山田ヶ平水利組合	
30	(高田東部 郡)	"	"	"	中ッル根堰	木沢部落	20	20	0.120	0.120	0.120	"	"	L H 2 m×1 m	⑱木沢部落	
31	(高田東部 郡)	"	"	"	芝体堰	芝体水利組合	10	10	0.060	0.060	0.060	"	"	3×1	⑲芝体水利組合	
32	(高田東部 郡)	"	"	私川	管田堰	黒姫土地改良区	239	10	0.080	0.080	0.080	4/17~5/21	"	4.5×2.5	⑳黒姫土改	
Ta 1	(高田東部 郡)	谷根川		谷根川	谷根頭首工	青海川部落	20	20	0.134	0.134	0.134	4/1~9/20	"	17.5×1.5	㉑青海川部落	
2	(高田東部 郡)	"	小保川	小保川	山岸堰	谷根部落	30	30	0.202	0.202	0.202	4/10~8/31	"	11.3×3.7	㉒谷根部落	

対照番号	利水現況 図名 (5方分1 地影図)	水系名	第1次 支系川名	該 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面 積 ha	かんがい 面 積 ha	取水量 (m³/sec)			取水期間	取水設備		備 考
									最 大	常 時	水 利 権 量		施設の種類	規模 m	
Ta 3	高田東部 (阿野町)	谷根川	小俣川	小俣川	北山用水堰	谷根部 落	35	35	0.236	0.236	—	4/10～8/31	コンクリート 取水	1.2×0.7	池谷根部 落
4	()	"	"	"	稍平堰	"	35	35	0.236	0.236	—	"	"	7×2.5	"
5	()	"	"	"	向山堰	"	34	34	0.228	0.228	—	"	"	5×2.5	"
ha 1	高田東部 (阿野町)	私川	私川	私川	上輪新田吉尾堰	上輪新田部 落	28	28	0.188	0.188	—	"	"	7×2	池上輪新田部 落
Ka 1	()	私川	私川	私川	柿崎第一揚水機	柿崎町土地改良区	803	54	0.188	0.188	0.189	(4/25～5/1) 4/25～9/1	ポンプ	φ300% 20mm1台	池新 部 落
2	()	"	"	"	川井揚水機	"	308	40	0.12	0.12	0.24	(4/1～5/20) 4/1～8/25	"	φ150% 1台	"
3	()	"	"	"	行法川井揚水機	"	308	30	0.09	0.09	0.18	(4/1～5/20) 週 年	"	φ127% 1台	柿崎町土改
4	()	"	"	"	落合揚水機	"	308	23	0.089	0.089	0.188	(4/1～5/20) 4/1～8/31	"	φ150% 1台	"
5	()	"	"	"	百木揚水機	"	308	15	0.075	0.075	0.15	(4/1～5/15) 4/11～9/19	"	φ127% 1台	"
6	()	"	"	"	十王堂頭管工	"	308	148	0.626	0.444	0.626	(5/10～5/20) 5/10～9/1	コンクリート 取(一部向動)	L H 3.0×2.7	池新 部 落
7	高田東部 (阿野町)	"	"	"	丸山頭管工	"	308	107	0.645	0.323	0.645	()	()	L H 2.2m×2m	"
8	()	"	"	"	初田頭管工	"	308	207	1.24	0.64	1.24	()	()	1.8×1.9	"
9	()	"	"	"	岩平堰	岩平高畑部 落	約35	35	0.21	0.095	0.21	(4/5～5/9) 4/5～8/25	自然取水		池本 部 落
10	()	"	"	"	浮島頭管工	浮島部 落	約44	15	0.083	0.044	0.088	(5/10～5/30) 4/10～8/31	コンクリート 取水堰	L H 20m×2.5m	池佐藤 与一
11	()	"	"	"	大堰	下区陸部 落	約14	18	0.108	0.054	0.108	(5/15～5/31) 4/10～9/10	"	2.2×1	池砂水 部 落
12	()	"	"	"	柿崎川第2 砂防堰堤	松留部 落	約14	15	0.09	0.045	0.09	(5/15～6/5) 5/15～9/20	石積取水堰	4.5×7	池内吉十郎
13	高田東部 (阿野町)	"	"	"	國盛社用水堰 柳盛社用水堰 あんと柳堰	北嶽台部 落	約28	25	0.115	0.075	0.115	4/15～9/10	コンクリート 取水	6×1	池
14	()	"	"	"	西の脇頭管工	"	約28	25	0.15	0.075	0.15	4/15～9/10	"	6×1	池
15	高田東部 (阿野町)	"	米山川	米山川	宇畑田堰	柿崎町土地改良区	808	50	0.3	0.16	0.3	(5/7～5/25) 4/8～8/31	"	7×1.5	池柿崎町土改
16	()	"	"	"	八幡堰	"	808	18	0.079	0.04	0.079	(5/10～5/25) 4/1～9/20	"	8×1	"
17	()	"	"	"	馬正面揚水機	竹鼻部 落	約15	12	0.073	0.037	0.073	4/1～8/31	自然取水		池
18	()	"	赤川	赤川	馬正面揚水機	柿崎町土地改良区	808	75	0.205	0.205	0.205	4/10～8/31	ポンプ	φ350% 20mm1台	池

対照番号	利水現況 図号 (5万分1 縮尺)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水率 (m ³ /sec)		取水期間	取水設備		備 考
										最大	常時		施設の種類	規模 m	
Ka.19	高田東部 (柳)	柿崎川	赤川	赤川	川	竹直第1揚水機	柿崎町土地改良区	808	40	0.24	0.12	4/10~8/31	ポンプ	φ200 18m×1台	④
20	(")	"	吉川	吉川	川	下条揚水機	"	808	40	0.24	0.12	(4/1~5/20) 4/1~8/25	"	φ200% 1m×1台	④柿崎町土改
21	(")	"	"	"	"	下金原第1揚水機	"	808	10	0.06	0.03	(4/1~5/20) 4/1~8/31	"	φ177% 1m×1台	④下金原第1
22	(")	"	"	"	"	川西水	"	808	117	0.702	0.351	4/1~8/31	"	φ350% 1m×1台	④
23	(")	"	"	"	"	下条堰頭首工	"	808	124	0.741	0.37	(4/1~5/15) 4/1~9/19	コンクリート 堰 (一部可動)	L II 18m×7.8m	④柿崎町土改
24	(")	"	"	"	"	岩塚頭首工	吉川土地改良区	808	144	0.657	0.52	(4/7~5/15) 4/7~8/31	"	9×1.25	④
25	(")	"	"	"	"	日の詰	"	808	70	0.324	0.252	(4/10~5/20) 4/10~8/31	"	6×2	④
26	(")	"	"	"	"	稲場頭首工	稲場用水組合	約15	12	0.005	0.005	(4/15~5/15) 4/15~8/31	"	1.4×2.2	④稲場用水組合
27	(")	"	"	"	"	丸瀧堰	丸瀧用水組合	約14	14	0.052	0.051	(4/15~5/15) 4/15~9/10	"	1.3×1	④丸瀧用水組合
28	(")	"	"	大出口川	川	上金原第1揚水機	柿崎町土地改良区	808	20	0.119	0.059	(4/1~5/15) 4/1~9/15	ポンプ	φ177% 1m×1台	④柿崎町土改
29	(")	"	"	"	"	代石揚水機	吉川土地改良区	774	20	0.08	0.078	(5/10~5/20) 5/10~8/20	"	φ150% 1m×1台	④吉川土改
30	(")	"	"	"	"	松本堰	"	774	21	0.146	0.09	4/10~8/31	コンクリート 堰 (一部可動)	L H 6m×1m	④
31	(")	"	"	"	"	大瀧堰	"	774	15	0.061	0.038	(5/9~5/20) 5/9~8/20	取水堰	9×1.65	④吉川土改
32	(")	"	"	"	"	中江堰	伯ヶ沢部落	約10	10	0.051	0.036	(4/15~5/15) 4/15~8/30	石積取水堰	4×1	④伯ヶ沢部落
33	(")	"	"	平等寺川	川	土尻堰	吉川土地改良区	774	12	0.059	0.029	4/15~8/20	コンクリート 堰	1.3×1.2	④
34	(")	"	"	"	"	奥谷堰	"	774	10	0.044	0.026	(4/15~5/15) 4/15~8/20	"	5×1.2	④吉川土改
35	(")	"	"	入河沢川	川	前田揚水機	"	774	16	0.074	0.058	(4/1~5/15) 4/1~8/31	ポンプ	φ460% 1m×1台	④
36	(")	"	"	"	"	河沢堰	"	774	33	0.137	0.08	(4/10~5/15) 4/10~8/31	コンクリート 堰	L H 4×1.5	④
37	(")	"	"	宗生寺川	川	大沢江頭首工	柿崎町土地改良区	808	48	0.253	0.129	4/10~8/31	"	L H 1.8m×1.8m	④
38	(")	"	"	"	"	以良用水江堰	平沢部落	約15	12	0.072	0.036	5/10~9/10	自然取水		④
39	(")	"	"	明生川	川	下江樋門口	松留部落	約14	12	0.072	0.036	4/15~9/20	樋	φ500% 1m×1台	④
40	(")	"	"	"	"	上江堰	"	約14	15	0.09	0.045	4/15~9/20	コンクリート 堰	L H 3m×1m	④

対照番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図)	水系名	第1次 支那川名	該河川名	用水名称	管理者の名称	管理団体の 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水量 (mm ³ /sec)			取水期間	取水設備		備考
									最大	常時	水利権 水量		施設の種類	規模	
Ks41	高田東部 (新 崎)	精崎川	猿毛川	猿毛川	アマラヒ頭首工	宇島郡 著	約44	11	0.085	0.038	0.065	(5/15~6/7/9) 5/15~9/1	コンクリート 取水	5×1	①猿毛部落
42	(")	"	"	"	深山頭首工	猿毛郡 著	約15	15	0.09	0.045	0.09	(5/10~5/25) 4/15~8/31	"	"	②上山猿毛部落
43	(")	"	"	"	大江堰	水野郡 著	約15	14	0.084	0.042	0.084	(5/20~5/31) 4/15~9/6	自然取水	L H	③水野部落
S 1	高田東部 (新田東部)	関川	関川	関川	関川頭首工	関川土地改良 区連合	6.212	810	1.883	0.993	1.883	(5/23~9/15) 通年	コンクリート 取水 (一部可動)	97m×5.5m	④農水省
2	(")	"	"	"	十ヶ字頭首工	"	6.212	480	1.318	0.982	1.318	(5/15~5/26) 通年	(")	5.8×2.6	"
3	(")	"	"	"	三ヶ村用水	三ヶ村用水組合	約80	64	0.055	0.055	-	4/10~9/10	コンクリート 取水	80×4	⑤
4	(")	"	"	"	参賀河原用水堰	参賀土地改良区	71	80	0.122	0.102	0.122	(5/10~5/20) 通年	"	8.1×1.5	⑥参賀土改
5	(")	"	"	"	二子島頭首工	"	71	16	0.128	0.096	0.128	(")	"	8.0×1.5	"
6	(")	"	"	"	西峰頭首工	中江土地改良区	2.386	2,642	8.332	6.182	8.332	(5/15~6/2)	"	8.0×0.5	⑦中江土改
7	(")	"	"	"	参賀用水頭首工	参賀土地改良区	71	105	0.80	0.62	0.80	(5/10~5/20) 通年	"	8.5×1	⑧参賀土改
8	新田東部 (新 崎)	"	"	"	坂倉取水堰	関川土地改良 区連合	6.212	7,102	13.407	11.871	13.407	(5/28~9/16) 通年	"	5.0×2.5	⑨農水省
9	(")	"	"	"	浅野用水堰	水上土地改良区	276	25	0.187	0.144	0.187	(5/19~5/25) 通年	自然取水	"	⑩水上土改
10	(")	"	"	"	大川用水堰	新井市	約80	30	0.119	0.052	0.119	(5/18~5/20) 通年	コンクリート 取水	L H 55m×1.5m	⑪新井市
11	(")	"	"	"	跡坂用水堰	"	約80	20	0.171	0.144	0.171	(5/18~5/28) 5/18~9/15	"	5.1×2	"
12	(")	"	"	"	妙荒頭首工	"	約80	12	0.092	0.072	0.092	(5/15~5/30) 5/15~9/30	石籠取水堰	2.5×1.6	"
13	(")	"	"	"	輪島用水頭首工	"	約80	12	0.12	0.072	0.12	(5/25~5/28) 通年	コンクリート 取水	6.0×0.5	"
14	高田山 (妙高山)	"	"	"	新津用水	新津用水組合	約50	22	0.167	0.069	0.167	(5/20~5/25) 通年	自然取水	"	⑫新津用水組合
15	(")	"	"	"	芝倉用水堰	杉野決壊整議議会	約70	45	0.289	0.208	0.289	(5/12~5/18) 4/28~8/31	"	"	⑬杉野決壊
16	高田東部 (新 崎)	"	保倉川	保倉川	下五箇水機場	保倉土地改良区	619	14	0.013	0.013	0.013	(5/24~8/31) 4/20~8/31	ポンプ	φ300% 15MM1台	⑭下五箇野用水組合
17	(")	"	"	"	上七水機場	"	619	25	0.015	0.015	0.015	(5/24~8/31) 4/20~8/31	"	φ300% 15MM1台	⑮上五箇野用水組合
18	(")	"	"	"	関沢水機場	"	619	39	0.139	0.139	0.139	(5/23~8/31) 4/20~8/31	"	φ300% 15MM1台	⑯関沢用水組合
19	高田東部 (新田東部)	"	"	"	米野新田掘水機	三和土地改良区	705	25	0.084	0.084	0.084	(4/10~9/30) 4/10~9/30	"	φ200% 15MM1台	⑰米野野用水組合

対照番号	利水施設名(5万分1縮図名)	水系名	第1次支那川名	該河川名	用水名称	管理者の名称	管理団面積ha	かんがい面積ha	取水量(m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備考
									最大	常時	水利係数		施設の種類	規模	
S 20	高田東部(高田東部)	川	保倉川	保倉川	山本揚水機	山本生灌組合	14	14	0.038	0.029	0.038	5/1~6/1	揚水機	φ160×1	山本生灌組合
21	()	"	"	"	印内揚水機	印内・山印内生灌組合	45	45	0.086	0.048	0.086	6/1~8/31	"	φ200×1	印内・山印内生灌組合
22	()	"	"	"	桜島揚水機	桜島用水組合	11	11	0.033	0.014	0.033	5/25~5/30	"	φ150×1	桜島用水組合
23	()	"	"	"	額取寺頭首工	額取寺土地改良区	1,652	1,652	2.400	2.270	2.400	5/10~5/20	コンクリート堰	L H 22.7m×15.5m	額取寺土地改良区
24	()	"	"	"	有島揚水機	有島用水組合	10.0	10	0.033	0.018	0.033	5/1~6/1	(一環可動)	φ150×1	有島用水組合
25	()	"	"	"	額取寺揚水機	額取寺用水組合	11.0	11	0.037	0.028	0.037	5/1~5/20	"	φ160×1	額取寺用水組合
26	()	"	"	"	中野子出揚水機	中野子田部灌	21.0	21	0.070	0.036	0.070	4/10~6/1	"	"	中野子田部灌
27	高田東部(高田東部)	"	"	"	下ノ山揚水機	下ノ山揚水機組合	10.0	10	0.030	0.020	0.030	5/20~6/10	"	φ30×2	岩野野 貯池
28	()	"	"	"	牧山揚水機	牧山揚水機組合	12.0	12	0.008	0.008	0.008	5/20~6/10	"	φ100×2	大島村長
29	()	"	"	"	湖岡・大島立合揚首工	湖岡・大島立合用水組合	23.3	23.3	0.045	0.045	0.045	5/10~6/10	コンクリート堰	H L 3m×7m	大島村長
30	()	"	"	"	小牧堰	小牧堰用水組合	10.3	10.3	0.033	0.021	0.033	5/20~9/10	練石堰	3×8	大島村長
31	高田東部(高田東部)	"	"	戸野呂川	安江堰	中江土地改良区	2,386	58	0.133	0.135	0.133	5/18~5/25	コンクリート堰	2.6×1.6	中江土改
32	()	"	"	"	源入堰	"	2,386	116	0.365	0.271	0.365	5/21~5/31	"	3.6×1.8	"
33	()	"	"	深川	泉井揚水機	泉井揚水機組合	約30	15	0.04	0.03	0.04	5/20~5/25	ポンプ	φ150%	泉井揚水機組合
34	()	"	"	"	下荒浜揚水機	頸城土地改良区	1,617	23	0.05	0.05	0.05	5/2~9/10	"	φ250%	下荒浜用水組合
35	()	"	"	"	下米北揚水機	"	1,617	15	0.032	0.032	-	4/10~8/30	"	φ200%	"
36	()	"	"	"	浜江揚水機	大野町土地改良区	462	172	0.675	0.55	-	4月~8月	"	φ350%	"
37	()	"	"	"	高田揚水機	"	462	111	0.429	0.40	-	5月~8月	"	φ250%	"
38	()	"	"	"	鶴川揚水機	"	462	106	0.40	0.40	-	5月~7月	"	φ400%	"
39	()	"	"	新堀川	城ノ腰揚水機	大野町土地改良区	462	12	0.06	0.05	-	5月~8月	"	φ150%	"
40	()	"	"	"	新堀川水門	"	462	500	1.70	1.20	-	5月~8月	コンクリート堰(可動)	L H 18m×2.1m	"
41	()	"	"	互川	逆水揚水機	明治土地改良区	174	19	0.011	0.011	-	5月~8月	ポンプ	φ100%	"

対照 番号	水現況 図名 (5万分 地形図)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水 量 (m ³ /sec)		取水 期間	取水 設備		備 考
										最 大	常 時		水利 権 電	施 設 の 種 類	
S 42	高田東部 (高田東部)	関川	保倉川	五川	五川	互川揚水機揚場	明治土地改良区	174	110	0.076	0.076	5月~8月	ポンプ	φ200% 15mm1台	④
43	()	"	"	吐川	川	朝日池第3 揚水機揚場	朝日池土地改良区	304	16	0.08	0.08	5月~8月	"	φ200% 15mm1台	④
44	高田東部 (高田東部)	"	"	重川	川	福田堰	中江土地改良区	2,386	47	0.148	0.148	(5/15~5/25) 4/1~8/31	コンクリート 取水堰	L H 2m×1.6m	④中江土改
45	()	"	"	"	"	三ツ橋下堰	"	2,386	40	0.126	0.083	(5/15~5/18) 4/1~9/10	"	7×1	"
46	()	"	"	"	"	三ツ橋上堰	"	2,386	50	0.158	0.117	(5/15~5/18) 4/1~9/10	"	1.5×1.2	"
47	高田東部 (高田東部)	"	"	飯田川	川	福橋揚水機	"	2,386	30	0.09	0.09	(5/25~9/10) 5/25~9/10	ポンプ	φ200% 15mm1台	④
48	高田東部 (高田東部)	"	"	"	"	二千原揚水機	"	2,386	50	0.09	0.09	(5/25~9/10) 5/25~9/10	"	φ200% 15mm1台	④
49	()	"	"	"	"	東中島揚水機	"	2,386	40	0.04	0.04	(5/25~9/10) 5/25~9/10	"	φ150% 15mm1台	④
50	()	"	"	"	"	上新田用水工 頭	飯田部落 関川土地改良 区連合	約50	27	0.09	0.08	(4/20~5/20) 4/20~9/10	コンクリート 取水堰	L H 71.8m×1.8m	④飯田部落
51	()	"	"	"	"	飯田川頭首工	三和村土地改良区	6,212	1,007	2.384	2.085	(5/28~9/15) 通年	"	47.5×0.5	④農水省
52	()	"	"	"	"	両川口頭首工	"	705	110	0.174	0.11	5/10~8/31	"	0.9×0.8	④
53	()	"	"	"	"	北方用水揚水機	北方部落	約80	23	0.089	0.05	(4/20~5/20) 通年	ポンプ	φ250% mm1台	④北方部落
54	()	"	"	"	"	宮口頭首工	三和村土地改良区	680	321	1.027	0.649	5/10~8/20	コンクリート 取水堰 (一部切筋)	L H 1.5m×1.5m	④申請中
55	()	"	"	"	"	荒井字	用水組合	約16.0	11.3	0.089	0.014	5/1~8/31	自然取水		④荒井用水組合
56	()	"	"	"	"	三ヶ字	"	約25.0	12.3	0.061	0.015	"	"		④三ヶ字用水組合
57	()	"	"	"	"	朝広上江	"	約60.0	36.4	0.181	0.044	"	"		④朝広上江用水組 合
58	()	"	"	"	"	朝広下江	"	約50.0	31.5	0.157	0.033	"	"		④
59	()	"	"	"	"	府殿倉	"	約20.0	17.1	0.085	0.021	"	"		④府殿倉用水組合
60	()	"	"	"	"	高倉	"	約13.0	14	0.070	0.017	"	"		④高倉用水組合
61	()	"	"	"	"	桑曾根川	保倉土地改良区	619	70	0.015	0.015	(4/20~8/31) 4/20~8/31	コンクリート 取水堰	L H 10m×5.7m	④名柄用水組合
62	()	"	"	"	"	神崎水利組合	三和村土地改良区	705	107	1.00	1.00	(4/10~9/10) 4/10~9/10	"	10×2.3	④三和村土改
63	()	"	"	"	"	印内・山印内 共同用水	印内・山印内 用水組合	44.0	44	0.050	0.037	(5/10~5/25) 5/10~8/20	揚水機	φ300×1	④印内・山印内 用水組合

対照 番号	利水現況 図(5方分) (集積図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水概量(m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最大	常時	水利概 水量		施設の種類	規模 m	
S 64	高田東部 (高田東部)	川	保倉川	榎原川	川	樽川・大日町 共同用水堰	樽川・大日町 用水組合	34.0	84	0.024	0.018	0.024	(5/1~6/1) 5/1~9/10	コンクリート堰	L H 3m×1.1m	樽川・大日町 用水組合
65	()	"	"	柿野川	川	石川用水堰	横川用水組合	12.0	12	0.005	0.003	0.005	(5/1~6/1) 5/1~9/1	"	8×2.5	樽川用水組合
66	()	"	"	小黒川	川	松崎頭管工	松崎・袖山 用水組合	21.0	21	0.050	0.040	0.050	(5/1~5/20) 5/1~9/80	"	3.2×3.5	松崎・袖山 用水組合
67	()	"	"	"	"	牧野頭管工	牧野・板屋 用水組合	21.0	21	0.048	0.034	0.048	()	"	2.5×3.3	松崎・袖山 用水組合
68	()	"	"	"	"	塚田用水堰	塚田用水組合	15.0	15	0.043	0.034	0.043	(5/1~5/20) 5/1~8/31	"	2.2×0.8	松崎・袖山 用水組合
69	()	"	"	"	"	上方・安察 共同用水	上方・安察 用水組合	20.0	20	0.065	0.054	0.065	(5/1~5/20) 5/1~9/20	"	L H 2.2m×4.6m	松崎・袖山 用水組合
70	()	"	"	"	"	石織頭管工	石織用水組合	20.0	20	0.098	0.078	0.098	(5/1~5/20) 5/1~8/31	"	8.4×4.9	松崎・袖山 用水組合
71	()	"	"	"	"	和田用水	和田用水組合	10.0	10	0.095	0.079	0.095	(5/1~5/20) 4/21~9/80	橋水機	モーター-37馬力 ポンプ400%	松崎・袖山 用水組合
72	()	"	"	"	"	大原用水頭管工	大原用水組合	10.0	10	0.048	0.040	0.048	(5/1~5/20) 5/1~9/10	コンクリート堰	L H 2.2m×4m	松崎・袖山 用水組合
73	()	"	"	"	"	大塚用水	大塚用水組合	30.0	30	0.039	0.033	0.039	(5/11~5/31) 5/11~9/20	草	1.0×2	松崎・袖山 用水組合
74	()	"	"	"	"	和野用水	和野用水組合	15.0	15	0.045	0.040	0.045	(5/1~5/20) 5/1~9/10	コンクリート堰	1.0×2	松崎・袖山 用水組合
75	高田東部 (高田東部)	"	"	行野川	川	樽川用水路	樽川用水組合	10.0	10	0.060	0.050	0.060	(5/20~6/10) 5/1~8/31	自然取水	1.0×2	松崎・袖山 用水組合
76	高田東部 (高田東部)	"	正善寺川	堀切川	川	樽川頭管工	樽川用水組合	311	100	0.151	0.132	0.151	(5/8~5/15) 通年	コンクリート 取水堰	-	松崎・袖山 用水組合
77	()	"	"	"	"	本田揚水機	高田東部 用水組合	811	45	0.121	0.075	0.121	(5/1~5/7) 通年	"	-	松崎・袖山 用水組合
78	()	"	"	"	"	春日頭管工	"	811	60	0.13	0.081	0.13	()	"	-	松崎・袖山 用水組合
79	()	"	"	"	"	立合頭管工	"	811	26	0.08	0.051	0.08	()	"	-	松崎・袖山 用水組合
80	()	"	大瀬川	大瀬川	川	本郷頭管工	"	811	110	0.291	0.231	0.291	(5/15~5/21) 通年	"	L H 1.6m×1.3m	松崎・袖山 用水組合
81	()	"	儀	儀	川	鞍田頭管工	"	811	26	0.238	0.155	0.238	()	"	31.5×2.6	松崎・袖山 用水組合
82	()	"	"	"	"	向橋頭管工	大買用水組合	約30	20	0.076	0.05	0.076	4月~9月	"	4×2.5	松崎・袖山 用水組合
83	高田東部 (高田東部)	"	"	青田川	川	新町頭管工	新町用水組合	約20	13	0.049	0.033	0.049	(4/10~5/20) 通年	"	6×1	松崎・袖山 用水組合
84	()	"	"	"	"	北蔵用水頭管工	山本用水組合	-	20	0.076	0.05	0.076	(4/1~6/10) 通年	"	L H 8m×1m	松崎・袖山 用水組合
85	()	"	"	"	"	中島北揚水機	水野用水組合	-	15	0.028	0.023	0.028	(4/10~6/6) 通年	"	8×1	松崎・袖山 用水組合

対照 番号	利水現況 區名 (5分 制地区)	水系名	第1次 支系川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水流量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最 大	常 時	水利 權 量		施設の種類	規模 m	
S 86	高田西部 (和野西部)	関川	儀明川	青田川	青田川	大口用水頭首工	新井市長	約54	54	0.43	0.32	0.43	(5/10~5/20) 通年	コンクリート 取水	-	④新井市
87	()	"	"	"	"	樺荷用水	和野土地改良区	904	15	0.092	0.081	-	5/10~9/1	"	-	④
88	()	"	"	沢山川	"	蛸合用水頭首工	大口用水組合	約90	20	0.012	0.008	0.012	(4/20~5/25) 通年	"	L H 8m×2m	④大口用水組合
89	()	"	"	"	"	大口用水頭首工	"	約90	20	0.076	0.05	0.076	()	"	8×1	"
90	高田東部 (和野東部)	"	柳池川	柳池川	柳池川	子安頭首工	関川土改連合	6,212	750	1.772	1.879	1.772	(5/28~9/15) 通年	コンクリート 取水 (一部可動)	5.9×7	④農水省
91	()	"	"	"	"	上中条用水	上中条区長	約50	14	0.115	0.065	-	通年	自然取水	-	④
92	()	"	"	"	"	下江用水	赤池区長	約20	10	0.062	0.085	-	"	"	-	④
93	()	"	"	"	"	赤池頭首工	"	約20	15	0.067	0.035	-	"	"	L H 0.5m×0.4m	④
94	()	"	"	"	"	苜蓿頭首工	苜蓿区長	約55	25	0.054	0.08	-	"	"	1×0.4	④
95	()	"	"	清溜川	清溜川	北野梨平用水	梨平区長	約60	28	0.125	0.055	-	"	"	-	④
96	()	"	"	"	"	向江用水堰	"	約60	10	0.206	0.12	-	5/9~10/1	"	-	④
97	()	"	"	"	"	水倉用水	"	約60	25	0.184	0.102	-	通年	"	-	④
98	()	"	"	"	"	滝の脇用水	"	約60	10	0.095	0.045	-	"	"	-	④
99	()	"	矢代川	矢代川	矢代川	善九郎頭首工	善九郎用水組合	約25	21	0.023	0.023	0.023	(5/10~8/30) 5/10~8/30	コンクリート 取水	L H 7.7×1	④善九郎用水組合
100	()	"	"	"	"	矢代川頭首工	善九郎用水組合	811	510	1.082	0.951	1.082	(5/28~9/15) 通年	コンクリート 取水	82.6×1	④農水省
101	()	"	"	"	"	土合用水	和野土地改良区	904	38	0.172	0.084	0.172	(5/15~5/17)	"	6.0×0.7	④和野土改
102	()	"	"	"	"	石沢第2用水	"	904	19	0.091	0.044	0.091	(5/12~5/15) 4/10~8/31	"	4.6×1	④
103	()	"	"	"	"	石沢第1用水	"	904	40	0.158	0.13	0.158	(5/12~5/15) 通年	"	1.0×2	④上越市
104	()	"	"	"	"	飛田新田用水 頭首工	大江口土地改良区	888	20	0.104	0.083	0.104	(4/10~5/1) 4/10~9/25	"	100×1.8	④新井市
105	()	"	"	"	"	西中江樋門工	西中江用水組合	約100	79	0.30	0.196	0.30	(4/20~5/20) 通年	"	2.0×0.2	④西中江用水組合
106	()	"	"	"	"	柳井田頭首工	和野土地改良区	904	18	0.151	0.053	0.151	(5/13~5/21)	"	119×1.7	④新井市
107	()	"	"	"	"	三ヶ字用水	"	904	187	0.651	0.32	0.651	(5/15~5/20)	"	100×1.5	④和野土改

対照番号	利水現況 区分 (5. 万分) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水容量 (m ³ /sec)			取水期間	施設の種類	規模 m	備考
										最大	常時	水利権 水量				
S108	高田(西部) (高田西部)	川	矢代川	矢代川	川	矢代頭首工	新井市長	約88	88	0.664	0.512	0.664	(5/20~5/10) 週	コンクリート 堰 (一部可動)	L 8.0×1.8	④新井市
109	()	"	"	"	"	太田用水堰	大江口土地改良区	988	19	0.15	0.113	0.15	(5/15~5/25)	"	102×0.5	④
110	()	"	"	"	"	新井用水頭首工	新井市長	約100	100	0.21	0.19	0.21	(5/10~5/25)	石積取水堰	100×2	④
111	()	"	"	"	"	大江口頭首工	大江口土地改良区	988	216	0.902	0.676	0.902	(5/1~5/10)	コンクリート 取水堰	5.0×1.5	④大江口土改
112	()	"	"	"	"	柳町頭首工	新井市長	約80	30	0.254	0.196	0.254	(5/10~5/20)	"	4.5×2.8	④新井市
113	()	"	"	"	"	中島頭首工	"	約30	30	0.24	0.18	0.24	(5/10~5/20)	"	5.0×2.5	④
114	妙高山 (妙高山)	"	"	"	"	大塚用水	"	約60	60	0.48	0.38	0.48	(5/10~5/20)	自然取水		④
115	()	"	"	"	"	湍原用水	"	約54	54	0.482	0.324	0.482	(5/10~5/20)	"		④
116	()	"	"	"	"	とどめき用水	"	約33	33	0.264	0.198	0.264	(5/10~5/20)	"		④
117	()	"	"	"	"	ツラマ用水	"	約60	60	0.42	0.36	0.42	(5/10~5/20)	"		④
118	()	"	"	"	"	猿崩用水	岡沢用水組合	約800	230	2.50	1.60	2.50	(5/5~5/31) 5/5~9/30	"		④岡沢用水組合
119	高田(西部) (高田西部)	"	"	内	川	西中江用水口 取入	西中江用水組合	約100	79	0.30	0.188	0.30	(5/20~5/20) 週	コンクリート 取水堰	L 1.0m×1.1m	④西中江用水組合
120	()	"	"	"	"	太和三ヶ名 頭首工	和田土地改良区	904	131	0.628	0.306	0.628	(5/15~5/20)	"		④新井市
121	()	"	"	"	"	横堰用水堰	新井市長	約17	17	0.136	0.102	0.136	(5/10~5/20)	"		④新井市
122	()	"	"	"	"	天道堰用水	大江口土地改良区	988	11	0.088	0.066	0.088	(5/15~5/25)	"		④
123	()	"	"	"	"	大口用水堰	"	988	11	0.09	0.067	0.09	(5/15~5/20)	"		④
124	()	"	"	"	"	前田用水頭首工	"	988	24	0.024	0.018	0.024	(5/20~5/23)	"		④
125	()	"	"	山	川	元盛堰用水堰	"	988	10	0.08	0.06	0.08	(5/10~5/20)	"		④
126	()	"	"	万	内川	長森用水堰	"	988	136	0.516	0.10	0.516	(5/21~8/31)	自然取水		④
127	()	"	"	"	"	三ツ俣頭首工	"	988	23	0.168	0.126	0.168	(4/1~5/20)	コンクリート 取水堰	L H 2.0m×1.5m	④
128	()	"	"	"	"	川原用水堰	新井市長	約10	10	0.08	0.06	0.08	(5/15)	自然取水		④
129	()	"	"	"	"	西野谷本田堰	"	約20	20	0.12	0.12	0.12	(5/14~5/31) 週	"		④

対照番号	利水現況名(5分1地名)	水系名	第1次支派川名	該河川名	当河川名	用水名称	管理者の名称	管理団体の面積 ha	かんがい面積 ha	取水量 (m³/sec)			取水期間	取水設備		備考
										最大	常時	水利権水		施設の種類	規模 m	
S130	高田西部(高田西部)	川	代川	中野川	野川	上イセダク堰	新井市長	約10	10	0.08	0.06	0.08	(5/15~5/30)年 通	コンクリート堰取水	L H 20m×0.5m	新井市
131	()	"	"	"	"	中野用水堰	"	約10	10	0.08	0.06	0.08	(5/15~5/30)年 通	"	20×1	"
132	()	"	"	"	"	一の瀬用水堰	"	約10	10	0.08	0.06	0.08	(5/15~5/30)年 通	"	20×0.5	"
133	()	"	"	"	"	新田用水堰	"	約20	20	0.16	0.12	0.16	(5/15~5/30)年 通	自然取水		"
134	()	"	"	"	"	砂原	"	約10	10	0.08	0.06	0.08	(5/10~5/20)年 通	"		"
135	妙高山(妙高山)	"	"	"	"	横江用水堰	"	約20	20	0.16	0.12	0.16	(5/10~5/20)年 通	コンクリート堰取水	L H 10m×1.5m	"
136	()	"	"	"	"	水沢頭首工	"	約40	40	0.40	0.30	0.40	(5/10~5/20)年 通	"	1.5×0.5	"
137	高田東部(高田東部)	"	"	別所川	別所川	長塚橋堰用水	馬塚区長	約80	20	0.251	0.125	-	5/12~9/10	自然取水		"
138	()	"	"	"	"	別所川頭首工	豊川土地改良区連	6,212	880	2.102	1.865	2.102	(5/28~9/15)年 通	コンクリート堰取水(一部自動)	L H 19m×1.2m	豊水省
139	()	"	"	"	"	六ヶ村用水	六ヶ村用水組合	約221	221	0.034	0.027	-	通	コンクリート堰取水	20×5	"
140	()	"	"	"	"	八ヶ村用水	八ヶ村用水組合	約143	143	0.055	0.044	-	4/10~9/10	"	20×5	"
141	()	"	"	"	"	下江用水	関田区長	約40	30	0.104	0.104	-	"	"	8×1	"
142	()	"	"	"	"	大野用水	大野用水組合	約75	75	0.18	0.18	-	"	"	10×1	"
143	()	"	"	雁平川	雁平川	堀曾根堰	堀曾根区長	約30	26	0.350	0.255	0.350	通	石礫取水堰		"
144	()	"	"	大熊川	大熊川	大熊川頭首工	関川土地改良区連	6,212	456	1.195	1.051	1.195	(5/28~9/15)年 通	コンクリート堰取水	L H 17m×0.8m	豊水省
145	猿籠山(猿籠山)	"	"	"	"	フナ江用水	フナ江用水組合	約30	20	0.038	0.038	-	4/10~9/10	自然取水		"
146	栗田東部(栗田東部)	"	"	小熊川	小熊川	降雨用水	降雨用水組合	約15	11	0.038	0.038	-	"	"		"
147	()	"	"	江川	江川	四ヶ字頭首工	和田土地改良区	904	105	0.508	0.122	0.508	(5/17~5/23)年 通	コンクリート堰取水	L H 24m×0.5m	和和田土改
148	葦高山(葦高山)	"	"	"	"	関沢本田堰	関沢区長	約20	15	0.12	0.08	-	5/5~9/30	自然取水		"
149	()	"	"	"	"	下原用水	岡川区長	約20	15	0.09	0.06	-	"	コンクリート堰取水	L H 7m×1m	"
150	()	"	"	"	"	西四ッ屋本田堰	西四ッ屋区長	約20	20	0.12	0.08	-	"	自然取水		"
151	()	"	"	片貝川	片貝川	上江用水頭首工	新井市長	約20	20	0.09	0.07	0.09	(4/10~4/30)年 4/10~9/25	コンクリート堰取水	L H 14m×1.8m	新井市

対照 番号	利水現況 (5/10 地形区名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体積 ha	かんがい 積 面 ha	取水量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最 大	常 時	水利権 水 量		施設の種類	規 模 m	
S152	砂高山	興川	茨江川	片貝川	片貝川	藤沢大堰頭管工	藤沢区長	約40	30	0.7	0.4	0.7	(5/10~5/31) 5/10~9/20	コンクリート 取水堰	1.3×1	①藤沢区長 ②組合
153	()	"	"	"	"	二本木川原上 管工	二本木川原 用水組合	約20	10	0.029	0.02	0.029	(5/5~5/26) 5/5~9/30	"	1.5×2	"
154	()	"	"	"	"	二本木頭管工	二本木区長	約35	30	0.8	0.4	0.8	(5/5~5/31) 5/5~9/30	"	1.5×1	③二本木区長
155	()	"	"	"	"	三ヶ字用水下堰	松崎区長	約60	40	0.208	0.173	0.208	(5/1~5/20) 5/1~9/30	"	-	④松崎区長
156	()	"	"	"	"	三ヶ字上堰	"	約60	40	0.5	0.4	0.5	(5/1~5/20) 5/1~9/10	"	-	⑤"
157	()	"	"	"	"	組の川用水	組の川用水組合	約250	230	1.2	1.0	1.2	(5/1~5/30) 5/10~9/30	"	-	⑥組の川用水組合
158	()	"	"	"	"	花房用水	花房用水組合	約100	100	0.337	0.673	0.337	(4/30~5/4) 通年	自然取水	-	⑦花房用水組合
159	高田西 (砂高山)	"	"	十三川	十三川	野田用水堰	新井市長	約13	13	0.104	0.073	-	通年	"	-	⑧"
160	砂高山	"	"	幕の沢	幕の沢	坂口用水	坂口用水組合	約20	18	0.066	0.066	-	"	"	-	⑨"
161	()	"	北沢川	北沢川	北沢川	八百刈用水	八百刈用水組合	約15	15	0.095	0.042	-	"	"	-	⑩"
162	鷹山	"	馬場川	馬場川	馬場川	羽山江用水堰	新井市長	約51	51	0.204	0.153	0.204	"	"	-	⑪"
163	()	"	"	"	"	新用水頭管工	"	約16	16	0.12	0.094	-	5/5~9/20	コンクリート 取水堰	L H 17m×0.7m	⑫"
164	()	"	長沢川	平丸川	平丸川	花立用水堰	"	約24	24	0.144	0.144	-	5/10~9/5	自然取水	L H 0.4m×0.3m	⑬"
165	()	"	"	松倉川	松倉川	新用水堰	用水組合	14	14	0.053	0.032	0.053	5月~9月	"	1×0.8	"
166	()	"	"	"	"	松	"	21	21	0.093	0.081	0.093	通年	"	"	"
167	()	"	"	滝の島川	滝の島川	新田大堰	"	10	10	0.088	0.023	0.088	5月~9月	"	0.8×0.8	"
168	()	"	土路川	土路川	土路川	新田大堰	新田大堰用水組合	約15	13	0.045	0.037	-	通年	自然取水	"	⑭"
169	()	"	"	樽川	樽川	峠用水	峠用水組合	約20	18	0.062	0.051	-	"	"	"	⑮"
170	砂高山	"	太田切川	太田切川	太田切川	大原用水	大原用水組合	約350	330	0.635	0.5	-	"	コンクリート 取水堰	L H 1.6m×1.8m	⑯"
171	()	"	白田切川	白田切川	白田切川	沼用水路	田切用水組合	約20	15	0.096	0.07	-	4/26~8/31	自然取水	"	⑰"
172	()	"	"	深沢川	深沢川	出口深沢 用水頭管工	田口用水組合	約15	11	0.072	0.052	-	4/26~8/31	コンクリート 取水堰	L H 8m×2.5m	⑱"
173	()	"	古見川	古見川	古見川	7カダ	信濃町	20	20	0.120	0.080	0.120	4月~9月	自然流入	"	⑲"

河川名	第1次支系川名	該河川名	用水名称	管理者の名称	管理団体の面積 ha	かんがい面積 ha	取水量 (m ³ /acc)			取水期間	取水設備		備考
							最大	常時	水利権水量		施設の種類	規模 m	
S174	関川	古見川	フルミ5号	行	20	20	0.120	0.080	0.120	4月~9月	自然流入		
175	"	池尻川	オコヤマ	"	25	25	0.130	0.090	0.130	"	"		
176	"	"	コマルヤマ	"	20	20	0.120	0.080	0.120	"	"		
177	"	"	デンクロウ2号	"	75	75	0.825	0.700	0.825	"	"		
Ka1	桑取川	桑取川	水平用水 橋門ゲート	谷浜土地改良区	302	11	0.022	0.011	0.022	(5/10~5/20) 5/10~9/10	樋	管 φ200%	◎谷浜土改
2	"	"	開拓第一頭管工	"	302	80	0.281	0.14	0.281	(5/10~5/20) 4/10~9/20	コンクリート 取水堰	L H 40.8m×1.24m	◎
Na1	名立川	名立川	大町東用水	大町東用水組合	10	10	0.025	0.025	0.025	4/1~9/10	コンクリート	φ600	◎大町東用水組合
2	"	"	大町西用水	大町西用水組合	16	16	0.018	0.011	0.018	"	コンクリート 頭管工	L H 20m×2	◎大町西用水組合
3	"	"	中小路用水	中小路用水組合	10	10	0.091	0.091	0.091	"	"	8.0×1	◎中小路用水組合
4	"	"	前川原用水	前川原用水組合	16	16	0.080	0.060	0.080	4/10~9/10	揚水機1台	φ600	◎前川原用水組合
5	"	"	丸田下江用水	丸田下江用水組合	27	27	0.165	0.094	0.165	"	コンクリート 頭管工	L H 27m×2m	◎丸田下江用水組合
6	"	"	川西用水	川西用水組合	36	36	0.126	0.126	0.126	"	コンクリート 頭管工	18×0.6	◎川西用水組合
7	"	"	本田用水	本田用水組合	10	10	0.025	0.025	0.025	4/20~9/10	コンクリート 頭(一部可動)	1.8×0.6	◎本田用水組合
8	"	"	川東用水	川東用水組合	200	200	0.700	0.700	0.700	"	"	67.8×1.5	◎川東用水組合
9	"	"	取越用水	取越用水組合	18	18	0.063	0.063	0.063	"	"	5.0×1	◎取越用水組合
No1	能生川	能生川	三ヶ能生用水	三ヶ能生用水組合	60	60	2.809	1.383	2.809	通年	樋	R H 108m×2.5m	◎三ヶ能生用水組合
2	"	"	東能生用水	東能生用水組合	15	15	0.712	0.382	0.712	"	"	51.5×2.1	◎東能生用水組合
3	"	"	藤後頭管工	能生町土地改良区	205	114	0.539	0.362	0.539	"	"	32×2.5	◎SS2-1.24認可
4	"	"	赤岩用水	藤後用水組合	17	12	0.571	0.282	0.571	"	樋	φ600	◎藤後用水組合
5	"	"	中村用水	中村用水組合	40	40	1.873	0.926	1.873	"	樋	B H 6.5m×2.5m	◎中村用水組合
6	"	"	部落用水	部落用水組合	10	10	0.468	0.231	0.468	"	樋	φ500	◎部落用水組合
7	"	"	岩瀬用水	岩瀬用水組合	23	23	1.322	0.671	1.322	"	樋	B H 6.0m×7m	◎岩瀬用水組合

対照番号	利水地区名(5万分区)	水系名	第1次支那川名	該河川名	当河川名	用水名称	管理者の名称	管理団体面積 ha	かんがい面積 ha	取水水量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備考
										最大	常時	水利係数		施設の種類	規模 m	
No 8	高田西部(砂高川)	能生川	鳥道川	朝日川	朝日川	白滝用水	白滝用水組合	13	13	0.683	0.308	-	通年	管	φ500	①白滝用水組合
9	"	"	蜷沢川	蜷沢川	池の平用水	池の平用水	池の平用水組合	10	10	0.470	0.280	-	"	門	B II 1.3m×6m	②池の平用水組合
10	"	"	"	"	大平用水	大平用水	大平用水組合	10	10	0.470	0.280	-	"	自然取水	"	③大平用水組合
11	"	"	岩高川	岩高川	須川前用水	須川前用水	須川前用水組合	17	17	0.796	0.394	-	"	門	B II 1.0m×2m	④須川前用水組合
12	"	"	ヒノノス川	ヒノノス川	タツバ用水	タツバ用水	タツバ用水組合	15	15	0.702	0.347	-	"	"	7×4	⑤タツバ用水組合
13	"	"	イヨリ谷川	イヨリ谷川	上イヨリ用水	上イヨリ用水	上イヨリ用水組合	15	15	0.702	0.347	-	"	"	1.5×2	⑥上イヨリ用水組合
Ha 1	高田西部(須魚川)	早川	イヨリ谷川	早川	川原用水	川原用水	須魚川市 土地改良	1,827	35	0.163	0.187	0.183	5/17~9/10	コンクリート 頭	L H 6.0×1.2	⑦大和川土改
2	"	"	"	"	外之江用水	外之江用水	須魚川市 土地改良	1,827	35	0.166	0.140	0.166	4/26~9/10	"	5.0×1.3	⑧外之江用水組合
3	"	"	"	"	中之江用水	中之江用水	須魚川市 土地改良	1,827	41	0.384	0.304	0.384	5/1~8/30	"	3.0m×1.4m	⑨中之江用水組合
4	"	"	"	"	大明神用水	大明神用水	大明神用水組合	63	63	0.466	0.403	-	4/16~8/31	"	7.0×5	⑩大明神用水組合
5	"	"	"	"	龍沢用水	龍沢用水	須魚川市 土地改良	1,827	130	0.383	0.378	-	4/26~9/30	門	B H 3.3×3.8	⑪龍沢用水組合
6	"	"	"	"	五十畝用水	五十畝用水	"	1,827	45	0.280	0.250	0.280	5/1~8/31	コンクリート 頭	L H 3.0×1.2	⑫糸魚川市
7	"	"	"	"	上川原用水	上川原用水	上川原用水組合	12	12	0.308	0.287	0.308	5/9~9/10	"	3.0×1.5	⑬上川原用水組合
8	"	"	"	"	大川原三子 共同用水	大川原三子 共同用水	大川原三子 共同用水組合	20	20	0.288	0.189	0.288	4/20~8/20	"	4.0×5	⑭大川原三子 共同用水組合
9	高田山(砂高川)	"	前川	前川	中川原用水	中川原用水	中川原用水組合	70	70	0.441	0.406	-	通年	"	3.0×2	⑮中川原用水組合
10	"	"	"	"	湯川原用水	湯川原用水	湯川原用水組合	30	30	0.198	0.174	-	"	"	3.0×2	⑯湯川原用水組合
11	"	"	"	早川	東側用水	東側用水	東側用水組合	80	80	0.504	0.482	-	5/11~9/10	"	4.0×1.5	⑰東側用水組合
12	高田西部(須魚川)	"	蜷川	蜷川	蜷川用水	蜷川用水	蜷川用水組合	16	16	0.122	0.110	0.122	4/16~9/15	門	B H 0.6×0.4	⑱大和川土改
13	"	"	前川	前川	石道用水	石道用水	石道用水組合	30	30	0.017	0.016	0.017	5/11~8/20	コンクリート 頭	L H 2.2×1.2	⑳石道用水組合
14	高田山(砂高川)	"	焼山川	焼山川	西側用水	西側用水	西側用水組合	85	85	0.585	0.459	-	5/11~9/10	門	B H 0.8×1.5	㉑西側用水組合
Um 1	高田西部(須魚川)	海川	海川	海川	宮田用水	宮田用水	須魚川市 土地改良	1,827	80	0.592	0.552	0.592	4/26~9/5	コンクリート 頭	L H 2.0×2	㉒大和川土改
2	"	"	"	"	万石用水	万石用水	"	1,827	158	0.563	0.264	0.563	4/20~8/11	"	"	㉓万石土改

対照 番号	利水現況 図(5万分 地形図)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体積 面	かんがい 面積 ha	取水量(m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最 大	常 時	水利権 水		施設の種類	規 模 m	
Um 3	高田西部 (糸魚川)	海		海	川	十一ヶ村用水	糸魚川 郡改良 区	1,827	20	0.152	0.188	0.152	4/16~9/1	堰	B H 0.6×0.5	①
4	(")	"		"	"	七ヶ村用水	"	1,827	35	0.266	0.242	0.266	4/16~9/10	"	2.0×1	②
5	妙高山 (小)	"		"	"	米海新大江用水	"	1,827	17	0.056	0.048	0.056	4/21~9/20	機	管 φ0.6	③
6	(")	"		"	"	"	"	1,827	17	0.129	0.117	0.129	4/6~9/20	"	φ0.6	④
7	(")	"		"	"	釜沢用水	"	1,827	90	0.666	0.576	0.666	5/1~9/10	"	φ0.4	⑤
日 1	高田西部 (糸魚川)	姫		姫	川	白岩樋門	須沢用水組合	10	10	0.100	0.100	0.100	4/1~9/10	コンクリート 樋	B H 1m×1.4m	⑥
2	(")	"		"	"	奴森川用水	奴森川用水組合	180	130	2.311	1.865	2.311	通 年	"	1×1	⑦
3	高 山 (小)	"		"	"	蜂ヶ巣用水	蜂ヶ巣用水組合	107	107	1.149	0.854	1.149	"	"	0.8×1	⑧
4	(")	"		"	"	大野用水	大野用水組合	226	226	1.162	1.083	1.162	"	"	1.5×1	⑨
5	(")	"		"	"	戸鼻用水	戸鼻用水組合	15	15	0.317	0.253	0.317	"	"	0.3×1.2	⑩
6	(")	"		"	"	箱初用水	箱初用水組合	30	30	0.182	0.105	0.182	"	"	1.5×1.2	⑪
7	高 山 (大)	"		"	"	神城1号揚水機	神城土池改良区	36	36	0.108	0.102	0.108	5/5~8/25	ポンプ	250mm×37cm	⑫
8	(")	"		"	"	神城3号揚水機	"	46	46	0.023	0.02	0.023	4/10~9/10	"	150mm×45mm 125mm×37mm	⑬
9	高田西部 (糸魚川)	"	虫	虫	川	虫川尻用水	虫川尻用水組合	50	50	0.380	0.345	0.380	5/6~9/10	コンクリート 堰	L H 1.0m×1m	⑭
10	(")	"	"	"	"	堀の川用水	堀の川用水組合	50	50	0.380	0.345	0.380	"	"	1.0×1	⑮
11	妙高山 (小)	"	根	根	知	万戸用水	糸魚川 郡改良 区	1,827	13	0.065	0.050	0.065	通 年	樋	B H 0.5×0.66	⑯
12	(")	"	"	"	"	新川用水	"	1,827	11	0.045	0.033	—	5/11~9/15	"	0.6×0.9	⑰
13	(")	"	"	"	"	岡田用水	"	1,827	32	0.154	0.109	0.154	5/1~9/15	"	1.5×1	⑱
14	(")	"	"	"	"	和泉用水	"	1,827	30	0.134	0.087	0.134	5/4~9/5	"	0.7×0.8	⑲
15	(")	"	"	"	"	四ヶ字用水	"	1,827	26	0.114	0.070	0.114	通 年	コンクリート 堰	L H 1.5×1.2	⑳
16	(")	"	"	"	"	山寺用水	"	1,827	11	0.053	0.040	0.053	5/1~8/30	樋	B H 0.6×0.5	㉑
17	(")	"	"	"	"	別所用水	"	1,827	10	0.051	0.031	0.051	"	"	0.5×0.8	㉒

河照番号	利水現況 区(支分) (地形区分)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団体 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
									最大	常時	水利権 水 庫		施設の種類	規模 m	
H 18	高田(小)	川	横	川	下川	大綱部専区長	15	15	0.57	0.45	0.57	5月~9月	コンクリート堰	L H 0.6m×0.8m	
19	葛山(白馬岳)	"	横	川	牛番	石坂耕作組合長	16	16	0.1	0.1	0.1	"	自然取水	"	
20	"	"	"	"	板平	"	16	16	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
21	"	"	"	"	とらぼう	小倉・池原耕作組合長	18.5	18.5	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
22	"	"	中谷川	"	高	岩明塚耕作組合長	15	15	0.1	0.1	0.1	"	コンクリート堰	L H 0.6m×0.6m	
23	"	"	"	"	大	明才塚耕作組合長	38.4	38.4	0.35	0.25	0.4	"	練石堰	1m×1.2m	
24	妙高山(小)	"	"	宮	西	西田塚耕作組合長	18.1	18.1	0.1	0.1	0.1	"	自然取水	"	
25	妙高山(小)	"	"	瀬	沢	明才塚耕作組合長	38.4	38.4	0.35	0.25	0.4	"	コンクリート堰	L H 1.1m×1.2m	
26	"	"	"	淀	沢	池原部 岩原耕作組合長	18.5	18.5	0.1	0.1	0.1	"	自然取水	"	
27	"	"	"	"	の	"	18.5	18.5	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
28	"	"	土谷川	"	梅	土谷塚耕作組合長	36	36	0.3	0.2	0.3	"	練石堰	L H 1.5m×2m	
29	"	"	"	日	沢	平岡上組 塚堰耕作組合長	21	21	0.1	0.1	0.1	"	角落しの取水門	B H 0.6m×0.6m	
30	"	"	"	"	大	大平川 塚堰耕作組合長	30	30	0.2	0.2	0.2	"	コンクリート堰	L H 0.8m×0.8m	
31	"	"	"	湯	沢	大谷塚耕作組合長	36	36	0.2	0.2	0.2	"	自然取水	"	
32	"	"	横根沢	ワサビ沢	ワサビ沢	根川部 塚堰耕作組合長	11	11	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
33	"	"	塩水沢	大別当沢	大別当	大別当耕作組合長	11	11	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
34	"	"	"	"	上	大別当土倉耕作組合長	10	10	0.1	0.1	0.1	"	"	"	
35	"	"	"	"	北	大別当土倉耕作組合長	27	27	0.15	0.15	0.20	"	"	"	
36	"	"	"	"	白	"	64	64	0.2	0.18	0.25	"	"	"	
37	"	"	"	"	千	千国耕作組合長	10	10	0.23	0.17	0.28	"	コンクリート堰	L H 0.6m×1m	
38	"	"	親沢川	川	元	元始塚耕作組合長	35	35	0.3	0.25	0.36	"	"	"	
39	"	"	"	"	赤	西山塚耕作組合長	45	45	0.16	0.16	0.2	"	自然取水	1m×1.5m	

对照 番号	利水現況 図名(5 分) (地形図)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理 面積 ha	かんがい 面積 ha	取水基(m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最大 流量	常時 流量	水利権 水量		施設の種類	規模 m	
40	砂高山 (白馬岳)	堀川	堀川	堀川	新田北堰	白馬村	18	18	0.10	0.06	0.10	通年	自然流入			
41	"	"	"	"	切久保用水	"	40	40	0.2	0.15	0.2	"	頭首工	L, H 1.5m×0.5m		
42	"	"	"	"	西山堰	"	20	20	0.15	0.10	0.15	"	自然流入			
43	"	"	"	"	鎌池	千國5戸部教 耕作組合長	45	45	0.16	0.10	0.15	5月~9月	コンクリート堰	L, H 1.6m×1m		
44	"	"	"	"	南川堰	白馬村	20	20	0.58	0.40	0.58	通年	導流堤	1×2.85		
45	"	"	"	"	新田	"	150	150	0.958	0.81	0.958	"	頭首工	2.5×1		
46	"	"	"	"	南段川木流	"	80	80	0.89	0.729	0.89	"	導水管	φ1500		
47	"	"	"	"	新堀	"	30	30	0.16	0.16	0.16	"	自然流入			
48	"	"	"	"	堀水	神城土地改良区	18	18	0.094	0.0667	0.094	5/10~9/30	堤外水路	418m×0.98m		
49	"	"	"	"	神城2号鶴水	"	110	110	0.2	0.2	0.2	5/16~9/15	ポンプ	200m×45M 250m×75M		
50	"	"	"	"	くぼた用水	白馬村	15	15	0.1	0.1	0.1	4月~9月	導流工	0.4×0.3		
51	"	"	"	"	広元用水	"	10	10	0.1	0.1	0.1	"	"			
52	"	"	"	"	原田用水	"	20	20	0.1	0.1	0.1	5月~9月	"			
53	"	"	"	"	山崎用水	"	68	68	0.45	0.35	0.6	通年	"			
54	"	"	"	"	平川	平川土地改良区	388	388	2.733	2.108	2.733	"	コンクリート式 浚取取水口	L=67 V=5.535		
55	砂高山 (大)	"	"	"	川矢の口	白馬村	50	50	0.4	0.3	0.5	4月~9月	スチールゲート 頭首工	L, H 2.0×0.5		
56	"	"	"	"	飯田	"	40	40	0.3	0.2	0.4	通年	線石積樋管	1×0.8		
57	"	"	"	"	山の神堰	"	30	30	0.18	0.15	0.200	"	頭首工	L=20 H=1 0.3×0.6		
58	"	"	"	"	三光用水	神城土地改良区	11	11	0.085	0.005	0.01	5/10~9/30	自然取水			
59	"	"	"	"	山崎水路	"	30	30	0.1442	0.0978	0.1442	"	コンクリート堰	L, H 1.6m×0.8m		
60	新田西部 (赤魚川)	"	"	"	川原樋門	田海用水組合	10	10	0.100	0.100	0.100	4/1~9/10	コンクリート 樋門	L, H 1×1.1		田海用水組合
2	"	"	"	"	大江樋門	"	10	10	0.100	0.100	0.100	"	"			

対照番号	利水現況 區(5 万分) (場形認定)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	当 河川名	用水名称	管理者の名称	管理団 体 面 積 ha	かんがい 面 積 ha	取水水量 (m ³ /sec)			取水期間	取水設備		備 考
										最 大	留 時	水利 權 水 量		施設の種類	模 式	
To 3	高田西部 (糸魚川)	田海川	倉谷川	倉谷川	川川	倉谷頭	田海用水組合	10	10	0.150	0.150	—	4/1~9/10	コンクリート ポンプ	0.8×0.35	田海用水組合
Sa 1	高田西部 (若)	川	上路川	上路川	川川	北海用水 路環	玉ノ木用水組合	12	12	0.137	0.120	0.137	"	鋼 管	ヒューム 管 φ400%	S.85.11.4 玉ノ木用水組合

V. 1.4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

A. 新潟県

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			合計		
	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec
関川	114	9,349.9	237.49	2	133.7	0.76	65	4,826.08	155.76	181	14,309.68	394.01
姫川	17	798	24.089							17	798	24.089
その他	114	4,895.1	121.94	3	570	25.951	15	398	11.795	132	5,358.1	159.686
計	245	14,543	383.519	5	703.7	26.711	79	5,219.08	167.555	330	20,465.78	577.785

B. 長野県

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			合計		
	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m ³ /sec
姫川	9	164.5	3.9							9	164.5	3.9
計	9	164.5	3.9							9	164.5	3.9

V.1.5 農業用排水口一覽表

参照番号	利水現況 區名 (5万分1) (地形區名)	水系名	第1次 支流川名	該 同川名	排水名称	管理者の名称	固水面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 交ける用水の 番号・名称	排水期間	備 考
										施 の 種 類	規 模			
Oo 1	高田東部 (庄)	大津川		大津川	大津大排水	大津部落	30	30	0.771	自然排水			通年	
Ni 1	高田東部 (高野町)	二位駿川		二位駿川	甲田排水	甲田部落	14	14	0.290	"			"	
Sa 1	"	鯖石川		鯖石川	よしやぶ川	柏崎	81.884	582	25.571	ポンプ	φ 1200×2×160	Sa 5	"	
2	高田東部 (高野町)	"		"	下川原排水	北条土地改良区	368	43	1.208	自然排水			"	
3	"	"		"	下加納排水	鯖石川 土地改良区	426	30	0.848	"			"	
4	"	"		"	笠島川排水	北条土地改良区	368	12	0.337	"			"	
5	"	"		"	榎川原排水	鯖石川 土地改良区	426	20	0.562	"		Sa 64	"	
6	"	"		"	鯖石川隣川排水	"	426	20	0.562	"		Sa 6	"	
7	高田東部 (庄)	別山川		別山川	土合川排水	西土地改良区	395	170	4.833	"		Sa 12	"	
8	"	"		"	鶴之川排水	"	395	45	1.602	"		Sa 13	"	
9	"	"		"	千刈川	上高町部落	30	30	0.848	"		Sa 14	"	
10	"	"		"	豆刈川	"	22	22	0.618	"		Sa 32	"	
11	"	"		"	刈羽第1排水	刈羽部落	35	35	0.384	"		Sa 89	"	
12	"	"		"	井園第3排水	井園部落	25	25	0.703	"		Sa 16	"	
13	"	"		"	十日市大排水	十日市部落	18	13	0.365	"		Sa 17	"	
14	"	"		"	西元寺第1排水	西元寺部落	40	40	1.124	"		Sa 17	"	
15	"	"		"	藤谷第1排水	藤谷部落	30	30	0.848	"			"	
16	"	"		"	和田排水	和田部落	21	21	0.441	煙	管	Sa 49	"	
17	"	"		"	長嶺排水機場	長嶺部落	37	37	1.000	煙	門 H 1.50×1門 φ700	Sa 18	"	
18	"	"		"	田沢排水	田沢部落	26	26	0.546	煙	管	Sa 54	"	
19	"	"		"	伊毛排水	伊毛部落	16	16	0.340	自然排水			"	
20	"	"		"	藤ノ谷排水	藤ノ谷水利組合	13	13	0.263	"			"	

为照番号	利水规定 图(5万分1) (地形图名)	水系名	第1次 支流出名	該 河川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける用水の 番号・名称	排水期間	備 考
											施 の 種 類	規 模			
Sa 21	森田東部 (相)	鱒石川	別山川	吉井川	川	飯橋川排水	西 中 土 改 良 区	396	48	1.349	自然排水			通 年	
22	(")	"	"	"	"	長崎新田 第1排水	"	396	18	0.506	"	Sa14	"	"	
28	(")	"	"	"	"	大日川排水	中 道 土 地 改 良 区	305	38	1.680	"	Sa15	"	"	
24	(")	"	"	"	"	曾地第1排水	"	305	36	1.152	"		"	"	
25	(")	"	"	"	"	中戸川排水	"	305	32	0.899	"		"	"	
26	(")	"	"	"	"	吉井排水	"	305	16	0.450	"		"	"	
27	(")	"	"	"	"	大川排水	"	305	31	0.871	"		"	"	
28	(")	"	"	"	"	与三六排水	刈 羽 平 野 土 地 改 良 区	1,855	143	4.018	"		"	"	
29	(")	"	"	"	"	矢田大排水	中 道 土 地 改 良 区	305	79	2.220	"		"	"	
30	(")	"	"	"	"	9号大排水	"	305	45	1.265	"		"	"	
31	(")	"	"	"	前谷地川	大塚第8排水	大 塚 郷 落	20	20	0.562	"	Sa35	"	"	
32	(")	"	"	"	"	赤田町方大排水	赤 田 町 方 郷 落	28	28	0.787	"	Sa36	"	"	
33	(")	"	"	"	"	赤田北方大排水	赤 田 北 方 郷 落	25	25	0.703	"	Sa36	"	"	
34	(")	"	"	"	一の塚川	新屋敷第1排水	新 屋 敷 郷 落	15	15	0.422	"	Sa16	"	"	
35	(")	"	"	"	"	新屋敷第2排水	"	16	16	0.422	"	Sa16	"	"	
36	(")	"	"	"	"	割町第4排水	割 町 新 田 郷 落	18	18	0.506	"	Sa16	"	"	
37	(")	"	"	"	"	割町第3排水	"	15	15	0.422	"	Sa16	"	"	
38	(")	"	"	"	"	割町第2排水	"	11	11	0.309	"	Sa16	"	"	
39	(")	"	"	"	妙法寺川	十日市排水	五 日 市 郷 落	14	14	0.234	鑄 管	Ø 600	"	"	
40	(")	"	"	"	"	五日市排水	"	13	13	0.273	"	Ø 400	"	"	
41	(")	"	"	"	"	内方排水	内 方 郷 落	10	10	0.387	"	Ø 600	"	"	
42	(")	"	"	"	坂田川	新保排水	新 保 郷 落	12	12	0.252	"		Sa44	"	

参照番号	利水施設名 (5.5分1 地形図名)	水系名	第1次 支沢川名	該当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		排水期間	備考
										施 の 種 類	規 模		
Sa 43	高田東部 (相 野 崎)	鱒石川	別山川	五十刈川	五日市大排水	五日市部落	14	14	0.294	自然排水		通年	
44	(")	"	"	"	五十刈排水	北野部落	13	13	0.330	ポンプ	Ø400	"	
45	高田東部 (相 野 崎)	"	長島川	長島川	追田川排水	北条土地改良区	368	50	1.405	自然排水		"	
46	高田東部 (相 野 崎)	"	"	"	征川排水	"	368	40	1.124	"		"	
Uk 1	(")	鶴川	"	鶴川	福込川	和 崎 市	31.334	134	6.599	"		"	
2	(")	"	"	"	源出川	"	31.334	309	10.112	"		"	Uk 1
3	高田東部 (相 野 崎)	"	"	"	新道日輪排水	高田地区 土地改良区	484	29	0.815	"		"	
4	(")	"	"	"	新道排水	"	484	94	2.641	"		"	
5	(")	"	"	"	黒蔵中央排水	"	484	12	0.337	"		"	Uk 4
6	(")	"	"	"	上条排水	上条地区 土地改良区	168	64	1.798	"		"	Uk 5
7	(")	"	"	"	前沖排水	"	168	23	0.759	"		"	
8	(")	"	"	"	佐水排水	"	168	89	1.989	"		"	
9	(")	"	"	"	東田排水	"	168	12	0.337	"		"	Uk 7
10	高田東部 (相 野 崎)	"	横山川	横山川	茨川	和 崎 市	31.334	108	5.807	"		"	
11	(")	"	"	"	幹線排水2号乙	高田地区 土地改良区	484	105	2.951	"		"	
12	(")	"	鮮井川	鮮井川	鮮井川排水	上野井(部)部落 下野井川	39	39	1.086	"		"	
13	(")	"	"	"	畑排水	高田地区 土地改良区	484	78	2.191	"		"	
14	高田東部 (相 野 崎)	"	上条半川	上条半川	細越川排水	別保土地改良区	137	84	2.360	"		"	Uk22, Uk23
15	(")	"	田屋川	田屋川	下野田排水	黒砥土地改良区	299	25	0.703	"		"	Uk11
16	(")	"	"	"	杉崎排水	"	299	22	0.618	"		"	Uk26
17	(")	"	"	"	水沢排水	"	299	39	1.086	"		"	Uk27
18	(")	"	"	私川	菅沼排水	"	299	11	0.309	"		"	Uk32

対照番号	利水現況 図(5.5.1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	幹 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける排水の 番号・名称	排水期間	備 考
										施 設 の 種 類	規 模			
Ka 1	高田東部 (柳)	柳崎市		柳崎川	川井排水路	川井部落	約 51	21	0.56	自然排水		Ka 2, Ka 3	通年	
2	()	"		"	柳ヶ崎排水路	柳ヶ崎部落	約 89	38	1.03	"		"	"	
3	()	"	小河川	小河川	高寺排水路	高寺行法部落	約 95	52	1.33	"		"	"	
4	()	"	"	"	山谷排水路	柳崎, 金谷, 山 谷, 法宮等部落	約 107	70	1.88	"		"	"	
5	()	"	"	"	大沢排水路	川ミダセ部落	約 72	67	1.32	"		"	"	
6	()	"	赤川	赤川	坂田排水路	坂田直瀬部部落	約 63	24	0.53	"		"	"	
7	()	"	"	"	江島排水路	江島下糸部落	約 139	91	1.98	"		"	"	
8	()	"	"	"	前沖排水路	吉川土地改良区	774	50	1.54	"		Ka 23	"	
9	()	"	"	"	新川排水路	"	774	22	0.68	"		"	"	
10	()	"	"	"	"	"	774	15	0.65	樋 管	Ø 500	"	"	
11	()	"	"	"	長沢川 (第 3 排水溝)	長沢部 落 神田町	80	108	4.64	自然排水		"	"	
12	()	"	"	"	朝池排水路	朝池改良区 土金原, 百木 下金原 部落	304	25	0.05	ポンプ	Ø 150mm 7.5馬力台	Ka 4, Ka 5 Ka 21, Ka 28	4月~8月 通年	
13	()	"	吉川	吉川	下金原排水路	吉川土地改良区	約 97	45	0.75	自然排水		Ka 23	"	
14	()	"	"	"	"	"	774	16	0.48	樋 管	Ø 600	"	"	
15	()	"	吉川	吉川	"	吉川土地改良区	774	12	0.36	"	Ø 1,000	"	"	
16	()	"	"	"	"	"	774	88	2.68	自然排水		Ka 24	"	
17	()	"	"	"	"	"	774	23	0.69	"		"	"	
18	()	"	"	"	"	"	774	20	0.60	樋 管	Ø 600	Ka 30	"	
19	()	"	"	"	"	"	774	13	0.39	"	Ø 1,000	"	"	
S 1	真田東部 (高田東部)	関川	"	関川	古川排水路	新道土地改良区	410	103.6	13.99	樋 門	B H 1.75m×2m	S 32, S90B	"	
2	()	"	"	"	坂池排水路	"	410	58.2	6.26	"	1.75×1.75	S90B	"	
3	()	"	"	"	大道福田排水路	"	410	114.2	10.19	"	2×1.75	S90B	"	

対照番号	利水状況 図名 (5.5分1) (地形図名)	水系名	第1次 支流川名	該 河川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける雨水の 番号・名称	排水期間	備考
											施 の 種 類	規 模			
S 4	高田東部 (高田東部)	川		川	川	上島排水路	新江土地改良区	410	225.3	7.26	樋	門 2×2.25	S90B	通年	
5	(")	"		"	"	下稲田排水路	"	410	29.2	0.65	樋	管 φ400%	S90B	"	
6	(")	"		"	"	上稲田排水路	"	410	29.7	3.01	樋	門 B 1.5m×1.5m	S90B	"	
7	(")	"		"	"	古川排水路	"	410	111.6	13.25	"	"	S90B	"	
8	(")	"		"	"	鳥田上新田 排水	和田土地改良区	904	78.1	1.65	自然排水	"	S1B	"	
9	(")	"		"	"	内川排水路	上江土地改良区	3,375	52.6	0.8	樋	門 B 1m×1m	S8B	"	
10	(")	"		"	"	広島排水路	和田土地改良区	410	58	1.23	自然排水	"	S2B	"	
11	(")	"		"	"	田井川	上江土地改良区	3,375	246	3.85	樋	門 B 1.4m×1.8m	S8A	"	
12	(")	"		"	"	下田農川	"	3,375	20.6	0.31	自然排水	"	S8A	"	
13	(")	"		"	"	第5号 支線排水路	水上土地改良区	275	15.08	2.5	樋	管 φ900%	S8A	"	
14	森山 (森山)	"		"	"	芋川排水路	花岡用水組合 上層之内部落	約230 約52	280	0.6	自然排水	"	"	"	
15	(")	"		"	"	大原排水路	大原用水組合 除戸部落	約330 約16	340	0.7	"	"	"	"	
16	妙高山 (妙高山)	"		"	"	二俣排水路	二俣部落	約30	20	0.3	"	"	"	"	
17	(")	"		"	"	田口排水路	田口部落	約20	12	0.2	"	"	S172	"	
18	(")	"		"	"	杉野沢排水路	杉野沢部落	約60	20	0.3	"	"	"	"	
19	高田東部 (高田東部)	"	保倉川	保倉川	保倉川	下吉野排水路	下吉野部落	約386	386	9.17	"	"	S18	5月~8月	
20	(")	"	"	"	"	大排水路	青野部落	約90.6	90.6	2.15	"	"	"	"	
21	高田東部 (高田東部)	"	"	"	"	未野排水路	三和村 土地改良区	705	40	2.35	"	"	"	通年	
22	(")	"	"	"	"	三田排水路	中江土地改良区	2,386	200	4.69	樋	管 φ1,000%	S81	4月~10月	
23	(")	"	"	"	"	小窪新田 排水	"	2,386	101	2.37	自然排水	"	S8A	"	
24	(")	"	"	"	"	どろ川排水路	"	2,386	310	7.27	"	"	S8A	"	
25	(")	"	"	"	"	戸野日排水路	"	2,386	290	6.8	樋	管 φ1,000%	S8A	"	

始期番号	和名 田名 (5分1 地敷区名)	水系名	第1次 支排水名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備 の種類 規模	当排水口が 受ける田水の 番号・名称	排水期間	考 備
S 26	高田東部 (高田東部)	隅川	保倉川	戸野目川	茨沢排水路	中江土地改良区	2,386	301	7.06	自然排水	S8A	4月~10月	
27	(")	"	"	"	藤塚排水路	"	2,386	50	1.17	"	S8A	"	
28	(")	"	"	碓川	下米岡排水路	頸城土地改良区	1,676	700	11.37	"	S23	"	
29	(")	"	"	"	浜江幹線排水路	碓町 土地改良区	462	28	2.3	樋 管 B 3m×2m	S23	"	
30	(")	"	"	"	浜江町渠排水路	"	462	25.2	0.12	排水機 1臺1台 Ø250%	S81	5月~9月	
31	(")	"	"	"	浜江排水路	"	462	25.2	0.32	樋 管 B 1m×1m	S31	通年	
32	(")	"	"	"	川北排水路	"	462	20.7	0.91	"	Ø1,500	"	
33	(")	"	"	"	浜江支線排水路	"	462	43	0.62	"	Ø1,500	"	
34	(")	"	"	"	細ヶ池排水路	"	462	29	0.9	"	Ø1,500	"	
35	(")	"	"	"	大江川排水路	頸城土地改良区	1,676	128	2.75	"	S87	"	
36	(")	"	"	"	碓田2号幹線 排水路	碓町 土地改良区	462	48.6	2.64	"	B 3×2	"	
37	(")	"	"	"	碓田幹線排水路	"	462	108.5	0.64	排水機 Ø500%2臺1台 Ø800%1.5臺1台	S37	5月~9月	
38	(")	"	"	"	碓田1号幹線 排水路	"	462	108.5	1.69	樋 管 Ø1,500%2連	S88	通年	
39	(")	"	"	"	碓谷内川排水路	頸城土地改良区	1,676	393	13.6	自然排水	S2, 3	"	
40	(")	"	"	"	吉崎幹線排水路	碓町 土地改良区	462	36.5	2.46	樋 管 B 2.5m×2m	S88	"	
41	(")	"	"	"	長崎排水路	"	462	67.6	1.0	"	Ø1,500	"	
42	(")	"	"	"	下小野川排水路	旭土地改良区	296	156	2.53	自然排水	"	"	
43	(")	"	"	"	里鶴島支線 排水路	碓町 土地改良区	462	48.8	0.8	樋 管 Ø1,300	"	"	
44	(")	"	"	"	大吐川排水路	旭土地改良区	296	123	2.0	自然排水	"	"	
45	(高田東部)	"	"	重川	福島排水路	中江土地改良区	2,386	305	7.15	"	S8A	4月~10月	
46	(")	"	"	飯田川	釜蓋排水路	上江土地改良区	3,375	34.7	0.81	樋 門 B 2m×1.75m	S8A	通年	
47	(")	"	"	"	岡木排水路	"	3,375	310	7.28	"	S8A	"	

対照番号	和吹現況 図名 (5.5分1 地形図名)	水系名	第1次 支流川名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	許面排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける排水の 番号・名称	排水期間	備考
										施 の 種類	規 模			
S 48	高田東郷 (高田東郷)	関川	保登川	坂田川	番町排水路	上江土地改良区	3.375	54	1.27	樋管	Ø 1.000	S 8A	通年	
49	(")	"	"	"	浦梨排水路	"	3.375	100	1.34	樋門	B II 1.65m×1.3m	S 8A	"	
50	(")	"	"	"	川浦排水路	"	3.375	19	0.46	樋管	Ø 900	S 8A	"	
51	(")	"	"	"	重川排水路	"	3.375	268	3.57	自然排水		S 8A	"	
52	(")	"	"	"	西ヶ村排水路	"	3.375	52	1.23	樋門	B II 1.2m×1.2m	S 8A	"	
53	(")	"	"	"	宮口排水路	"	3.375	16	0.38	自然排水		S 54 B	"	
54	(")	"	"	谷内川	小泉排水路	"	3.375	185	4.57	"		S 49	"	
55	(")	"	"	桑曾根川	沖郷排水路	三和村 土地改良区	705	31	1.2	"			"	
56	(")	"	"	"	"	"	705	16	0.72	"			"	
57	(")	"	"	"	神田排水路	三和村	1.751	25	1.31	"			"	
58	(")	"	"	"	北代郷・輪 排水路	三和村 土地改良区	705	51	2.48	"			"	
59	(")	"	"	"	山高津排水路	"	705	35	3.26	"			"	
60	(")	"	"	錦川	本郷排水路	"	705	24	1.07	"		S 62	"	
61	(")	"	"	"	郷排水路	"	705	35	1.54	"			"	
62	(")	"	"	"	"	"	705	27	1.05	"			"	
63	(")	"	"	"	井ノ口排水路	"	705	21	0.75	"			"	
64	(")	"	"	"	大西排水路	"	705	30	1.04	"			"	
65	(")	"	"	"	"	"	705	30	1.0	"			"	
66	(")	"	"	"	水吉排水路	"	705	24	0.85	"			"	
67	(")	"	"	"	"	"	705	30	1.17	"			"	
68	(")	"	"	代官免川	島倉排水路	"	705	27	0.9	"			"	
69	(")	"	"	"	井ノ口三村 土地改良区	"	705	33	1.17	"			"	

河照番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支系川名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		排水期間	備考
										施設 の種類	規模		
S 70	高田東部 (高田東部)	関川	深倉川	代官免川	今保排水路	三和村 土地改良区	705	37	1.28	自然排水		通年	
71	(")	"	"	江象川	岡田排水路	"	1,751	20	0.66	"		"	
72	(")	"	"	"	"	"	1,751	18	0.59	"		"	
73	(")	"	"	"	"	"	1,751	21	1.31	"		"	
74	(")	"	"	"	所山田排水路	三和村 土地改良区	705	25	1.44	"		"	
75	高田西部 (高田西部)	"	御館川	御館川	石橋排水路	高田中江 土地改良区	308	35	1.5	樋門	B H 1.5m×1m	4月~9月	S1B
76	(")	"	"	"	蛭川排水路	五管用水組合	約 20	10	1.8	自然排水		通年	
77	(")	"	大瀬川	大瀬川	5号排水路	"	約 50	50	1.2	樋門	B H 1m×1m	"	
78	高田東部 (高田東部)	"	機明川	菅田川	川久保排水路	和田土地改良区 上野前・小港 原塚町内会	約 904	55.6	1.8	自然排水		"	
79	高田西部 (高田西部)	"	"	"	大排水路	"	約 200	150	7.5	"		"	
80	(")	"	"	"	内川排水路	下馬場町内会	約 15	10	4.8	樋門	B H 2m×1.8m	"	
81	高田東部 (高田東部)	"	池川	池川	今池排水路	中江土地改良区	2,386	50	1.17	樋管	Ø 1,000	"	S8A
82	(")	"	"	"	長尾排水路	中江土地改良区 上江土地改良区	2,386 3,375	298	6.87	自然排水		"	S8A
83	(")	"	"	"	古川排水路	上江土地改良区	3,375	224	2.98	樋門	B H 1.5m×1.2m 2門	"	S8A
84	(")	"	"	"	稲塚新田排水路	"	3,375	57	0.73	"	1.4×1.3	"	S8A
85	(")	"	"	"	上籠塚排水路	"	3,375	29	0.37	自然排水		"	S8A
86	(")	"	"	"	落合川排水路	野倉部 落	約 15	30	3.40	"		"	
87	(")	"	"	"	香江川排水路	東戸野部 落	約 60	15	1.40	"		"	
88	(")	"	"	"	池田川排水路	上中袋・高野 東戸部	約 110	60	5.0	"		"	
89	(")	"	"	"	榑ノ花川排水路	東戸野部 落	約 60	15	1.70	"		"	
90	(")	"	"	"	北野川排水路	北野部 落	約 22	15	0.80	"		"	
91	(")	"	"	"	大江川排水路	梨平部 落	約 60	15	0.70	"		"	

対策番号	利水現況 図(5.5分1) (地形図名)	水系名	第1次 支排水名	該 河川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水枚 m ² /sec	排水設備		当排水口が 受ける排水の 番号・名称	排水期間	備 考
											施 の 種 類	規 模			
S 92	高田旗置 (高田東部)	関川	橋池川	柳池川	柳池川	梨窪川排水路	梨窪部落	約18	14	0.80	自然排水		S91	遊荘	
93	()	"	"	"	"	大朝川排水路	青柳部落	約55	42	5.70	"		S97	"	
94	()	"	"	清瀬川	清瀬川	水倉川排水路	梨平部落	約60	20	1.40	"		S1B, S2B	"	
95	()	"	矢代川	矢代川	十ヶ字幹線 排水	和田土地改良区	和田土地改良区	904	377	7.98	樋門	B H 1.8m×2m3門	S1B, S2B	"	
96	()	"	"	"	"	下新田排水路	"	904	31	0.65	"	2×1.5	S1B, S2B	"	
97	()	"	"	"	"	土合排水路 七ヶ所外古川 排水	"	904	14	0.29	"	1×1	S1B	"	
98	()	"	"	"	"	"	"	904	20	0.42	"	1×1.2	S1B, S2B	"	
99	()	"	"	"	"	"	"	904	86	1.82	"	2×1.5	S1B, S2B	"	
100	()	"	"	"	"	西田中排水路	"	904	59	1.24	自然排水		S108	"	
101	()	"	"	"	"	柳井田第一 排水	"	904	17	0.86	"			"	
102	()	"	"	"	"	四ツ屋排水路	江口 大地改良区	988	54	1.12	樋門	Ø 600%		"	
103	高田西部 (高田西部)	"	"	"	"	前の川排水路	"	988	108	3.81	自然排水			"	
104	()	"	"	"	"	中島排水路	"	988	29	0.89	"		S112, S113	"	
105	()	"	"	"	"	柳町排水路	"	988	14	0.2	"			"	
106	()	"	"	"	"	原1号排水路	"	988	11	0.15	樋門	Ø 600%		"	
107	妙草山 (妙草山)	"	"	"	"	大垣排水路	"	988	18	0.19	自然排水			"	
108	高田東部 (高田東部)	"	"	内川	内川	稲荷第1排水路	和田土地改良区	904	27	0.56	樋門	B H 1.5m×1m	S102, S103 S104, S105	"	
109	高田西部 (高田西部)	"	"	"	"	稲荷第2排水路	"	904	14	0.29	"	1×1	S102, S103 S104, S105	"	
110	()	"	"	"	"	飛田3号排水路	江口 大地改良区	988	36	0.52	樋管	Ø 600%		"	
111	()	"	"	"	"	飛田7号排水路	"	988	189	3.58	自然排水		S120, S121	"	
112	()	"	"	"	"	宮森1号排水路	"	988	14	0.19	樋管	Ø 600%		"	
113	()	"	"	"	"	宮森3号排水路	"	988	21	0.29	"	Ø 600%		"	

別荘番号	利水現況 (五分名) (地形図名)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	排 水 名 称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排 水 設 備		当排水口が 受ける排水の 番号・名称	排水期間	備 考
										設 施 の 種 類	規 模			
S 114	高田西部 (高田西部)	関 川	矢代川	内 川	神宮寺排水路	上江土地改良区	988	18	0.48	樋	管 Ø 600%	S 125	通年	
115	(")	"	"	"	柿川排水路	"	988	241	4.96	自然排水		S 111	"	
116	(")	"	"	"	乙吉排水路	"	988	142	5.71	樋	管 Ø 800%		"	
117	(")	"	"	"	梨ノ木1号路	"	988	35	1.28	"	管 Ø 600%		"	
118	(")	"	"	"	梨ノ木2号路	"	988	46	0.94	"	管 Ø 600%		"	
119	(")	"	"	"	長森排水路	"	988	32	0.66	"	管 Ø 600%	S 111	"	
120	(")	"	"	"	二ツ俣排水路	"	988	167	5.81	樋	門 B 2m×1.5m	S 128	"	
121	(")	"	"	中之入川	猪野山1号路	"	988	16	0.59	樋	管 Ø 600%		"	
122	(")	"	"	"	猪野山2号路	"	988	16	2.17	"	管 Ø 600%		"	
123	(")	"	"	万 内 川	田中排水路	"	988	58	1.63	自然排水			"	
124	(")	"	"	"	遊松原排水路	"	988	13	0.19	"	"		"	
125	(")	"	"	"	田屋排水路	"	988	26	0.82	"	"		"	
126	(")	"	"	"	面善寺1号路	"	988	90	2.60	"	"		"	
127	(")	"	"	"	本町原排水路	"	988	32	1.08	"	"	S 129	"	
128	(")	"	"	中野川	新田排水路	"	988	19	0.35	樋	管 Ø 600%		"	
129	(")	"	"	"	西野谷本田路	"	988	63	2.38	"	管 Ø 800%	S 128	"	
130	(")	"	"	御 備 川	西野谷新田路	"	988	19	0.38	自然排水			"	
131	高田東部 (高田東部)	"	別所川	大川原排水路	上江土地改良区	"	2,375	46	0.71	"	"	S 8A	"	
132	(")	"	"	"	稲増排水路	"	2,375	63	0.95	樋	門 B 2m×2m	S 8A	"	
133	(")	"	"	"	戸野排水路	"	2,375	47	0.72	"	"	S 8A	"	
134	(")	"	"	"	長嶺排水路	"	2,375	189	3.02	自然排水		S 8A	"	
135	(")	"	"	"	今留根排水路	"	2,375	196	2.53	樋	門 B 2.2m×1.6m	S 8A	"	

参照番号	利水現況 図号 (5万1 地形図名)	水系名	第1次 支流出名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計測排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける用水の 流量、名称	排水期間	備考
										排水 設備 の種類	見 積			
S 136	高田東郷 (高田東郷)	河	別所川	別所川	長塚排水路	上江土地改良区	2.375	25	0.38	自然排水		S 8A	通年	
137	(")	"	"	"	中四ノ尾排水路	"	2.375	12	0.18	"		S 139	"	
138	(")	"	"	"	赤清水川	栗沢部落	約 27	10	0.23	"		"	"	
139	(")	"	"	"	古野川	下岡方部落	約 45	15	0.35	"		"	"	
140	(")	"	"	"	達野川	達野部落	約 16	10	0.23	"		"	"	
141	(")	"	"	"	下岡方川	下岡方部落	約 45	20	0.47	"		"	"	
142	(")	"	"	"	蟹田川	"	約 45	10	0.23	"		"	"	
143	(")	"	"	"	上濁川	上岡田部落	約 36	10	0.23	"		"	"	
144	(")	"	"	"	上筒方川	"	約 36	15	0.35	"		"	"	
145	(")	"	"	雁	馬騾排水路	上江土地改良区	3.375	61	0.73	樋 管 Ø 800		S 137	"	
146	(")	"	"	"	墨川排水路	"	3.375	19	0.24	樋 門 B II 2m×1.3m		S 137	"	
147	(")	"	大熊川	大熊川	南中島排水路	"	3.375	161	3.73	自然排水		S 8A	"	
148	(")	"	"	"	横野排水路	"	3.375	19	0.29	樋 管 Ø 800		S 8A	"	
149	(")	"	"	"	下米沢排水路	"	3.375	116	2.23	自然排水		S 8A	"	
150	(")	"	"	"	針排水路	"	3.375	50	0.77	"		S 8A	"	
151	(")	"	"	"	熊川排水路	"	3.375	40	0.61	樋 門 B II 1m×2m		S 8A	"	
152	(")	"	"	"	新屋敷排水路	"	3.375	39	0.59	"		S 8A	"	
153	(")	"	"	"	才の神川	中之宮部落	約 18	10	0.23	自然排水		S 8A	"	
154	(")	"	"	"	稻荷川	"	約 18	10	0.23	"		"	"	
155	(")	"	"	"	大野川	大野部落	約 12	20	0.47	"		"	"	
156	(")	"	"	"	不動川	不動新田部落	約 8	25	0.58	"		"	"	
157	(")	"	"	"	八田川	猿立部落	約 75	20	0.47	"		"	"	

対照番号	利水地区 図(5分1 地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	即林面積 ha	排水面積 ha	計画排水体 積 m ³ /sec	排水設備			排水期間	備考
										施 の 種 類	規 模	備		
S 158	高田東部 (高田東部)	関川	大関川	大関川	段子差川	釜塚部落	約 27	10	0.23	自然排水		通年		
159	(")	"	"	"	繩の脇川	下久々野部落	約 39	10	0.28	"		"		
160	(")	"	"	"	藤原川	環供渡寺部落	約 42	15	0.35	"		"		
161	(")	"	"	"	蛭鶴川	" 落	約 42	15	0.35	"		"		
162	(")	"	"	"	二反田川	西久々野部落	約 28	10	0.23	"		"		
163	翠 (飯 山)	"	"	"	空川	上久々野部落	約 30	10	0.23	"		"		
164	(")	"	"	"	水廻川	"	約 30	10	0.23	"		"		
165	(")	"	"	"	皆又川	"	約 30	10	0.23	"		"		
166	高田東部 (高田東部)	"	"	小関川	排なし川	孤立部落	約 75	20	0.47	"	S 146	"		
167	(")	"	"	"	芝原川	"	約 75	20	0.47	"		"		
168	(")	"	"	大関川支川	越道川	横織部落	約 13	15	0.35	"		"		
169	(")	"	"	"	西谷川	西久々野部落	約 28	15	0.35	"		"		
170	(")	"	"	"	十二平川	東山寺部落	約 13	15	0.35	"		"		
171	山 (高 山)	"	"	大江川	大川	中郷村	約 98	98	3.20	"		"		
172	(")	"	"	"	次郎川	"	約 101	101	3.40	"		"		
173	(")	"	"	"	二本木排水路	"	約 169	169	6.10	"		"		
174	(")	"	"	"	八蛇川	"	約 218	218	7.50	"	S 157, S 158	"		
175	(")	"	"	"	松ヶ峯排水路	"	約 376	376	15.10	"	S 155, S 156	"		
176	山 (飯 山)	"	"	土路川	新田大根排水路	新田大根 用水組合	約 13	13	0.52	"		"		
177	(")	"	"	小橋川	新田大根排水路	新田大根 用水組合	約 33	33	1.32	"		"		
178	(")	"	"	"	大廻用水排水路	大廻用水組 合	約 10	10	0.40	"		"		
179	(")	"	"	"	香ノ木用水 排水路	香ノ木用水組 合	約 10	10	0.40	"		"		

参照番号	利水区域 図(5分1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計集排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 受ける雨水の 番号・名称	排水期間	備 考
										施 設 の 種 類	規 模			
S 180	妙高山	川	小野沢川	小野沢川	大町用水排水路	大町用水組合	約380	380	13.20	自然排水		通年		
181	()	"	滑瀧川	滑瀧川	杉野沢排水路	杉野沢部落	約60	18	0.30	"		"		
KU 1	高田西部 (高田西部)	桑取川	桑取川	桑取川	高住川	谷浜土地改良区	302	13	0.21	"	KU1	"		
2	()	"	"	"	小澗川	"	302	14	0.23	"	KU2	"		
3	()	"	"	"	瀧谷川	"	302	13	0.21	"		"		
4	()	"	"	"	大岡川	"	302	22	0.36	"	KU2	"		
5	()	"	"	"	増沢川	"	302	28	0.46	"	KU2	"		
X 1	()	"	海	城	丹原川	"	302	13.4	0.21	"	KU2	"		
2	()	"	"	"	吉浦川	"	302	12	0.19	"	KU2	"		
Na 1	()	名立川	名立川	名立川	大町渠用水	大町渠用水組合	10.0	10.0	0.025	"	大町渠用水 Na1	4/1~9/10	施設なし	
2	()	"	"	"	大町西用水	大町西用水組合	16.0	16.0	0.018	"	大町西用水 Na2	"	"	
3	()	"	"	"	川東用水	川東用水組合	200.0	200.0	0.700	"	川東用水 Na8	4/20~9/10	"	
4	()	"	"	"	中小路用水	中小路用水組合	10.0	10.0	0.081	"	中小路用水 Na3	4/1~9/10	"	
5	()	"	"	"	川西用水	本田用水組合	10.0	10.0	0.025	"	本田用水 Na7	4/10~9/10	"	
6	()	"	"	"	前川原用水	前川原用水組合	16.0	16.0	0.081	"	前川原用水 Na4	"	"	
7	()	"	"	"	本田用水	本田用水組合	10.0	10.0	0.025	"	本田用水 Na7	4/20~9/10	"	
8	()	"	田野上川	田野上川	丸田下江用水	丸田下江用水組合	27.0	27.0	0.165	"	丸田下江用水 Na5	4/10~9/10	"	
9	()	"	名立川支川	名立川支川	取越用水	取越用水組合	18.0	18.0	0.063	"	取越用水 Na9	4/20~9/10	"	
No 1	高田西部 (高田西部)	能生川	能生川	能生川	第8号排水	能生地区	205	20.0	0.822	"	藤後頭首工 No3	通年	"	
2	()	"	"	"	第24号	"	205	21.0	0.388	"	No1 三ヶ能生用水	"	"	
3	()	"	"	"	第13号	"	205	10.0	0.161	"	No1 三ヶ能生用水	"	"	
4	()	"	"	"	第29号	"	205	36.0	0.579	"	No2 藤後頭首工	"	"	

照会番号	利水現況 図(5 万分1) 地形図名	水系名	第1次 支沢川名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が 交け之用水の 番号・名称	排水期間	備 考
										施設 の種類	規模			
No 5	高田西部 (高田西部)	能生川		能生川	第2号排水水	能地改良区	205	11.6	0.388	自然排水		大正用水	通年	
6	()	"		"	第3号排水水	"	205	13.3	0.280	"		No5 中村用水	"	
7	()	"		"	第8号排水水	"	205	15.4	0.605	"		No6 窪落用水	"	
8	()	"		"	第5号 支線排水路	"	205	14.8	0.570	"		No7 岩高用水	"	
9	()	"		"	第4-1号排水 小	"	205	11.2	0.420	"		下川原用水	"	
10	()	"	小見川	小見川	第1号排水 小	"	205	78.0	1.256	"		No3 磯後頭管工	"	
11	()	"	高倉川	高倉川	第7号排水 小	"	205	11.4	0.179	"		No4 赤岩用水	"	
12	()	"	"	"	第2号排水 路	"	205	18.7	0.648	"		No4 赤岩用水	"	
13	()	"	堂沢川	堂沢川	第3号排水 路	"	205	22.4	0.551	"		No5 中村用水	"	
14	()	"	"	"	第4号排水 路	"	205	23.3	1.088	"		No5 中村用水	"	
15	()	"	神明川	神明川	第1号排水 小	"	205	15.6	0.249	"		No5 中村用水	"	
Ha 1	高田西部 (高田西部)	早川		早川	川	魚川市区	1,827	85	1,061	"	土水路	Ha2 外の江	年間	
2	()	"		"	東海ほ場	能地改良区	1,827	50	1,515	"	"	Ha4 大明神	"	
3	()	"		"	上川原	北山部落	20	20	0.606	"	"	Ha8 川原	"	
4	()	"	御溝川	御溝川	川	魚川市区	1,827	50	1,520	"	"	Ha4 大明神	"	
5	()	"	"	"	東海	"	1,827	50	1,515	"	"	Ha4 大明神	"	
6	()	"	姥川	姥川	田	"	1,827	28	0.850	"	"	Ha5 滝	"	
7	()	"	"	"	あわらほ場	"	1,827	30	0.910	"	"	Ha5 滝	"	
8	()	"	五十原川	五十原川	川	五十原部落	45	45	1.364	"	"	Ha6 五十原	"	
9	()	"	前川	前川	坂	七原部落	10	10	0.303	"	"	Ha7 川原	"	
10	高田西部 (高田西部)	"	"	"	大平	大平部落	70	70	2.121	"	"	Ha9 川原	"	
Um 1	高田西部 (高田西部)	海川	海川	海川	連合寺排水路	能地改良区	1,827	158	4.787	コンクリート	3.5×3 m	Um2 万石用水	"	

河原番号	排水現況 図(五分 地形図名)	水系名	第1次 支線川名	該 向川名	当 川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備			当排水口が 受ける用水の 番号・名称	排水期間	備考	
											施 の 種 類	規 模	備 考				
Um 2	高田西川 (糸魚川)	海		海	川	成沢排水路	糸魚川市 土地改良区	1,827	40	1,212	自然排水	土	水路	Um3 十一ヶ村用水	年間		
3	高田西川 (小)					西川排水路	"	1,827	17	0,515	"	"	"	Um6 上江用水	"		
4	高田西川 (糸魚川)		水俣川	水俣川	川	前田排水路	"	1,827	15	0,455	樋	管	φ0.8	Um4 七ヶ村用水	"		
5	()		"	"	"	金塚排水路	"	1,827	11	0,380	"	"	φ0.8	Um4 七ヶ村用水	"		
H 1	()	姫川		姫川	川	大野横戸排水路	下大野部落	212	212	6,424	自然排水	土	水路	H4 大野用水	"		
2	妙高山 (小)					上大野排水路	上坂部落	14	14	0,424	"	"	"	"	H4 大野用水	"	
3	()					山本排水路	山本部落	15	15	0,454	"	"	"	"	H6 戸森用水	"	
4	()					袴鶴排水路	根小呂部落	18	18	0,545	"	"	"	"	H6 縮荷用水	"	
5	妙高山 (大)					排水 1.8	神越土地改良区	18	154.4	0.4	樋	渠	0.8×0.6		通年		
6	()					排水 2.0	"	10	154.4	0.3	"	"	1.1×0.8		"		
7	()					排水 2.5	"	16	154.4	0.3	"	"	1×0.9		"		
8	()					排水 2.6	"	19	154.4	0.4	"	"	1.5×0.8		"		
9	()					排水 2.7	"	18	154.4	0.4	"	"	0.9×0.5		"		
10	()					排水 2.8	"	39	154.4	1.0	"	"	1.5×1.6		"		
11	()					排水 2.9	"	10	154.4	0.3	"	"	1×0.8		"		
12	妙高山 (小)		下大野川	下大野川	川	下大野排水路	下大野部落	212	212	6,424	自然排水	土	水路	H4 大野用水	"		
13	()		釜田川	釜田川	川	釜田川排水路	西中部落	50	50	1,515	"	"	"	H10 細の川用水	"		
14	()		虫川	虫川	川	西川原排水路	西川原部落	30	30	0,909	"	"	"	H3 蜂ヶ根用水	"		
15	()		根知川	根知川	川	雁沢排水路	糸魚川市 土地改良区	1,827	12	0,384	"	"	"	"	マトン用水	"	
16	()		"	"	"	栗山り排水路	"	1,827	16	0,485	"	"	"	H14 和泉用水	"		
17	()		"	"	"	皆回り排水路	"	1,827	45	1,364	"	"	"	"	皆回り用水	"	
18	()		"	"	"	烏籠川排水路	"	1,827	35	1,060	"	"	"	H13 前田用水	"		

参照番号	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支那川名	該 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 ha	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備			排水期間	備考
										施の 種類	規 模	当排水口が 受ける排水の 番号・名称		
H 19	妙高山麓 小	姫川	根知川	根知川	赤石川排水路	赤石川 土城改良区	1.827	35	1.060	自然排水	土水	H15 田々字用水	通年	
20	()	"	"	"	谷知川排水路	"	1.827	32	0.970	"	"	H17 別所用水	"	
21	()	"	"	"	大神堂排水路	大神堂	12	12	0.364	"	"	H16 山寺用水	"	
22	()	"	"	"	山寺排水路	山寺土地改良区	1.0	1.0	0.080	"	"	H16 山寺用水	"	
23	()	"	"	"	大野沢排水路	別所部落	9.0	9.0	0.182	"	"	H16 別所用水	年間	
24	妙高山 大	"	谷地川	谷地川	排水 16	神城土地改良区	10	10.1	0.3	棚	渠	1.1×0.8	通年	
25	()	姫川	姫川支川	姫川支川	排水 30	"	24	154.4	0.5	"	"	1.5×1.2	"	
Ya 1	妙高山麓 小	八千川		八千川	岩木排水路	岩木部落	50	50	1.515	自然排水	土水路	H19 岩川尻用水	年間	

V. 2 水道用取水口資料

V. 2.1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表

A. 新潟県

使用事項別 水系別	上水道		簡易水道		計	
	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec
関川	7	0.753182	10	0.04823	17	0.801412
その他	2	0.0335	1	0.009	3	0.0425
計	9	0.786682	11	0.05723	20	0.843912

B. 長野県

使用事項別 水系別	上水道		簡易水道		計	
	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec
関川			1	0.0011	1	0.0011
姫川	3	0.153	1	0.0007	4	0.1537
計	3	0.153	2	0.0018	5	0.1548

V.2.2 水道用取水口一覽表

対照番号	利水取地名(5分1) (通称名)	水系名	第1次支脈名	該河川名	取水当河川名	取水地点	事業者名(工場名)	給水区(所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量(Gm ³ /sec)		取水設備		備考
											最大	許容量	施設の種類	規模	
Sa 1	高田東部(相模)	鱒石川	別山川	童土川	西山町大字別山	西山町大字下中山字滝沢	西山町	西山区	上水道	-	0.0085	コンクリート取水	L H 8m×1m	(償)	
Ka 1	高田東部(相模)	栲川	米山川	米山川	栲川町大字下中山字滝沢	栲川町	栲川町	栲川町	"	中下丹東地区課	0.08	"	2×1.2	(許)	
S 1	高田東部(相模)	栲川	栲川	栲川	妙高町大字	妙高町大字	妙高町	妙高町	"	建設大臣	0.058	樋	B H 15×1.5×1m	(許)	
2	高田東部(相模)	"	保倉川	保倉川	大島村大字菅浦	大島村大字菅浦	大島村	大島村	簡易水道	国土改良区	0.0058	コンクリート取水	L H 1.1m×0.8m	(許)	
8	高田東部(相模)	"	"	敷田支	敷田支	敷田支	敷田支	敷田支	上水道	-	0.0048	"	2.5×0.8	(償)	
4	"	"	"	"	"	"	"	"	"	-	"	"	2×0.6	(許)	
5	"	"	桑曾根川	戸沢川	三和村大字善吾谷	三和村大字善吾谷	三和村	三和村	"	多能用水組合	0.022280	樋	Ø850×40	(許)	
6	"	"	保倉川	林ノ木川	安塚町大字切越	安塚町大字切越	安塚町	安塚町	簡易水道	新潟県知事	0.014	コンクリート取水	L H 43.5×10.2	(許)	
7	"	"	"	入山沢川	酒川原村大字小谷島	酒川原村大字小谷島	酒川原村	酒川原村	"	国土改良区	0.014	"	17×6	(許)	
8	高田東部(相模)	"	"	堀切川	安塚町大字須川字小川	安塚町大字須川字小川	安塚町	安塚町	"	新潟県知事	0.0008	"	10×4.5	(許)	
9	高田東部(相模)	"	桃池川	沢山川	上越市大字今泉	上越市大字今泉	上越市	上越市	上水道	新潟県知事	0.6	自然取水	"	(許)	
10	高田東部(相模)	"	桃池川	桃池川	百里村大字青柳	百里村大字青柳	上越市	上越市	簡易水道	百里区長	0.020	"	"	(償)	
11	高田東部(相模)	"	矢代川	穴代川	新井市大字一丁目	新井市大字一丁目	新井市	新井市	上水道	建設省	0.052	樋	B H 12×1.2×1m	(許)	
12	高田東部(相模)	"	大熊川	大熊川	板倉町大字山越	板倉町大字山越	板倉町	板倉町	"	国土改良区	0.021	取水槽	2.5m×2.5m×1.75m	(許)	
13	高田東部(相模)	"	長沢川	まとも川	新井市大字長沢字ツバタ沢	新井市大字長沢字ツバタ沢	新井市	新井市	簡易水道	-	0.001	集水埋管	Ø300 L=2000×7	(償)	
14	"	"	"	片沢川	飯山市高倉	飯山市高倉	飯山市	飯山市	"	飯山市	0.0011	取水堰	1.1×1.1×0.8	(償)	
15	"	"	土路川	大せき川	妙高村大字榎本字袴	妙高村大字榎本字袴	妙高村	妙高村	"	-	0.00088	コンクリート取水	L H 7m×1.9m	(償)	
16	高田東部(相模)	"	小袴川	小袴川	妙高村大字大鹿地区内	妙高村大字大鹿地区内	"	妙高村	"	大自治協盛	0.002	コンクリート取水	L H 1m×1m	(償)	

参照 番号	利水施設 名(5分1 地圖記載)	水系名	第1次 支系川名	該 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区 (工場) (所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水流量 (m ³ /sec)			取水設備		備 考
										最 大	常 時	水利権 水	施設の種類	規模	
S 17	妙高山 (妙高山)	四 川	太田切川	太田切川	妙高村大字四山域内	妙高村	妙高村大字燕	簡易水道	-	0.0014	0.0014	-	コンクリート 取水	L H 4×4	(質)
18	"	"	"	"	"	"	妙高村大字四山	"	-	0.0028	0.0028	-	"	1×1	(")
Na 1	高田西源 (高田西源)	名立川	柴谷川	柴谷川	名立町大字瀬戸字 登原	名立町	名立町	"	名立町長	0.013	0.009	0.013	"	8×1	(許)
H 1	妙高山 (白馬岳)	姫 川	楠川	楠川	白馬村切久保	白馬村	白馬村	上水道	白馬村	0.043	0.016	0.043	自然取水		
2	"	"	松川	松川	" 倉下	"	"	簡易水道	"	0.015	0.0007	0.015	取水	L H 5m×1.5m	
3	"	"	"	南股川	" 二股	"	"	上水道	"	0.2	0.1	0.2	ポンプ	φ250mm 4.5 kw 2台	
4	"	"	平川	平川	" 新太郎	"	"	"	"	0.1	0.087	0.1	"	φ150mm 16 kw 5台	

V. 3 工業用取水口・排水口資料

V. 3.1 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

取水方法別 水系別	堰による取水		ポンプによる取水		計	
	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec	ヶ所	取水量 m ³ /sec
関川	3	1.319	1	1.1089	4	2.4279
その他	1	0.350	1	0.010	2	0.360
計	4	1.669	2	1.1189	6	2.7879

V.3.2 (工業用) 取水口一覽表

参照番号	利水施設名(5分1) (縮小)	水系名	第1次支流川名	当該河川名	取水地点	事業名(工場名)	給水区(所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量 (Gm ³ /sec)		取水設備		備考
										最大	常時	施設の種類	規模	
S 1	高田東部 (高田東部)	関川		関川	上越市大字上福田	上越工業用水 エスビエーリック工業	上越市大字寺 " 土橋	冷却水 洗浄水	新和洋企業局	(1.621) 1.1089	(1.621) 1.1089	ポンプ	φ600mm× 1500mm×9m	(140,000 m ³ /日) 95,800 m ³ /日
						上越商会	" 稲田町	"		0.0231	0.0221			
						化産直江神働	" 大字黒井	"		0.0023	0.0023			
						コパヨウ働	中頸城郡頸城村 大字西福島	"		0.3530	0.3530			()内は 許可水利権量
						信越化学工業	上越市荒野	"		0.0007	0.0007			
						日スチレン本	" 下荒浜	"		0.5787	0.5787			
						日本海水工	" 稲田町	"		0.0810	0.0810			
						上越アルミニウム	" 楚町	"		0.0556	0.0556			
						太平洋特殊鋼	" 新井市大字新井	"		0.0087	0.0087			
2	高田東部 (高田東部)	関川		関川	新井市大字鹿川原	ダイセムル化学工業	"	"	ダイセムル化学工業	0.0068	0.0068	取水	H L 1m×4.5m	
3	"	"	淡江川	淡江川	" 大字小出袋	上越技研工業	"	"	"	0.414	0.414	"	III φ700mm	
4	高田西部 (高田西部)	関川	淡江川	淡江川	中頸城郡中郷村 中郷村大字藤沢	日本曹達	"	"	上越技研工業	0.100	0.100	取水	H L 0.79×1.21m	
Au 1	高田西部 (高田西部)	借海川		青海川	西頸城郡青柳町 青柳町大字青柳	電気化学工業	西頸城郡青柳町 大字青柳	洗浄水	電気化学工業	0.579	0.579	ポンプ	φ80mm×1	
2	高田西部 (高田西部)	"		"	"	"	"	冷却水	"	0.010	0.010	取水	水筒トンネル 2m×2m	
						"	"	"	"	0.350	0.350	取水		

V. 3.3 工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法 水系別	自然排水	
	ヶ所	排水量 m ³ /sec
関川	2	1.135
その他	3	0.725
計	5	1.860

V. 3.4 工業用排水口一覽表

対照 番号	利水現況図 名 (5万分1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	排水 地点	事 業 者 名	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		当排水口が受ける 用水の番号・名称	備 考
								施設の種類	規模		
S 1	高田東部 (高田東部)	川	波江川	波江川	新川市大字中川	ダイセル 化学工業 有限	0.887	ヒューム管	Ø1,200 mm		
2	妙高山 (妙高山)	"	"	"	" 大字藤沢	日管二本工場	0.278	コンクリート水路	H1.86×B0.76		
Au1	高田西部 (糸魚川)	青海川		青海川	西頸城郡 青海町大字青海	電気化学工業 有限	0.121	ヒューム管	Ø 750 mm		
2	(")	"		"	"	"	0.080	コンクリート水路	H1.3m×B1m		
8	(")	"		"	"	"	0.574	"	H1.5m×B1.5m		

Ⅵ 主要井戸資料

Ⅵ. 1	主要井戸（用途別，県別）総括表	177
Ⅵ. 2	主要井戸（市郡別，用途別）総括表	177
Ⅵ. 3	使用目的別井戸一覧表（農業用）	178
. 4	〃（水道用）	179
Ⅵ. 5	〃（工業用）	182
Ⅵ. 6	〃（その他の井戸）	186

Ⅵ 主要井戸資料

Ⅵ.1 主要井戸（用途別，県別）総括表

用途別 市郡別	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		雑用井戸		計	
	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d
新潟県	14	17,640	48	75,280	79	154,953	180	237,141	321	485,014
長野県			10	20,785			1	720	11	21,505
計	14	17,640	58	96,065	79	154,953	181	237,861	332	506,519

Ⅵ.2 主要井戸（市郡別，用途別）総括表

A 新潟県

用途別 市郡別	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		雑用井戸		計	
	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d
柏崎市	3	3,283	13	15,191			1	626	17	19,100
糸魚川市			5	10,100	8	12,574	8	13,546	21	36,220
新井市			1	500	9	14,877	35	55,079	45	70,456
上越市	1	1,000	11	25,619	17	31,915	62	77,539	91	136,073
刈羽郡			3	2,267			25	27,769	28	30,036
中頸城郡	10	13,357	11	15,499	21	13,887	49	62,582	91	105,325
西頸城郡			4	6,104	24	81,700			28	87,804

B 長野県

用途別 市郡別	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		雑用井戸		計	
	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d	本数	揚水量 m ³ /d
北安曇郡			4	14,882			1	720	5	15,602
上水内郡			6	5,903					6	5,903

Ⅵ. 3 使用目的別井戸一覽表 (農業用)

対照 番号	和水現況 図 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理 者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日)	揚水水位 (観測) (年月日)	揚水量 (年日) m ³ /D	水 温 (観測) (年月日) ℃	ストレナーナの位置 m	備 考
1	高田東部 (栢崎)	栢崎市 大字東条字家則	北条 土地改良区	農業用	昭 59	100	200	-	-	864	-	67~89	
2	(栢崎)	大字北条字西光	"	"	昭 51	128	150	-	-	864	-	-	
3	(高田東部)	大字北条字無瀬	"	"	昭 52	155	200	-	-	1,555	-	-	
1	(高田東部)	上栢崎市 大字石沢	和土地改良区	かんがい	昭 28.10	60	150	3	-	1,000	15	5~6	
1	(岡野町)	栢崎町 大字黒岩	高橋 一男	"	"					1,200			湧 水
1	(栢崎)	大字虫畑ヶ池垣野	大瀬町土地改良区	"	"					2,000			"
1	高田山 妙高山	中瀬村 大字片貝字上ノ平	片 貝 区 長	"	"					900			"
1	()	妙高村 大字樽本乙字谷内	中樽本農家組合	"	昭 57.2					3,000			"
2	()	妙高村	種海部 養	"	"					500			"
3	()	妙高村 大字海字水上	住吉部 落	"	"								
4	()	妙高村 大字大田字中古	大瀬原部 落	"	昭 42.11	90	200	3	31	737	10	52~84.5	
5	()	妙高村 大字関山字大洞原	北沢川用水組合	"	昭 57.2	160	200	19	60.4	800	11	19~77.5	
6	()	妙高村 大字関山	"	"	"					520			湧 水
1	高田東部 (高田東部)	和村 大字本郷前山 179	本郷区長 岩佐 和 昭	"	昭 27.6	150	300	-	-	3,000	18	30	

Ⅵ. 4 使用目的別井戸一覽表 (水道用)

参照番号	利水調査区(5万分之一)地形図名	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	作井年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年月日) m ³ /D	水温 (観測) (年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
1	高田東部 (柏崎)	柏崎市荒浜2-12	柏崎市ガス水道局	上水道	昭45.7	25	300	3.55 (60.7.26)	10.71 (60.7.26)	1,225 (60.7.26)	13.0 (60.7.26)	10.0~13.0	
2	(")	"	"	"	昭55.7	35.5	300	13.20 (55.7)	15.22 (55.7)	1,000 (55.7)	12.0 (55.7)	18.0~27.0 29.0~32.0	
3	(")	"	"	"	昭45.11	25.0	250	4.89 (45.11)	11.16 (45.11)	1,000 (45.11)	12.2 (45.11)	10.50~19.50	
4	(")	"	"	"	昭46.11	25.0	250	4.89 (46.11)	11.16 (46.11)	1,000 (46.11)	12.2 (46.11)	10.50~19.50	
5	(")	"	"	"	昭56.9	28.0	300	5.35 (56.9)	12.62 (56.9)	1,000 (56.9)	12.5 (56.9)	10.50~19.50 22.0~25.0	
6	(")	"	柏崎市ガス水道局	上水道	昭44	25	300	—	—	2,000 (60.7.14)	13.0 (60.7.14)	—	
7	(")	"	"	"	昭29	12.1	600	—	—	800 (60.7.14)	13.5 (60.7.14)	—	
8	(")	"	"	"	昭46.3	5.8	1,800	1.5 (46)	4.5 (46)	1,940 (46)	15.0 (60.6.14)	—	
9	(")	"	"	"	昭48.10	122	375	自噴 (48.11.10)	19.12 (48.11.10)	1,873 (48.11.10)	15.0 (48.11.10)	①35.5~102.14 ②110.2~115.75	
10	(")	"	"	"	昭48.9	122	250	5.8 (48.9.27)	42.4 (48.9.27)	800 (48.9.27)	13.0 (48.9.27)	①65.0~70.5 ②73.5~84.5 ③101.1~106.5	
11	(")	"	"	"	昭52.11	19	300	3.41 (52.11.20)	11.8 (52.11.20)	544 (52.11.20)	14.5 (52.11.20)	—	
12	(")	"	"	"	昭54.5	120	250	4.2 (54.7.23)	28.17 (54.7.23)	880 (54.7.23)	15.0 (54.7.23)	①21.0~43.0②70.5~81.5 ③53.5~63.0④81.0~92.5	
13	(")	"	"	"	昭56.5	120	250	4.2 (55.12.15)	36.52 (54.2)	1,223 (55.12.15)	17.0 (55.12.15)	①26.5~37.5 ②38.5~43.0 ③38.0~114.5	
1	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市大字梶屋敷 378-5	糸魚川市	"	昭46	26	300	8.0 (58.8)	14.0 (58.8)	700 (58.8)	12.0 (58.8)	20.0~35.0	
2	(")	"	"	"	昭40	10	2,500	4.0 (58.8)	6.0 (58.8)	3,600 (58.8)	12.0 (58.8)	20.0~35.0	
3	(")	"	"	"	昭49	50	600	4.0 (58.8)	6.0 (58.8)	1,900 (58.8)	—	20.0~35.0	
4	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市大字大野 366-1	糸魚川市	"	昭49	50	600	4.0 (58.8)	6.0 (58.8)	1,900 (58.8)	—	20.0~35.0	
5	(")	"	"	"	昭53	50	600	4.0 (58.8)	6.0 (58.8)	2,000 (58.8)	12.0 (58.8)	20.0~35.0	
1	高田東部 (高田東部)	新井市国賀	新井市長	"	昭45.4	170	200	—	—	500 (60.8)	11.0 (59.10)	47.0~55.0	
2	(")	"	"	"	昭36.8	305	250	—	—	1,594 (60.8)	20.5 (60.6)	249~800	
3	(")	"	"	"	昭41.8	307	350	12.10 (60.8)	20.90 (60.8)	2,780 (60.8)	21.5 (60.6)	247~301	
4	(")	"	"	"	昭39.4	305	350	15.60 (60.8)	21.40 (60.8)	2,570 (60.8)	23.0 (60.6)	251~275	

対照番号	利水現況 区名(地形図名) 5万分1)	井戸の位置	所管者又は 管理 者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測日) m	揚水水位 (観測日) m	揚水流量 (観測日) m ³ /D	水 温 (観測日) ℃	ストレートの位置 m	備 考
4	(高田東部)	上越市大字三ツ橋	上越市長	上水道	昭38.5	305	350	25.0 (60.8)	26.30 (60.8)	2,720 (60.8)	22.0 (60.6)	251~275	
5	(")	" 大字安江	"	"	昭48	305	250	—	—	4,950 (60.8)	20.0 (60.6)	250~260	
6	(")	" 大字三ツ橋	"	"	昭41.4	305	350	16.10 (60.8)	22.40 (60.8)	2,793 (60.8)	21.5 (60.6)	256~300	
7	(")	" 大字本道	"	"	昭37.9	310	350	7.50 (56.8)	19.80 (56.8)	859 (60.8)	19.5 (60.6)	240~300	
8	(")	" 大字東城町	"	"	昭32.10	200	300	7.50 (56.8)	20.40 (56.8)	874 (60.8)	16.0 (60.6)	155~197	
9	(")	" 大字 " "	"	"	昭39.4	260	350	14.70 (56.8)	19.40 (56.8)	2,751 (60.8)	18.0 (60.6)	204~256	
10	(")	" 大字南城町	"	"	昭36.7	175	350	9.70 (56.8)	23.04 (56.8)	854 (60.8)	15.5 (60.6)	117~154	
11	(")	" 大字 " "	"	"	昭40.8	250	350	10.40 (56.8)	29.05 (56.8)	2,874 (60.8)	17.0 (60.6)	210~248	
1	(柏 崎)	刈羽郡刈羽村大字刈羽	刈羽村長	上水道(節)	昭29.2	3.0	1,200	—	3.23 (53.7)	568 (53.7)	—	—	
2	(")	" 大字 " "	"	"	昭29.2	4.8	1,200	—	2.60 (53.7)	804 (53.7)	—	—	
1	(")	刈羽郡西山町大字内越	西山町長	上水道	昭57.10	100	200	自噴 (57.12)	—	900 (57.12)	—	28.5~39.5 45.0~50.5 61.5~72.5	
1	(柿 崎)	中野城郡 柿崎町大字上下坂	柿崎町長	"	昭54.12	200	300	11.5 (60.2.1)	18.0 (60.2.1)	1,060	17.5 (60.2.1)	90~106 178~186	
1	(")	大潟町大字四ツ原浜222	大潟町長	"	昭48.4	240.5	300	42.0 (60.1.20)	47.0 (60.1.20)	2,182 (60.1.20)	22.5 (60.1.20)	202~235	
2	(")	大潟町大字土蔵浜1579	"	"	昭48.7	240	300	27.0 (60.1.20)	29.0 (60.1.20)	2,400 (60.1.20)	22.5 (60.1.20)	204~224	
3	(")	" " " " " 1452	"	"	昭59.8	250	300	28.0 (60.1.20)	30.0 (60.1.20)	700 (60.1.20)	22.5 (60.1.20)	195~233	
1	(")	頸城村大字島出新田	頸城村長	"	昭47.10	272	φ300×100 φ250×172	29.0 (60.8.19)	27.0 (60.8.19)	2,426	28.0 (60.8.19)	228~267	
1	(妙 高山)	中郷村大字藤山新田	中郷村長	"	昭52.10	60	300	1.04 (59.6)	18.24 (59.6)	1,037 (59.6)	11.0 (59.6)	15~27 39~57	
2	(")	" " " "	"	"	昭52.10	60	300	3.36 (59.6)	16.65 (59.6)	925 (59.6)	13.0 (59.6)	15~27 39~57	
3	(")	" " " "	"	"	昭60.8	150	300	7.82 (60.8)	17.43 (60.8)	1,612 (60.8)	12.0 (60.8)	29~34.5 45.5~66.5 62~73 84~111.5 112.5~128 135~139.0	
1	(")	妙高村大字陶山	妙高村長	上水道(節)	昭40.11	160	—	—	—	510 (40.11)	13.0 (40.11)	—	
2	(飯 山)	飯山村大字高原	飯山村長	水用	昭51.9	65	250	2.41	8.05	1,440	—	10~65	
1	(高田東部)	飯倉町大字山越	飯倉町長	上水道	昭54.3	85	300	7.9 (54.3.13)	5.8 (54.3.13)	1,207 (54.3.13)	11.0 (54.3.13)	85.5~79.5	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年月日) m ³ /D	水温 (観測) (年月日) ℃	ストレーナの位置 m	備 考
1	高田西部 (高田西部)	能生町大字平	能生町長	上水道	昭46	20	φ2,000×10 φ500×10	11.0 (60. 8.31) 1.0	13.5 (60. 8.31) 2.0	884 (60. 8.31) 2,900	16.0 (59.10)	10~20 21~22 26~28 26~27	
1	(糸魚川)	青海町大字田海	青海町長	"	昭49	60	400	1.0	2.0	1,470	—		
2	(")	"	"	"	昭44	59	400	1.0	2.0	900	—		
3	(")	"	"	"	昭50	60	400	14.0	18.0	—	—		
1	妙高山 (白馬岳)	北安曇郡 白馬村大字北城守深翠	白馬村長	水道用	昭48.12	38	400	8.32 (48.12.20) 7.47 (49. 6.12)	16.40 (48.12.20) 13.70 (49. 6.15)	3,670 (48.12.20) 3,515 (49. 6.15)	8.0 (48.12.20) 9.0 (49. 6.15)	—	
2	(")	"	"	"	昭49. 6	30	400	7.22 (49. 7.23)	21.30 (49. 7.23)	4,182 (49. 7.23)	9.0 (49. 7.23)	—	
3	(")	"	"	"	昭49. 7	30	400	10.80 (52. 9.30)	14.85 (52. 9.30)	3,515 (52. 9.30)	9.5 (52. 9.30)	—	
4	(")	"	"	"	昭52. 9	84	400	—	—	—	—	81.0	
1	(戸 " 隠)	上水内郡 彦霧町大字野尻	彦霧町長	"	昭46	41	250	—	—	884	—	58.5~102.5	
2	(妙高山)	"	"	"	昭54. 8	130	250	52.6 (54. 8.10)	—	576	10.0 (54. 8.10)	22.0	
3	(戸 " 隠)	"	黒姫保表	飲料水	昭53. 8	30	250	—	—	540	—	28.0~94.5	
4	(")	"	彦霧町長	水道用	昭53	100	250	9.35 (53)	44.25 (53)	1,310	—	85.0~85.0	
5	(")	"	"	"	昭49	90	250	11.0 (49)	—	1,296	9.2	60.5	
6	(")	"	"	"	昭44	80	250	20.5 (44)	—	1,317	—		

VI. 5 使用目的別井戸一覽表(工業用)

対照 番号	取水現況 區(五分 地名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 m	井 徑 mm	自然水位 (観測) (年月日)	揚水水位 (観測) (年月日)	揚水量 (観測) (年月日)	水温 (観測) (年月日)	ストレートの位置 m	備 考
1	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市大字観音敷	丸一織維綯	冷却用	昭54	61	400	8 (58.8)	16 (58.8)	2,400 (58.8)	13.0 (58.12.12)	22~55	
2	()	"	"	"	昭54	61	400	8 (58.8)	17 (58.8)	2,400 (58.8)	13.0 (58.12.12)	22~55	
3	()	" 大字道明528	越後合織綯	"	昭45	50	300	18 (58.8)	23 (58.8)	648 (58.8)	13.9 (58.12.12)	35~45	
4	()	" 大字上刈	明型セメント綯	"	昭39	20	200	10 (58.8)	15 (58.8)	2,125 (58.8)	13.6 (58.12.12)	35~45	
5	()	"	"	洗濯用 はたか	昭39	15	200	11 (58.8)	12 (58.8)	1,580 (58.8)	—	35~45	
6	()	"	"	冷却用	昭46	20	200	13 (58.8)	18 (58.8)	2,125 (58.8)	13.1 (58.12.12)	—	
7	()	" 大字大野1,273	北陸石炭産物組合	洗浄用 はたか	昭50	40	200	4 (58.8)	9 (58.8)	540 (58.8)	—	12~35	
8	()	"	"	"	昭57	40	250	8 (58.8)	10 (58.8)	756 (58.8)	9.0 (57.6.20)	10~34	
1	高田西部 (糸魚川)	新井市栗原	松下電子	工業消雪	昭50	180	250	24.1	—	2,890	15.0	—	
2	()	"	信美電子	工業	昭46	60	200	—	—	—	15.8	—	
3	()	"	ダイヤモンド	"	昭35.8	180	—	—	—	2,500	14.5	—	
4	()	" 新栄町	吉村織機	工業消雪	昭45	65	200	—	—	500	19.9	—	
5	()	" 石塚	ダイヤモンド	工業	昭51.11	150	300	—	—	3,680	—	—	
6	()	"	"	"	昭31.6	91	300	—	—	1,500	—	—	
7	()	"	"	"	昭23.7	152	300	—	—	1,000	—	—	
8	()	" 東条町	カザマスキー	"	昭47.5	60	250	3.0	11.1	1,663	14.0	32.5~60	
9	()	" 下町	君の井酒造	工業消雪	昭48.2	100	200	21.4	53.0	1,144	16.0	67.5~84 89.5~100	
1	高田東部 (糸魚川)	上越市大字黒井	信越化学工業綯 直江津工場	ボイラー 冷却 線	昭34.11	255	300	16.05	15.25	1,600 (59.1)	—	206~249	
2	()	"	"	"	31.5	184	300	—	—	1,600 (59.3)	—	149~184	
3	()	"	"	"	昭35.10	262	300	14.85	38.93	1,787 (58.8)	—	210~256	
4	()	"	"	"	昭34.2	250	300	15.38	25.18	1,300 (59.10)	—	215~257	
5	()	" 港町2丁目	日ステレンス綯 直江津製造所	洗浄・冷却 調整他	昭36.11	140	300	30.35 (59.3)	30.41 (59.3)	3,900 (59.10)	—	106~135	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	橋水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (年月日) m ³ /D	水 温 (観測) (年月日) ℃	ストレーナの位置 m	備 考
6	高田東部 (村)	上越市港町二丁目	日本ステークス(株) 区江津製造所	洗浄・冷却 強調池	昭31.8	260	300	15.72 (59.1)	16.32 (59.1)	1,591 (59.1)	—	212~264	
7	"	"	"	"	昭34.10	260	350	15.48 (59.1)	18.76 (59.1)	2,662 (59.9)	—	210~217 223~257	
8	"	"	大平特殊製煉鋼 区江津製造所	冷却	昭49.8	147	300	7.20 (59.11)	12.00 (59.1)	2,700 (59.1)	—	111~185	
9	"	"	上越市外5丁目 三村衛生施設組合	し尿希釈 冷却・洗井	昭44.2	200	—	—	—	617 (59.11)	—	177~200	
10	"	"	"	"	昭44.11	100	—	—	—	2,168 (59.12)	—	85~100	
11	(高田東部)	"	上越ゼンカ 生コン(株)	生コンクリ 下製成用 府船・消雪	昭42.7	150	100	—	—	521 (59.2)	—	85~95 122~146	
12	"	"	エスビーカンパ 工業高田工場	冷却	昭45.1	140	300	—	—	730	—	105~130	
13	"	"	上越市長	し尿希釈 卸業場	昭38.7	200	250	—	—	1,581 (59.11)	—	142~178 184~192	
14	"	"	"	し尿希釈	昭47.11	257	300	14.50 (59.10)	17.90 (59.10)	3,790 (59.11)	—	208~285	
15	"	"	勝有沢製作所	ボイラ冷却 精練・消雪	昭42.12	250	300	19.00 (59.2)	34.0 (59.2)	2,110 (59.1)	—	205~236	
16	"	"	"	"	昭45.12	250	300	16.00 (59.12)	25.0 (59.12)	1,622 (59.2)	—	210~240	
17	高田西部 (高田東部)	"	"	ボイラ冷却 消雪	昭48.10	180	200	16.00 (59.12)	24.0 (59.12)	1,636 (59.12)	—	128~145	
1	高田東部 (村)	大潟町大字津根五ヶ割 863-1	大潟町長	工業	昭59.12	250	300	18.0 (60.1.20)	20.0 (60.1.20)	1,500 (60.1.20)	22.0 (60.1.20)	210~250	
1	"	"	"	"	昭44.1	273	250	—	—	1,066	—	218~268	
2	"	"	"	"	昭48.8	274	300	—	—	1,474	—	266~268	
8	"	"	直江津電機子 信越半導体	"	昭59.12	300	300	17.38 (59.12.24)	21.0 (59.12.8)	1,320 (59.12)	—	229~284	
4	"	"	信越化学工業(株) 区江津工場	"	昭59.3	300	300	—	—	2,160	—	284~289	
5	"	"	"	"	昭2	110	300	—	—	—	—	95~110	昭37.9より休止
6	"	"	"	"	昭46.6	186	300	—	—	—	—	188~177	昭53.3より休止
7	"	"	"	"	昭22	171	200	—	—	—	—	96~120 150~171	昭37.9より休止
8	"	"	"	"	昭31.4	140	300	9.7	—	—	—	120~138	昭59揚水実験なし
9	"	"	"	"	昭31.4	255	300	—	—	—	—	150~185 218~265	昭53.4休止

列照番号	利水現況 區名(五分 地名)	井戸の位置	所有者又は 管理 者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日)	揚水水位 (年月日)	揚水量 (年月日) m ³ /D	水 温 (観測) (年月日) ℃	ストレーナの位置 m	備 考
10	高田郡(柳)	生駒郡	信濃化学工業株式 会 社	冷却水	昭 31.4	188	300	9.47	13.08	1,167	—	148 ~ 184	
11	(")	下 吉	"	"	昭 36.9	380	300	—	—	—	—	320 ~ 370	昭51.2より休止
12	(")	松 本	"	"	昭 46.8	195	300	—	—	—	—	172 ~ 185	昭48.11より休止
18	(")	下三分	"	"	昭 35.7	280	300	—	—	—	—	229 ~ 289	昭47.10より休止
14	(")	"	"	"	昭 35.10	207	300	—	—	—	—	175 ~ 190	昭51.2より休止
1	高田山(妙高山)	中野郡	日本曹達株式 会 社	冷却水	昭 40.3	100	300	自噴	25.0	800	13.0 (60.8)	86 ~ 98	
2	(")	"	"	"	昭 38.10	100	200	"	25.0	1,000	18.0 (60.8)	85 ~ 90	
8	(")	大字	"	"	昭 10.6	7.8	1,800	2.0 (60.8)	3.5 (60.8)	600	15.0 (60.8)	2 ~ 9.8	
4	(")	"	"	製 処理水	昭 10.6	9.4	1,800	2.0 (60.8)	4.0 (60.8)	800	15.0 (60.8)	2 ~ 9.4	
5	(")	大字	"	冷却水	昭 47.3	200.0	250	自噴	40.0	1,000	12.0 (60.8)	40 ~ 140	
6	(")	大字	"	"	昭 47.9	140.0	250	自噴	20.0	1,000	14.0 (60.8)	43 ~ 186	
1	高田西部(糸魚川)	西野郡	信濃化学工業株式 会 社	"	昭 40	63.0	400	—	7.0	1,800	—	30 ~ 54	
2	(")	"	"	"	昭 40	60.0	400	—	14.0	6,000	—	21 ~ 43	
3	(")	"	"	"	昭 40	54.0	400	—	15.0	4,500	—	23 ~ 45	
4	(")	"	"	"	昭 40	66.0	400	—	12.0	5,200	—	23 ~ 48	
5	(")	"	"	"	昭 41	41.0	475	—	13.0	2,800	—	11 ~ 34	
6	(")	"	"	"	昭 36	80.0	450	—	10.0	5,600	—	54 ~ 71	
7	(")	"	"	"	昭 36	91.0	450	—	7.0	5,700	—	54 ~ 68	
8	(")	"	"	"	昭 39	94.0	450	—	5.0	5,200	—	85 ~ 94	
9	(")	"	"	"	昭 34	62.0	350	—	14.0	2,600	—	34 ~ 62	
10	(")	"	"	"	昭 35	62.0	375	—	18.0	4,000	—	32 ~ 62	
11	(")	"	"	"	昭 29	80.0	350	—	10.0	5,000	—	49 ~ 80	

対照 番号	和名 図号 (5分) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年月日) m ³ /D	水温 (観測) (年月日) ℃	ストレートの位置 m	備 考
12	西田西部 (水魚川)	西田西部 西田西部	電気化学工業除 青海工場	冷却用	昭34	60.0	350	—	15.0	2,000	—	32~66	
13	(")	西田西部	"	"	昭52	60.0	450	—	7.0	5,100	—	21~58	
14	(")	西田西部	"	"	昭36	58	350	—	9	2,400	—	30~58	
15	(")	西田西部	"	"	昭36	74	350	—	14	600	—	38~74	
16	(")	西田西部	"	"	昭37	47	350	—	13	4,400	—	15~44	
17	(")	西田西部	"	"	昭31	54	350	—	9	2,400	—	27~54	
18	(")	西田西部	"	"	昭36	80	350	—	10	2,000	—	24~76	
19	(")	西田西部	"	"	昭24	60	300	—	13	3,600	—	31~60	
20	(")	西田西部	"	"	昭49	45	350	—	17	2,600	—	21~37	
21	(")	西田西部	"	"	昭25	42	300	—	14	2,800	—	33~39	
22	(")	西田西部	"	"	昭47	45	350	—	14	3,600	—	23~42	
23	(")	西田西部	"	"	昭48	48	300	—	14	700	—	23~45	
24	(")	西田西部	"	"	昭45	34	186	—	不 明	1,200	—	10~25	

VI. 6 使用目的別井戸一覽表(その他の井戸)

対照番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測 年月日)	揚水水位 (観測 年月日)	揚水量 (観測 年月日)	水 温 (観測 年月日)	ストレートの位置 m	備 考
1	高田県 (柏 崎)	柏崎 市 東本町1-11-14	柏崎 市	消雪用	昭 54.11	111	200	10.81 (54.12)	17.25 (54.12)	626 (54.12)	16.0 (54.12)	17.7~50.5	
1	高田県 (糸魚川)	糸魚川市大字梶原	糸魚川 市	"	昭 53	66	250	4 (58.2)	11 (58.2)	540 (58.2)	18.0 (58.3.21)	23~65	
2	(")	糸魚川市 横町1丁目871-18	"	"	昭 55	60	250	8 (58.2)	9 (58.2)	966 (58.2)	14.0 (55.8.26)	33~55	
3	(")	" 286-2	新潟 県	"	昭 55	66	250	6 (58.2)	10 (58.2)	570 (58.2)	12.0 (55.7.1)	33~55	
4	(")	" 3丁目8番	国鉄 糸魚川保線区	"	昭 52	50	450	6 (58.2)	12 (58.2)	2,000 (58.2)	--	17~45	
5	(")	" "	"	"	昭 52	50	450	7 (58.2)	12 (58.2)	2,000 (58.2)	--	17~45	
6	(")	" "	"	"	昭 53	50	450	7 (58.2)	12 (58.2)	6,000 (58.2)	--	17~45	
7	砂 高 山 (小 滝)	大 字 根 小 屋	新潟 県	"	昭 56	50	300	8 (58.2)	11 (58.2)	840 (58.2)	13.0 (55.3.7)	17~45	
8	(")	" "	"	"	昭 55	35	300	5 (58.2)	7 (58.2)	630 (58.2)	13.8 (54.7.13)	8~30	
1	高田県 (高田東部)	新井市 栗原	勝ダイセル	"	昭 35.8	161	350	107.5	--	4,700	13.5	--	
2	(")	" 新栄町	古川工業	"	--	60	200	--	--	1,440	--	18~21.5 27~88 43.5~54.5	
3	(")	" "	衛生施設組合	"	昭 58.1	66.5	200	3.5	27.5	1,904	--	17~33.5 33~55.5	
4	(")	" 高柳	市農協 (配送センター)	"	昭 50.7	40.5	350	3.0	10.0	720	14.6	--	
5	(")	" "	宮腰家具	"	昭 50.8	40	400	2.0	13.0	864	--	16~21.5 26.5~37.5	
6	(")	" 妻太	市農協 コントレレベータ	"	昭 51.12	60	300	3.8	8.7	1,054	--	9~14.5 21~37 39~51	
7	(")	" 五日市上	新潟 県	"	昭 59.12	80	300	13.2	47.5	1,332	16.7	33~38.5 55~77	
8	(")	" 下町	"	"	昭 46.8	100	250	22.4	46.5	2,590	15.8	58~94	
9	(")	" 東雲町	新井電報電話局	"	昭 51.2	100	250	23.2	48.1	1,144	14.0	61.5~94.5	
10	(")	" 諏訪町	建設 省	"	昭 51.12	120	250	26.3	66.7	1,440	14.5	70.5~76 87~114.5	
11	(")	" 朝日町	新井 市	"	昭 45.12	100	200	26.3	50.2	3,060	13.0 (55.2.6)	59.5~88	
12	(")	" 栄町	新井レジャー会館	自家用	昭 56.4	70	200	3.3	37.8	1,550	12.5	--	
13	(")	" 吉木	新潟県(吉木1)	消 雪	昭 56.12	140	200	10.2	--	1,405	14.0 (56.11.20)	36.5~58.5 87~108 113.5~119 124.5~136.5	

対照番号	利水地理名 (5万分之一 地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日)	揚水水位 (観測) (年月日)	揚水流量 (観測) (年月日)	水 温 (観測) (年月日)	ストレートの位置 m	備 考
14	高田県 高田(高田東部)	新井市 吉木	新井市 吉木(2)	酒 営	昭 56.12	140	200	—	—	1,000	14.0	—	
15	(")	"	(吉木 3)	"	昭 57.12	120	200	6.9	28.7	1,900	12.5 (57.11.20)	43~54 81.5~92.5 96~114.5	
16	(")	"	(吉木 4)	"	昭 59.12	93	200	—	—	1,105	13.0	—	
17	(")	栄町 海老屋駐車場	"	"	昭 51. 9	50	200	3.3	6.6	740	13.7	—	
18	(")	"	"	"	昭 44. 1	100	250	26.7	47.0	2,160	14.5 (55. 2. 6)	55.5~77.5 88~94	
19	(")	"	"	"	昭 51.12	104.5	250	20.8	42.3	1,660	16.9	—	
20	(")	"	"	"	昭 49.11	100	250	18.9	59.5	3,020	18	66~72.5 78~94.5	
21	(")	"	"	"	昭 44.11	100	250	26.6	41.3	3,240	14 (55. 2. 6)	47~65	
22	(")	"	"	酒 営	昭 43. 8	100	200	17.2	43.0	1,430	15.0	66~98.5	
23	(")	"	"	酒 営		20	150	4.0	5.35	543	15.5	—	
24	(")	"	"	酒 営	昭 52.12	108	200	27.5	64.4	805	14.5 (55. 2. 6)	57.5~97	
25	(")	"	"	"	昭 54.10	103	200	12.4	28.7	1,580	12.5	26~31.5 37~42.5 48~59 70~75.5 81~92	
26	(")	"	"	"	昭 52.12	100	200	28.5	46.0	690	13.5 (55. 2. 6)	67~100	
27	(")	"	"	酒 営	昭 40.10	64	200	15.1	—	1,337	14.0	42~55	
28	(")	"	"	酒 営	昭 51. 5	80	200	16.1	28.5	1,441	14.0 (51. 6.26)	52.5~74.5	
29	(")	"	"	酒 営	昭 51. 7	50	200	10.6	—	500	—	—	
30	(")	"	"	酒 営	昭 52.11	100	200	1.0	14.7	1,440	14.5	39.5~46 83.5~100 67.5~78	
31	(")	"	"	酒 営	昭 50.12	100	200	27.6	62.0	1,710	14.5	40~51 78~89.5	
32	(")	"	"	酒 営	昭 50. 9	100	200	33.2	64.3	1,440	15.5	56~89	
33	(")	"	"	酒 営	昭 54.10	105	200	19.2	34.9	1,425	13.5	44~55 60.5~77 82.5~98.5	
34	(")	"	"	酒 営	昭 55.12	103	200	16.7	62.0	880	13.5	26~31.5 37~42.5 48~59 70~75.5 81~92	
35	(")	"	"	酒 営	昭 55.12	100	200	10.0	34.2	1,870	—	39.5~60.5 67~84.5	

知照番号	利水現況 区(5分1) (地形図記)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水流量 (観測) (年月日) m ³ /D	水 温 (観測) (年月日) ℃	ストレーナの位置 m	備 考
1	高田東部 (高田東部)	上越市大字福田	勝化成直江津 直江津工場	消 雪	昭 43.12	157	100	—	—	3,350 (59.12)	—	—	
2	"	"	"	"	昭 43.12	284	150	—	—	3,060 (59.12)	—	—	
3	高田西部 (高田西部)	"	新潟県 新潟市	"	昭 45.1	170	—	—	—	1,970 (59.2)	—	110 ~ 170	
4	"	"	頸城自動車 新潟市	"	昭 44.12	130	250	—	—	1,380 (59.2)	—	107 ~ 119 122 ~ 126	
5	"	"	新潟県 新潟市	"	昭 42.10	120	250	—	—	1,970 (59.2)	—	65 ~ 81 103 ~ 116	
6	"	"	国鉄(新越前 直江津線区)	"	昭 42.1	100	—	—	—	1,650 (59.3)	—	37.55 ~ 48.06 55.2 ~ 61.88 77.32 ~ 80.00 83.44 ~ 100.0	
7	"	"	"	"	昭 44.8	230	—	—	—	2,720 (59.2)	—	192 ~ 224	
8	高田東部 (高田東部)	"	上越ゼンカ 生コンクリ ート製造 工場	生コンクリ ート製造 工場	昭 42.7	150	100	—	—	620 (59.2)	—	85 ~ 95 128 ~ 146	工業用にも記載有
9	"	"	新潟県 新潟市	消 雪	昭 47.3	150	—	—	—	720 (59.1)	—	108 ~ 120 132 ~ 150	
10	"	"	"	"	昭 47.3	180	—	—	—	720 (59.1)	—	135 ~ 150 165 ~ 180	
11	"	"	日本道路 公社	"	昭 58.11	308	—	—	—	4,000 (59.1)	—	195.5 ~ 228.5 245 ~ 294.5	
12	高田西部 (高田西部)	"	中越運送 株式会社	消 洗	昭 48.11	150	—	—	—	900 (59.1)	—	84.0 ~ 89.5 95 ~ 111	128 ~ 145
13	"	"	地方卸売 市場	消 洗	昭 47.10	180	200	—	—	1,040 (59.1)	—	135 ~ 150 165 ~ 180	
14	"	"	新潟県 新潟市	消 雪	昭 48.7	240	120	—	—	670 (59.2)	—	175 ~ 216	
15	"	"	上越地区 広域 事務処理 組合	消 雪	昭 48.11	130	200	—	—	1,300 (59.12)	—	50 ~ 55 90 ~ 111	
16	"	"	新潟県 新潟市	消 火	昭 43.11	125	200	—	—	860 (59.12)	—	99 ~ 119	
17	"	"	新潟県 新潟市	消 火	昭 48.11	170	200	—	—	864 (59.12)	—	145 ~ 165	
18	"	"	"	"	昭 43.11	170	200	—	—	735 (59.2)	—	145 ~ 165	
19	"	"	"	"	昭 43.11	125	200	—	—	864 (59.12)	—	99 ~ 119	
20	"	"	新潟県 新潟市	消 雪	昭 47.3	180	—	—	—	800 (59.12)	—	103 ~ 113 130 ~ 149	
21	"	"	新潟県 新潟市	"	昭 45.9	100	—	—	—	1,080 (59.12)	—	—	
22	高田東部 (高田東部)	"	新潟県 新潟市	"	昭 47.2	150	—	—	—	540 (59.12)	—	120 ~ 145	

対照 番号	利水理況 (5万分) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日)	揚水水位 (観測) (年月日)	揚水流量 (観測) (年月日)	水 温 (観測) (年月日)	ストレートの位置 m	備 考
28	高田西部 (高田西部)	上越市大字土橋	ケーシーケ-機 上越工場	消雪	昭49.11	—	100	—	—	772 (59.12)	—	5.0	
24	(")	"	"	"	昭49.11	—	100	—	—	764 (59.12)	—	5.0	
25	高田東部 (高田東部)	"	村上越商会	消防・洗車 消火栓	昭47.7	187	250	—	—	1,782 (59.12)	—	159~187	
26	"	"	製鐵運送倉庫佛	消 雪	昭44.9	90	200	—	—	800 (59.2)	—	40~55 70~80	
27	高田西部 (高田西部)	"	大字栄町	"	昭48.10	130	300	—	—	1,556 (59.2)	—	102~108 114~127	
28	(")	"	"	"	昭44.8	130	250	—	—	1,850 (59.1)	—	108~130	
29	高田東部 (高田東部)	"	大島農機佛	"	昭58.12	190	—	—	—	2,260 (59.8)	—	150~180	
30	(")	"	新潟県 (上越土木事務所)	"	昭58.12	150	—	—	—	2,018 (59.2)	—	100~141 144~150	
31	(")	"	"	"	昭46.12	220	—	—	—	894 (59.2)	—	190~210	
32	高田西部 (高田西部)	"	東本町4丁目 2丁目	"	昭58.12	150	250	—	—	1,140 (59.2)	—	97~103 108~119 136~147	
33	(")	"	"	"	昭46.2	150	—	—	—	640 (60.1)	—	151~184	
34	(")	"	上越市長	"	昭58.11	190	300	—	—	1,204 (59.2)	—	108~124	
35	(")	"	大島農機佛	"	昭48.9	180	300	—	—	1,159 (59.8)	—	89~104 109~118 131~148	
36	高田東部 (高田東部)	"	新潟県 (上越土木事務所)	消 洗	昭46.2	150	250	—	—	989 (59.2)	—	213~231	
37	(")	"	頸城自動車佛	消 洗	昭42.8	248	200	—	—	984 (59.1)	—	56~68 90~105 72~86	
38	(")	"	新潟県 (上越土木事務所)	消 雪	昭48.12	110	300	—	—	750 (59.1)	—	19~80 89~90	
39	高田東部 (高田東部)	"	上越市長	"	昭45.10	70	—	—	—	1,495 (59.8)	—	85~95 100~150	
40	高田西部 (高田西部)	"	西越町3丁目 上越市長	"	昭44.4	150	350	—	—	537 (60.1)	—	162~195	
41	(")	"	上越市長	"	昭58.11	205	300	—	—	1,476 (59.2)	—	55~65 71~100	
42	(")	"	国鉄(有線局 直江津線線区)	"	昭42.1	100	186	—	—	1,245 (59.2)	—	28~45 55~65 47~61	
43	(")	"	"	"	昭42.1	100	186	—	—	1,234 (59.8)	—	88~97 119~146	
44	高田東部 (高田東部)	"	新潟県 (上越土木事務所)	"	昭45.8	150	250	—	—	984 (59.8)	—	164~194 220~240	
44	(")	"	"	"	昭58.12	250	—	—	—	—	—	—	

対照 番号	利水現況 図(5万分之一 地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年/日) m ³ /D	水温 (観測) (年月日) ℃	ストレートの位置 m	備 考
4 5	高田西部 (高田西部)	上越市 大町3丁目	上越市長	消 費	昭 58.11	190	300	—	—	521 (60.1)	—	157~190	
4 6	(")	" 仲町3丁目	"	"	昭 58.11	190	300	—	—	800 (60.2)	—	151~184	
4 7	(")	" 本町8丁目	新潟県 (上越土木事務所)	"	昭 45.3	98	250	—	—	1,567 (59.2)	—	76~81 92~98	
4 8	(")	" 仲町3丁目	上越市長	"	昭 58.12	210	300	—	—	523 (60.1)	—	177~210	
4 9	(")	" 大手町	"	"	昭 45.11	150	250	—	—	863 (60.1)	—	78~106 111~139	
5 0	(")	" 大町2丁目	東北電力 高田営業所	"	昭 45.2	150	150	—	—	576 (59.2)	—	119~138	
5 1	(")	" 本町2丁目	新潟県 (上越土木事務所)	"	昭 45.12	150	250	—	—	1,196 (59.1)	—	72~78 94~111 128~139	
5 2	(")	" 本町1丁目	"	"	昭 46.12	150	350	—	—	2,086 (59.3)	—	96~133 139~144	
5 3	(")	" "	礪波管内商店	"	昭 42.8	25	—	—	—	600 (59.2)	—	21~24	
5 4	(")	" 大字中田原	礪波石炭製作所	冷 却 消 費	昭 48.10	180	200	16.00 (59.12)	24.00 (59.12)	1,636 (59.12)	—	129~145	工業用にも記載済
5 5	(")	" "	礪波なかむ製菓	消 費	昭 46.12	90	—	—	—	652 (59.1)	—	50~80	
5 6	高田東部 (高田東部)	" 南本町1丁目	礪波石炭製作所	冷 却 消 費	昭 42.12	250	300	19.00 (59.2)	34.0 (59.2)	2,110 (59.1)	—	205~236	工業用にも記載済
5 7	(")	" "	"	"	昭 45.12	250	300	16.00 (59.12)	25.0 (59.12)	1,622 (59.2)	—	210~240	
5 8	(")	" "	"	消 費	昭 44.12	160	—	—	—	589 (59.3)	—	120~150	
5 9	(")	" "	"	"	昭 44.12	130	—	—	—	661 (59.3)	—	100~130	
6 0	(")	" 大字荒町	"	"	昭 44.12	130	—	—	—	864 (59.3)	—	100~130	
6 1	(")	" 大字今泉	建設省 (高田土木事務所)	"	昭 46.11	150	—	—	—	1,423 (59.3)	—	95~150	
6 2	(")	" "	"	"	昭 46.1	150	—	—	—	1,274 (59.3)	—	95~150	
1 1	高田東部 (岡野町)	刈羽郡高柳町大字岡田	高柳町	消 雪 用	昭 54	88.0	200	0.46 (54)	12.44 (54)	926 (54)	13 (54)	72.0~77.5	
2	(")	" "	新潟県	"	昭 45	64.5	250	1.85 (45)	27.14 (45)	1,878 (45)	13 (45)	58.5~59.0	
3	(")	" "	高柳町	"	昭 51	99.0	200	2.42 (51)	25.85 (51)	1,276 (51)	13 (51)	52.0~58.0	
4	(")	" "	"	"	昭 59	88.0	200	0.90 (59)	20.00 (59)	922 (59)	13 (59)	50.5~52.5	

対照番号	利水現況 図名 (5万分之一) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	湧水水位 (観測) (年月日) m	揚水装置 (観測) (年月日) m ² /D	水温 (観測) (年月日) ℃	ストレートの位置 m	備考
5	高田東部 (岡野町)	刈羽郡高柳町大字岡田	新 村 県	消雪用	昭 45	61.0	250	1.50 (45)	35.89 (45)	1.425 (45)	13 (45)	55.5~61.0	
6	(")	"	高 柳 町	"	昭 49	80.5	200	7.20 (59)	18.77 (59)	1.152 (59)	13 (59)	64.0~75.0	
7	(")	"	"	"	昭 55	88.0	200	0.85 (55)	15.85 (55)	1.022 (55)	13 (55)	71.5~77.0	
8	(")	大字岡野町	新 村 県	"	昭 46	41.0	200	2.50 (46)	30.00 (46)	1.045 (46)	13 (46)	24.5~41.0	
9	(")	"	高 柳 町	"	昭 57	110.0	200	11.40 (57)	29.12 (57)	782 (57)	13 (57)	99.0~104.0	
10	(")	"	"	"	昭 56	88.0	200	0.50 (56)	45.46 (56)	702 (56)	13 (56)	82.5~88.0	
11	(")	"	"	"	昭 48	89.0	200	1.00 (48)	32.36 (48)	1.045 (48)	13 (48)	20.0~53.0	
12	(")	"	新 村 県	"	昭 47	87.0	200	4.50 (47)	46.79 (47)	1,642 (47)	13 (47)	56.5~86.0	
13	(")	"	"	"	昭 52	70.0	200	8.95 (52)	26.80 (52)	980 (52)	13 (52)	44.5~66.5	
14	(")	"	"	"	昭 48	90.0	200	10.75 (48)	36.17 (48)	1,531 (48)	13 (48)	46.0~68.0	
15	(")	"	"	"	昭 54	92.0	200	0.59 (54)	24.29 (54)	1,813 (54)	13 (54)	59.0~86.5	
16	(")	刈羽郡 高柳町大字高田字坪野	高 柳 町	"	昭 52	80.0	250	5.17 (52)	37.21 (52)	704 (52)	13 (52)	58.0~69.0	
17	(")	刈羽郡高柳町大字漆島	新 村 県	"	昭 57	75.0	250	0.08 (57)	26.50 (57)	781 (57)	13 (57)	61.0~72.0	
18	(")	"	"	"	昭 51	100.0	200	0.5 (51)	35.80 (51)	1,728 (51)	13 (51)	50.5~100.5	
19	(")	大字漆ノ島	高 柳 町	"	昭 51	110.0	200	23.60 (51)	43.16 (51)	880 (51)	13 (51)	77.0~99.0	
20	(")	"	"	"	昭 59	110.0	200	17.70 (59)	40.00 (59)	1,045 (59)	13 (59)	88.0~104.5	
21	(")	大字門出	新 村 県	"	昭 56	100.0	200	29.30 (56)	45.55 (56)	885 (56)	13 (56)	67.0~75.0	
22	(")	"	高 柳 町	"	昭 58	100.0	200	26.46 (58)	32.00 (58)	1,225 (58)	13 (58)	78.0~89.0	
23	(")	"	新 村 県	"	昭 49	120.0	200	30.5 (49)	48.30 (49)	782 (49)	13 (49)	95.0~100.5	
24	(")	"	"	"	昭 52	98.5	200	10.95 (52)	27.00 (52)	1,044 (52)	13 (52)	82.5~88.0	
25	(")	"	"	"	昭 53	98.5	200	0 (53)	37.87 (53)	1,224 (53)	13 (53)	60.5~86.0	
1	妙高山 (妙高山)	中野城跡妙高町出口	新 村 県 (管理町)	"	昭 54. 2	100	200	—	44.0 (54. 1)	550 (54. 1)	17.0 (54. 2)	56~72.5	町と共同利用

列照 番号	湧水現況 因名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年月日) m ³ /D	水 温 (観測) (年月日) ℃	ストレーナの位置 m	備 考
2	山 妙 (妙高山)	中頸城郡妙高山町田口	新鷲巣(管理町)	消雪用	昭54.12	100	200	—	33.0 (54.11)	501	18.0 (54.11)	33	
3	()	"	"	"	昭55.12	100	200	—	44.0 (55.11)	782	13.0 (55.12)	50.5~94.5	
1	()	中頸城郡中郷村大字藤沢	新 鷲 巣	"	昭55.1	107.0	250	—	—	1,440	13.0	80.0~82.0 57.5~79.5 85.0~101.5	
2	()	中頸城郡 中郷村大字板橋新田	国鉄郡区社 清 鷲 高	国鉄線 清 鷲 高	昭59.9	180.0	300	2.9 (59.9)	20.4 (59.9)	921	16.0	58.0~58.5 91.5~119.0	
3	()	"	新 鷲 巣	消 雪	昭58.12	100.0	200	—	—	1,008	13.0	—	
4	()	"	"	"	昭57.11	97.0	200	—	—	864	13.5	—	
5	()	"	中 郷 村 長	"	昭57.3	170	250	12.5 (57.3)	46.6 (57.)	1,788	14.0	38.0~65.5 98.0~120.5 126.0~153.5	
6	()	"	新 鷲 巣	"	昭59.1	160	250	14.4 (59.1)	38.1 (59.1)	1,382	14.0	28.0~61.0 77.5~88.5, 94.0~110.5 116.0~188.0, 149.0~194.5	
7	()	"	"	"	昭57.1	95.0	200	5.8 (57.1)	48.0 (57.1)	1,051	15.0	23.5~45.5 51.0~56.5 62.0~84.0 89.0~95.0	
8	()	"	(行) 双葉商事	"	昭57.12	100.0	200	32.0 (60.8)	64.0 (60.8)	950 (60.8)	12.0 (60.8)	95.0	
9	()	"	建 設 省	"	昭54.3	170	250	12.2 (57.3)	20.3 (54.3)	1,440	14.0	56.5~89.5 100.5~128.0 136.2~141.7 144.5~141.0	
10	()	"	中 郷 村 長	"	昭56.11	170	250	12.5 (56.11)	56.3 (56.11)	1,908	14.0	43.5~65.5 76.5~87.5 98.5~120.5 126.5~153.5	
11	()	"	"	"	昭58.10	170.0	250	8.3 (58.10)	25.5 (58.10)	1,584	13.0	34.5~40.0 51.0~62.0 67.5~111.5 117.0~139.0	
12	()	"	"	"	昭59.12	150	250	16.6 (59.12)	31.0 (59.12)	1,510	14.0	47.0~58.0 69.0~74.5 80~129.5	
13	()	"	"	"	昭58.1	93.3	250	7.8 (58.1)	32.8 (58.1)	924	15.0	27.8~38.8 43.8~54.8 60.3~66.8 71.3~87.8	
14	()	"	"	"	昭58.12	170.0	250	6.3 (58.12)	43.5 (58.12)	1,386	13.0	32.5~38.0 49.0~60.0, 148.0~159.0 65.5~82.0 88.0~131.0	
15	()	"	"	"	昭56.12	170.0	250	14.7 (56.12)	42.0 (56.12)	2,124	15.5	38.0~64.5 65.5~87.5, 98.5~126.0 131.5~142.5, 146.0~153.8	
16	()	"	新 鷲 巣	"	昭60.3	100.0	250	0 (60.3)	27.9 (60.3)	1,152	13.0	28.5~45.0 50.5~156.0 61.5~78.0 89.0~94.5	
17	()	"	中 郷 村 長	"	昭58.12	170.0	250	2.6 (58.12)	37.8 (58.12)	1,428	15.0	34.5~49.0 45.5~67.5, 84.0~111.5 128.0~138.5, 139.1~144.5	
18	()	"	"	"	昭57.11	170.0	250	10.1 (57.11)	46.0 (57.11)	1,410	14.0	32.5~64.5, 71.0~87.5, 98.5~126.0 131.0~142.5, 153.5~159.0	
19	()	"	"	"	昭58.11	170.0	250	7.8 (58.11)	45.0 (58.11)	1,440	13	54.5~71.0 87.5~120.5 126.0~159.5 159~164.5	
20	()	"	新 鷲 巣	"	昭58.12	100	200	—	—	1,008	13.0	—	

対照 番号	利水理況 図(5万分) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測 年月日)	揚水水位 (観測 年月日)	揚水量 (観測 年月日)	水温 (観測 年月日)	ストレーナの位置 m	備 考
21	妙高山 (妙高山)	中野郡 中野村大字八斗蔵新田	中野村長	消雪	昭59.11	170	250	6.5 (59.11)	86.6 (59.11)	1,886	13	43.5~54.5 120.5~143.0	71.0~115.0
22	()	" 大字松崎	新島	"	昭57.11	100	200	0 (57.12)	82.4 (57.12)	1,152	12.0	28.5~84.0 78.0~83.5	39.5~61.5 89.0~94.5
23	()	" " "	国鉄直江津 保線区長	国鉄設置 消雪	昭58.8	100	300	自噴 (58.8)	192.0 (58.8)	1,630	18.5	34.0~50.5 38.5~94.5	67.5~72.5
24	()	" 大字片見	中野村長	消雪	昭56.12	130	250	7.7 (56.12)	15.3 (56.12)	1,405	17.0	25.5~64.0 97.0~124.5	75.0~86.0
25	()	" " " " 大字稲高山新田	"	"	昭56.12	150	200	3.1 (56.12)	52.2 (56.12)	1,930	14.0	84.0~82.0 106~139	78.5~95.0
26	()	" " " "	中野 自動車学校	"	昭39.12	53	300	自噴 (39.12)	15.3 (39.12)	1,183 (39.12)	14.0	6.33~25.3 36.3~47.6	25.3 47.6
27	()	" " " "	"	"	昭53.10	60	300	10.0 (53.10)	21.1 (53.10)	1,000 (53.10)	13.5	10.5~21.5 43.5~54.5	21.5 54.5
1	()	" 妙高村大字関山	妙高村長	"	昭55.12	100	200	1.7 (55.12)	24.0 (55.12)	1,630 (55.12)	11.0	34.0~39.5 56~78	45.0~50.5 83.5~100
2	()	" " " "	"	"	昭55.12	100	200	13.4 (55.12)	34.5 (55.12)	1,440 (55.12)	12.0	28.5~39.5 61.5~94.5	45.0~56.0
3	()	" " " "	"	"	昭54.11	100	200	14.5 (54.11)	34.2 (54.11)	1,370 (54.11)	11.0	34.0~56.0 89.0~94.5	61.5~83.5
4	()	" " " " 大字中村	"	"	昭57.12	100	200	8.8 (57.12)	38.9 (57.12)	1,300 (57.11)	13.0	39.5~56.0 67.0~100.0	56.0
5	()	" " " " 大字関山	"	"	昭54.11	100	200	12.6 (54.11)	23.3 (54.11)	1,520 (54.11)	11.0	23.0~56.0 83.5~89.0	61.5~78.0
6	()	" " " "	"	"	昭56.12	94	200	自噴 (56.12)	22.2 (56.12)	1,720 (56.12)	12.0	28.0~55.5 66.5~88.5	55.5
7	()	" " " "	"	"	昭55.12	100	200	自噴 (55.12)	29.5 (55.12)	1,520 (55.12)	11.0	33.5~39.0 72.5~94.5	45.0~67.0
8	()	" " " "	"	"	昭54.11	100	200	9.4 (54.11)	35.6 (54.11)	1,240 (54.11)	11.0	34.5~56.0 78.0~83.5	61.5~72.5 89.0~100.0
9	()	" " " "	"	"	昭51.12	100	200	自噴 (51.12)	29.1 (51.12)	1,040 (51.12)	12	25.75~42.25 47.75~64.25	現在自噴なし
10	()	" " " "	"	"	昭52.12	100	200	—	—	1,640 (52.12)	11	—	—
11	()	" " " "	"	"	昭56.12	100	200	3.3 (56.12)	29.3 (56.12)	1,370 (56.12)	13.0	28.5~50.5 67.0~80.5	56~61.5 89~94.5
12	()	" " " "	"	"	昭59.12	120	200	9.5 (59.12)	37.9 (59.12)	1,370 (59.12)	10.0	37.5~65.0 98.0~109.0	76.0~92.5
13	()	" " " "	"	"	昭52.12	100	200	12.9 (52.12)	46.6 (52.12)	520 (52.12)	12	20.0~64.0 89.0~100.0	64.0
14	()	" " " "	"	"	昭53.12	100	200	自噴 (53.12)	42.3 (53.12)	890 (53.12)	10	61.5~67.0 72.5~94.5	67.0 94.5
15	()	" " " "	"	"	昭53.12	100	200	8.5 (53.12)	41.5 (53.12)	1,170 (53.12)	12	28.5~50.5 56.0~83.5	50.5 83.5

対照 番号	利水現況 名 (5万分) 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測) (年月日) m	揚水水位 (観測) (年月日) m	揚水量 (観測) (年月日) m ³ /D	水温 (観測) (年月日) ℃	ストレナーナの位置	備 考
16	山高 山 (妙高山)	中野郡 妙高村大字上中村	妙高村長	消管用	昭59.1	150	200	19.7 (59.1)	39.0 (59.1)	720 (59.1)	13.0 (59.1)	51.0~84.0 95~139	
17	(")	" 大字関山	"	"	昭57.12	100	200	4.7 (57.12)	36.5 (57.12)	1,400 (57.12)	11.0 (57.12)	34.0~56.0 57.0~94.5	
18	(")	" "	"	"	昭58.12	100	200	9.6 (58.12)	42.0 (58.12)	1,150 (58.12)	13.0 (58.12)	23.0~50.5 61.5~88.5	
19	(")	" "	"	"	昭54.12	100	200	6.5 (54.5)	44.0 (54.3)	1,150 (54.3)	12.0 (54.3)	28.5~50.5 36.0~58.5	
1	妙高山 (白馬岳)	白馬村大字八方	白馬観光開発株式会社	ビール用	昭58.2	70	250	9.8 (58.2)	16.84 (58.2)	720 (58.2)	11.5 (58.2)	38.5	

Ⅶ 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

Ⅶ. 1	水道用水（事業別，主要項目別）総括表	197
Ⅶ. 2	上水道地区一覧表	198
Ⅶ. 3	簡易水道地区一覧表	202
Ⅶ. 4	専用水道地区一覧表	214

Ⅶ 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

Ⅶ. 1 水道用水（事業別，主要項目別）総括表

A. 新潟県

主要項目別 事業別	ヶ所	計画給水区内の計画 給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内 の現在給水 人口 (b) (人)	現況 普及率 (b)/(a) %	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m ³ /D)	地表水 (m ³ /D)	
上水道	16	414,700	327,707	323,396	98.7	77,053	131,583	
簡易水道	79	71,014	62,197	57,835	93	7,993.95	5,323.7	
専用水道	3	5,750	1,034	1,034	100	2,245		

B. 長野県

主要項目別 事業別	ヶ所	計画給水区内の計画 給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内 の現在給水 人口 (b) (人)	現況 普及率 (b)/(a) %	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m ³ /D)	地表水 (m ³ /D)	
上水道	2	18,900	17,698	17,329	97.9	20,648		
簡易水道	21	17,888	4,841	4,697	97	6,645.5	1,664.6	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) (地形図名)	所在地	事業主 体著名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a) 人	現 在 給 水 面 積 km ²	現 在 給 水 人 口 (b) 人
					給水区 域面積 km ²	給 水 人 口 人			
1	高田東部 (柏崎・簡野町)	柏 崎 市	柏 崎 市	70	57.1	99,380	69,244	57.1	68,937
2	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市一の宮	糸魚川市	60	31.5	30,000	24,567	31.5	24,492
3	高田東部・西部 猿橋 (高田東部・西部 飯山)	新井市大字中川	新 井 市	62	34.23	16,400	16,712	33.0	16,116
4	高田東部・西部 (高田東部・西部 柿崎)	上越市大字木田	上 越 市	67	194	161,300	127,608	190.4	127,503
5	高田東部 (出雲崎・柏崎)	刈羽郡西山町大字 和田	西 山 町	67	56.77	11,000	8,013	56.77	7,968
6	" (高田東部)	東頸城郡牧村大字 字津俣	牧 村	53	24.7	5,400	4,093	24.7	3,800
7	" (柿 崎)	中頸城郡柿崎町大 字柿崎他	柿 崎 町	63	16.04	11,610	11,491	16.0	11,032
8	" (")	中頸城郡大潟町大 字四ツ屋浜	大 潟 町	67	16.29	12,660	10,927	16.3	10,595
9	" (柿崎・高田東部)	中頸城郡頸城村大 字五十嵐新田	頸 城 村	66	38.20	9,000	8,067	34.6	8,051
10	" (柿 部)	中頸城郡吉川町大 字下町	吉 川 町	67	63.7	7,100	3,683	54.3	3,333
11	妙高山 (妙高山)	中頸城郡妙高々原 町関川杉野沢	妙 高 町	66	18.57	8,500	7,340	18.5	7,315
12	高田東部・西部 妙高山 (高田東部・西部 妙高山)	中頸城郡中郷村大 字稻荷山新田	中 郷 村	62	14.87	5,750	5,913	-	4,261
13	高田東部 (高田東部)	中頸城郡板倉町大 字山越	板 倉 町	64	2.614	6,500	6,447	26.1	6,414
14	" (")	中頸城郡三和村大 字井ノ口	三 和 村	67	38.80	77,300	6,520	36.0	6,495
15	高田西部 糸魚川・ (高田西部)	西頸城郡能生町大 字能生	能 生 町	69	20.03	7,800	7,482	20.0	7,434
16	高田西部 (糸魚川)	西頸城郡青海町大 字青海	青 海 町	60	8.7	15,000	9,600	8.7	9,600

地区一覧表

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当た り最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画面 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現在称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
99.6	868	86,300	55,100	90,300	1,200	55,400	3		56.330 66.331 計1.03	水道専用ダム
99.7	700	21,000	21,000	21,000	19,560	-	4	1	-	
96.4	412	6,750	6,750	7,500	1,273	5,200	1	4	58.41 68.331 計0.061	S11 用水供給事業か ら受水
99.9	648	104,460	82,000	104,460	17,830	58,550	12		計0.6	S9 " "
99.4	394	4,330	3,330	4,330	3,120	300	7	5	-	
92.8	167	903	903	903	77	826	-	-	-	
96	444	5,160	4,100	4,510	815	2,273	1	1	計0.03	Ka1 用水供給事業か ら受水
97	479	6,060	5,200	5,500	5,500	-	3		計	" "
99.8	498	4,480	3,080	4,700	3,380	-	2		-	" "
91.9	350	2,483	2,483	2,483	-	-	-	-	-	" "
99.9	1,529	13,000	13,000	13,530	6,000	5,000	1		計0.058	S1
72.1	459	2,640	2,640	2,900	1,571	-	3		-	
99.5	555	3,600	3,600	3,600	1,174	2,109	1		-	用水供給事業か ら受水 S12
99.6	405	2,960	2,960	3,160	-	1,925	-		-	" " S5
99.4	423	3,300	3,800	4,700	4,507	-		2	-	
100	800	12,000	12,000	12,000	11,046	-	4		-	

対照 番号	利水現況名 図(5万分1) 地形図名	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 水 面 積 km ²	現 在 給 水 口 人 (b)
					給水区 域面積 km ²	給 水 口 人			
1	妙高山 (白馬岳・大町)	北安曇郡白馬村	白馬村	63	17.8	7,500	6,904	17.8	6,786
2	妙高山・猿橋 (妙高山・中野 戸隠)	上水内郡信濃町	信濃町	56	41.77	11,400	10,794	41.77	10,543

現況普及率 b/a×100 %	計画1人1日当たり最大給水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画日最大取水量 m ³ /D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権水量 m ³ /sec	備考
		認可済 m ³ /D	現在称 m ³ /D		地下水 m ³ /D	地表水 m ³ /D	深井戸本	浅井戸本		
98.3	1,148	26,900	21,500	29,000	12,450	-	5		⊕0.2	
97.7	500	8,197	8,165	8,198	8,198	-	9		-	

VI. 3 簡易水道

対照 番号	利水現況 名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 面 積 km ²	現 在 給 人 口 (b)人
					給水区 域面積 km ²	給 人 口 人			
1	高田東部 (柏崎)	柏崎市岩之入	柏崎市	62	0.4	330	305	0.4	305
2	" (岡野町)	" 田島	"	67	4.8	3,090	2,857	4.8	2,622
3	" (")	" 谷根	"	67	0.8	800	448	0.8	445
4	" (柏崎・柿崎)	青海川 笠島・米山	"	64	3.7	1,800	1,546	3.7	1,539
5	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市大字梶屋敷	梶屋敷中 央簡易水 道組合	-	-	700	695	-	632
6	" (")	糸魚川市大字田屋	田屋 "	-	-	150	111	-	111
7	" (")	" 大安新町	下早川水 道消費生 活協同組 合	-	-	2,100	2,750	-	1,991
8	" (")	" 大字高谷根	高谷根簡 易水道組 合	-	-	300	170	-	170
9	" (")	" 大字谷根	谷 根 "	-	-	132	150	-	107
10	" (")	" 大字越川原	越 川 原 "	-	-	170	207	-	202
11	" (")	" 大字五十原	五 十 原 "	-	-	131	130	-	120
12	" (")	" 大字東塚	東 塚 "	-	-	123	162	-	124
13	" (")	" 大字土塚	猫 又 "	-	-	300	233	-	192
14	" (高田西部)	" 大字土倉	土 倉 "	-	-	258	165	-	121
15	妙高山 (妙高山)	" 湯川内	湯 川 内 "	-	-	365	344	-	271
16	高田西部 (糸魚川)	糸魚川市大字真光寺	真光寺簡 易水道組 合	-	-	150	140	-	135
17	高田西部・ 妙高山 (糸魚川・小湊)	糸魚川市大字北山 山中	糸魚川市	-	-	1,000	930	-	724

地区一覧表

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当たり 最大給水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備 考
		認可済 m³/D	現公 在称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
100	200	66	66	120	-	76	-	-	①	
91.8	200	680	680	1,300	599	112	2	1	①	
99.3	200	120	120	370	47	40		1	①	
99.6	200	1,645	1,645	2,180	596	204		6	①	
90.9	700	-	350	490	350	-		1		
100	200	-	39	30	39	-	1		-	
72.4	840	-	1,800	1,744.3	380	-	-	1	-	湧水併用
100	160		32	49	-	-	-	-	-	湧水
71.3	130	-	37	20	-	-	-	-	-	"
97.5	400	-	70	34	70	-		1	-	湧水併用
92.3	150	-	42	20	-	-	-	-	-	湧水
76.5	150	-	43	19	-	-	-	-	-	"
82.4	150	-	67	45	-	-	-	-	-	"
73.3	150	-	42	39	-	-	-	-	-	"
78.7	700	-	255	255.5	-	-	-	-	-	"
96.4	300	-	47	50	47	-	1		-	
77.8	230	-	272	231	-	-	-	-	-	湧水

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 水 面 積 km ²	現 在 給 水 人 口 (b)人
					給水区 域面積 km ²	給 水 人 口 人			
18	妙高山 小滝	糸魚川市大字栗倉	栗倉 簡易水道 組合	-	-	285	118	-	98
19	高田西部 糸魚川	" 大字大町	緑町 "	-	-	800	700	-	700
20	高田西部・ 妙高山 糸魚川・小滝	" 大字中谷内	戸沢 "	-	-	500	350	-	350
21	(")	" 大字大野	大野中央 "	-	-	1,200	1,150	-	1,094
22	妙高山 小滝	" 大字根小屋	松川 "	-	-	250	180	-	180
23	(")	" "	根小屋 "	-	-	150	147	-	147
24	(")	" 大字栗山	栗山 "	-	-	200	180	-	151
25	(")	" 大字中村	糸魚川市	-	-	500	370	-	300
26	(")	" 大字上野	上野 簡易水道 組合	-	-	180	142	-	102
27	(")	" "	井口 "	-	-	147	120	-	120
28	(")	" 大字上町屋	上町屋 "	-	-	200	194	-	185
29	(")	" 大字前川	糸魚川市	-	-	200	148	-	148
30	(")	" 大字瀬野田	瀬野田 簡易水道 組合	-	-	136	88	-	78
31	(")	大字中川原	中川原 簡易水道 組合	-	-	400	140	-	136
32	(")	大字平岩	糸魚川市	-	-	400	34	-	34
33	高田西部 高田西	新井市大字青田	新井市	53	0.4	250	174	0.4	174
34	(")	新井市大字飛田・ 雪森	"	54	0.3	430	361	0.3	300

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当た り最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m ³ /D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m ³ /sec	備考
		認可済 m ³ /D	現在 称 m ³ /D		地下水 m ³ /D	地表水 m ³ /D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
83	300	-	34	85.5	-	-	-	-	-	湧水
100	700	-	245	560	245	-	1	-	-	
100	150	-	122	75	60	-	-	1	-	湧水併用
95.1	200	-	232	256	232	-	2	-	-	
100	300	-	63	75	63	-	-	1	-	
100	120	-	51	18	51	-	-	-	-	湧水
83.8	200	-	52	40	-	-	-	-	-	"
81	170	-	94	86	-	-	-	1	-	
71.8	200	-	35	36	-	-	-	-	-	湧水
100	200	-	42	29.4	-	-	-	-	-	"
95.3	300	-	50	56	50	-	-	1	-	湧水併用
100	250	-	36	51	-	-	-	-	-	湧水
88.6	180	-	27	246	-	-	-	-	-	"
97.1	250	-	47	100	-	-	-	-	-	"
100	250	-	259	100	-	-	-	-	-	"
100	150	37.5	37.5	37.5	22	-	-	1	-	
83.1	150	64.5	64.5	64.5	57	-	-	1	-	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 面 積 km ²	現 在 給 水 口 人 (b)人
					給水区 域面積 km ²	給 水 口 人			
35	高田東部 (高田東部)	新井市大字柳井田 ・月岡	新井市	67	1.7	1,600	1,314	1.7	1,264
36	(")	新井市大字栗原	栗原 簡易水道 組合	41	0.1	360	302	0.1	280
37	高田西部 (高田西 部)	" 大字猪野山	猪野山 "	45	0.4	200	258	0.4	258
38	(")	" 大字西長森 東長森	新井市	69	1.8	610	587	1.8	441
39	猿橋 (飯山)	" 大字坂井町	坂井平 簡易水道 組合	48	0.1	200	98	0.1	98
40	(")	" 大字上堀之内	上堀之内 "	48	0.2	400	359	0.2	359
41	(")	新井市大字東関・ 猿橋	新井市	58	0.8	720	687	0.8	501
42	高田西部 (高田西 部)	上越市中ノ俣	上越市	58	-	410	245	-	245
43	高田東部 (岡野 町)	刈羽郡高柳町大字 岡野町	高柳町	67	46.12	3,550	3,241	46.12	3,241
44	(柏 " 崎)	刈羽郡刈羽村大字 割田新田	刈羽村	65	26.53	4,950	5,188	26.53	4,802
45	(高田東部)	東頸城郡安塚町大 字切越	安塚町	56	-	4,200	4,110	-	3,955
46	高田東部 (高田東部・ 松之山温泉)	東頸城郡安塚町大 字須川	"	61	-	320	391	-	300
47	(高田東部・ 柿崎)	東頸城郡浦川原村 大字有島	浦川原村	56	12.0	3,900	4,021	12.0	3,968
48	(高田東部)	東頸城郡浦川原村 大字谷	"	66	0.5	180	-	-	-
49	(岡野町)	東頸城郡大島村大 字田麦	大島村	62	16.09	590	484	1.5	466
50	(")	東頸城郡大島村大 字板山	"	39	4.28	120	97	0.3	83
51	(松之山温泉)	東頸城郡大島村大 字大島	"	66	47.48	2,700	2,884	11.0	2,417

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当たり 最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現公 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
96.2	250	400	400	400	390	—	1	—	—	
92.7	150	54	54	54	75	—	—	1	—	
100	150	30	30	30	29	—	—	—	—	湧水
75.8	200	137.8	137.8	137.8	52	—	—	1	—	
100	150	45	45	45	43	—	—	—	—	湧水
100	150	60	60	60	122	—	—	—	—	"
72.9	264	190	190	190	—	70	—	—	④ 0.002	S13
100	167	68.5	68.5	68.5	—	—	—	—	—	湧水
100	318	1,129	1,129	1,129	1,249	—	—	—	—	"
93	630	4,091	3,993	8,800	—	—	2	3	—	
96.2	200	1,079	1,134	1,362	163.35	1,199	2	—	⑤ 0.014	S6
76.7	209	67	67	73.7	—	73.7	—	—	⑤ 0.001	S8
98.7	200	973	973	1,067	—	940	—	—	④ 0.014	S7
—	225	82	82	82	82	—	—	—	—	建設中
96.3	200	137	137	160	160	—	—	1	—	
85.6	200	30	30	30	50	—	—	—	—	湧水
83.8	243	656	656	656	150	480	—	—	⑤ 0.058	S2

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 水 面 積 km ²	現 在 給 水 口 人 (b)人
					給水区 域面積 km ²	給 水 口 人			
52	高 田 東 部 (柿 崎)	中頸城郡柿崎町大 字上輪	柿 崎 町	67	1.4	230	135	1.4	135
53	(")	中頸城郡柿崎町大 字小菅	"	67	1.9	130	48	1.9	48
54	(")	中頸城郡柿崎町大 字米山寺	米 山 寺 簡易水道 組 合	65	1.8	120	341	1.8	87
55	(")	中頸城郡柿崎町大 字東横山	柿 崎 市	69	1.0	180	65	1.0	65
56	(")	中頸城郡頸城村大 字玄僧	頸 城 村	59	2.58	250	225	2.58	219
57	妙高山・猿 橋 (妙高山・飯 山)	中頸城郡妙高村大 字葎生	妙 高 村	-	-	1,090	1,033	-	978
58	猿 橋 (飯 山)	中頸城郡妙高村大 字大鹿	"	-	-	1,050	715	-	715
59	妙 高 山 (妙 高 山)	中頸城郡妙高村大 字関山	"	-	-	3,000	2,693	-	2,693
60	(")	中頸城郡妙高村大 字中村新田	中村地区 簡易水道 組 合	-	-	270	232	-	232
61	(")	中頸城郡妙高村大 字関山	妙 高 村	-	-	3,000	103	-	103
62	(")	中頸城郡妙高村大 字坂口新田	坂口地区 簡易水道 組 合	-	-	250	176	-	176
63	(")	中頸城郡妙高村大 字大谷	妙 高 村	-	-	177	90	-	90
64	猿 橋 (飯 山)	中頸城郡妙高村大 字上樽	樽本地区 簡易水道 組 合	-	-	110	79	-	79
65	妙 高 山 (妙 高 山)	中頸城郡妙高村大 字関	妙 高 村	-	-	1,900	87	-	87
66	(")	中頸城郡妙高村大 字関山	燕 温 泉 簡易水道 組 合	-	-	1,000	54	-	54
67	高 田 東 部 (高 田 東 部)	中頸城郡板倉町大 字関田	板 倉 町	53	6.0	1,090	777	6.0	748
68	(")	中頸城郡板倉町大 字孤立	"	55	3.0	580	490	3.0	475

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当た り最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現在 公称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井 戸 本	浅 井 戸 本		
100	150	36.5	36.5	36.5	36.5	-	-	-	-	湧水
100	150	15	15	19.5	19.5	-	-	-	-	"
25.5	180	17.5	17.5	21.6	21.6	-	-	-	-	"
100	150	20	20	27	27	-	-	-	-	"
97.3	150	38	38	38	22	-	-	2	-	
95	200	300	-	300	41	-	1	-	-	
100	150	166.4	-	166.4	-	150	-	-	④	S16
100	150	510	-	510	450	-	1	-	-	
100	150	40.5	-	40.5	(推) 40	-	1	-	-	
100	200	600	-	600	36	-	2	-	-	
100	150	110	-	110	(推) 68	-	-	-	-	湧水
100	150	26.5	-	26.5	(〃) 26	-	-	-	-	"
100	150	29.1	-	29.1	(〃) 28	-	-	-	-	S15
100	150	200	-	200	-	96	-	-	④	S18
100	120	96	-	96	-	(推) 95	-	-	-	S17
96.3	150	171.3	171.3	171.3	-	-	-	-	-	湧水
96.9	200	118.5	118.5	118.5	118.5	-	1	-	-	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 面 積 k㎡	現 在 給 水 口 人 (b)人
					給水区 域面積 k㎡	給 水 口 人			
69	猿橋・高田東部 (飯山・高田東部)	中頸城郡板倉町大 字久々野	板倉町	48	6.0	1,470	904	6.0	819
70	高田東部 (高田東部)	中頸城郡清里村大 字荒牧	清里村	52	26.2	4,100	3,911	26.2	3,858
71	高田西部 (高田西部)	西頸城郡名立町大 字新井町	名立町	-	8.0	4,500	4,071	8.0	3,965
72	(")	西頸城郡能生町大 字大洞	能生町	60	-	220	190	-	190
73	(")	西頸城郡能生町大 字高倉	"	69	-	-190	-	-	-
74	(")	西頸城郡能生町大 字大沢・川詰	"	60	-	3,350	3,538	-	3,232
75	(糸魚川)	西頸城郡能生町大 字中尾・新戸	"	-	-	440	457	-	423
76	(泊)	西頸城郡青海町大 字歌	青海町	55	2.0	450	298	2.0	298
77	(")	西頸城郡青海町大 字外波	"	54	1.3	700	470	1.3	470
78	(")	西頸城郡青海町大 字上路	"	57	1.4	180	94	1.4	94
79	(")	西頸城郡青海町大 字市振	"	60	3.0	850	716	3.0	716
1	猿 (飯山)	飯山市大字中谷	飯山市	58	0.6	410	290	0.6	286
2	(")	" 大字三郷	"	47	1.25	310	101	1.25	101
3	(")	" 大字斑尾	"	68	3.8	2,800	600	2.38	600
4	妙高 (白馬山岳)	北安曇郡白馬村大 字落倉	白馬村	60	0.7	124	134	0.7	112
5	(")	北安曇郡白馬村大 字白馬岩岳倉下	"	63	0.6	2,400	102	0.6	102

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当た り最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現在 公称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
90.6	150	336.5	336.5	336.5	-	-	-	-	-	湧水
99	200	871	1,100	958	-	958	-	-	④ 0.020	S10
97.4	200	975.5	975.5	145.5	145.5	830	-	1	④ 0.013	Na1
100	500	110	110	110	-	-	-	-	-	湧水
-	411	78	-	78	-	-	-	-	-	S61.4 給水予定
91.4	271	909.3	909.3	1,836.5	613	-	-	1	-	
92.6	514	226	226	226	-	-	-	-	-	湧水
100	335	160	160	160	222	-	-	1	-	
100	150	105	105	105	-	-	-	-	-	湧水
100	150	27	27	27	-	-	-	-	-	"
100	377	320	320	320	656	-	-	1	-	
98.6	100	74.5	74.5	82	-	95.1	-	-	④ 0.0011	
100	100	49.5	49.5	54.5	43	-	-	-	-	湧水
100	200	2,400	2,400	2,400	2,409	-	-	2	-	一部湧水
88.6	829	451	451	470	-	130	-	-	④ 0.0017	
100	350	1,200	1,200	1,360	-	180	-	-	④ 0.0156	

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現 在 給 面 積 km ²	現 在 給 水 口 人 (b)人
					給水区 域面積 km ²	給 水 口 人			
6	妙高山 (白馬岳・大町)	北安曇郡白馬村大 字嶺方	白馬村	63	0.3	150	101	0.3	101
7	(小 滝)	北安曇郡小谷村大 字大草連	簡易水道 組合	30	0.1	220	37	0.1	37
8	(白馬岳・小滝)	北安曇郡小谷村大 字中土	小谷村	56	4.8	1,300	1,018	4.8	925
9	(白馬岳)	北安曇郡小谷村大 字清水山	簡易水道 組合	32	0.5	180	90	0.5	90
10	(〃)	北安曇郡小谷村大 字月岡・雨中	小谷村	38	0.9	800	400	0.9	400
11	(〃)	北安曇郡小谷村大 字若栗・蕨平	〃	52	1.5	450	352	1.5	352
12	(〃)	北安曇郡小谷村大 字千国	〃	32	0.2	250	215	0.2	215
13	(〃)	北安曇郡小谷村大 字槻池	〃	42	2.3	1,320	646	2.3	646
14	妙高山・猿橋 (妙高山・飯山)	上水内郡信濃町大 字古海	信濃町	50	6.5	550	480	6.5	457
15	妙高山 (妙高山)	上水内郡信濃町大 字熊坂	〃	50	2.4	140	150	2.4	150
16	(〃)	上水内郡信濃町 (四季の里)	日車不動 産(株)	50	3.6	450	2	3.6	2
17	(〃)	上水内郡信濃町 (美山郷)	三栄興業 株(株)	51	5.7	5,000	(700) 0	53.8	(700) 0
18	(妙高山・戸隠)	上水内郡信濃町大 字菅川	信濃町	47	2.5	134	120	2.5	118
19	妙高山・猿橋 (戸隠・中野)	上水内郡信濃町 (野尻湖 レクタウン)	交栄興産 株(株)	51	3.5	500	(50) 0	3.5	(50) 0
20	妙高山 (戸隠)	上水内郡信濃町 (信州黒姫高原)	大昭和観 光(株)	54	1.0	400	(100) 3	1.0	(100) 3

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当たり 最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現在 公称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
100	150	146	146	160	-	120	-	-	④ 0.0018	
100	200	33	15	15	15	-	-	-	-	湧水
90.9	268	492	492	492	492	-	-	-	-	"
100	200	27	27	27	27	-	-	-	-	"
100	200	177	177	177	177	-	-	-	-	"
100	300	984	984	984	984	-	-	-	-	"
100	200	98	98	98	98	-	-	-	-	"
100	300	2,000	2,000	2,000	860.5	1,139.5	-	-	④ 0.015	一部湧水
95.2	164	90	90	90	90	-	-	-	-	湧水
100	329	46	46	46	46	-	-	-	-	"
100	251	113	113	113	113	-	1	-	-	
(100) -	200	1,000	1,000	1,000	1,000	-	1	-	-	
98.3	455	61	61	61	61	-	-	-	-	湧水
(100) -	300	150	150	150	150	-	1	-	-	
(100) 100	200	80	80	80	80	-	1	-	-	

Ⅶ. 4 専用水道

対照 番号	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a) 人	現 在 給 面 積 ㎧	現 在 給 人 口 (b) 人
					給水区 域面積 ㎧	給 水 口 人			
1	高 田 東 部 (高 田 東 部)	新 井 市 大 字 新 井	ダイセル 化学工業 新井工場	-	-	700	370	-	370
2	妙 高 山 (妙 高 山)	中 頸 城 郡 中 郷 村 大 字 藤 沢	日本曹達 (株)二本木 工場	-	-	4,500	550	-	550
3	高 田 西 部 (糸 魚 川)	西 頸 城 郡 青 海 町 大 字 青 海	電気化学 工場	-	-	550	114	-	114

地区一覽表

現況普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当たり 最大給 水量 ℓ/D	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m³/D	日最大取水実績量		使用井戸本数		水利権 水量 m³/sec	備考
		認可済 m³/D	現在 称 m³/D		地下水 m³/D	地表水 m³/D	深 井戸 本	浅 井戸 本		
100	-	105	105	105	105	-		1	-	
100	-	700	700	700	700	-		1	-	
100	-	1,440	1,440	1,440	1,440	-		1	-	

VIII 工業用水使用狀況資料

VIII.1	工業用水使用狀況（水源別）總括表	219
VIII.2	工業用水使用狀況調查一覽表	220

Ⅷ 工業用水使用状況資料

Ⅷ.1 工業用水使用状況（水源別）総括表

用途別 県名	1日当りの淡水平均実績水量（m ³ /d）						地下水の使用井戸本数	
	工業用水道	地表水	地下水	上水道	その他	合計	浅井戸	深井戸
新潟県	75,667	164,784	150,888	16,053	1,007,857	1,414,749	5	74
長野県	—	2,332	7,375	2,146	1,595	13,448	—	15

Ⅷ.2 工業用水使用状況調査一覽表

年 月 日 記入

(新 編)

水系名	市郡名	主要業種 (中分類)	主要業種名 と事業所数	1日当たりの排水(平均)実績水量 (㎥/day)						地下水の使用井戸本数(本)		備考
				工業用水道	地表水 (伏流水を含む)	地下水	上水道	その他 (回流水を含む)	合計	浅井戸	深井戸	
別府川	上 總 市	非鉄金属 他	61	27,229	2	7,211	4,333	134,027	172,832	-	17	
新石川	栴 崎 市	機械、石油 他	76	-	2,160	756	8,553	671	12,145	-	-	
新石川	糸 魚 川 市	窯業、土石、纖維 他	22	-	-	13,634	581	10,160	24,375	3	5	
別府川	新 井 市	化学、電気 他	14	-	40,110	19,030	316	6,570	66,026	-	9	
別府川	市 計		173	27,259	42,272	40,631	13,788	151,423	275,373	3	81	
新石川	刈羽郡 高柳町	衣服、纖維 他	3	-	-	-	4	-	4	-	-	
"	刈 羽 村	機 械 他	4	-	-	-	139	-	139	-	-	
"	西 山 町	窯業、土石、鉄鋼 他	8	-	-	6	91	-	97	-	-	
"	刈羽郡 計		15	-	-	6	234	-	240	-	-	
別府川	東頸城郡 安達町	電気 機械 他	2	-	-	-	11	-	11	-	-	
"	浦 川 原 村	"	2	-	-	2	8	-	10	-	-	
"	大 島 村	"	3	-	-	6	3	13	27	-	-	
"	牧 村	機 械 他	2	-	-	-	73	-	73	-	-	
東頸城郡 計			9	-	-	3	95	98	121	-	-	
柳 崎 川	中頸城郡 柳崎町	鉄鋼、窯業 他	15	-	912	223	152	220	1,577	-	-	
段 田 川	大 瀬 町	化学、石油 他	12	-	146	5,515	204	40,660	46,525	-	1	
"	頸 城 町	化学、電気 機械 他	6	43,403	-	8,729	773	42,350	100,760	-	14	
柳 崎 川	吉 川 村	電気 機械 他	3	-	-	-	30	-	30	-	-	
段 田 川	砂高々 原町	鉄鋼、非鉄 他	2	-	2,435	-	233	5,663	8,326	-	-	
"	中 郷 村	化学 他	5	-	23,600	4,531	6	237,004	321,191	2	4	
"	砂 高 村	電気 機械 他	2	-	-	65	2	-	67	-	-	

水系名	市郡名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業所数	1日当たり淡水(最大) 平均) 突給水量 (m ³ /day)							地下水の使用井戸本数(本)		備考
				工業用水道	地表水 (伏流水を含む)	地下水	上水道	その他 (雨水を含む)	合計	浅井戸	深井戸		
												48,408	
岡川	板倉町	精密機械他	4	-	-	2	88	-	-	40	-	-	
"	清里村	電気機械他	1	-	-	-	25	-	-	25	-	-	
"	三和村	"	1	-	-	-	39	-	-	39	-	-	
	中野城郡計		51	48,408	33,153	19,115	1,537	376,367		478,580	2	19	
名立川	西頸城郡名立町	窯業, 土石他	2	-	-	3	8	29	-	35	-	-	
能生川	龍生町	織機他	3	-	-	4,200	52	-	-	4,352	-	-	
青海川	青海町	化学, 窯業, 土石他	7	-	89,359	86,825	344	430,015		656,043	-	24	
	西頸城郡計		12	-	89,359	90,628	399	480,044		650,430	-	24	
	郡計		87	48,408	122,512	109,767	2,265	856,329		1,139,371	2	48	
	県計		260	75,667	164,784	150,388	16,053	1,007,357		1,414,749	5	74	
岡川	坂山市	電機	14	-	-	416	478	130		1,024	-	4	
姫川	北安曇郡城	織機	17	-	-	2,394	697	5		3,096	-	2	
関川	上水内郡電	電機	39	-	2,382	4,565	971	1,460		9,328	-	9	
	郡計		56	-	2,382	6,959	1,668	1,465		12,424	-	11	
	県計		70	-	2,382	7,375	2,146	1,595		18,448	-	15	

Ⅸ ダム資料

Ⅸ.1	ダム（主要項目別，水系別）総括表	225
Ⅸ.2	ダム一覧表	226

IX ダム 資料

IX.1 ダム（主要項目別、水系別）総括表

主要項目別 水系別	ダム数	有効貯水量 (10^3 m^3)	経済効果別ダム数				上水道 (ダム)	摘要	
			水調整ダム	かんがい (ダム)	発電 (ダム)				
関川	8	15,750	ヶ所 2	ヶ所 1 7,118 ha	1		2	m^3/d 40,000	工事中含む
その他	8	15,175	4		1	KW 11,500	5	m^3/d 118,200	
計	11	30,925	6	1 7,118 ha	2	KW 11,500	7	m^3/d 158,200	

Ⅸ.2 ダムデータ 一覧表

対照番号	利水施設名 (5万分1地形図名)	ダム名	位置	目的	水系名	該当河川名	集水面積 km ²	堰高 m	堰型式	貯水量 10 ³ m ³	洪水調節量 計面雨量 m ³ /s	経かんがい (師積) ha	発電 (最大出力) kW	効果		使用開始年月	事業者 (管理者名)	事業主体 名	備考
														上水道 (日給水量) m ³ /D	工業用水 (日給水量) m ³ /D				
1	高田東部 (岡野町)	緒石川	刈羽郡高橋町門出東頸城路松代町田代	F	緒石川	緒石川	46	37	重力式 コンクリート	5,100	250 410	-	-	-	48.4	新島県 新島町	新島県	地砂100年	
2	"	鵜川	栲幡市清水谷	F	鵜川	鵜川	30.3	56	"	2,810	110 300	-	-	-	-	"	"	"	"
3	"	川内	栲幡市新渡字川内	W	前川	前川	5.06	22.6	フイル タ イ プ	265	-	-	-	9,000	12.8	栲幡市 栲幡市	栲幡市	推砂計画 なし	
4	"	谷根川	栲幡市谷根字入山	W	谷根川	谷根川	3.26	54	重力式 コンクリート	1,800	-	-	-	49,500	47.11	"	"	"	"
5	"	赤岩	"	W	"	"	5.92	76.5	"	355	-	-	-	38,600	-	"	"	S.62.12 竣工予定	
6	"	栲幡川	中頸城郡栲幡町松留・上中山	F.W	栲幡川	栲幡川	12.5	58	ロック フイル	4,110	128 150	-	-	21,000	-	新島県上 越市ほか	新島県	地砂100年	
7	高田西部 (高田西部)	正善寺	上越市上正善寺	F.W	関川	正善寺川	6.3	47	重力式 コンクリート	4,000	86 100	-	-	40,000	60.4	"	"	"	"
8	"	鏡明川	上越市向橋	F.P.W	"	鏡名川	7.6	35	"	2,550	90	-	-	-	(未定)	"	"	"	
9	妙高山 (妙高山)	笹ヶ峰	中頸城郡妙高山町笹ヶ峰	A	"	関川	55.8	48.6	ロック フイル	9,200	-	7,118	-	-	54.1	関川 土地改良 区連合	新潟県 (新潟県)	"	"
10	高田西部 (高田西部)	後谷	上越市後谷	F.W	桑取川	綱子川	57.4	20.8	重力式 コンクリート	55	-	-	11,500	5,100	43.11	新潟県 上越市	新潟県	"	"
11	妙高山 (妙高山)	飛山	西頸城郡能生町飛山	F	能生川	能生川	20.4	44.6	"	1,190	158.4 197.5	-	-	-	44	新潟県 新潟市	新潟県	"	"

A : かんがい F : 洪水調節 P : 発電
W : 上水道 I : 工業用水道

X 水力発電所資料

X.1	水力発電所総括表	229
X.2	水力発電所一覧表	230

X 水力発電所資料

X.1 水力発電所総括表

A 新潟県

主要項目別 水系別	発電所数	形式分類			使用水量			発電電力			年間発電量 MWH	企業者別の数
		ダム式	水路式	ダム水路式	最大 m ³ /sec	常時 m ³ /sec	最大 KW	常時 KW	最大 時			
関川	15		15		112,717	67,603	95,017	46,468		514,147	新潟県 2	
姫川	10		10		139,876	40,648	150,900	38,680		844,174	東電 15	
その他	8		8		35,06	8,312	34,813	5,901		188,857	川電 4	
計	33		33		287,653	116,563	280,730	91,049		1,547,178	姫川電 2	
											日本曹達 3	
											電気化学工業 7	

B 長野県

主要項目別 水系別	発電所数	形式分類			使用水量			発電電力			年間発電量 MWH	企業者別の数
		ダム式	水路式	ダム水路式	最大 m ³ /sec	常時 m ³ /sec	最大 KW	常時 KW	最大 時			
関川	3		3		13,053	3,13	21,394	5,330		114,465	東電 3	
姫川	9		9		111,524	34,83	93,500	29,410		559,028	中部電 5	
計	12		12		124,577	37,96	114,894	35,240		673,493	黒川電 1	
											電気化学工業 3	

X.2 水力発電所一覽表

対照番号	水源地名 (5万分1地形図名)	水系名	河川名	事業者名	発電所名	発電型式	位置		流域面積 km ²	使用水量		有効落差		発電力		年間発電量 MWh	貯水(調整池)		発電開始 年月日	備考
							取水口	排水口		最大 m ³ /S	常時 m ³ /S	最大 m	常時 m	最大 kW	常時 kW		貯水高 m	貯水容量 10 ³ m ³		
1	猿橋(飯山)	四川	四川	東北電力	鳥坂	水輪式	中頸城郡妙高村	新井市	282.80	最大 16.690	常時 11.270	最大 201.908	常時 201.908	26,417	17,831	183,081	326.384	100.087	T15.10	
2	妙高山(妙高山)	"	"	"	関山	"	"	中頸城郡妙高村	232.80	13.910	11.100	10.909	10.909	1,081	867	4,423	326.364	313.818	T14.11	
3	"	"	"	"	大谷第2	"	長野県上水内郡菅沼町	"	173.14	8.350	1.810	224.400	223.350	14,600	3,250	70,727	577.400	325.758	S12.1	
4	"	"	"	"	大谷第1	"	中頸城郡妙高町	"	206.60	8.947	8.347	106.060	106.060	6,538	6,538	35,556	466.967	352.757	T 9. 6	
5	"	"	"	"	藏々	"	中頸城郡妙高町	中頸城郡妙高町	192.10	7.54	6.57	32.57	22.57	1,750	1,523	10,409	489.597	465.906	M40. 4	
6	"	"	"	"	田口	"	"	"	169.27	6.90	6.40	39.393	39.393	2,008	1,862	11,047	544.697	501.615	T14. 3	
7	"	"	"	"	関川	"	"	"	141.37	5.71	5.29	53.333	53.333	2,233	2,060	13,112	571.960	514.948	T 6. 3	
8	"	"	"	"	杉ノ沢	"	"	"	108.00	6.580	3.820	127.823	103.939	5,400	3,880	38,231	740.400	377.00	T 8. 4	
9	"	"	"	"	高沢第1	"	長野県上水内郡菅沼町	長野県上水内郡菅沼町	12.43	3.48	0.50	172.30	179.30	4,800	430	-	908.312	716.267	M39. 8.1	
10	"	"	"	"	高沢第2	"	"	"	36.88	5.40	2.68	332.50	343.68	14,200	5,400	110,723	655.72	575.15	S 9. 4.29	
11	"	"	"	"	西野	"	中頸城郡妙高町	中頸城郡妙高町	62.77	3.79	2.20	102.390	-	3,000	1,200	19,337	1,220,300	1,075,470	S 4.10	
12	高田西野(碓西野)	"	碓山川	新潟県	高田	"	西頸城郡名立町・上越市	上越市	57.40	7.00	1.23	195.5	200.05	11,500	700	44,531	248.00	45.00	S 43.11.20	

对照番号	利水施設名 (5万平方メートル以上) 地形図名	水系名	該当河川名	事業者名	発電所名	電機型式	位置		流域面積 km ²	使用水量		有効落差		発電力		年間発電 電力量 MW/年	貯水(調整)池 ダム高 ダム構造 形式	水位(B.L.m)		発電開始 年月日	備考
							取水口	放水口		最大 m ³ /S	最大 m ³ /S	最大 m	落差 m	最大 m	最大 m			最大 m	取水位 m		
13	高田西部 (袋田内湾)	荒川	荒山川	新潟県 新井市	新高田	水路式	西頸城郡名立町・ 上越市	上越市	57.40	最大 1.60 m ³ /S	最大 0.76 m ³ /S	最大 198.16 m	最大 198.41 m	2,500	1,100	4,310		248.00	46.50	S59.10.1	
14	妙高山 (妙高山)	"	矢代川	日本 曹達 第1	矢代川	"	新井市	新井市	42.71	2.56	0.635	66.976	66.976	1,300	420	8,587		389.080	319.250	S 2. 8	
15	"	"	"	"	"	"	"	"	36.88	2.160	0.700	180.302	180.302	2,900	1,002	20,119		388.080	319.250	S 4. 6	
16	"	"	"	"	"	"	中頸城郡妙高村	中頸城郡妙高村	18.20	1.680	0.47	295.0	301.50	3,980	1,100	28,899		384.91	577.11	S12.10	
17	高田東部 (袋田東部)	"	大津川	東北 電力	飯谷	"	新井市	中頸城郡飯谷町	386.00	19,900	6.800	61.515	61.515	3,810	3,180	56,278		100.068	38.486	S14. 6	
18	妙高山 (妙高山)	"	池尻川	"	池尻川	"	長野県上水内郡高 瀬町	中頸城郡妙高之原 町	18.30	4.173	-	75.757	-	2,394	-	3,742		655.716	575.182	S 9. 4	
19	高田西部 (糸魚川)	早川	早川	"	早川	"	糸魚川市	糸魚川市	91.60	4.45	2.50	71.21	71.21	2,513	1,413	19,360		85.446	7.500	T 1.11	
20	妙高山 (妙高山)	"	"	黒部川 電力 第2	菅谷	"	"	"	34.53	7.00	1.08	176.00	182.75	10,200	1,000	46,000		507.50	316.00	S 50. 8	
21	高田西部 (糸魚川)	大瀧川	大瀧川	東北 電力	北出	"	"	"	52.00	10,000	2.20	85.90	68.08	7,100	650	30,431		284.180	198.700	T 12. 3	
22	妙高山 (小滝)	海川	海川	征伐化 学工業 第4	海川	"	"	"	32.16	3.20	0.417	37.575	38.20	900	125	5,312		170.303	128.989	S 4.10	
23	"	"	"	"	"	"	"	"	30.17	1.886	0.417	184.15	188.48	2,600	595	16,682		363.424	168.977	T 12.12	
24	"	"	"	"	"	"	"	"	24.38	2.587	0.334	221.667	223.307	4,400	596	26,675		303.818	266.956	S 5. 1	
25	"	"	"	"	"	"	"	"	24.88	2.687	0.384	187.88	190.55	3,800	520	20,834		304.545	303.318	S 5. 1	

対照番号	河川名称	水名	河川名称	当番名	事業名	免所名	電名	型式	位置		流域面積 km ²	使用水量		有効落差		発電力		年間発電量 MWh	貯水(調整)池		水位(ELm)		発電開始年月日	備考
									取水口	放水口		最大	常時	最大	常時	最大	常時		最大	常時	有効容量 10 ³ m ³	ダム高 m		
26	山田西部 (糸魚川)	姫川	姫川	姫川電力第7	姫川電力第7	姫川	姫川	水路式	糸魚川市	糸魚川市	563.37	最大 49.00 m ³ /S	常時 14.60 m ³ /S	最大 99.425 m	常時 101.245 m	最大 42,500 kWh	常時 12,400 kWh	273,013	121.800	6.169	S30.2			
27	妙高山 (小滝)	"	"	"	黒部川電力第6	"	"	"	"	"	546.26	27.82	13.02	108.484	111.82	24,500	12,100	182,200	233.48	116.72	S 9.12			
28	"	"	"	"	電気化学工業	大綱	"	"	長野県北安曇郡小谷村	長野県北安曇郡小谷村	373.76	25.04	8.90	115.89	118.04	24,500	8,800	166,388	367.00	234.00	S13.2.6			
29	"	"	"	"	"	大所川	"	"	糸魚川市	糸魚川市	38.13	7.374	2.922	146.36	146.36	8,400	3,400	56,555	369.181	242.811	T12.1.1			
30	"	"	"	"	"	横川第2	横川	"	長野県北安曇郡小谷村	長野県北安曇郡小谷村	17.41	5.50	1.21	351.0	361.80	16,000	3,300	65,072	887.00	269.50	S39.1.22			
31	"	"	"	"	黒部川電力	北小谷	"	"	"	"	354.0	35.00	8.24	35.50	36.40	10,500	1,900	60,380	397.156	357.15	S57.4.8			
32	"	"	"	"	中部電力	姫川第3	姫川	"	"	"	329.3	25.00	7.84	55.00	55.00	11,500	3,500	72,418	456.20	397.123	S30.7.7			
33	"	"	"	"	"	"	"	"	長野県北安曇郡白馬村	"	222.4	10.30	5.43	164.55	164.55	13,280	7,000	102,807	638.724	459.227	S10.10.1			
34	"	"	"	"	姫川電力	新小滝川	新小滝川	"	糸魚川市	糸魚川市	62.90	12.50	2.00	31.60	34.71	3,200	380	14,885	149.6	114.62	S56.1.1			
35	妙高山 (小滝)	"	"	"	電気化学工業	小滝川	小滝川	"	"	"	62.62	5.982	2.225	100.91	102.27	4,200	1,600	24,563	253.88	151.768	T12.1.1			
36	"	"	"	"	黒部川電力	滝上	滝上	"	"	"	29.86	5.57	0.61	34.00	321.50	14,600	1,450	72,300	604.00	276.00	S44.7			
37	"	"	"	"	"	長檜	"	"	"	"	9.78	2.03	307.00	314.00	5,000	600	28,800	924.20	607.85	S37.1.1				
38	"	"	"	"	電気化学工業	横川第1	横川	"	長野県北安曇郡小谷村	長野県北安曇郡小谷村	33.7	3.80	0.84	319.0	331.0	10,000	2,100	43,964	931.00	637.00	S40.8.10			

对照 番号	利水现状 名称 (点 为百分1) 地形図名	水系名	河川名	当 地 名	事 業 者 名	業 所 名	渠 名	型式	位		置		疏 浚 前 積 積 m ³	使用水量				有功落差		発電力		年 間 生 産 電 力 量 MWH	貯水(調整)池			水位(E.I.m)		発 起 開 始 年 月 日	備 考
									取 水 口	放 水 口	最 大 常 時 m ³ /S	最 大 常 時 m		最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m		最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m	最 大 常 時 m		
39	妙高川 (小 堀)	堀川	大所川	東北 電力	大所川 第 3		水檻式		糸魚川市	糸魚川市			78.23	13.00	2.100	83.10	85.75	9,000	700	28,649				482.00	383.570	S 37.10			
40	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	61.13	10.00	1.74	318.70	333.83	26,000	4,100	106,427				828.800	432.164	S 34.11				
41	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	38.40	6.60	1.09	247.9	256.85	13,500	2,000	55,882				1,065.00	302.476	S 37.8				
42	" (白馬岳)	"	柳川	中 電力	柳川		"	長野県北安曇郡日 馬村	長野県北安曇郡日 馬村			5.2	0.22	0.14	184.85	184.85	320	200	2,653				1,051.09	868.21	S 4. 1.21				
43	"	"	松川	"	二股		"	"	"	"	"	42.3	4.164	1.53	165.45	165.45	5,200	2,000	31,712				995.29	821.736	S 5. 5. 2				
44	"	"	稻盛川	"	西股		"	"	"	"	"	18.5	2.50	0.70	112.12	112.12	2,200	610	9,644				1,101.88	950.89	S 5. 7.11				
45	" (小 堀)	青海川	青海川	文化 学工業	青海川		"	西頭城部青海町	西頭城部青海町			33.31	3.40	1.03	123.80	123.80	3,800	1,000	22,973				227.00	97.80	S 14.12				

XI 溜池 資 料

XI. 1	溜池（市郡別）総括表	237
XI. 2	溜池一覽表	238
XI. 2.1	溜池一覽表（100,000 m ³ 以上）	238
XI. 2.2	溜池一覽表（10,000 m ³ 以上 100,000 m ³ 未満）	244

XI 溜池 資 料

XI.1 溜池(市郡別)総括表

A 新 潟 県

目的別 市郡別	農 業 用 溜 池			備 考
	ヶ 所 数		有 効 貯 水 量	
	10万m ³ 以上	10万~ 1万m ³		
柏 崎 市	2	38	1,382,900	
糸 魚 川 市		5	90,800	
新 井 市		12	341,000	
上 越 市	9	23	2,567,800	
刈 羽 郡	3	9	786,000	
東 頸 城 郡		29	578,100	
中 頸 城 郡	21	11	13,043,300	
西 頸 城 郡		3	133,700	
計	35	231	18,923,600	

B 長 野 県

目的別 市郡別	農 業 用 溜 池			備 考
	ヶ 所 数		有 効 貯 水 量	
	10万m ³ 以上	10万~ 1万m ³		
飯 山 市	1	2	551,000	
北 安 曇 郡		2	31,574	
計	1	4	582,574	

XI. 2 溜 池

XI. 2.1 溜池一覽表 (100,000 m³以上)

整理 番号	名 称	利水現況 圖名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
1	畑 入	高田 東部 (柏 崎)	柏崎市矢田	矢田部落	明 治 初 期	矢 田 部 落 長
1	青 野 池	" (高田東部)	上越市大字上青野	-	約 400 年前	保 倉 土 地 改 良 区 理 事 長
2	針ノ茅ヶ池	高田 西 部 (高田西部)	" 五智国府	用水組合	約 260 年前	用 水 組 合 長
3	長 池	(")	" "	"	"	"
4	愛宕谷池	(")	" 谷愛宕	利 用 者 共 同	明 治 2 年	蜂 ヶ 嶺 用 水 組 合 長
5	かじ沢 2 号池	(")	" 大豆	"	明 治 4 年	稻 荷 中 江 土 地 改 良 区 理 事 長
6	出 雲 池	(")	" 岩木	"	明 治 2 年	代 表 桂 一 郎
7	熊 谷 池	(")	" "	"	"	"
8	犀 ヶ 池	(")	" 滝寺	"	安 政 元 年	稻 荷 中 江 土 地 改 良 区 理 事 長
9	石 坂 池	(")	" 平山	"	慶 応 2 年	"
1	大 池	高田 東 部 (柏 崎)	刈羽郡 刈羽村大字井岡	刈 羽 村	昭 和 48 年	井 岡 部 落
2	長 池	(")	" 大字赤田北方	県 営	昭 和 54~56年	赤 田 北 方 部 落
1	大 池	(")	" 西山町大字五日市	五 十 日 市 部 落	昭 和 初 期	五 日 市 部 落 長
1	朝 日 池	" (柿 崎)	中頸城郡 大瀧町大字雁子	旭 村 水 理 組 合	-	朝 日 池 土 地 改 良 区 理 事 長
2	鵜 ノ 池	(")	" 岩野古新田	瀧 町 村 "	-	大 瀧 町 土 地 改 良 区 理 事 長
3	中 谷 内 池	(")	" 長崎	中 谷 内 "	-	"

一 覧 表

目 的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
農 業 用	60.0	土 堰 堤	160,000	10.0	67.0	土砂堆積	補給用水
〃	120.0	〃	250,000	2.9	600.0	堤体漏水のため S55～改修中	S44堤体改修
〃	50.0	〃	100,000	6.0	90.0	堤体一部沈下 堤体より漏水	
〃	50.0	〃	175,000	9.0	500.0		
〃	66.0	〃	250,000	16.8	79.0		S47全面改修
〃	60.0	〃	120,000	9.5	155.0		S38 〃
〃	8.0	〃	180,000	18.0	440.0		
〃	8.0	〃	139,200	18.0	100.0		
〃	60.0	〃	380,000	8.0	130.0		S45全面改修
〃	60.0	〃	170,000	9.0	150.0		S48 〃
かんがい	32.0	〃	240,000	2.2	300.0	土砂堆積	
〃	43.0	〃	138,000	4.7	120.0	〃	
補 用 水	42.0	コンクリ ート堰堤	120,000	2.0	200.0		
農 業 用	271.0	土 堰 堤	1,196,000	1.5	1,100.0	土砂堆積	S62～改修予定
〃	105.0	〃	438,000	1.2	1,580.0	〃	S56堤体改修
〃	12.0	〃	146,000	2.2	180.0	〃	〃

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
4	天ヶ池	高田東部 (柿崎)	中頸城郡 大瀧町大字土底浜	瀧町村 水理組合	-	大瀧町土地 改良区理事長
1	南谷溜	(〃)	〃 頸城村大字手島	手島部落	-	手島部落長
2	大池溜	(〃)	〃 石神	-	-	頸城村土地 改良区理事長
3	小池溜	(〃)	〃 花ヶ崎	-	-	〃
1	鴨スリ池	(〃)	〃 吉川町大字赤沢	赤沢部落	明治以前	吉川町土地 改良区理事長
2	大久保池	(〃)	〃 下中条	下中条 部落	〃	〃
3	清生池	(〃)	〃 神田町	-	〃	神田町部落長
4	長峰池	(〃)	〃 長峰	長峰部落	〃	吉川町土地 改良区理事長
5	荒戸溜	(〃)	〃 町田	町田部落	明治	旭土地 改良区理事長
1	中樽溜池	猿橋 (飯山)	〃 妙高村大字樽本乙	中樽本 部落	-	中樽本部落長
1	大池	(〃)	〃 板倉町大字大池新田	用水組合	明治44年	代表 小林司
1	坊ヶ池	高田東部 (高田東部)	〃 清里村大字青柳	青柳部落	-	坊ヶ池土地 改良区理事長
1	長池	(〃)	〃 三和村大字神田	神田	明治以前	神田部落長
2	阿弥陀寺池	(〃)	〃 北代	北代	〃	三和村土地 改良区理事長
3	大池	(〃)	〃 岡田	岡田	〃	岡田部落長
4	多能ダム	(〃)	〃 大東	-	〃	三和村土地 改良区理事長
5	古溜(上)	(〃)	〃 水吉	東部 用水組合	明治初期	〃

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	30.0	土堰堤	311,000	2.6	560.0	土砂堆積	
〃	120.0	〃	712,000	7.0	151.0	堤体より漏水	S 36取水施設改修
〃	1,596.0	〃	1,994,000	9.9	290.0	堤体余裕高不足 余水吐・断面	S 60～改修中
〃	1,596.0	〃	1,080,000	9.9	450.0	堤体沈下のため S 60～改修中	
〃	20.0	〃	100,000	4.5	105.0	堤体法面侵食	S 56取水施設改修
〃	60.0	〃	123,000	4.9	187.3		S 53全面改修
〃	15.0	〃	120,000	2.0	150.0		S 45堤体一部築立
〃	66.0	〃	500,000	1.0	300.0	取水施設不良 水質汚濁	
〃	123.0	〃	140,000	8.7	126.0		S 56全面改修
〃	3.0	〃	100,000	8.0	27.0		S 37全面改修
〃	31.0	〃	100,000	10.0	200.0	堤体法面侵食, 土砂堆積, 余水 吐不備	
〃	258.0	〃	956,000	15.0	40.0		S 48全面改修
〃	64.0	〃	200,000	5.7	220.0		S 47 〃
〃	51.0	〃	180,000	7.3	160.0		S 49 〃
〃	80.0	〃	140,000	6.3	197.0		S 56 〃
〃	222.0	〃	554,000	26.0	150.0		S 58 〃
〃	108.0	〃	100,000	12.3	80.0		S 55 〃

整理 番号	名 称	利水現況 図 名 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
6	新 溜(下)	高田 東 部 (高田東部)	中頸城郡 三和村大字水吉	東 部 用水組合	明 治 初 期	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
1	沼 の 池	猿 橋 (飯 山)	飯山市旭大平峰	飯 山 市	昭 和 5 3 年	中 部 土 地 改 良 区

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	62.0	土堰堤	157,000	18.0	80.0		S46全面改修
かんがい	196.0	土堰堤	486,000	5.4	365.5		

XI. 2.2 溜池一覽表 (10,000 m³以上 100,000 m³未満)

整理 番号	名 称	利水現況 図 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	浦 の 谷	柏 崎	柏崎市長崎	土合部落	明治初期	土合部落長
	桐ノ木谷	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	水 上	〃	〃 〃	長崎部落	〃	長崎部落長
	前 谷 地	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	寺 田	〃	〃 花田	花田部落	天保年間	花田部落長
	金 塚	〃	〃 飯塚	飯塚部落	明治以前	飯塚部落長
	小 田ノ入	〃	〃 曾地	曾地部落	明治初期	曾地部落長
	長 橋	〃	〃 吉井	吉井部落	明治以前	吉井部落長
	駒 越	〃	〃 曾地	曾地部落 (中通土地改良区)	明治初期	曾地部落長
	丸 山	〃	〃 吉井	吉井部落	明治以前	吉井部落長
	古 池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	入 田	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	西 部 入	〃	〃 矢田	矢田部落	明治中期	矢田部落長
	本 村 大 池	〃	〃 〃	〃 (新潟県)	明治初期	中通土地改良区
	森 の 池	〃	〃 〃	矢田部落	昭和18年	矢田部落長
	柳 沢	〃	〃 〃	〃	大正初期	〃
	北 入 第 2	〃	〃 畔屋	畔屋部落	明治24年	畔屋部落長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
農業用	3.0	土 堰 堤	18,000	2.0	100.0	土砂堆積	補給用水
〃	7.0	〃	60,000	2.8	132.0	満水しない	
〃	23.0	〃	40,000	2.0	274.0	〃	補給用水
〃	23.0	〃	15,000	1.5	46.0	土砂堆積	
〃	95.0	〃	30,000	1.5	200.0		補給用水
〃	15.0	〃	40,000	2.7	38.0	土砂堆積	〃
〃	15.0	〃	91,000	7.8	103.0		
〃	95.0	〃	70,000	1.5	110.0		補給用水
〃	101.0	〃	72,000	10.0	60.0		溜池等整備事業 (団体営) S38~
〃	100.0	〃	21,000	4.5	98.0	堤体より漏水	補給用水
〃	100.0	〃	18,000	1.4	56.5		〃
〃	100.0	〃	40,000	4.0	128.0	堤体より漏水	
〃	60.0	〃	12,000	3.5	51.0	土砂堆積	補給用水
〃	60.0	〃	51,500	8.5	60.0	〃	溜池等整備事業 (県営) S52~56
〃	60.0	〃	36,000	8.0	60.0	〃	
〃	60.0	〃	35,600	9.5	42.0	〃	補給用水
〃	30.0	〃	10,100	3.0	30.0	満水しない	〃

整理 番号	名 称	利水現況 図 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	声野河内	柏 崎	柏崎市平井	個 人	明治以前	平井部落長
	南入上池	〃	〃 畔屋	畔屋部落	明治37年	畔屋部落長
	南 入	〃	〃 〃	〃	〃 28年	〃
	堤 づ け	〃	〃 小島	個 人	明治以前	伊 部 勇
	金 山	〃	〃 平井	平井部落	〃	平井部落長
	大久保第2	〃	〃 畔屋	畔屋部落	昭和46年	畔屋部落長
	大久保入	〃	〃 〃	〃	〃 21年	〃
	大 久 保	〃	〃 平井	平井部落	〃 20年	平 井 部 落
	浅 生	〃	〃 〃	〃	明治以前	〃
	八 十 刈	〃	〃 小島	個 人	〃	伊 部 勇
	国 光	〃	〃 北条	家近部落	明治初期	家近部落長
	馬 坂	〃	〃 下軽井川	下軽井川 部 落	江戸末期	下 軽 井 川 部 落 長
	亀 の 倉	岡 野 町	〃 北条	亀の倉 水利組合	明治20年	亀 の 倉 水 利 組 合 長
	太田谷地	〃	〃 南条	南条部落	明治7年	南条部落長
	紙 入	〃	〃 与板	与板部落	明治初期	与板部落長
	日 ノ 入	〃	〃 田島	田島部落 (新潟県)	明治以前	田島部落長
	後谷第2	〃	〃 新道	新道部落	明治初期	新道部落長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	3.2	土堰堤	12,800	6.0	70.0	土砂堆積	
〃	30.0	〃	11,500	7.0	80.0	満水しない	補給用水
〃	30.0	〃	10,600	2.5	300.0	土砂堆積	〃
〃	30.0	〃	13,000	4.0	34.0	〃	
〃	30.0	〃	10,000	2.0	85.0	〃	補給用水
〃	30.0	〃	15,000	5.0	120.0	〃	〃
〃	30.0	〃	15,000	5.0	100.0	満水しない	〃
〃	30.0	〃	33,200	5.0	80.0	〃	
〃	8.0	〃	20,000	4.5	73.6	土砂堆積	
〃	30.0	〃	13,500	6.0	30.0	〃	補給用水
〃	25.0	〃	57,000	4.5	80.0	〃	
〃	23.0	〃	10,000	3.8	86.0	〃	
〃	30.0	〃	24,000	8.0	65.5	〃	補給用水
〃	30.0	〃	32,000	5.0	94.4	〃	〃
〃	1.5	〃	11,200	6.0	100.0	〃	
〃	45.0	〃	22,400	5.2	70.5	〃	溜池等整備事業 (県営) S 55~56
〃	11.3	〃	12,000	5.0	80.0	〃	補給用水

整理 番号	名 称	利水現況 名 図 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	水の入	岡野町	柏崎市上軽井川	上軽井川 部落	明治時代	上軽井川部落長
	古土	〃	〃 堀	堀部落	明治以前	堀部落長
	萩平	〃	〃 上軽井川	上軽井川 部落	昭和20年	上軽井川部落長
	ナメトコ第1	〃	〃 阿相島	個人	不明	横田文雄
	水頭	糸魚川	糸魚川市大字大和川	県営老た め池整備 事業 (新潟県)	昭和10年	糸魚川市 土地改良区
	番坂	〃	〃 〃	〃	昭和12年	〃
	赤坂	〃	〃 真光寺	真光寺 部落	明治18年	真光寺部落
	山崎	小滝	〃 東中	東中部落	昭和9年	東中部落
	白池	〃	〃 別所	不明	不明	大久保部落
	蔑八溜	飯山	新井市大字上小沢	蔑八 用水組合	明治33年	蔑八用水組合長
	裏山池	〃	〃 下平丸	裏山 用水組合	昭和28年	裏山用水組合長
	花立溜池	〃	〃 〃	花立 用水組合	大正5年	花立用水組合長
	おかやば旧溜	〃	〃 長沢	おかやば 用水組合	享保2年	おかやば 用水組合長
	おかやば新溜	〃	〃 〃	〃	昭和17年	〃
	大貝溜池	〃	〃 大貝	大貝部落	不明	大貝部落区長
	新溜	〃	〃 上堀之内	上堀之内 部落	明治30年	上堀之内 部落区長
	古溜	〃	〃 〃	〃	不明	〃

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	5.0	土堰堤	15,900	5.3	71.0	土砂堆積	補給用水
〃	6.0	〃	34,000	2.0	177.0	〃	〃
〃	8.0	〃	48,600	5.4	60.0	〃	
〃		〃	15,000	5.0	25.0	〃	
補用水	No.4.25 (25.0)	〃	29,000	20.0	138.0	良好	S53~55改修
〃	45.0	〃	14,000	7.0	56.0	〃	S50~53改修
〃	18.0	〃	16,000	6.0	52.0	〃	
〃	5.0	〃	12,100	9.0	65.0	土砂流入により 堆積有	
〃	2.5	〃	19,700	4.0	110.0	〃	
農業用	40.0	〃	69,000	9.3	120.0	堤体漏水, 取水 施設不良のため S58~改修中	
〃	50.0	〃	40,000	14.0	70.0	異状なし	S30改修
〃	30.0	〃	30,000	10.0	70.0	〃	
〃	30.0	〃	16,000	6.0	80.0	〃	S16改修
〃	41.0	〃	27,000	8.0	120.0	〃	
〃	6.0	〃	23,000	10.1	43.0	〃	S55全面改修
〃	11.0	〃	15,000	10.0	40.0	〃	
〃	11.0	〃	12,000	10.0	35.0	〃	

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	麻宇田池	飯 山	新井市大字姫川原	姫川原 部落	不 明	上部堀之内 部落区長
	矢代山溜池	高田西部	〃 宮内	宮内 用水組合	昭和20年	宮内用水組合長
	新井新田溜池	妙高山	〃 新井新田	新井新田 部落	明治初期	新井新田 部落区長
	中ノ入溜池	高田西部	〃 猪ノ山	猪ノ山 部落	不 明	猪ノ山部落区長
	上吉野池	高田東部	上越市大字上吉野	利用者 共同	約100年前	保倉土地改良区 理事 長
	長岡池	〃	〃 長岡	長岡部落	明治初期	長岡部落長
	小泉池	〃	〃 小泉	小泉部落	〃	小泉部落長
	新保の池	〃	〃 北新保	横曽根 町内会長	明治10年	中江土地改良区 理事 長
	四斗溜	〃	〃 横曽根	〃	大正10年	〃
	観音池	高田西部	〃 飯	飯部落	明治10年	稻荷中江土地 改良区理事 長
	入りの田池	〃	〃 下馬場	下馬場 部落	約100年前	下馬場部落長
	蓮 沼	〃	〃 愛宕国府	用水組合	約260年前	用水組合長
	長間池	〃	〃 五智国府	〃	〃	〃
	星高池	〃	〃 愛宕国府	〃	〃	〃
	大沢池	〃	〃 滝寺	個 人	明治12年	稻荷中江土地 改良区理事 長
	大熊谷池	〃	〃 岩木	利用者 共同	明治2年	代表 桂 一郎
	梶山池	〃	〃 滝寺	個 人	明治12年	稻荷中江土地 改良区理事 長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	30.0	土堰堤	20,000	5.0	30.0	異状なし	
〃	24.0	〃	60,000	8.7	47.0	池敷より漏水	S 30 改修
〃	12.0	〃	13,000	4.0	30.0	異状なし	
〃	12.0	〃	16,000	1.5	30.0	堤体より漏水	
〃	55.0	〃	88,000	2.0	650.0	余水吐なし	
〃	18.0	〃	11,000	2.0	460.0	堤体一部沈下 堤体より漏水	
〃	20.0	〃	14,000	2.0	780.0	堤体法面侵食 堤体より漏水	
〃	20.0	〃	15,000	2.0	50.0	異状なし	
〃	60.0	〃	40,000	3.0	120.0	〃	
〃	75.0	〃	28,000	4.5	60.0	〃	
〃	28.0	〃	28,000	6.0	60.0	〃	S 26 全面改修
〃	25.0	〃	72,000	4.0	70.0	底樋破損(ひび 割れ) 堤体より漏水	
〃	35.0	〃	12,000	7.0	25.0	余水吐なし 底樋より漏水	
〃	50.0	〃	10,000	5.0	30.0	異状なし	
〃	2.0	〃	16,000	4.0	30.0	〃	
〃	8.0	〃	80,300	15.0	60.0	〃	
〃	2.0	〃	15,000	4.0	30.0	〃	

整理 番号	名 称	利水現況 区 名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	かに沢1号池	高田西部	上越市大字大豆	利用者 共 同	明治4年	稻荷中江土地 改良区理事長
	船橋池	〃	〃 滝寺	個 人	明治8年	〃
	山王堂池	〃	〃 岩木	利用者 共 同	明治7年	〃
	大谷池	〃	〃 東吉尾	東吉尾 町内会長	宝歴元年	東吉尾町内会長
	横谷池	〃	〃 西戸野	利用者 共 同	大正6年	代表 丸山直一郎
	第2調整池	〃	〃 円原	新潟県	昭和43年	谷浜土地 改良区理事長
	第3 〃	〃	〃 吉浦	〃	〃	〃
	大溜1号	〃	〃 下宇山	名立小泊 部 落	大正12年	名立小浜部落長
	第2号溜池	〃	〃 〃	〃	明治末期	〃
	第3号溜池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	蓮池	柏 崎	刈羽郡 刈羽村大字枯木	部 落	不 明	枯木部落
	菱池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	滝の入池	〃	〃 〃 赤田町方	〃	〃	赤田町方部落
	松ヶ崎池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	十二崎池	〃	〃 〃 赤田北方	〃	〃	赤田北方部落
	上池	〃	〃 〃 井岡	刈羽村	昭和43年	井岡部落
	新池	〃	〃 〃 刈羽	新潟県	昭和54~57	刈羽部落

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
農業用	30.0	土堰堤	75,000	4.5	60.0	異常なし	
〃	6.0	〃	18,000	7.0	30.0	〃	
〃	14.0	〃	85,000	14.0	60.0	〃	S39 全面改修
〃	5.0	〃	49,600	12.0	6.0	S60 堤体被災復旧中	
〃	5.0	〃	23,800	10.0	50.0	取水施設不備	
〃	30.0	〃	10,400	7.0	33.0	堤体より漏水	
〃	15.0	〃	49,600	10.0	58.0	異常なし	
主用水	10.2	〃	35,000	12.7	81.0	良 好	S59 年度改良 パイプライン
〃	} 5.1	〃	15,900	5.6	40.0	〃	S57 年度改良 パイプライン
〃		〃	12,200	6.2	38.0	〃	S56 年度改良 パイプライン
かんがい	13	〃	44,000	3.0	202	堤体より漏水	
〃	13	〃	15,000	2.0	140	〃	
〃	19	〃	22,000	5.0	50	土砂堆積	
〃	15	〃	43,000	2.4	155	〃	
〃	9	〃	22,000	2.0	50	満水にならない	
〃	8	〃	22,000	2.0	100	土砂堆積	
〃	38	〃	38,000	6.8	93	〃	

整理 番号	名 称	利水現況 図 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	大 池	柏 崎	刈羽郡 西山町大字長嶺	長嶺部落	大正末期	長嶺部落長
	新 池	〃	〃 坂田	坂田部落	〃	坂田部落長
	新 溜 池	高田東部	東頸城郡 浦川原村大字今熊	今熊部落	明治5年	代 表 五十嵐義信
	丸 山 池	〃	〃 〃	〃	明治元年	〃
	紫田下池	〃	〃 飯室	飯室部落	明治40年	代 表 山崎亮造
	紫田上池	〃	〃 〃	〃	明治40年	〃
	円 道 池	〃	〃 山木	山木部落	明治初期	代 表 星野武雄
	刈 安 池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	長 坂 池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	鍋 立 池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	沢 の 入 池	〃	〃 桜島	桜島部落	明治3年	代 表 横山孔一
	大 池	〃	〃 菱田	菱田部落	明治2年	大 字 区 長
	有 島 池	〃	〃 有島	個 人	明治初期	〃
	平 池	〃	〃 釜淵	釜淵部落	大正7年	〃
	ビ ボ	松之山温泉	〃 松代町大字小池	共 同	明治初期	小池農家組合
	鼻 毛 の 池	〃	〃 大島村大字牛ヶ鼻	牛ヶ鼻 部 落	明治2年	部 落 長
	田 麦 の 池	岡野町	〃 田麦	利 用 者 同 共	明治40年	内 山 久 治

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
補用水	30	矢板堰堤	72,000	2.0	136		
主用水	12	コンクリ ト 堰 堤	10,000	5.0	51		
〃	6.0	土 堰 堤	20,000	3.0	160.0		
〃	2.0	〃	10,000	3.0	51.0		
〃	} 30.4	〃	18,000	3.4	170.0	S58~62で堤体 取水装置改修中	
〃		〃	15,000	4.0	113.0	〃	
〃	38.0	〃	21,000	5.5	140.0		
〃	} 13.0	〃	28,000	5.2	99.0	堤体取水装置不 良	
〃		〃	17,000	3.6	18.0		
〃	5.0	〃	20,000	5.3	51.0		
〃	16.0	〃	20,000	5.2	50.0	堤体取水装置不 良	
〃	10.0	〃	18,000	5.3	74.0	〃	
〃	15.0	〃	30,000	12.0	44.0		
〃	6.8	〃	23,000	10.0	50.0	堤体取水装置不 良	
用水補給	20	〃	30,000	5	67	土砂堆積	
用 水	1.4	〃	16,000	3.0	15.0		
〃	2.5	〃	10,000	3.0	30.0		

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	日影の溜	岡野町	東頸城郡 大島村大字田麦	利用者 共 同	大正5年	内山森一
	境 沢	高田東部	〃 牧村大字宮口	大字宮口	—	宮口区長
	山 田	〃	〃 〃 東松ノ木	長瀬義信	—	長瀬義信
	大 池	〃	〃 〃 池舟	利用組合	—	保坂昭映
	新 池	〃	〃 〃 川井沢	〃	—	太田吉文
	大月大池	〃	〃 〃 大月	〃	—	今井正照
	平方第1	〃	〃 〃 平方	牧 村	—	平方区長
	鴨屋敷	〃	〃 〃 柳島	大字柳島	—	柳島区長
	中 道	〃	〃 〃 小川	利用組合	—	近藤万吉
	布付場	〃	〃 〃 国川	〃	—	中条区長
	本 城	〃	〃 〃 今清水	〃	—	鷺尾区長
	大 池	〃	〃 〃 高尾	大字高尾	—	高尾区長
	〃	〃	〃 〃 棚広	大字棚広	—	利用組合
	〃	〃	〃 〃 〃	〃	—	〃
	菅谷内池	岡野町	中頸城郡 柿崎町大字南黒岩	個 人	明治30年	重原義衛
	明生池	柿 崎	〃 〃 〃	〃	〃	重原貢
	村中池	〃	〃 〃 下牧	下牧部落	不 明	下牧部落長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
用 水	2.0	土 堰 堤	12,000	5.0	32.0		
〃	20.0	〃	32,400	11.0	85.0		
〃	3.6	〃	19,800	7.5	38.0	取水装置不良	
〃	1.1	〃	66,000	6.0	80.0	堤体, 取水余水吐不良	
〃	2.0	〃	10,800	3.6	40.0	取水, 余水吐不良	
〃	2.5	〃	10,000	3.0	18.0	堤体不良 漏水あり	
〃	8.5	〃	10,100	4.5	113.5		
〃	7.5	〃	13,500	10.0	54.0		
〃	2.6	〃	10,500	8.7	67.0	堤体不良	
〃	2.7	〃	12,000	6.0	34.0	堤体取水不良	
〃	8.1	〃	18,000	3.0	81.0		
〃	9.5	〃	21,000	7.0	48.0	余水吐不良	
〃	75.0	〃	30,000	4.5	36.0		
〃	12.5	〃	16,000	3.0	63.0		
農 業 用	1.0	〃	15,000	5.0	40.0	異状なし	
〃	1.0	〃	10,000	5.0	30.0	〃	
〃	1.0	〃	13,000	10.0	20.0	〃	S57堤体, 取水施設改修

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	午房谷池	柿 崎	中頸城郡 柿崎町大字米山寺	長面新田 耕作組合	不 明	長 面 新 田 耕 作 組 合 長
	郷ヶ入下池	〃	〃 岩野	利 用 者 共 同	〃	利 用 者 共 同
	大明沢池	〃	〃 下小野	下 小 野 部 落	〃	下 小 野 部 落 長
	新田新田池	〃	〃 百木	百木部落	〃	百 木 部 落 長
	経 館	〃	〃 山谷	山谷部落	明 治 以 前	山 谷 部 落 長
	堤ノ木池	〃	〃 アミダセ	アミダセ 部 落	〃	アミダセ部 落 長
	瀧 谷 池	〃	〃 山谷	山谷部落	〃	山 谷 部 落 長
	大 提 池	〃	〃 〃	〃	〃	柿 崎 町 土 地 改 良 区 理 事 長
	坂 田 池	〃	〃 坂田新田	坂田新田 部 落	〃	坂 田 新 田 部 落 長
	蜘蛛ヶ池	〃	〃 大瀧町大字蜘蛛ヶ池	瀧 町 村 水 理 組 合	不 明	大 瀧 町 土 地 改 良 区 理 事 長
	三 郎 面 溜	〃	〃 頸城村大字玄僧	玄僧部落	〃	玄 僧 部 落 長
	宮ノ入溜	〃	〃 矢住	矢住部落	〃	矢 住 部 落 長
	天ヶ谷溜	〃	〃 大蒲生田	大蒲生田 部 落	〃	大 蒲 生 田 部 落 長
	西蒲生田溜	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	瀧 田 溜	〃	〃 両僧田	下 増 田 耕 地 整 理 組 合	明 治 4 5 年	両 増 田 支 流 用 水 組 合 長
	深 田 溜	〃	〃 吉川町大字尾神	尾神部落	明 治	尾 神 部 落 長
	芝 峰 溜	〃	〃 〃	〃	〃	山 本 治 男

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
農 業 用	4.0	土 堰 堤	16,000	4.0	20.0	堤体より漏水	
〃	5.0	〃	18,000	7.0	38.0	異状なし	
〃	40.0	〃	60,000	6.0	30.0	〃	
〃	1.0	〃	77,000	14.0	40.0	堤体より漏水 満水しない	
〃	3.0	〃	17,000	4.0	50.0	堤体より漏水	
〃	14.0	〃	12,000	5.0	50.0	〃	
〃	4.0	〃	38,000	4.0	100.0	異状なし	S 58堤体改修
〃	14.0	〃	35,000	4.1	115.0	〃	S 56全面改修
〃	50.0	〃	70,000	1.5	50.0	〃	
〃	15.0	〃	98,000	1.0	300.0	土砂堆積	
〃	13.0	〃	10,000	4.0	62.0	堤体より漏水	S 36斜面改修
〃	12.0	〃	12,000	5.0	62.5	異状なし	S 40取水施設改修 S 58堤体改修
〃	17.0	〃	23,000	5.0	66.0	〃	S 57全面改修
〃	12.0	〃	49,000	5.5	73.0	〃	S 49取水施設改修
〃	90.0	〃	46,000	2.0	778.0	〃	S 57堤体被災復旧
〃	12.0	〃	27,000	9.0	78.0	〃	S 44全面被災復旧
〃	1.0	〃	10,000	6.0	53.4	堤体より漏水	

整理 番号	名 称	利水現況 名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	浅小島溜	柿 崎	中頸城郡 吉川町大字吉井	吉井部落	昭和2年	吉井部落長
	猿田溜(下)	〃	〃 〃	上尻部落	明治以前	吉川土地 改良区理事長
	〃 (上)	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	六露谷溜	〃	〃 下小沢	泉谷部落	〃	〃
	南沢溜	〃	〃 川崎	川崎部落	〃	〃
	寺沢池	〃	〃 東田中	東田中 部落	〃	〃
	牛山溜	〃	〃 天林寺	天林寺 部落	〃	〃
	仲伝尻上池	〃	〃 〃	〃	明治	〃
	〃 下池	〃	〃 〃	〃	明治以前	〃
	三反田池	〃	〃 下中条	下中条 部落	〃	〃
	八十刈溜	〃	〃 福平	福平部落	〃	〃
	前池	〃	〃 小苗代	小苗代 部落	明治	〃
	代石溜	〃	〃 代石	代石部落	明治以前	〃
	杉の谷溜	〃	〃 道之下	道之下 部落	明治	〃
	六角溜	〃	〃 下町	下町部落	〃	〃
	場々谷地溜	〃	〃 原之町	原之町 部落	〃	〃
	上割溜	〃	〃 山方	山方部落	〃	旭土地改良区 理事長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	8.0	土堰堤	10,000	5.5	35.0	堤体より漏水	
〃	30.0	〃	25,000	7.8	57.0	異状なし	S12堤体改修 S33取水施設被災復旧
〃	30.0	〃	13,000	4.5	48.3	〃	S39取水施設改修
〃	11.0	〃	12,300	7.2	65.0	堤体漏水のため S58～改修中	
〃	15.0	〃	52,500	8.0	84.0	異状なし	S44余水吐, 取水 施設改修 S58堤体被災復旧
〃	10.0	〃	20,000	7.0	53.0	取水施設不良	
〃	25.0	〃	36,000	6.6	76.8	S59堤体被災復 旧中	S8全面改修
〃	25.0	〃	28,000	3.2	49.0	異状なし	S48 〃
〃	25.0	〃	10,000	4.5	31.8	〃	
〃	13.0	〃	10,000	1.9	53.0	堤体法面侵食 堤体より漏水	
〃	6.0	〃	11,000	8.0	38.0	〃	S33取水施設改修
〃	16.0	〃	66,000	3.0	119.0	異状なし	S51取水施設改修 S53堤体改修
〃	18.0	〃	30,000	4.0	56.0	堤体一部沈下	S13取水施設改修 S14堤体改修
〃	12.0	〃	30,000	6.6	71.0	異状なし	S54全面改修
〃	25.0	〃	16,000	5.4	53.0	取水施設より漏 水	S35余水吐 取水施設改修
〃	40.0	〃	30,000	2.4	126.4	土砂堆積	S43堤体取水施設 改修
〃	49.0	〃	80,000	7.0	131.0	異状なし	S49全面改修

整理 番号	名 称	利水現況 図 名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	柿 谷 溜	柿 崎	中頸城郡 吉川町大字頭法寺	個 人	明 治 2 年	吉 川 土 地 改 良 区 理 事 長
	鹿 島 溜	〃	〃 大乘寺	大 乘 寺 部 落	明 治	〃
	弓 取 溜	〃	〃 山方	山方部落	〃	旭 土 地 改 良 区 理 事 長
	金 剛 寺 溜	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	新 溜	〃	〃 町田	町田部落	〃	〃
	獅 子 頭 溜	〃	〃 山方	山方部落	〃	〃
	カ ラ ド 溜	〃	〃 竹直	竹直部落	〃	吉 川 土 地 改 良 区 理 事 長
	上 田 尻 溜	〃	〃 田尻	田尻部落	〃	旭 土 地 改 良 区 理 事 長
	仏 供 田 溜	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	く つ わ 池	〃	〃 竹直	竹直部落	〃	吉 川 土 地 改 良 区 理 事 長
	才 ケ 窪 溜	〃	〃 梶	梶 部 落	昭 和 8 年	旭 土 地 改 良 区 理 事 長
	東 仮 堤 溜	〃	〃 西野島	西 野 島 部 落	〃	〃
	矢 住 境 溜	〃	〃 町田	町田部落	明 治	〃
	イ モ リ 池	妙 高 山	妙高高原町大字関川	田口部落	〃	田 口 部 落 区 長
	寿 池	〃	〃 中郷村大字片貝	不 明	不 明	中 郷 村 長
	松 ケ 峰 溜池	〃	〃 江口新田	中 郷 村	明 治 3 5 年	〃
	赤 池	飯 山	〃 妙高村大字樽本丙	上 樽 本 部 落	不 明	上 樽 本 部 落 長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	3.0	土堰堤	12,000	9.3	60.0	底樋断面不足	S31取水施設改修
〃	30.0	〃	15,000	3.5	124.0	堤体より漏水, 取水施設不良, 余水吐不備のため S60～改修中	
〃	7.0	〃	16,000	7.5	53.0	異状なし	S52全面改修
〃	15.0	〃	20,000	6.0	80.0	〃	S42堤体, 取水施設改修
〃	123.0	〃	65,000	7.6	68.0	〃	S32全面改修
〃	55.0	〃	31,700	6.3	120.0	堤体より漏水, 余水吐断面不足のため S55～改修中	
〃	15.0	〃	20,000	3.0	127.0	堤体より漏水	
〃	42.0	〃	17,000	7.0	97.0	異状なし	S53全面改修
〃	20.0	〃	32,000	4.0	60.0	堤体より漏水	S46取水施設改修
〃	60.0	〃	81,000	5.0	107.5	異状なし	
〃	50.0	〃	32,500	4.2	175.0	堤体より漏水, 取水施設不良, 余水吐断面不足のため S54～改修中	
〃	4.0	〃	12,500	2.0	172.0	異状なし	S38堤体補修
〃	33.0	〃	38,000	1.5	450.0	土砂堆積	
〃	8.0	〃	12,300	1.0	200.0	〃	
〃	6.0	〃	12,000	8.0	53.0	堤体より浸水, 余水吐断面不足のため S59～改修中	
〃	60.0	〃	93,000	7.7	95.0	異状なし	
〃	4.0	コンクリート (重力式)	40,000	13.0	34.0	〃	S52堤体改修

整理 番号	名 称	利水現況 名 5万分1 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	菅 谷 池	飯 山	中頸城郡 板倉町大字上関田	上 関 田 部 落	明 治	上関田部落長
	水 戸 ノ 池	"	" 猿供養寺	猿供養寺 東 山 寺 部 落	"	猿供養寺部落長
	名 川 池	高 田 東 部	" 中四ツ屋	中四ツ屋 部 落	明 治 初 期	中四ツ屋部落長
	第 1 大 野 貯 水 池	"	" 大野新田	大野新田 部 落	"	大野新田部落長
	平 山 池	"	" 清里村大字梨平	梨平部落	不 明	梨 平 部 落 長
	菅 池	"	" 青柳	青柳部落	"	青 柳 部 落 長
	櫛 池	"	" "	"	"	"
	上 中 条 2 号 池	"	" 上中条	清 里 村	昭 和 5 6 年	上中条部落長
	駒 池	"	" 梨窪	梨窪部落	不 明	梨 窪 部 落 長
	長 池	"	" 沢	沢 野 落 東 部	"	長池水利組合 理 事 長
	築 池	"	" "	沢 部 落	"	沢 部 落 長
	岩 山 池	"	" 荒牧	個 人	"	佐 藤 忠 治
	岩谷 2 号池	"	" 上田島	"	"	清 水 音 治
	石 仏 池	"	" 上深沢	"	"	細 谷 潔
	岩 倉 池	"	" 荒牧	"	"	渡 辺 敏 夫
	岩谷 3 号池	"	" 上田島	"	"	篠 原 文 雄
	二 ツ 池	"	" 馬屋	馬屋部落	"	馬 屋 部 落 長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
農業用	20.0	土 堰 堤	41,000	9.0	60.0	堤体より漏水, 余水吐 断面不足のため S55 ~改修中	
〃	55.0	〃	39,000	9.0	45.0	満水しない (取水施設不良)	S15全面改修
〃	1.0	〃	18,200	5.0	100.0	堤体法面侵食 満水しない (堰体, 取水装 置より漏水)	
〃	19.0	〃	16,000	10.0	50.0	異状なし	S51堤体, 取水施 設改修
〃	30.0	〃	48,000	6.0	80.0	〃	
〃	50.0	〃	48,000	4.0	15.0	〃	S56取水施設被災 復旧
〃	50.0	〃	54,000	4.0	22.0	〃	
〃	14.0	〃	11,000	5.0	300.0	〃	
〃	5.0	〃	48,000	6.0	80.0	〃	
〃	42.0	〃	75,000	14.0	80.0	〃	S44全面改修 S47堤体改修 S52 〃
〃	10.0	〃	60,000	5.0	60.0	〃	
〃	3.0	〃	21,000	3.0	10.0	〃	
〃	4.0	〃	24,000	3.0	10.0	〃	
〃	5.0	〃	12,000	3.0	10.0	〃	
〃	3.0	〃	12,000	3.0	10.0	〃	
〃	5.0	〃	24,000	3.0	15.0	〃	
〃	2.0	〃	30,000	4.0	30.0	〃	

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1) 地形図名	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	谷 入 池	高 田 東 部	中頸城郡 清里村大字馬屋	馬屋部落	不 明	馬 屋 部 落 長
	岡 田 池	〃	〃	〃	〃	〃
	新 溜	〃	〃 三和村大字桑曾根	岡田部落	明 治 以 前	岡 田 部 落 長
	古 溜	〃	〃 払沢	払沢部落	〃	払 沢 部 落 長
	新 溜	〃	〃 山高津	山 高 津 部 落	〃	山 高 津 部 落 長
	上 池	〃	〃 〃	〃	〃	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
	下 池	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	新 溜	〃	〃 未野	未野部落	〃	未 野 部 落 長
	馬 喰 池	〃	〃 〃	〃	〃	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
	下 池	〃	〃 所山田	所 山 田 部 落	〃	所 山 田 部 落 長
	戸 沢 溜	〃	〃 大東	今保部落	〃	今 保 部 落 長
	古 溜	〃	〃 未野	未野部落	〃	未 野 部 落 長
	下 池	〃	〃 今保	今保部落	〃	今 保 部 落 長
	白 山 溜	〃	〃 未野	未野部落	〃	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
	下 池	〃	〃 島倉	島倉部落	〃	〃
	末 沢	〃	〃 大東	大東部落	〃	〃
	中 池	〃	〃 島倉	島倉部落	〃	〃

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	3.0	土堰堤	54,000	7.0	40.0	異常なし	
〃	25.0	〃	60,000	7.0	80.0	〃	
〃	80.0	〃	20,000	10.1	100.0	〃	S 47全面改修
〃	6.0	〃	22,500	6.0	56.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	5.0	〃	11,900	5.0	45.0	土砂堆積 堤体より漏水	
〃	66.0	〃	30,000	6.2	503.5	異常なし	S 53全面改修
〃	66.0	〃	40,000	5.0	236.0	〃	S 54 〃
〃	40.0	〃	25,000	6.0	60.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	40.0	〃	45,000	7.2	125.0	異常なし	S 43全面改修
〃	17.0	〃	15,000	4.0	165.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	60.0	〃	10,000	5.5	120.0	異常なし	
〃	10.0	〃	30,000	6.0	100.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	32.0	〃	23,000	4.5	642.0	余水吐及び堤体 より漏水	
〃	40.0	〃	45,000	8.0	200.0	異常なし	S 59全面改修
〃	65.0	〃	70,000	5.9	310.0	〃	S 53 〃
〃	101.0	〃	85,000	13.0	191.0	堤体漏水, 取水 施設不良のため S 55~改修中	
〃	65.0	〃	10,000	1.5	220.0	異常なし	

整理 番号	名 称	利水現況 図名 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	神ノ沢池	高田東部	中頸城郡 三和村大字神田	神田部落	明治以前	神田部落長
	上 池	〃	〃 島倉	島倉部落	〃	島倉部落長
	二ツ池(上)	〃	〃 水吉	利 用 者 共 同	明治中期	代 表 板 倉 泰 治
	〃 (下)	〃	〃 〃	〃	昭和17年	〃
	稲 場 池	〃	〃 〃	東 部 用 水 組 合	明治初期	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
	古 溜(下)	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	新 溜(上)	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	吉 田 溜	〃	〃 越柳	越柳部落	明治以前	越柳部落長
	越 中 田 池	〃	〃 井ノ口	井ノ口 部 落	〃	井ノ口部落長
	蓮 池	〃	〃 島倉	島倉部落	〃	三 和 村 土 地 改 良 区 理 事 長
	新 溜	〃	〃 越柳	越柳部落	〃	越柳部落長
	沖 柳 堰	〃	〃 沖柳	沖柳部落	〃	沖柳部落長
	谷 内 池	〃	〃 島倉	浮島部落	〃	浮島部落長
	鴨 井 池	〃	〃 鴨井	鴨井部落	昭和5年	鴨井部落長
	新 溜	〃	〃 本郷	本郷部落	明治以前	本郷部落長
	マ チ 沢	〃	〃 錦	錦 部 落	〃	錦 部 落 長
	大 池	〃	〃 本郷	本郷部落	〃	本郷部落長

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	64.0	土堰堤	32,000	5.0	50.0	異状なし	S44取水施設余水吐改修
〃	65.0	〃	80,000	3.0	800.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	3.0	〃	24,000	6.0	40.0	〃	
〃	3.0	〃	18,000	8.0	45.0	〃	
〃	18.0	〃	36,000	8.0	100.0	余水吐断面不足	
〃	25.0	〃	32,000	8.5	60.0	異状なし	S42全面改修
〃	42.0	〃	32,000	10.0	60.0	〃	
〃	2.0	〃	14,700	2.5	200.0	〃	
〃	23.0	〃	30,000	4.5	280.0	余水吐断面不足 堤体より漏水	
〃	40.0	〃	10,000	4.0	67.0	異状なし	S58土砂吐 余水吐改修
〃	16.0	〃	26,400	2.5	721.0	〃	
〃	105.0	〃	70,000	3.8	700.0	取水施設不良	
〃	85.0	〃	59,000	1.0	10.0	異状なし	
〃	30.0	〃	21,000	2.0	300.0	土砂堆積 堤体より漏水	
〃	34.0	〃	10,700	2.0	126.0	余水吐なし	
〃	45.0	〃	10,000	3.0	100.0	堤体より漏水	
〃	34.0	〃	55,700	2.0	400.0	余水吐なし 堤体より漏水	

整理 番号	名 称	利水現況 図 (5万分1 地形図名)	所 在 地	事業主体	工事時期	管 理 者
	下 中 池	高 田 東 部	中頸城郡 三和村大字下中	下中部落	明 治 以 前	下 中 部 落 長
	天 神 溜	〃	〃 柳林	柳林部落	〃	柳 林 部 落 長
	布 目 溜	〃	〃 上広田	上 広 田 部 落	〃	上 広 田 部 落 長
	新 溜	〃	〃 野	野 部 落	〃	野 部 落 長
	岡本溜(上)	〃	〃 岡本	岡本部落	〃	岡 本 部 落 長
	〃 (下)	〃	〃 〃	〃	〃	〃
	古 溜	〃	〃 野	野 部 落	〃	野 部 落 長
	中 尾	高 田 西 部	西頸城郡 名立町大字名立大町	中野土地 改 良 区	昭 和 2 9 年	中 尾 用 水 組 合
	泉 田 大 溜	〃	〃 能生町大字高倉	能 生 町	昭 和 3 7 年	橋立寅次郎 外
	田 海 池	糸 魚 川	〃 青海町大字田海	田 海 用 水 組 合	不 明	田 海 用 水 組 合
	二の腰溜池	飯 山	飯山市旭大平	飯 山 市	昭 和 4 6 年	水 利 組 合
	滝の脇池	〃	〃 富倉伯平	〃	昭 和 4 9 年	〃
	親 の 原	白 馬 岳	北安曇郡 小谷村大字千国	長 野 県	昭 和 4 5 年	親 の 原 溜 水 会 管 理 委 員 会
	細 野	〃	〃 白馬村大字北城	白 馬 村	昭 和 2 2 年 ~ 2 3 年	白 馬 村

目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
農業用	40.0	土堰堤	81,000	9.0	400.0	余水吐なし 堤体より漏水	
〃	38.0	〃	48,700	2.5	1,098.0	〃	
〃	85.0	〃	18,700	2.0	650.0	〃	
〃	40.0	〃	48,000	4.0	780.0	〃	
〃	15.0	〃	11,000	2.0	840.0	〃	
〃	30.0	〃	18,000	2.0	640.0	〃	
〃	50.0	〃	51,000	2.0	313.0	〃	
補用水	8.4	〃	80,000	18.5	58.0	土砂堆積	
かんがい	12.0	〃	28,700	9.0	74.0	土砂流入により 堆積が進んでいる	県単老のため 堤体他改築
農業用	4.0	〃	25,000	3.0	80.0	良好	
かんがい	24.7	土堰堤	46,000	10.0	160.0		
〃	25.0	〃	19,000	10.0	34.0		
〃	45.0	〃	17,524	5.0	232.0	池敷より漏水	
農業用水	30.0	〃	14,050	3.6	288.0	導水路より漏水	

XII 下 水 道 資 料

XII. 1 下水道一覽表	275
---------------------	-----

XII. 1 下水道一覽表

対照番号	利用現況(地形図名5万分1)	水系名	該河川名	排水地点(放流)	事業者または事業名	計画目標年次	排水区域面積 ha	計画排水人口 人	計排水量 m ³ /day	排水施設			処理施設			備考
										施設の種類	規模	処理場名	処理方法	処理能力 晴天日平均 m ³ /day 雨天日平均 m ³ /day		
1	高田東部(柏崎)	鮎石川	鮎石川	柏崎市安政町	柏崎市	63	499.8	30,000	21,000	自然流下	-	柏崎市自然環境浄化センター	標準汚泥法	16,000	-	柏崎市公共下水道
2	高田西部(糸魚川)	海川	海川	糸魚川市竹ヶ花	糸魚川市	67	116	6,300	3,950	〃	-	糸魚川浄化センター	〃	4,700	-	糸魚川市公共下水道
3	高田東部・高田西部(高田真部・高田西部)	関川	関川	新井市大字広島	新井市	65	162.4	7,951	6,492	〃	-	新井市終末処理場	〃	5,120	-	新井市公共下水道
4	〃	〃	〃	上越市藤野新田	上越市	68	496	32,900	26,000	〃	-	上越市終末処理場	〃	20,290	-	上越市公共下水道
5	妙高山(妙高山)	〃	〃	中野城郡妙高々原町二坂露田切	妙高々原町	70	33	12,820	4,350	〃	-	赤倉浄化センター	回転板生物接觸法	3,260	-	妙高々原町特定環境保全公共下水道
6	高田西部(糸魚川)	能生川	能生川	西頸城郡能生町西浜町	能生町	67	88	4,800	3,500	〃	-	能生浄化センター	〃	2,625	-	能生町特定環境保全公共下水道
7	〃	八千川	八千川	青海町須沢	青海町	62	83	4,050	2,540	〃	-	青海浄化センター	〃	1,940	-	青海町公共下水道

XIII. 漁業權資料277

漁業法に基づく漁業権

(水系名) 河川名	漁業権名 (許可期間)	漁業の種類	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(鯖石川) 鯖石川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 こい 〃 ふな 〃 うぐい 〃	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	柏崎地内安政橋下 流端から上流の鯖 石川及びその支川 の区域	柏崎刈羽内 水面漁業協 同組合	柏崎市, 刈羽郡 刈羽村, 西山町, 高柳町及び東頸 城郡松代町
(鵜川) 鵜川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 こい 〃 ふな 〃 うぐい 〃	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	柏崎市地内八坂橋 下流端から上流の 鵜川及びその支川 の区域	柏崎刈羽内 水面漁業協 同組合	柏崎市
(柿崎川) 柿崎市	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 こい 〃 ふな 〃 うぐい 〃 いわな 〃 やまめ 〃	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	中頸城郡柿崎町大 字柿崎地内国鉄信 越線下り線鉄橋下 流端から上流の柿 崎川及びその支川 の区域。ただし、 柿崎川との合流点 から上流の吉川を 除く。	柿崎町内水 面漁業協同 組合	中頸城郡柿崎町
(関川) 関川及び 保倉川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 にじます 〃 いわな 〃 やまめ 〃	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	上越市地内関川と 保倉川との合流点 から上流の関川 (保倉川も含む) 及びその支川の新 潟県の区域(中頸 城郡妙高高原町大 字兼俣地内兼俣橋 上流端から上流水 沢川との合流点ま での関川及び永沢 川を除く)。ただ し、にじます漁業、 いわな漁業及びや まめ漁業にあって は、新井市窪松原 ツラマ地内矢代川	関川水系漁 業協同組合	中頸城郡妙高高 原町妙高村, 中 郷村, 板倉町, 清里村, 三和村, 頸城村, 新井市 東頸城郡安塚町, 浦川原村, 大島 村, 牧村, 松代 町, 松良山町及 び上越市(大字 長浜, 大字有間 川, 大字丹原, 大字鍋カ浦, 大 字吉浦, 大字茶 屋カ原, 大字西 戸野, 大字鍛冶 免分, 大字花立,

(水系名) 河川名	漁業権名 (期可期間)	漁業の種類	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(関川)				第二号堰堤上流端から上流の矢代川及びその支川の区域、中頸城郡妙高村大字関山地内片見川第一号堰堤上流端から上流の片見川及びその支川の区域、同郡妙高高原町大字杉野沢地内笹ヶ峰ダム上流端から上流の関川及びその支川の区域に限る。		大字中桑取、大字三伝、大字高住、大字下綱子、大字西山寺、大字小池、大字西鳥越、大字西横山、大字横畑、大字皆口、大字西谷内、大字北谷、大字土口、大字増沢、大字大淵、大字東吉尾、大字西吉尾、大字上宇山、大字下宇山、大字諏訪子、大字上綱子、大字中ノ俣、大字後谷を除く。))
(桑取川) 桑取川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 うぐい	6.16～11.30 1.1～12.31	上越市大字有間川地内国道8号線有間川橋下流端から上流の桑取川及びその支川の区域。	桑取川漁業 協同組合	上越市大字長浜、大字有間川、大字丹原、大字鍋カ原、大字吉原、大字茶屋カ原、大字西戸野、大字鍛冶免分、大字花立、大字中桑取、大字三伝、大字高住、大字下綱子、大字西山寺、大字小池、大字西鳥越、大字西横山、大字横畑、大字皆口、大字西谷内、大字北谷、大字土

(水系名) 河川名	漁業権名 (許可期間)	漁業の種類	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(桑取川)						口, 大字増沢, 大字大淵, 大字 東吉屋, 大字西 吉屋, 大字上宇 山, 大字下宇山, 大字諏訪子, 大 字綱子, 大字中 ノ俣, 大字後谷。
(能生川) 能生川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 うぐいク にじますク いわなク やまめク	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	西頸城郡能生町大 字能生地内国道8 号線能生大橋下流 端から下流30mの 線から上流の能生 川及びその支川の 区域。	能生内水面 漁業協同組 合	西頸城郡能生町
(早川) 早川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 うぐいク にじますク いわなク やまめク	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	次の基点第11号と キとを結んだ線か ら上流の早川及び その支川の区域。 ・基点第11号 糸 魚川市大字梶屋 敷地内早川左岸 護岸の下流端 ・キ 基点第11号 から51度30分の 線と対岸との交 差点。	糸魚川内水 面漁業協同 組合。	糸魚川市
(海川) 海川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 うぐいク にじますク いわなク やまめク	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	次の基点第12号と 基点第13号とを結 んだ線から上流の 海川及びその支川 の区域。 ・基点第12号 糸魚川市大字竹 ヶ花地内海岸護	糸魚川内水 面漁業協同 組合	糸魚川市

(水系名) 河川名	漁業権名 (許可期間)	漁業の種類	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(海川)				岸西端 (海川右岸) ・基点第13号 糸魚川市大字押 上地内海岸護岸 東端 (海川左岸)		
(姫川) 姫川	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ漁業 うぐいク にじますク いわなク やまめク	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	次の基点第14号と 基点第15号とを結 んだ線から上流の 姫川及びその支川 の新潟県の区域。 ただし、姫川と蒲 原沢との合流点か ら下流、糸魚川市 大字大所、長野県 北安曇郡小谷村、 大字鎌倉山地内国 鉄大糸線第6鉄橋 上流端と至る姫川 本川の区域を除く。 ・基点第14号 糸魚川市大字寺 島地内姫川港護 岸西端 (姫川右岸) ・基点第15号 西頸城郡青海町 大字須沢地内姫 川港護岸東端 (姫川左岸)	糸魚川内水 面漁業協同 組合	糸魚川市及び西 頸城郡青海町大 字須沢

(水系名) 河川名	漁業権名 (許可期間)	漁業の種類	漁業時期	業場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(姫川) 姫川上流	共同漁業権 (59.1.1～ 68.12.31)	あゆ 漁業 うぐい 〃 にじます 〃 いわな 〃 やまめ 〃	6.16～11.30 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31 1.1～12.31	糸魚川市大字大所、 長野県北安曇郡小 谷村大字鎌倉山地 内国鉄大糸線第6 鉄橋上流端から上 流浦原沢との合流 点までの姫川本川 の区域	糸魚川内水 面漁業組合	糸魚川市及び長 野県北安曇郡小 谷村
坂田池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	坂田池の全部	斉藤光次 外2名	中頸城郡柿崎町
長峰の池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	長峰の池の全部	北井義尚 外1名	中頸城郡吉川町
(柿崎川) 上割池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	上割池の全部	竹内次夫	中頸城郡吉川町
(柿崎川) 尊坊池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	尊坊池の全部	竹内次夫	中頸城郡吉川町
朝日池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	朝日池の全部	平沢清 外3名	中頸城郡大潟町
中谷池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養食業 ふな 〃	1.1～12.31 1.1～12.31	中谷池の全部	山田治作 外3名	中頸城郡大潟町
鶉ノ池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい養殖業	1.1～12.31	鶉ノ池の全部	小山定治 外2名	中頸城郡大潟町

(水系名) 河川名	漁業権名 (許可期間)	漁業の種類	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
(関川) 小池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい小割式 養殖業	1.1～12.31	次の基点第1号と 基点第2号とを結 んだ線の南の小池 の区域 ・基点第1号 新潟県漁場測標 第503号(中頸 城郡頸城村大字 花ヶ崎) ・基点第2号 新潟県漁場測標 第504号(中頸 城郡頸城村大字 花ヶ崎)	新保哲爾 外3名	中頸城郡頸城村
(関川) 大池	区画漁業権 (59.1.1～ 63.12.31)	こい小割式 養殖業	1.1～12.31	次の基点第3号と 基点第4号とを結 んだ線の南の大池 の区域 ・基点第3号 新潟県漁場測標 第501号(中頸 城郡頸城村大字 塔ヶ崎) ・基点第4号 新潟県漁場測標 第502号(中頸 城郡頸城村大字 塔ヶ崎)	井沢寿一 外2名	中頸城郡頸城村